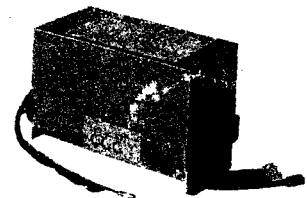
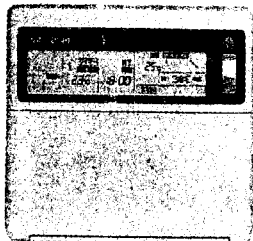
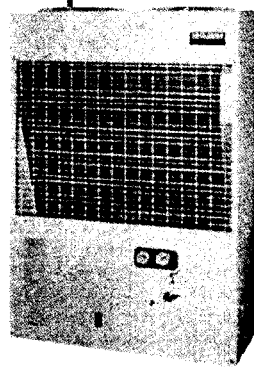
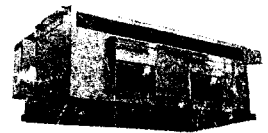
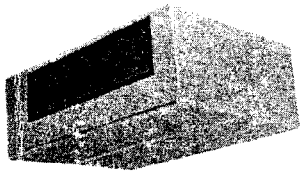


MITSUBISHI

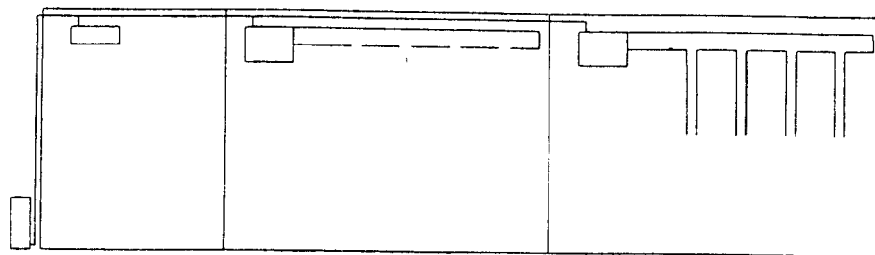
三菱電機 **スプリット式産業用パッケージエアコン** '95年度版

フリーコンボタイプ **PCTF・PETF** チャージレス同時運転タイプ **PCTS**

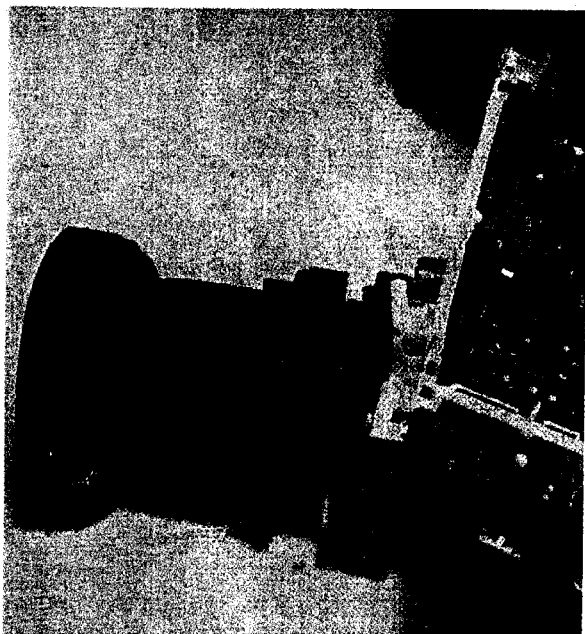
設計・工事・サービスマニュアル



MITSUBISHI 三菱電機 **産業用** パッケージエアコン



精密・電子



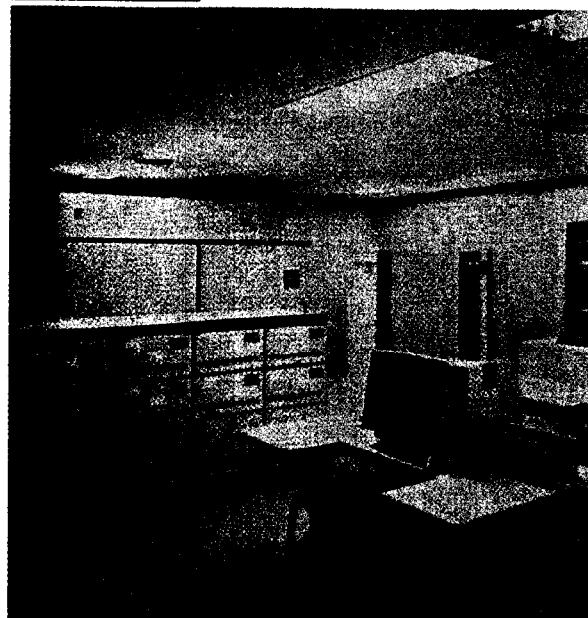
機械



印刷



情報・通信



産業界のあらゆるシーンに

産業の高度化とともに、生産工程における空調も、より厳密さが求められています。

また、生産工程により適正な空気条件、空調形態は異なり、それぞれに適正な空調設備が望まれます。

三菱電機 産業用パッケージエアコン フリーコンポタイプなら、これらのニーズに1システムで対応します。

産業界の多様なニーズに、三菱電機はフリーコンポーネントシステムでお応えします。

管 制



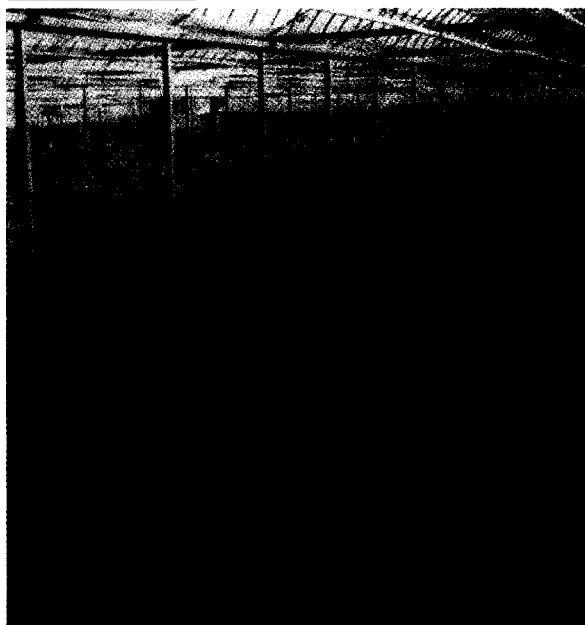
食 品



研究・分析



栽 培



MITSUBISHI

三菱 パッケージエアコン

安全のために必ず守ること

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

⚠警告

据え付けは、販売店または専門業者に依頼する。

ご自分で据付工事をされ不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

小部屋へ据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策をする。

万一冷媒が漏洩して限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。限界濃度を超えない対策については、お買上げの販売店にご相談ください。

空気清浄機・加湿器・暖房用電気ヒーターなどの別売品は、必ず当社指定の製品を使用し、取り付けは専門業者に依頼する。

ご自分で取り付けをされ不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

据付工事は、据付説明書に従って確実に行う。

据え付けに不備があると、火災・感電・水漏れ等の原因になります。

据え付けは、製品重量に十分耐える所に確実に行う。

強度が不足している場合は、製品の落下・転倒等によるケガの原因になります。

台風などの強風、地震等に備え、所定の取付工事を行う。

据付工事に不備があると、製品の落下・転倒等によるケガの原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格のある方が、『電気設備に関する技術基準』『内線規定』及び据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。

電源回路容量不足や施工不良があると、火災・感電等の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部に配線の外力が伝わらないよう確実に固定する。

接続や固定に不備があると、火災・感電等の原因になります。

配線は、パネルや端子カバーが浮き上がらないように整形し、パネルや端子カバーを確実に取り付ける。

パネルやカバーの取り付けに不備があると、端子接続部の発熱・火災・感電等の原因になります。

冷媒の加熱に注意する。

冷媒が火などに触れると分解して有毒ガスが発生し、中毒の原因になります。エアコン設置の密閉した部屋内で、溶接機などを使用しないでください。

お客様自身で分解・修理・移設はしない。

修理・設置等に不備があると、爆発・火災・感電・水漏れ等の原因になります。お買上げの販売店または専門業者にご相談ください。

⚠ 注意

アース工事を行う。

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースに不備があると、感電の原因になることがあります。

水気のある場所に設置する場合は、漏電ブレーカーを取り付ける。

漏電ブレーカーが取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所には設置しない。

万一ガスが漏れて製品の周囲にたまると、爆発の原因になることがあります。

ドレン配管工事は、据付説明書に従って確実に施工し、結露が生じないように断熱処理する。

配管工事に不備があると水漏れし、家財などをぬらす原因になることがあります。

室外機のファンガードを取り外さない。

ファンが露出し、ケガの原因になることがあります。

通信事業所・病院などに設置する場合は、ノイズに対する備えを十分に行う。

インバータ機器・自家発電器・医療機器・通信機器などによるエアコンの誤作動や、エアコン側からの影響により、医療機器・通信機器などの誤作動などの原因になることがあります。

食品・動植物・精密機器・美術品の保存等特殊用途については、確認の上使用する。

本来の用途以外に使用すると、品質低下等の原因になることがあります。お買上の販売店にご相談ください。

ブレーカーやヒューズは正しい容量のものを使用する。

針金や銅線を使用すると、火災や故障の原因になることがあります。

据付台などが傷んだ状態で放置しない。

製品の落下につながり、ケガの原因になることがあります。

特殊雰囲気中では使用しない。

機械油・塩分・湿気・粉塵の多い所、温泉地帯、硫化ガス・揮発性ガス・腐食性ガス等が充満している所、高周波加工機の近くなどに設置すると、故障の原因になることがあります。

圧縮機や冷媒配管などに素手で触れない。

冷媒の状態により高温あるいは低温になり、火傷・凍傷の原因になることがあります。

製品内部の金属エッジに素手で触れない。

ケガの原因になることがあります。

目次

I 製品紹介編

1. 製品コンセプトと設置例	2
2. システムの概要	6
3. 使用範囲	7

II 製品編

1. 製品概要	8
1.1 フリーコンポタイプの組合せ	8
1.2 チャージレス同時運転タイプ	22
1.3 別売部品	24
2. 外形寸法図	30
3. 電気配線図・運転フローチャート	36
4. 能力線図	62
5. グロス冷却能力線図	74
6. 能力補正	78
7. 冷媒回路図	79
8. 内部構造図	81
9. 騒音	82
10. 重心位置	84
11. 電気特性・制御機器の設定値	85
12. リモコンの使い方	87
12.1 各部の名称	87
12.2 使用方法と運転内容	88

III 機種選定編

1. 温湿度条件	91
2. 負荷計算	92
3. 機種選定方法（フリーコンポタイプ）	93
3.1 室内機同時運転の場合	93
3.2 室内機個別運転の場合	94

IV 据付工事編

1. 電気工事（システムの決定）	95
1.1 フリーコンポタイプ	95
(1) アドレスの決め方	95
(2) システム例	96
(3) 応用的な使い方	97
(4) 室内コントローラーのスイッチ設定	98
(5) リモコンのスイッチ設定	99
(6) システム起動方法	100
(7) 試運転	100
(8) 複数冷媒系統	101
1.2 チャージレスタイプ	103
(1) アドレスの決め方	103
(2) システム例	104
(3) 応用的な使い方	104
2. 据付工事	106
2.1 フリーコンポタイプ	106

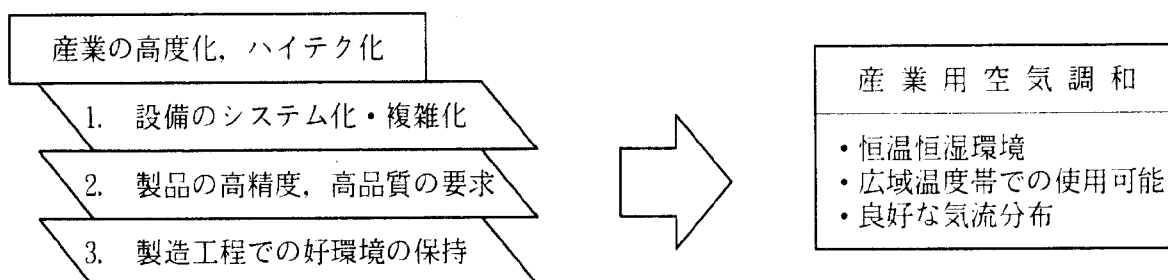
(1) 室内ユニット	106
(2) 室内ユニットへの室内コントローラーの組込方法	108
(3) 室内ユニットへのキャピラリーチューブの組込方法	111
(4) リモコンの取付	112
(5) ドレン配管工事	113
(6) 室外ユニット	114
2.2 チャージレスタイプ	119
(1) 室内ユニット	119
(2) 室内ユニットへの室内コントローラーの組込方法	120
(3) リモコンの取付	121
(4) ドレン配管工事	122
(5) 室外ユニット	123
3. 冷媒配管工事	128
3.1 フリーコンボタイプ	128
(1) 一般事項	128
(2) 冷媒配管制限	129
(3) 配管サイズ	130
(4) 気密試験	131
(5) 真空引き	132
(6) 冷媒の充填	133
3.2 チャージレスタイプ	134
(1) 一般事項	134
(2) 分岐管の取付 (PCTS-J200・265PMCの場合)	136
(3) 配管の接続	136
(4) 許容配管長と高低差	136
(5) 冷媒配管サイズ	137
(6) 冷媒の充填	137
4. 別売部品取付説明書	138
4.1 電気ヒータ組込	138
4.2 高性能フィルタ組込	147
4.3 プレナム室取付天吊ダクト形対応	152
4.4 吸込ダクトフランジ取付け天吊ダクト形対応	155
4.5 低外気補償部品取付	157

V 保守編

1. フリーコンボタイプ	159
1.1 保守点検	159
1.2 各部温度・圧力の目安	159
1.3 故障診断フローチャート	160
1.4 圧縮機のサービス	168
1.5 異常コードと要因	169
1.6 サーミスタ温度-抵抗値線図	169
1.7 サービススイッチSW02の設定とLEDモニター機能	170
2. チャージレス同時運転タイプ	171
2.1 保守点検	171
2.2 各部温度・圧力の目安	171
2.3 標準運転データ	172
2.4 異常コードと要因	173
2.5 サーミスタ温度-抵抗値線図	173
2.6 サービススイッチSW02の設定とLEDモニター機能	174

1. 製品紹介編

何故産業用空気調和か



1. 製品コンセプトと設置例

シリーズ説明 2シリーズ, 室内機3形態

シリーズ名	フリーコンポ	チャージレス同時運転
特長	室内外組合せ自由 7~30°CDB 異温度複数室に対応 昼夜異温度帯で使用可 配管長最大100m	簡易工事 12~30°CDB 室内外組合せ固定 配管長最大 50m
室内機形態	天吊直吹形	PCTF-J118~600P
	天吊ダクト形	PCTF-J112~603D
	天埋ダクト形	PETF-J106~584D
温度帯	高温H/中温M/低温L	中温M

基本コンセプト

シリーズ名	基本コンセプト
フリーコンポ	室内外組合わせフリーで設備設計に柔軟に対応〈産業界の多様なニーズに応える〉 1. 使用するシーンに合わせ最適室内機形態を選択 2. 低室温には室内機数を増やして対応する(着霜による能力低下防止) 3. 必要冷却能力に応じて室内機数を増減する
チャージレス同時運転タイプ	1. 中高温用 2. 室内ユニットの多数台設置が必要となる大空間での施工の省力化・省工事化 3. 強弱2段の風量制御で急速冷却と静粛性を実現

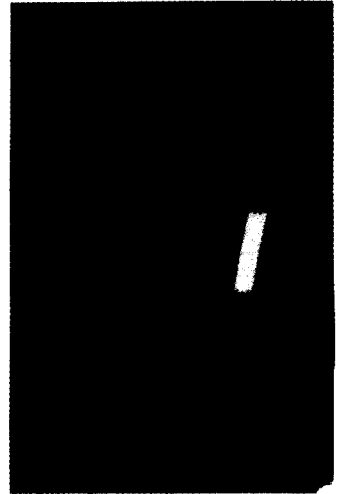
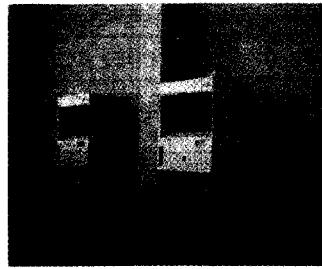
米の貯蔵

適温・適湿でおいしさそのままに保存

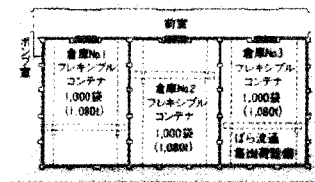
■用途：米の調湿、調湿

■機器：スプリット式パッケージエアコンPETTF-J375D
L形×3台

■概要：米穀倉庫には常温、準低温、低温の3種類があります。この中で最も優れているのが低温倉庫です。米は呼吸しているため、単純な冷却のみでは乾燥などの問題があり、湿度は約60～70%に、穀温（米そのものの温度）は12～14℃に保たなければなりません。保管時期は収穫期の9月から3～4月が量的に多く最大8月頃までとなります。したかつて、こうした条件を満たす機器が必要となるわけです。スプリット式パッケージエアコンPETTF形は天吊式ですので庫内スペースをとらず、自動運転で管理に手間がかかりません。信頼性の高い機器ですので安心して使用しています。



倉庫見取図



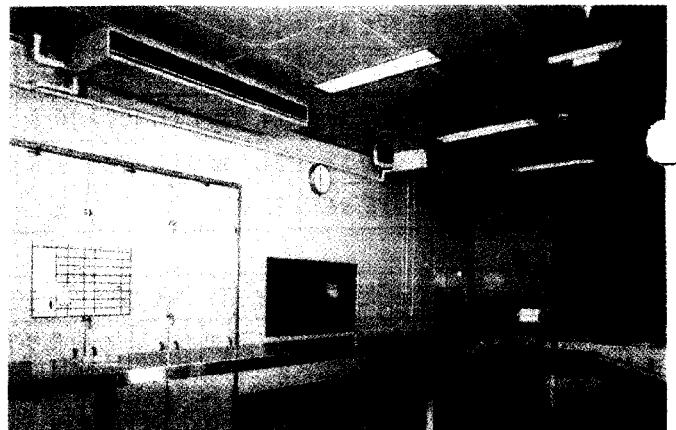
プロセスセンター

食品加工に最適な温・湿度を実現

■用途：食品加工処理室、包装室の空調

■機器：スプリット式パッケージエアコンPCTF-J265P
M形×2セット

■概要：原料の搬入から製品の搬出まで一貫したラインで、ハムの加工から青果物の加工販売まで行なっているプロセスセンターでは、食品の鮮度を維持しながら快適な作業空間をつくるためにスプリット式パッケージエアコンPCTF形を導入しました。年間を通じて、食品加工処理室や包装室において、食品加工に適した衛生的な低温空調（18℃）を実現しています。さらに運転音も静かで作業効率も向上しています。



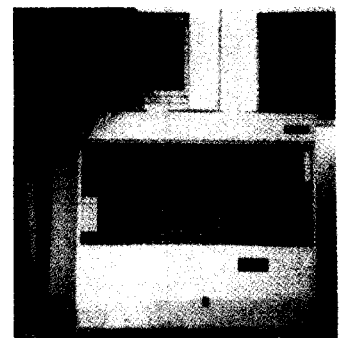
生花店

鮮度保持と快適な売場の演出

■用途：店内室の空調

■機器：スプリット式パッケージエアコンPCTF-J190P
M形

■概要：生花店では植物の品質を長く保持し、効率の良い店内設計で快適な環境をつくる必要があります。陽のあたる窓側のテラスに熱帯系の植物を配置したり、寒帯系植物の展示ショールームは冷却したりしなければなりません。スプリット式パッケージエアコンPCTF形は、寒帯系植物の展示ショールームの冷却に使用し、温度を15～22℃に制御して生花の鮮度を維持し、品質の安定化による収益の向上を図っています。また省スペースなので店内を有効に使えます。



フリーコンポのメリット

低温から高温まで使用する室内機は同一仕様です
フリーコンポですから、次のようなとき便利です

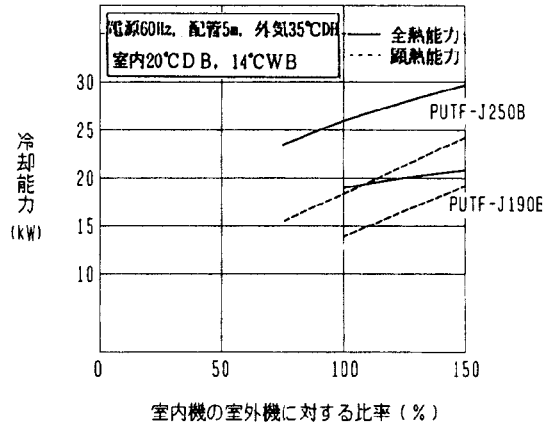
1 空調設備は最小限の選定をしたい

室内外組合せ変更により冷却能力を調整できますので負荷に合った機種選定が行えます

室内外組合せ変更時の冷却能力と機器コスト (例)

<条件: 電源60Hz, 室内20°CDB, 14°CWB, 外気35°CDB, 配管5m>

室外機	室内機×台数	全熱能力 (kW)	顕熱能力 (kW)	室内外機合わせた価格(円)
PUTF-J190B	PCT-J95PA x2	19.0	13.7	1,941
	" x3	20.9	16.9	2,309
PUTF-J250B	PCT-J95PA X2	23.6	15.8	2,371
	" x3	26.5	19.4	2,739
	" x4	29.8	24.0	3,107



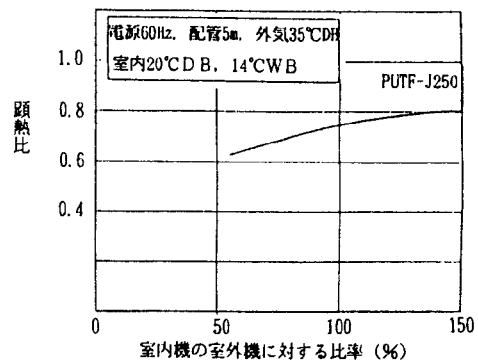
2 顕熱比を負荷にできるだけ合わせたい

室内機の増減により顕熱比をある程度調整できますので負荷に合った機種選定が行えます

室内外組合せ変更時の顕熱比 (例)

<条件: 電源60Hz, 室内20°CDB, 14°CWB, 外気35°CDB, 配管5m>

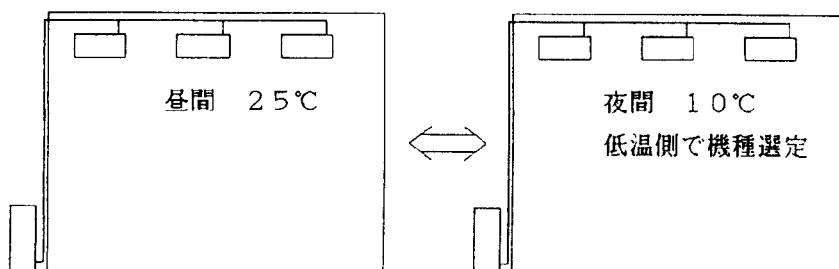
室外機	室内機×台数	全熱能力 (kW)	顕熱能力 (kW)	除湿量 (l/h)	顕熱比
PUTF-J250B	PCT-J95PA x2	23.6	15.8	11.2	0.67
	" x3	26.5	19.4	10.2	0.73
	" x4	29.8	24.0	8.4	0.81



3 昼と夜で設定温度を変更したい

植物栽培においては、昼夜の温度差により成長を促進します

また、食品加工場、生花店舗などでは夜間鮮度維持のため昼間より室温を下げる場合があります

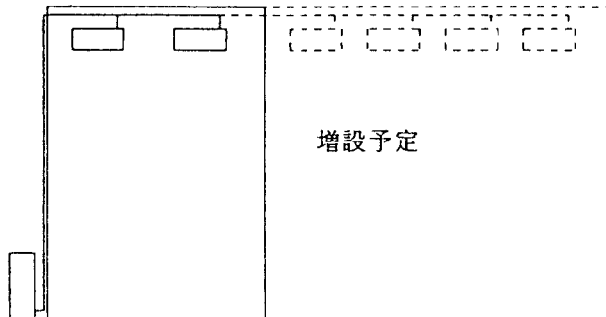


4 将来、工場拡張が予定されている場合

室外機は将来を見越して選定、室内機は現在の部屋に必要な台数のみ接続することができます

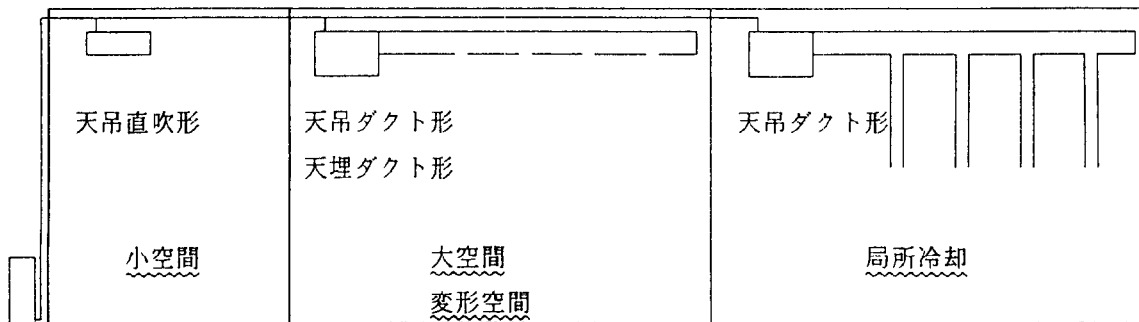
最少接続容量

温度帯	室内機の室外機に対する比率
H (15~24℃WB)	25%
M (10~24℃WB)	33%
L (5~13℃WB)	75%



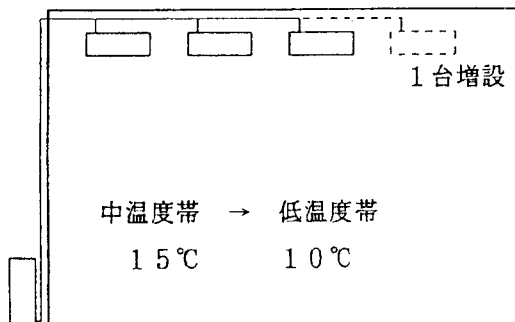
5 部屋の形態、負荷が異なる複数の部屋に使用したい

各部屋の形態、負荷に合わせて室内機の形態、容量を選択できます



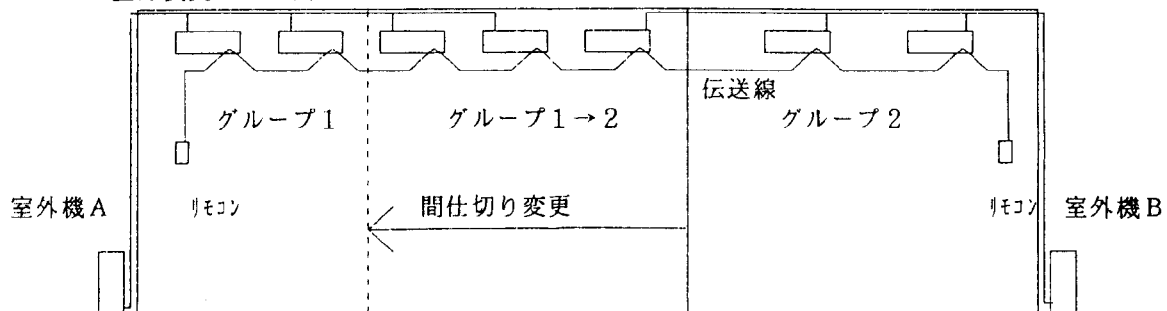
6 使用温度帯を変更したい (設備設計段階、使用中のリレイアウト)

使用する室温が低下する場合、室内機を増設するだけで対応できます



7 間仕切り変更したい (設備設計段階、使用中のリレイアウト)

グループ登録変更のみで簡単に対応できます



2. システムの概要

1. 用語の説明

- ・グループ…任意のリモコンで操作される室内機群とそのリモコンを同一グループとします。
- ・アドレス…機器（リモコン、室内コントローラー）の番地を示します。
3桁で構成され、100の位は機器の種類、10の位はグループ番号、1の位は連番で表します。
- ・親機…同一冷媒系統内の室内コントローラーのうち室外機異常信号の取込みを受持つ1台を親機と呼びます。
- ・伝送電源給電機…室内コントローラーのうち伝送用電源の供給を受持つ1台を伝送電源給電機と呼びます。

2. システムの制限

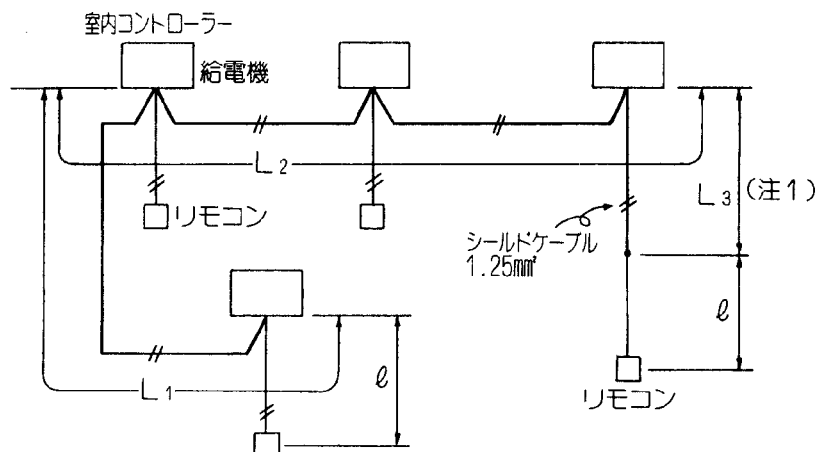
下記の範囲でご使用ください。

		制 限 内 容	
グループ数	室外機	室温15℃以下	1～2 ※
	J125～J500形	室温15℃以上	1～3 ※
リモコン	1～2 / グループ (2 → 2カ所リモコンの場合)		
冷媒系統	1～4		
室内コントローラー数	1～4 / 冷媒系統 ※		
室内機数	1～5 / 室内コントローラー ※		
伝送線	リモコン	ケーブルコードまたはケーブル径、1.25mm ² 、12m以下(10mは付属)	
	室内コントローラー間	シールドケーブル C.V.V.S 1.25mm ² 、総長 500m以下、給電機より 250m以下	
	ルームサーモセンサ配線	付属2芯ケーブル、12m以下	

※印部は室内外機組合せにより異なりますので詳細は組合せ表をご参照願います。

伝送線の制限

- 配線総延長 ($L_1 + L_2 + L_3$) …………… 500m以内
- 最遠配線長 ($L_2 + L_3$ または L_1) …………… 250m以内
- リモコン配線 (ℓ) …………… 12m以内



注1. リモコン配線が12mを超える場合は、超える部分を1.25mm²以上のシールドケーブルに変更し、「最遠配線長」制限250mの内数に加算してください。

3. 使用範囲

次の範囲でご使用ください。

項目	使用範囲												
室内条件	<p>各温度帯形名ごとに右図空気線図中の太線枠内でご使用ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>室内温・湿度範囲 (°CWB)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>Hシリーズ</td> <td>高温用</td> <td>15~24</td> </tr> <tr> <td>Mシリーズ</td> <td>中温用</td> <td>10~24</td> </tr> <tr> <td>Lシリーズ</td> <td>低温用</td> <td>5~13.5</td> </tr> </table> </div>	Hシリーズ	高温用	15~24	Mシリーズ	中温用	10~24	Lシリーズ	低温用	5~13.5			
Hシリーズ	高温用	15~24											
Mシリーズ	中温用	10~24											
Lシリーズ	低温用	5~13.5											
外気条件	<p>①フリーコンポ (PCTF-B形, PETF-B形) PUTF-J125・190・250の場合 / PUTF-J375・500Aの場合 (低外気保償回路部品(別売)組込時) 標準仕様…外気温 -15~43°CDB / 標準仕様…外気温 -5~43°CDB (…外気温 -15~13°CDB)</p> <p>②チャージレス同時運転タイプ (PCTS-B形) 標準仕様…外気温 -15~43°CDB</p>												
冷媒配管	<p>①フリーコンポタイプ (PCTF-B形, PETF-B形)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">冷媒配管長</td> </tr> <tr> <td>配管実長</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>相当長</td> <td>120m</td> </tr> </table> <p>(室外ユニットが下の場合) (室外ユニットが上の場合) (室内ユニット間)</p> <p>②チャージレス同時運転タイプ (PCTS-B形)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">冷媒配管長</td> </tr> <tr> <td>配管実長</td> <td>50m</td> </tr> <tr> <td>相当長</td> <td>70m</td> </tr> </table> <p>(室外ユニットが下の場合) (室外ユニットが上の場合) (室内ユニット間)</p>	冷媒配管長		配管実長	100m	相当長	120m	冷媒配管長		配管実長	50m	相当長	70m
冷媒配管長													
配管実長	100m												
相当長	120m												
冷媒配管長													
配管実長	50m												
相当長	70m												
電源電圧	<p>標準仕様</p> <p>①三相200V 50/60Hz (但し, PCT-P形室内ユニット) (単相200V 50/60Hz)</p> <p>②運転中の電圧…180~220V</p> <p>③始動時の最低電圧…160V以上(但し, PUTF-J375・500Aは180V以上)</p> <p>④相間電圧不平衡率…2%(4V)以内</p>												
その他	<p>次のような条件では使用できません。</p> <p>①腐蝕性雰囲気中</p> <p>②多湿(相対湿度85%以上)雰囲気中</p> <p>③油の飛沫する場所</p> <p>④可燃性ガス雰囲気中</p> <p>⑤塩害(耐塩仕様) [別途照会ください]</p>												

II 製品編

1. 製品概要

1.1 フリーコンボタイプの組合せ

(1) システム構成

この産業用パッケージエアコンは下記の製品群により構成されます。

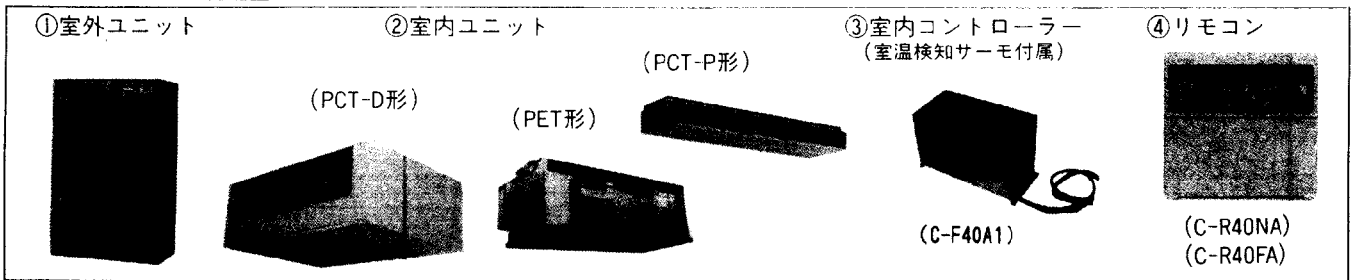
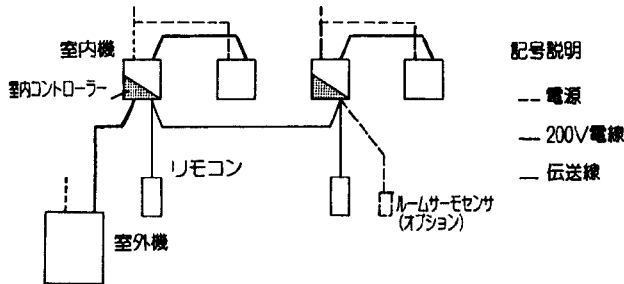
室外機	室内機		室内 コントローラ	リモコン	ルームサーモセンサ (オプション)
PUTF-J125 -J190 -J250 -J375 -J500	天 吊 形	直吹形	C-F40A1	C-R40FA (PCT-P用)	PAC-579TH (吸込ダクト 接続時専用)
		ダクト形			
	天埋形	PET-J190D -J250D -J375D		C-R40NA (PCT-D, PET-D用)	

機器の役割説明

リモコン : 運転操作、室温設定等を行います。

室内コントローラ : 代表室内機に組み込み、吸込空気温度を検知し室温調整を行います。

ルームサーモセンサ : 室内機の吸込空気温度が室温と大きく異なる場合に用います。



使用例

次のような使い方ができます。

室数	1 室		複数室	
運転形式	一括運転		個別運転	
冷媒系統	単一	複数	単一	複数
特徴	室温分布改善	危険分散	異温度設定 10deg以内	冷却能力室間調整 間仕切り変更対応
レイアウト				

記号説明

- 間仕切り
- 室内機
- リモコン
- 室外機
- 冷媒配管

注)

1. 本図は間仕切り毎の運転例を示しています。
2. リモコンは別途遠方にも取付可能です。

(2) システム組合せ

①室内・室外ユニットの組合せ表

形態	温度帯	システム形名	標準組合せ時 冷却能力(kW)	室外機	室内機							室内 コントローラ	リモコン	
					PCT-J48PA	PCT-J71PA	PCT-J95PA	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA			PET-J375DA
天 吊 直 吹 形	高 温	PCTF-J132PHB	11.8 / 13.2	PUTF-J125B	2~4	2	①, 2						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J200PHB	18.0 / 20.0	PUTF-J190B	3~6	②~4	2, 3						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J280PHB	25.0 / 28.0	PUTF-J250B	4~8	3~5	②~4						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J425PHB	37.5 / 42.5	PUTF-J375A	6~8	4~8	③~6						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J560PHB	50.0 / 56.0	PUTF-J500A	8	6~8	④~8						C-F40A ₁	C-R40FA
	中 温	PCTF-J125PMB	11.2 / 12.5	PUTF-J125B	3, 4	②, 3	2						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J190PMB	17.0 / 19.0	PUTF-J190B	4~6	3, 4	②, 3						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J265PMB	23.6 / 26.5	PUTF-J250B	6~8	4, 5	③, 4						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J375PMB	35.5 / 37.5	PUTF-J375A	8	6~8	④~6						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J530PMB	50.0 / 53.0	PUTF-J500A		8	⑥~8						C-F40A ₁	C-R40FA
	低 温	PCTF-J118PLB	11.2 / 11.8	PUTF-J125B	4	3	②						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J190PLB	17.0 / 19.0	PUTF-J190B	6	4	③						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J265PLB	22.4 / 26.5	PUTF-J250B	8	5	④						C-F40A ₁	C-R40FA
		PCTF-J400PLB	35.5 / 40.0	PUTF-J375A	-	8	⑥						C-F40A ₁	C-R40FA
PCTF-J530PLB		47.5 / 53.0	PUTF-J500A	--	--	⑧						C-F40A ₁	C-R40FA	
天 吊 ダ ク ト 形	高 温	PCTF-J132DHB	11.8 / 13.2	PUTF-J125B			①, 2	1					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J200DHB	18.0 / 20.0	PUTF-J190B			2, 3	①, 2					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J280DHB	25.0 / 28.0	PUTF-J250B			②~4	2, 3					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J400DHB	37.5 / 40.0	PUTF-J375A			3~6	②~4					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J560DHB	53.0 / 56.0	PUTF-J500A			4~8	③~6					C-F40A ₁	C-R40NA
	中 温	PCTF-J118DMB	11.2 / 11.8	PUTF-J125B			2	①					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J190DMB	17.0 / 19.0	PUTF-J190B			②, 3	2					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J265DMB	23.6 / 26.5	PUTF-J250B			3, 4	②, 3					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J375DMB	35.5 / 37.5	PUTF-J375A			4~6	③~5					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J530DMB	47.5 / 53.0	PUTF-J500A			6~8	④~6					C-F40A ₁	C-R40NA
	低 温	PCTF-J112DLB	10.5 / 11.2	PUTF-J125B			②	-					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J190DLB	16.0 / 19.0	PUTF-J190B			3	②					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J250DLB	23.6 / 25.0	PUTF-J250B			4	③					C-F40A ₁	C-R40NA
		PCTF-J375DLB	35.5 / 37.5	PUTF-J375A			6	⑤					C-F40A ₁	C-R40NA
PCTF-J500DLB		47.5 / 50.0	PUTF-J500A			8	⑥					C-F40A ₁	C-R40NA	
天 埋 ダ ク ト 形	高 温	PETF-J DRB	---	PUTF-J125B						1	-	-	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J DHB	---	PUTF-J190B						1	1	-	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J250DHB	23.6 / 25.0	PUTF-J250B						①, 2	1	1	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J400DHB	37.5 / 40.0	PUTF-J375A						2, 3	①, 2	1	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J560DHB	50.0 / 56.0	PUTF-J500A						2~4	2, 3	①, 2	C-F40A ₁	C-R40NA
	中 温	PETF-J DMB	---	PUTF-J125B						1	-	-	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J180DMB	16.0 / 18.0	PUTF-J190B						①	1	-	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J250DMB	22.4 / 25.0	PUTF-J250B						2	①	1	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J375DMB	35.5 / 37.5	PUTF-J375A						2, 3	2	①	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J500DMB	47.5 / 50.0	PUTF-J500A						3, 4	②, 3	2	C-F40A ₁	C-R40NA
	低 温	PETF-J106DLB	10.0 / 10.6	PUTF-J125B						①	-	-	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J200DLB	16.0 / 20.0	PUTF-J190B						2	1	①	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J250DLB	22.4 / 25.0	PUTF-J250B						2	-	①	C-F40A ₁	C-R40NA
		PETF-J375DLB	35.5 / 37.5	PUTF-J375A						3	3	②	C-F40A ₁	C-R40NA
PETF-J500DLB		45.0 / 50.0	PUTF-J500A						4	3	②	C-F40A ₁	C-R40NA	

1. 表中の数値は室内機が単一機種の場合の接続可能台数を示し、○印は標準組合せ時の接続台数を示します。
2. 室内コントローラおよびリモコンの接続可能台数は5頁「システムの制限」及び次頁の「機器の接続可能範囲」をご参照ください。
3. *天吊ダクト形は天井埋込でも使用できます。ただし吸込ダクト方式の場合は別売吸込ダクト部品を取付ける必要があります。
4. 上記以外の組合せについては別途ご照会ください。

② 機器の接続可能範囲

表の見方 上段 A-a A:室内コントローラー最大取付可能数 a:室内コントローラー1台当たりの必要最少室内機台数
 下段 B-b B:グループ最大可能数 b:グループ当たりの必要最少室内機台数

室外機	室内機	温度帯 台数	L (5~13.5°CWB)								M (10~21°CWB)								H (15~24°CWB)									
			1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8		
PUTF-J125B	PCT-J48PA					4-1 2-2																						
	PCT-J71PA				3-1 1-3								2-1 3-1									2-1						
	PCT-J95PA-DA			2-1 2-1									2-1 2-1								1-1 1-1	2-1						
	PCT-J125DA												1-1 1-1								1-1 1-1							
	PET-J1900A		1-1 1-1										1-1								1-1 1-1							
	PET-J2500A																											
	PET-J3750A																											
PUTF-J190B	PCT-J48PA								3-2 1-6					4-1 2-2	4-1 2-2	4-1 3-2						3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1	4-1 4-1			
	PCT-J71PA					4-1 1-4							3-1 3-1	4-1 4-1							2-1	3-1 3-1	4-1 4-1					
	PCT-J95PA-DA				3-1 1-3								2-1 2-1	3-1 3-1								2-1	3-1					
	PCT-J125DA			2-1 1-2									2-1 2-1								1-1 1-1	2-1						
	PET-J1900A			2-1 2-1									1-1 1-1								1-1 1-1							
	PET-J2500A		1-1 1-1										1-1 1-1								1-1 1-1							
	PET-J3750A		1-1 1-1																									
PUTF-J250B	PCT-J48PA																3-2 3-2	3-2 3-2	4-2 4-2				4-1 2-2	4-1 2-2	4-1 3-2	4-1 3-2	4-1 4-2	
	PCT-J71PA													4-1 2-2	4-1 2-2							3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1				
	PCT-J95PA-DA					4-1 2-2								3-1 3-1	4-1 4-1							2-1	3-1 3-1	4-1 4-1				
	PCT-J125DA				3-1 1-3									2-1 2-1	3-1 3-1							2-1	3-1					
	PET-J1900A			2-1 2-1										2-1 2-1							1-1 1-1	2-1						
	PET-J2500A													1-1 1-1							1-1 1-1							
	PET-J3750A		1-1 1-1											1-1 1-1							1-1 1-1							
PUTF-J375A	PCT-J48PA																								3-2 3-2	3-2 3-2	4-2 4-2	
	PCT-J71PA																3-2 3-2	3-2 3-2	4-2 4-2					4-1 2-2	4-1 2-2	4-1 3-2	4-1 3-2	
	PCT-J95PA-DA								3-2 2-3						4-1 2-2	4-1 2-2	3-2						3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1			
	PCT-J125DA					1-4 1-4	2-2 1-5							3-1 3-1	4-1 4-1	4-1						2-1	3-1 3-1	4-1 4-1				
	PET-J1900A				3-1 1-3									2-1 2-1	3-1 3-1							2-1	3-1					
	PET-J2500A			2-1 1-2										2-1 2-1							1-1 1-1							
	PET-J3750A			2-1 2-1										1-1 1-1							1-1 1-1							
PUTF-J500A	PCT-J48PA																									4-2 2-3		
	PCT-J71PA																									3-2 3-2	3-2 3-2	4-2 4-2
	PCT-J95PA-DA																								4-1 2-2	4-1 2-2	4-1 3-2	4-1 3-2
	PCT-J125DA														4-1 2-2	4-1 2-2	3-2						3-1 3-1	4-1 4-1	4-1 4-1			
	PET-J1900A					4-1 2-2								3-1 3-1	4-1 4-1							2-1	3-1 3-1	4-1 4-1				
	PET-J2500A				3-1 1-3									2-1 2-1	3-1 3-1							2-1	3-1					
	PET-J3750A			2-1 2-1										2-1 2-1							1-1 1-1	2-1						

注1. 取付可能最大数は室内機をほぼ均等に分担したときの値です。
 注2. 室内機取付組合せについては11頁の接続可能室内機の考え方にともなって選定ください。

③ 接続可能室内機の考え方

- 組合せ可能範囲の基本的な考え方を下表に示します。
但し、同種室内機の組合せではこの基準より外れるものも一部許容しております。（9頁組合せ表に示す）
- 室温20°CDB以上の場合、異容量・異種室内機の組合せは吹出空気温度にばらつきを生じますので原則禁止します。
- 異容量・異種室内機を組合せる場合、室内コントローラは室内機種毎にすくなくとも1個を設けてください。

室内機接続可能範囲

- 表中の数値は室外機馬力を100%としたときの室内機馬力の総和を示します。

項目	温度帯			制限理由
	低温L (5~13.5°CWB)	中温M (10~24°CWB)	高温H (15~24°CWB)	
通常乾球温度範囲	7~15°CDB	15~30°CDB	20~30°CDB	
室外機1台当たりの 接続可能室内機容量	150%	100~150%	75~150%	下限 アップロード時の着霜防止 上限 油戻り確保
1グループ当たりの 必要最少室内機容量	75%(150/2)	33%(100/3)	25%(75/3)	低温条件時の運転率確保
室内コントローラ1台当たりの 必要最少室内機容量	37.5%(150/4)	25%(100/4)	18.75%(75/4)	圧縮機低圧限界
注意事項	異種室内機の組合せにおいて、時間帯により室温20°CDB以上で使用する場合、この間、室内機吹出空気温度にばらつきを生じますのでご注意ください。		原則として異種室内機の組合せは禁止します。	

※グループとは、任意の1個のリモコンで操作される室内機群とそのリモコンを同じグループとします。

これに基づき室外機馬力毎の接続可能室内機容量を下表にまとめます。

室外機	項目	室内機容量の総和		
		高温H	中温M	低温L
J125形	室外機1台当り	95~190	125~190	190
	リモコン1台当り	48~190	48~190	95~190
	室内コントローラ1台当り	48~190	48~190	48~190
J190形	室外機1台当り	125~285	190~285	285
	リモコン1台当り	48~285	71~285	142~285
	室内コントローラ1台当り	48~285	48~285	71~285
J250形	室外機1台当り	190~375	250~375	375
	リモコン1台当り	71~375	95~375	190~375
	室内コントローラ1台当り	48~375	71~375	71~375
J375形	室外機1台当り	285~570	375~570	570
	リモコン1台当り	95~570	125~570	285~570
	室内コントローラ1台当り	71~570	95~570	142~570
J500形	室外機1台当り	375~750	500~750	750
	リモコン1台当り	125~750	190~750	375~750
	室内コントローラ1台当り	95~750	125~750	190~750

注. 室内機接続台数制限

室内コントローラ1台当たりの室内機接続台数は制御回路電流制限のため5台以下としてください。

④ 標準仕様

(a) 空冷式天吊直吹形

1) 高温H帯 <15~24°CWB>

セット 形式名		室外機		PUTF-J125B						圧縮機電動機出力 kW	送風機電動機出力 kW	始動電流 A	3.7	0.135	98/85
形式	数字	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力 kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数					
										室内 C-F	リモコン-R				
PCTF-J ○○○ PHB	132	PCT-J48PA ×2台*	室内	单相200V	11.8/13.2	40/40	0.28/0.34	1.4/1.8	99/94	0.14	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.74/0.69		4.3/5.4	15.1/16.9	82/93		2以下	2以下			
	135	PCT-J48PA ×3台	室内	单相200V	11.7/13.5	60/60	0.42/0.51	2.1/2.7	99/94	0.21	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.82/0.79		4.1/5.4	14.7/16.8	81/93		3以下	3以下			
	133	PCT-J48PA ×4台	室内	单相200V	11.5/13.3	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.87/0.85		4.1/5.4	14.7/16.8	82/93		4以下	4以下			
139	PCT-J71PA ×2台	室内	单相200V	12.1/13.9	54/54	0.32/0.40	1.8/2.0	89/98	0.14	C-F40A1	C-R40FA				
		室外	三相200V	0.80/0.77		4.1/5.4	14.7/16.8	81/93		2以下	2以下				
PCTF-J ○○○ DHB	132	PCT-J95PA ×1台*	室内	单相200V	11.8/13.2	40/40	0.27/0.33	1.4/1.7	96/97	0.14	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.73/0.68		4.3/5.4	15.1/16.9	82/93		1	1			
	133	PCT-J95PA ×2台	室内	单相200V	12.0/13.3	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.86/0.84		4.2/5.4	14.7/16.8	81/93		2以下	2以下			
	134	PCT-J125DA ×1台	室内	三相200V	11.8/13.2	32/32	0.42/0.50	1.3/1.5	91/96	0.25	C-F40A1	C-R40NA			
			室外	三相200V	0.71/0.68		4.3/5.4	15.1/16.9	82/93		1	1			
133	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	11.3/13.3	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	C-F40A1	C-R40NA				
		室外	三相200V	0.87/0.85		4.1/5.4	14.7/16.8	81/93		2以下	2以下				
134	PCT-J125DA ×1台	室内	三相200V	11.6/13.4	40/37	0.40/0.49	1.2/1.4	96/98	0.21	C-F40A1	C-R40NA				
		室外	三相200V	0.79/0.76		4.1/5.4	14.7/16.8	81/93		1	1				

セット 形式名		室外機		PUTF-J190B						圧縮機電動機出力 kW	送風機電動機出力 kW	始動電流 A	5.5	0.215	152/130
形式	数字	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力 kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数					
										室内 C-F	リモコン-R				
PCTF-J ○○○ PHB	212	PCT-J48PA ×3台*	室内	单相200V	19.0/21.2	60/60	0.42/0.51	2.1/2.7	99/94	0.21	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.72/0.67		6.5/7.9	22.6/24.9	83/91		3以下	3以下			
	228	PCT-J48PA ×4台	室内	单相200V	18.6/22.8	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.79/0.75		6.3/7.8	22.1/24.8	82/91		4以下	4以下			
	200	PCT-J71PA ×2台*	室内	单相200V	18.0/20.0	54/54	0.32/0.40	1.8/2.0	89/98	0.14	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.69/0.65		6.4/7.7	22.5/24.6	83/91		2以下	2以下			
226	PCT-J71PA ×3台	室内	单相200V	19.5/22.6	81/81	0.48/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	C-F40A1	C-R40FA				
		室外	三相200V	0.79/0.75		6.3/7.8	22.1/24.8	82/91		3以下	3以下				
PCTF-J ○○○ DHB	220	PCT-J95PA ×2台	室内	单相200V	18.7/22.0	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.78/0.74		6.3/7.8	22.1/24.8	82/91		2以下	2以下			
	218	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	18.6/21.8	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	C-F40A1	C-R40NA			
			室外	三相200V	0.79/0.75		6.3/7.8	22.1/24.8	82/91		2以下	2以下			
	200	PCT-J125DA ×1台*	室内	三相200V	18.0/20.0	40/37	0.40/0.49	1.2/1.4	96/98	0.21	C-F40A1	C-R40NA			
			室外	三相200V	0.66/0.64		6.4/7.6	22.3/24.3	82/91		1	1			
223	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	18.2/22.3	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	C-F40A1	C-R40NA				
		室外	三相200V	0.84/0.81		6.3/7.8	22.1/24.9	82/91		2以下	2以下				

セット 形式名		室外機		PUTF-J250B						圧縮機電動機出力 kW	送風機電動機出力 kW	始動電流 A	7.5	0.295	205/177
形式	数字	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力 kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数					
										室内 C-F	リモコン-R				
PCTF-J ○○○ PHB	280	PCT-J48PA ×4台*	室内	单相200V	25.0/28.0	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.71/0.67		8.9/11.0	31.4/33.4	82/95		4以下	2以下			
	300	PCT-J48PA ×5台	室内	单相200V	25.0/30.0	100/100	0.70/0.85	3.5/4.5	99/94	0.35	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.76/0.72		8.9/11.3	31.4/34.4	82/95		4以下	2以下			
	295	PCT-J48PA ×6台	室内	单相200V	24.9/29.5	120/120	0.84/1.02	4.2/5.4	99/94	0.42	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.80/0.77		8.9/11.3	31.4/34.4	82/95		2~4	3以下			
280	PCT-J71PA ×3台	室内	单相200V	26.5/28.0	81/81	0.48/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	C-F40A1	C-R40FA				
		室外	三相200V	0.71/0.67		8.9/11.0	31.4/33.5	82/95		3以下	3以下				
PCTF-J ○○○ DHB	303	PCT-J71PA ×4台	室内	单相200V	25.5/30.3	108/108	0.64/0.80	3.6/4.1	89/98	0.28	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.78/0.74		8.9/11.3	31.3/34.4	82/95		4以下	4以下			
	280	PCT-J95PA ×2台*	室内	单相200V	25.0/28.0	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.70/0.66		8.9/11.0	31.3/33.2	82/95		2以下	2以下			
	298	PCT-J95PA ×3台	室内	单相200V	25.2/29.8	120/120	0.81/0.99	4.2/5.1	96/97	0.42	C-F40A1	C-R40FA			
			室外	三相200V	0.80/0.76		8.9/11.3	31.4/34.4	82/95		3以下	3以下			
280	PCT-J95DA ×2台*	室内	三相200V	25.0/28.0	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	C-F40A1	C-R40NA				
		室外	三相200V	0.69/0.66		8.9/11.0	31.4/33.3	82/95		2以下	2以下				
296	PCT-J95DA ×3台	室内	三相200V	25.1/29.6	96/96	1.23/1.50	3.9/4.5	91/96	0.75	C-F40A1	C-R40NA				
		室外	三相200V	0.81/0.77		8.9/11.3	31.4/34.4	82/95		3以下	3以下				
309	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	25.9/30.9	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	C-F40A1	C-R40NA				
		室外	三相200V	0.77/0.72		8.9/11.3	31.3/34.4	82/95		2以下	2以下				

注1. 上記仕様書は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外吸込空気温度35°CDB、24°CWB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内側および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. PCT-J95DA、J125DAを直吹形で使用する場合は、各々別売「吹出しプレナム室」PAC-316PL、317PLを取付ける必要があります。上記仕様値はファンモータ結線を入結線の値を示します。

4. *印の組合せは室内側付属のバイパスキャピラリーチューブを現地にて取付ける必要があります。

セット 形式名		室外機		PUTF-J375A						圧縮機電動機出力 kW		11	
										送風機電動機出力 kW		0.39	
										始動電流 A		410/354	
形式	○ 数字	室内機 ×台数	電 源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力 率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F	接続数 室外 C-R		
PCTF-J ○○○ PHB	400	PCT-J71PA × 4台 *	室内 単相200V	37.5/40.0	108/108	0.64/0.80	3.6/4.1	89/98	0.28	C-F40A1	C-R40FA		
			室外 三相200V	0.67/0.65		16.3/19.3	61.1/63.1	77/89		4以下	2以下		
	450	PCT-J71PA × 5台	室内 単相200V	40.0/45.0	135/135	0.80/1.00	4.5/5.1	89/98	0.35	C-F40A1	C-R40FA		
			室外 三相200V	0.73/0.69		16.5/20.3	61.7/66.0	77/89		4以下	2以下		
	457	PCT-J71PA × 6台	室内 単相200V	41.1/45.7	162/162	0.96/1.20	5.4/6.1	89/98	0.42	C-F40A1	C-R40FA		
			室外 三相200V	0.77/0.74		16.5/20.6	61.8/66.6	77/89		2~4	3以下		
425	PCT-J95PA × 3台 *	室内 単相200V	37.5/42.5	120/120	0.81/0.99	4.2/5.1	96/97	0.42	C-F40A1	C-R40FA			
		室外 三相200V	0.68/0.66		16.4/19.6	61.4/63.7	77/89		3以下	3以下			
441	PCT-J95PA × 4台	室内 単相200V	39.6/44.1	160/160	1.08/1.32	5.6/6.8	96/97	0.56	C-F40A1	C-R40FA			
		室外 三相200V	0.76/0.73		16.5/20.6	61.8/66.6	77/89		4以下	4以下			
PCTF-J ○○○ DHB	425	PCT-J95DA × 3台 *	室内 三相200V	37.5/42.5	96/96	1.23/1.50	3.9/4.5	91/96	0.75	C-F40A1	C-R40NA		
			室外 三相200V	0.67/0.65		16.4/19.6	61.5/63.9	77/89		3以下	3以下		
	437	PCT-J95DA × 4台	室内 二相200V	39.3/43.7	128/128	1.64/2.00	5.2/6.0	91/96	1.00	C-F40A1	C-R40NA		
			室外 三相200V	0.77/0.74		16.5/20.6	61.8/66.6	77/89		4以下	4以下		
	400	PCT-J125DA × 2台 *	室内 三相200V	37.5/40.0	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	C-F40A1	C-R40NA		
			室外 三相200V	0.65/0.64		16.0/19.1	60.5/62.4	76/88		2以下	2以下		
441	PCT-J125DA × 3台	室内 三相200V	39.8/44.1	120/111	1.20/1.47	3.6/4.3	96/98	0.63	C-F40A1	C-R40NA			
		室外 二相200V	0.76/0.72		16.5/20.6	61.8/66.6	77/89		3以下	3以下			

セット 形式名		室外機		PUTF-J500A						圧縮機電動機出力 kW		15	
										送風機電動機出力 kW		0.585	
										始動電流 A		414/358	
形式	○ 数字	室内機 ×台数	電 源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力 率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F	接続数 室外 C-R		
PCTF-J ○○○ PHB	560	PCT-J95PA × 4台 *	室内 単相200V	50.0/56.0	160/160	1.08/1.32	5.6/6.8	96/97	0.56	C-F40A1	C-R40FA		
			室外 三相200V	0.68/0.66		23.0/26.5	82.1/86.4	81/89		4以下	2以下		
600	PCT-J95PA × 5台	室内 単相200V	53.0/60.0	200/200	1.35/1.65	7.0/8.5	96/97	0.70	C-F40A1	C-R40FA			
		室外 三相200V	0.75/0.71		23.2/28.6	82.6/93.3	81/89		4以下	2以下			
582	PCT-J95PA × 6台	室内 単相200V	52.8/58.2	240/240	1.62/1.98	8.4/10.2	96/97	0.84	C-F40A1	C-R40FA			
		室外 三相200V	0.79/0.76		23.2/28.7	82.6/93.4	81/89		2~4	3以下			
PCTF-J ○○○ DHB	560	PCT-J95DA × 4台 *	室内 三相200V	50.0/56.0	128/128	1.64/2.00	5.2/6.0	91/96	1.00	C-F40A1	C-R40NA		
			室外 三相200V	0.68/0.65		23.1/26.7	82.3/86.9	81/89		4以下	2以下		
	600	PCT-J95DA × 5台	室内 三相200V	50.0/60.0	160/160	2.05/2.50	6.5/7.5	91/96	1.25	C-F40A1	C-R40NA		
			室外 三相200V	0.76/0.72		23.2/28.6	82.6/93.3	81/89		4以下	2以下		
	577	PCT-J95DA × 6台	室内 三相200V	50.2/57.7	192/192	2.46/3.00	7.8/9.0	91/96	1.50	C-F40A1	C-R40NA		
			室外 三相200V	0.80/0.77		23.2/28.7	82.7/93.4	81/89		2~4	3以下		
560	PCT-J125DA × 3台 *	室内 三相200V	50.0/56.0	120/111	1.20/1.47	3.6/4.3	96/98	0.63	C-F40A1	C-R40NA			
		室外 三相200V	0.66/0.65		23.0/26.4	82.1/86.2	81/89		3以下	3以下			
603	PCT-J125DA × 4台	室内 三相200V	52.2/60.3	160/148	1.60/1.96	4.8/5.8	96/98	0.84	C-F40A1	C-R40NA			
		室外 三相200V	0.77/0.73		23.2/28.7	82.6/93.4	81/89		4以下	4以下			

注1. 上記仕様書値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外吸込空気温度35°CDB、24°CWB

- 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。
- PCT-J95DA、J125DAを直吹形で使用の場合、各々別売「吹出しプレナム」PAC-316PL、317PLを取付ける必要があります。上記仕様値はファンモータ結線を入結線の値を示します。
- *印の組合せは室内機付属のバイパスキャピラリーチューブを現地にて取付ける必要があります。

2)中温M帯<10~24°CWB>

セット 形式	形式 数字	室内機 ×台数		PUTF-J125B							圧縮機電動機出力 kW		送風機電動機出力 kW	
				電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	始動電流 A	98/85		
PCTF-J ○○○ PMB	125	PCT-J48PA ×3台	室内	単相200V	11.2/12.5	60/60	0.42/0.51	2.1/2.7	99/94	0.21	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.79/0.76		4.1/5.2	14.7/16.3	81/92		3以下	3以下		
	127	PCT-J48PA ×4台	室内	単相200V	10.9/12.7	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.85/0.83		4.1/5.3	14.7/16.6	81/92		4以下	4以下		
	125	PCT-J71PA ×2台	室内	単相200V	11.2/12.5	54/54	0.32/0.40	1.8/2.0	89/98	0.14	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.77/0.74		4.1/5.2	14.6/16.2	81/92		2以下	2以下		
	134	PCT-J71PA ×3台	室内	単相200V	11.5/13.4	81/81	0.48/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.86/0.83		4.1/5.3	14.7/16.6	81/92		3以下	3以下		
	128	PCT-J95PA ×2台	室内	単相200V	11.5/12.8	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.85/0.82		4.1/5.3	14.7/16.6	81/92		2以下	2以下		
	128	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	10.8/12.8	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.86/0.83		4.1/5.3	14.7/16.7	81/92		2以下	2以下		
118	PCT-J125DA ×1台	室内	三相200V	10.6/11.8	40/37	0.40/0.49	1.2/1.4	96/98	0.21	C-F40A1	C-R40NA			
		室外	三相200V	0.76/0.72		4.1/5.1	14.5/16.1	81/92		1	1			

セット 形式	形式 数字	室内機 ×台数		PUTF-J190B							圧縮機電動機出力 kW		送風機電動機出力 kW	
				電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	始動電流 A	152/130		
PCTF-J ○○○ PMB	200	PCT-J48PA ×4台	室内	単相200V	17.0/20.0	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.75/0.71		6.2/7.5	21.9/23.8	81/91		4以下	2以下		
	212	PCT-J48PA ×5台	室内	単相200V	18.0/21.2	100/100	0.70/0.85	3.5/4.5	99/94	0.35	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.81/0.76		6.3/7.7	22.1/24.4	82/91		4以下	2以下		
	217	PCT-J48PA ×6台	室内	単相200V	18.0/21.7	120/120	0.84/1.02	4.2/5.4	99/94	0.42	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.84/0.81		6.3/7.8	22.1/24.7	82/91		2~4	3以下		
	200	PCT-J71PA ×3台	室内	単相200V	18.0/20.0	81/81	0.48/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.75/0.72		6.2/7.5	21.9/23.9	81/91		3以下	3以下		
	211	PCT-J71PA ×4台	室内	単相200V	18.2/21.1	108/108	0.64/0.80	3.6/4.1	89/98	0.28	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.83/0.78		6.3/7.7	22.1/24.6	82/91		4以下	4以下		
	190	PCT-J95PA ×2台	室内	単相200V	17.0/19.0	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.74/0.71		6.1/7.4	21.8/23.7	81/91		2以下	2以下		
209	PCT-J95PA ×3台	室内	単相200V	18.0/20.9	120/120	0.81/0.99	4.2/5.1	96/97	0.42	C-F40A1	C-R40FA			
		室外	三相200V	0.84/0.81		6.3/7.8	22.1/24.7	82/91		3以下	3以下			
190	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	17.0/19.0	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	C-F40A1	C-R40NA			
		室外	三相200V	0.75/0.71		6.2/7.5	21.9/23.8	81/91		2以下	2以下			
207	PCT-J95DA ×3台	室内	三相200V	17.0/20.7	96/96	1.23/1.50	3.9/4.5	91/96	0.75	C-F40A1	C-R40NA			
		室外	三相200V	0.85/0.82		6.3/7.8	22.1/24.7	82/91		3以下	3以下			
210	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	17.5/21.0	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	C-F40A1	C-R40NA			
		室外	三相200V	0.82/0.77		6.3/7.7	22.1/24.5	82/91		2以下	2以下			

セット 形式	形式 数字	室内機 ×台数		PUTF-J250B							圧縮機電動機出力 kW		送風機電動機出力 kW	
				電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	始動電流 A	205/177		
PCTF-J ○○○ PMB	265	PCT-J48PA ×6台	室内	単相200V	23.6/26.5	120/120	0.84/1.02	4.2/5.4	99/94	0.42	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.77/0.74		8.6/10.6	30.5/32.3	81/95		2~3	3以下		
	280	PCT-J48PA ×7台	室内	単相200V	25.0/28.0	140/140	0.98/1.19	4.9/6.3	99/94	0.49	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.81/0.77		8.6/10.8	30.8/33.0	81/94		2~3	3以下		
	296	PCT-J48PA ×8台	室内	単相200V	25.2/29.6	160/160	1.12/1.36	5.7/7.2	99/94	0.56	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.84/0.81		8.6/11.0	30.8/33.6	81/94		2~4	4以下		
	265	PCT-J71PA ×4台	室内	単相200V	23.6/26.5	108/108	0.64/0.80	3.6/4.1	89/98	0.28	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.75/0.72		8.5/10.4	30.3/31.8	81/95		4以下	2以下		
	278	PCT-J71PA ×5台	室内	単相200V	24.7/27.8	135/135	0.80/1.00	4.5/5.1	89/98	0.35	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.81/0.77		8.6/10.8	30.8/32.9	81/94		4以下	2以下		
	265	PCT-J95PA ×3台	室内	単相200V	23.6/26.5	120/120	0.81/0.99	4.2/5.1	96/97	0.42	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.77/0.73		8.5/10.5	30.5/32.1	81/95		3以下	3以下		
298	PCT-J95PA ×4台	室内	単相200V	24.1/29.8	160/160	1.08/1.32	5.6/6.8	96/97	0.56	C-F40A1	C-R40FA			
		室外	三相200V	0.83/0.81		8.6/11.0	30.8/33.6	81/94		4以下	4以下			
265	PCT-J95DA ×3台	室内	三相200V	23.6/26.5	96/96	1.23/1.50	3.9/4.5	91/96	0.75	C-F40A1	C-R40NA			
		室外	三相200V	0.78/0.74		8.6/10.6	30.5/32.3	81/95		3以下	3以下			
281	PCT-J95DA ×4台	室内	三相200V	23.9/28.1	128/128	1.64/2.00	5.2/6.0	91/96	1.00	C-F40A1	C-R40NA			
		室外	三相200V	0.84/0.81		8.6/11.0	30.8/33.6	81/94		4以下	4以下			
265	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	23.6/26.5	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	C-F40A1	C-R40NA			
		室外	三相200V	0.74/0.71		8.4/10.3	30.1/31.5	81/95		2以下	2以下			
298	PCT-J125DA ×3台	室内	三相200V	24.1/29.9	120/111	1.20/1.47	3.6/4.3	96/98	0.63	C-F40A1	C-R40NA			
		室外	三相200V	0.83/0.81		8.6/11.0	30.8/33.6	81/94		3以下	3以下			

- 注1. 上記仕様書は下記の運転条件による値を示します。配管長：5m, 室内吸込空気温度20°CDB, 14°CWB, 室外吸込空気温度35°CDB, 24°CWB
 2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。
 3. PCT-J95DA, J125DAを直吹形で使用の場合、各々別売「吹出しプレナム室」PAC-316PL, 317PLを取付ける必要があります。
 上記仕様書はファンモータ結線を入結線に変更した場合の値を示します。

セット 形式名		室外機		PUTF--J375A							圧縮機電動機出力 kW		11	
形式		室内機		電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機	送風機電動機出力 kW		0.39	
数字		×台数		50/60Hz	SHP	m ³ /min	kW	A	%	出力 kW	始動電流 A		410/354	
											室内 C-F	リモコン R		
PCTF-J ○○○ PMB	400	PCT-J71PA ×6台	室内	単相200V	37.5/40.0	162/162	0.96/1.20	5.4/6.1	89/98	0.42	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.74/0.72		15.6/19.1	59.4/62.5	76/88		2~3	3以下		
	400	PCT-J71PA ×7台	室内	単相200V	37.5/40.0	189/189	1.12/1.40	6.3/7.1	89/98	0.49	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.78/0.75		16.0/19.8	60.4/64.2	76/89		2~3	3以下		
	413	PCT-J71PA ×8台	室内	単相200V	39.2/41.3	216/216	1.28/1.60	7.2/8.2	89/98	0.56	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.81/0.79		16.2/20.2	60.9/65.7	77/89		2~4	4以下		
	375	PCT-J95PA ×4台	室内	単相200V	35.5/37.5	160/160	1.08/1.32	5.6/6.8	96/97	0.56	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.73/0.71		15.4/18.9	59.1/61.9	75/88		4以下	2以下		
	400	PCT-J95PA ×5台	室内	単相200V	37.5/40.0	200/200	1.35/1.65	7.0/8.5	96/97	0.70	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.78/0.75		16.0/19.8	60.5/64.4	76/89		4以下	2以下		
436	PCT-J95PA ×6台	室内	単相200V	39.0/43.6	240/240	1.62/1.98	8.4/10.2	96/97	0.84	C-F40A1	C-R40FA			
		室外	三相200V	0.83/0.81		16.2/20.4	61.0/66.2	77/89		2~4	3以下			
PCTF-J ○○○ DMB	375	PCT-J95DA ×4台	室内	三相200V	35.5/37.5	128/128	1.64/2.00	5.2/6.0	91/96	1.00	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.74/0.72		15.5/19.0	59.2/62.2	76/88		4以下	2以下		
	400	PCT-J95DA ×5台	室内	三相200V	37.5/40.0	160/160	2.05/2.50	6.5/7.5	91/96	1.25	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.80/0.76		16.1/19.9	60.6/64.6	77/89		4以下	2以下		
	410	PCT-J95DA ×6台	室内	三相200V	38.4/41.0	192/192	2.46/3.00	7.8/9.0	91/96	1.50	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.83/0.82		16.2/20.5	60.8/66.3	77/89		2~4	3以下		
	375	PCT-J125DA ×3台	室内	三相200V	35.5/37.5	120/111	1.20/1.47	3.6/4.3	96/98	0.63	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.73/0.71		15.4/18.9	59.0/61.8	75/88		3以下	3以下		
	417	PCT-J125DA ×4台	室内	三相200V	37.7/41.7	160/148	1.60/1.96	4.8/5.8	96/98	0.84	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.80/0.77		16.2/20.0	60.8/64.9	77/89		4以下	4以下		

セット 形式名		室外機		PUTF--J500A							圧縮機電動機出力 kW		15	
形式		室内機		電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機	送風機電動機出力 kW		0.585	
数字		×台数		50/60Hz	SHP	m ³ /min	kW	A	%	出力 kW	始動電流 A		414/358	
											室内 C-F	リモコン R		
PCTF-J ○○○ PMB	530	PCT-J95PA ×6台	室内	単相200V	50.0/53.0	240/240	1.62/1.98	8.4/10.2	96/97	0.84	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.76/0.73		22.0/26.2	78.9/85.6	81/88		2~3	3以下		
	560	PCT-J95PA ×7台	室内	単相200V	50.0/56.0	280/280	1.89/2.31	9.8/11.9	96/97	0.98	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.81/0.76		22.6/27.0	80.7/88.2	81/89		2~3	3以下		
	579	PCT-J95PA ×8台	室内	単相200V	51.1/57.9	320/320	2.16/2.64	11.2/13.6	96/97	1.12	C-F40A1	C-R40FA		
			室外	三相200V	0.83/0.80		22.6/27.8	80.9/90.6	81/89		2~4	4以下		
PCTF-J ○○○ DMB	530	PCT-J95DA ×6台	室内	三相200V	47.5/53.0	192/192	2.46/3.00	7.8/9.0	91/96	1.50	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.77/0.74		22.1/26.4	79.2/86.0	81/88		2~3	3以下		
	560	PCT-J95DA ×7台	室内	三相200V	50.0/56.0	224/224	2.87/3.50	9.1/10.5	91/96	1.75	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.81/0.77		22.6/27.2	80.7/88.7	81/89		2~3	3以下		
	573	PCT-J95DA ×8台	室内	三相200V	50.4/57.3	256/256	3.28/4.00	10.4/12.0	91/96	2.00	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.84/0.81		22.5/27.8	80.6/90.7	81/89		2~4	4以下		
	530	PCT-J125DA ×4台	室内	三相200V	47.5/53.0	160/148	1.60/1.96	4.8/5.8	96/98	0.84	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.73/0.71		21.5/25.5	77.4/83.2	80/88		4以下	2以下		
	560	PCT-J125DA ×5台	室内	三相200V	50.0/56.0	200/185	2.00/2.45	6.0/7.2	96/98	1.05	C-F40A1	C-R40NA		
			室外	三相200V	0.79/0.75		22.3/26.8	80.0/87.3	81/89		4以下	2以下		
579	PCT-J125DA ×6台	室内	三相200V	51.1/57.9	240/222	2.40/2.94	7.2/8.7	96/98	1.26	C-F40A1	C-R40NA			
		室外	三相200V	0.83/0.80		22.6/27.8	80.8/90.5	81/89		2~4	3以下			

- 注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。配管長：5m、室内吸込空気温度20°CDB、14°CWB、室外吸込空気温度35°CDB、24°CWB
2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。
3. PCT-J95DA、J125DAを直吹形で使用する場合は、各々別売「吹出しプレナム室」PAC-916PL、317PLを取付ける必要があります。上記仕様値はファンモータ結線を入結線に変更した場合の値を示します。

3)低温L帯 < 5 ~ 13.5°CWB >

セット 形名		室 外 機							PUTP-J125B		圧縮機電動機出力 kW	3.7	送風機電動機出力 kW	0.135	始 動 電 流 A	98/85
形式	数字	室内機 × 台数	電 源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m ³ /min	消費電力 kW	運転電流 A	力 率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数						
										室内	室外	納 C-F	リモコン-R			
PCTF-J	118	× 4台	室内	单相200V	10.6/11.8	80/80	0.56/0.68	2.8/3.6	99/94	0.28	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.63/0.62		4.1/5.2	14.5/16.2	81/92		4以下	2以下				
PLB	125	× 3台	室内	单相200V	11.2/12.5	81/81	0.48/0.60	2.7/3.1	89/98	0.21	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.63/0.62		4.1/5.2	14.6/16.3	81/92		3以下	1				
PCTF-J118DLB	118	× 2台	室内	单相200V	11.2/11.8	80/80	0.54/0.66	2.8/3.4	96/97	0.28	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.63/0.62		4.1/5.2	14.6/16.2	81/92		2以下	2以下				
PCTF-J118DLB		× 2台	室内	三相200V	10.6/11.8	64/64	0.82/1.00	2.6/3.0	91/96	0.50	C-F40A1	C-R40NA				
			室外	三相200V	0.63/0.62		4.1/5.2	14.6/16.2	81/92		2以下	2以下				

セット 形名		室 外 機							PUTP-J190B		圧縮機電動機出力 kW	5.5	送風機電動機出力 kW	0.215	始 動 電 流 A	152/130
形式	数字	室内機 × 台数	電 源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m ³ /min	消費電力 kW	運転電流 A	力 率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数						
										室内	室外	納 C-F	リモコン-R			
PCTF-J	200	× 6台	室内	单相200V	17.0/20.0	120/120	0.84/1.02	4.2/5.4	99/94	0.42	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.63/0.61		6.2/7.5	21.8/23.9	81/91		2~3	1				
PLB	190	× 4台	室内	单相200V	17.0/19.0	108/108	0.64/0.80	3.6/4.1	89/98	0.28	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.62/0.61		6.1/7.4	21.7/23.7	81/91		4以下	1				
PCTF-J	190	× 3台	室内	单相200V	17.0/19.0	120/120	0.81/0.99	4.2/5.1	96/97	0.42	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.62/0.61		6.1/7.5	21.8/23.8	81/91		3以下	1				
DLB	190	× 3台	室内	三相200V	16.0/19.0	96/96	1.23/1.50	3.9/4.5	91/96	0.75	C-F40A1	C-R40NA				
			室外	三相200V	0.63/0.61		6.2/7.5	21.8/23.9	81/91		3以下	1				
DLB	190	× 2台	室内	三相200V	16.0/19.0	80/74	0.80/0.98	2.4/2.9	96/98	0.42	C-F40A1	C-R40NA				
			室外	三相200V	0.62/0.61		6.1/7.4	21.7/23.6	81/90		2以下	1				

セット 形名		室 外 機							PUTP-J250B		圧縮機電動機出力 kW	7.5	送風機電動機出力 kW	0.295	始 動 電 流 A	205/177
形式	数字	室内機 × 台数	電 源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m ³ /min	消費電力 kW	運転電流 A	力 率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数						
										室内	室外	納 C-F	リモコン-R			
PCTF-J	265	× 8台	室内	单相200V	23.6/26.5	160/160	1.12/1.36	5.7/7.2	99/94	0.56	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.63/0.62		8.4/10.5	30.2/31.9	81/95		2~4	2以下				
PLB	250	× 5台	室内	单相200V	22.4/25.0	135/135	0.80/1.00	4.5/5.1	89/95	0.35	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.62/0.61		8.3/10.3	29.9/31.2	81/95		2以下	1				
PCTF-J	265	× 4台	室内	单相200V	22.4/26.5	160/160	1.08/1.32	5.6/6.8	96/97	0.56	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.63/0.62		8.4/10.4	30.1/31.7	81/95		4以下	2以下				
DLB	250	× 4台	室内	三相200V	22.4/25.0	128/128	1.64/2.00	5.2/6.0	91/96	1.00	C-F40A1	C-R40NA				
			室外	三相200V	0.63/0.62		8.4/10.4	30.2/31.9	81/95		4以下	2以下				
DLB	265	× 3台	室内	三相200V	22.4/26.5	120/111	1.20/1.47	3.6/4.3	96/98	0.63	C-F40A1	C-R40NA				
			室外	三相200V	0.63/0.62		8.4/10.4	30.1/31.7	81/95		3以下	1				

セット 形名		室 外 機							PUTP-J375A		圧縮機電動機出力 kW	11	送風機電動機出力 kW	0.39	始 動 電 流 A	410/354
形式	数字	室内機 × 台数	電 源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m ³ /min	消費電力 kW	運転電流 A	力 率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数						
										室内	室外	納 C-F	リモコン-R			
PCTF-J400PLB	375	× 6台	室内	单相200V	35.5/40.0	240/240	1.62/1.98	8.4/10.2	96/97	0.84	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.63/0.61		15.5/19.0	59.2/62.2	76/88		2~3	2以下				
PCTF-J	375	× 6台	室内	三相200V	35.5/37.5	192/192	2.46/3.00	7.8/9.0	91/96	1.50	C-F40A1	C-R40NA				
			室外	三相200V	0.63/0.61		15.5/19.1	59.4/62.4	76/88		2~3	2以下				
DLB	375	× 4台	室内	三相200V	33.5/37.5	160/148	1.60/1.96	4.8/5.8	96/98	0.84	C-F40A1	C-R40NA				
			室外	三相200V	0.62/0.61		15.2/18.7	58.6/61.3	75/88		1	1				

セット 形名		室 外 機							PUTP-J500A		圧縮機電動機出力 kW	15	送風機電動機出力 kW	0.585	始 動 電 流 A	414/358
形式	数字	室内機 × 台数	電 源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m ³ /min	消費電力 kW	運転電流 A	力 率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数						
										室内	室外	納 C-F	リモコン-R			
PCTF-J530PLB	530	× 8台	室内	单相200V	47.5/53.0	320/320	2.16/2.64	11.2/13.6	96/97	1.12	C-F40A1	C-R40FA				
			室外	三相200V	0.62/0.61		21.6/25.7	77.6/84.0	80/88		2~4	2以下				
PCTF-J	530	× 8台	室内	三相200V	47.5/53.0	256/256	3.28/4.00	10.4/12.0	91/96	5.20	C-F40A1	C-R40NA				
			室外	三相200V	0.62/0.61		21.7/25.8	77.8/84.4	80/88		2~4	2以下				
DLB	530	× 6台	室内	三相200V	47.5/53.0	240/222	2.40/2.94	7.2/8.4	96/98	4.08	C-F40A1	C-R40NA				
			室外	三相200V	0.62/0.61		21.6/25.7	77.6/83.9	80/88		2~3	2以下				

注1. 上記仕様書値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度13°CDB、10.8°CWB、室外吸込空気温度35°CDB、24°CWB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. PCTF-J95DA、J125DAを直吹形で使用の場合、各々別売「吹出しプレナム室」PAC-316PL、317PLを取付ける必要があります。

上記仕様値はファンモータ結線を入結線に変更した場合の値を示します。

(b) 空冷式天吊・天埋ダクト形

1) 高温H帯 < 15~24℃WB >

セット形名		室外機		PUTF-J125B						圧縮機電動機出力 kW	3.7	
形式		室内機		電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機	コントローラ	接続数
数字	√	×台数		50/60Hz	S H F	m ³ /min	kW	A	%	出力 kW	室内 C-F	接続数
PCTF-J DHB	132	PCT-J95DA × 1台 *	室内	三相200V	11.8/13.2	38/42	0.58/0.82	2.0/2.7	84/88	0.65	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.80/0.74		4.4/5.5	15.3/17.2	83/93		1	1
	121	PCT-J95DA × 2台	室内	三相200V	11.2/12.1	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.03	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.89/0.87		4.3/5.5	15.1/17.1	82/93		2以下	2以下
128	PCT-J125DA × 1台	室内	三相200V	11.3/12.8	48/49	0.60/0.84	2.0/2.7	87/90	0.68	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.81/0.79		4.3/5.5	15.0/17.1	82/93		1	1	
PETF-J123DHB	PET-J190DA × 1台	室内	三相200V	11.2/12.3	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.85/0.83		4.3/5.5	15.0/17.1	82/93		1	1	

セット形名		室外機		PUTF-J190B						圧縮機電動機出力 kW	5.5	
形式		室内機		電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機	コントローラ	接続数
数字	√	×台数		50/60Hz	S H F	m ³ /min	kW	A	%	出力 kW	室内 C-F	接続数
PCTF-J DHB	206	PCT-J95DA × 2台	室内	三相200V	17.6/20.6	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.82/0.79		6.5/8.0	22.6/25.4	83/91		2以下	2以下
	200	PCT-J125DA × 1台 *	室内	三相200V	18.0/20.0	48/49	0.60/0.84	2.0/2.7	87/90	0.68	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.71/0.67		6.4/7.8	22.5/24.7	83/91		1	1
PETF-J215DHB	PET-J190DA × 1台	室内	三相200V	18.0/21.5	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.75/0.71		6.5/8.0	22.6/25.4	83/91		1	1	

セット形名		室外機		PUTF-J250B						圧縮機電動機出力 kW	7.5	
形式		室内機		電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機	コントローラ	接続数
数字	√	×台数		50/60Hz	S H F	m ³ /min	kW	A	%	出力 kW	室内 C-F	接続数
PCTF-J DHB	280	PCT-J95DA × 2台 *	室内	三相200V	25.0/28.0	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.76/0.70		9.1/11.2	31.8/34.2	82/95		2以下	2以下
	285	PCT-J95DA × 3台	室内	三相200V	24.3/28.5	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.84/0.80		8.9/11.3	31.4/34.5	82/95		3以下	3以下
300	PCT-J125DA × 2台 *	室内	三相200V	25.2/30.0	97/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.80/0.76		8.9/11.3	31.4/34.5	82/95		2以下	2以下	
PETF-J DHB	250	PET-J190DA × 1台 *	室内	三相200V	23.6/25.0	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.67/0.64		8.7/10.7	30.8/32.3	82/96		1	1
	292	PET-J250DA × 1台	室内	三相200V	24.5/29.2	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.78/0.74		8.9/11.3	31.4/34.5	82/95		1	1

セット形名		室外機		PUTF-J375A						圧縮機電動機出力 kW	11	
形式		室内機		電源	冷却能力kW	風量	消費電力	運転電流	力率	電動機	コントローラ	接続数
数字	√	×台数		50/60Hz	S H F	m ³ /min	kW	A	%	出力 kW	室内 C-F	接続数
PCTF-J DHB	425	PCT-J95DA × 3台 *	室内	三相200V	40.0/42.5	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.73/0.69		16.7/20.2	62.1/65.6	78/89		3以下	3以下
	444	PCT-J95DA × 4台	室内	三相200V	38.2/44.4	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.80/0.78		16.5/20.5	61.8/66.5	77/89		4以下	4以下
PETF-J DHB	400	PCT-J125DA × 2台 *	室内	三相200V	37.5/40.0	96/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.68/0.66		16.3/19.4	61.3/63.4	77/89		2以下	2以下
	427	PCT-J125DA × 3台	室内	三相200V	38.8/42.7	144/147	1.80/2.52	6.0/8.1	87/90	2.04	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.79/0.76		16.5/20.6	61.8/66.6	77/89		3以下	3以下
PETF-J DHB	434	PET-J190DA × 2台	室内	三相200V	39.2/43.4	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.73/0.69		16.5/20.2	61.7/65.6	77/89		2以下	2以下
	400	PET-J250DA × 1台 *	室内	三相200V	37.5/40.0	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.67/0.65		16.1/19.2	60.7/62.7	77/88		1	1
444	PET-J375DA × 1台	室内	三相200V	39.8/44.4	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.76/0.73		16.5/20.5	61.7/66.5	77/89		1	1	

注1. 上記仕様書は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度27℃DB、19℃WB、室外吸込空気温度35℃DB、24℃WB

- 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。
- 上記仕様値はファンモータ△結線の値を示します。
- *印の組合せは室内機付属のバイパスキャピラリーチューブを現地にて取付ける必要があります。

セット 形式名		室外機		PUTF-J500A					圧縮機電動機出力 kW		送風機電動機出力 kW	
								15		0.585		
								始動電流 A		414/358		
形式	数字	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F	リモコン C-R	
PCTF-J ○○○ DHB	560	PCT-J95DA ×4台*	室内	三相200V	53.0/56.0	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.74/0.69		23.5/27.6	83.5/90.0	81/89		4以下	2以下
	560	PCT-J95DA ×5台	室内	三相200V	50.0/56.0	190/210	2.90/4.10	10.0/13.5	84/88	3.25	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.79/0.76		23.2/28.1	82.6/91.5	81/89		4以下	3以下
	563	PCT-J95DA ×6台	室内	三相200V	50.9/56.3	228/252	3.48/4.92	12.0/16.2	84/88	3.90	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.83/0.80		23.2/28.0	82.7/91.3	81/89		2~4	2以下
560	PCT-J125DA ×3台*	室内	三相200V	53.0/56.0	144/147	1.80/2.52	6.0/8.1	87/90	2.04	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.71/0.67		23.3/27.2	83.0/88.6	81/89		3以下	3以下	
595	PCT-J125DA ×4台	室内	三相200V	50.8/59.5	192/196	2.40/3.36	8.0/10.8	87/90	2.72	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.79/0.76		23.2/28.0	82.6/91.2	81/89		4以下	4以下	
PETF-J ○○○ DHB	530	PET-J190DA ×2台*	室内	三相200V	47.5/53.0	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.67/0.64		22.4/25.7	80.2/84.1	81/88		2以下	2以下
	584	PET-J190DA ×3台	室内	三相200V	49.7/58.4	228/228	3.57/4.50	12.0/13.2	86/98	2.64	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.77/0.74		23.2/28.0	82.6/91.3	81/89		3以下	3以下
	579	PET-J250DA ×2台	室内	三相200V	51.7/57.9	220/220	2.66/3.36	10.6/11.8	72/82	3.00	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.78/0.74		23.2/28.0	82.6/91.3	81/89		2以下	2以下
560	PET-J375DA ×1台*	室内	三相200V	50.0/56.0	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.69/0.66		23.0/26.4	82.0/86.1	81/89		1	1	

2)中温M帯<10~24°CWB>

セット 形式名		室外機		PUTF-J125B					圧縮機電動機出力 kW		送風機電動機出力 kW	
								3.7		0.135		
								始動電流 A		98/85		
形式	数字	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F	リモコン C-R	
PCTF-J ○○○ DHB	118	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	10.8/11.9	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.88/0.86		4.1/5.3	14.7/16.7	81/92		2以下	2以下
PETF J121DHB	118	PCT-J125DA ×1台	室内	三相200V	11.2/11.8	48/49	0.60/0.84	2.0/2.7	87/90	0.68	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.80/0.75		4.1/5.2	14.7/16.3	81/92		1	1
PETF J121DHB	118	PET-J190DA ×1台	室内	三相200V	10.9/12.1	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.83/0.81		4.1/5.3	14.7/16.7	81/92		1	1

セット 形式名		室外機		PUTF-J190B					圧縮機電動機出力 kW		送風機電動機出力 kW	
								5.5		0.215		
								始動電流 A		152/130		
形式	数字	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F	リモコン C-R	
PCTF-J ○○○ DHB	190	PCT-J95DA ×2台	室内	三相200V	17.0/19.0	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.78/0.74		6.2/7.6	22.0/24.1	82/91		2以下	2以下
	202	PCT-J95DA ×3台	室内	三相200V	17.3/20.2	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.87/0.85		6.3/7.8	22.1/24.7	82/91		3以下	3以下
211	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	17.0/21.1	96/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.84/0.80		6.3/7.8	22.1/24.7	82/91		2以下	2以下	
PETF-J ○○○ DHB	180	PET-J190DA ×1台	室内	三相200V	16.0/18.0	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.72/0.69		6.0/7.3	21.6/23.3	81/90		1	1
200	PET-J250DA ×1台	室内	三相200V	17.4/20.0	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.83/0.78		6.3/7.7	22.1/24.5	82/91		1	1	

セット 形式名		室外機		PUTF-J250B					圧縮機電動機出力 kW		送風機電動機出力 kW	
								7.5		0.295		
								始動電流 A		205/177		
形式	数字	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F	リモコン C-R	
PCTF-J ○○○ DHB	265	PCT-J95DA ×3台	室内	三相200V	23.6/26.5	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.82/0.77		8.6/10.8	30.8/32.9	81/94		3以下	3以下
	271	PCT-J95DA ×4台	室内	三相200V	23.1/27.1	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.87/0.84		8.6/11.0	30.8/33.5	81/94		4以下	4以下
265	PCT-J125DA ×2台	室内	三相200V	23.6/26.5	96/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.77/0.73		8.5/10.5	30.4/32.0	81/94		2以下	2以下	
274	PCT-J125DA ×3台	室内	三相200V	24.3/27.4	144/147	1.80/2.52	6.0/8.1	87/90	2.04	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.86/0.83		8.6/10.9	30.8/33.5	81/94		3以下	3以下	
PETF-J ○○○ DHB	265	PET-J190DA ×2台	室内	三相200V	23.6/26.5	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.82/0.77		8.6/10.8	30.8/32.9	81/94		2以下	2以下
	250	PET-J250DA ×1台	室内	三相200V	22.4/25.0	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1	C-R40NA
			室外	三相200V	0.75/0.71		8.4/10.4	30.2/31.6	81/94		1	1
285	PET-J375DA ×1台	室内	三相200V	24.1/28.5	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA	
		室外	三相200V	0.84/0.81		8.6/11.0	30.8/33.6	81/94		1	1	

注1. 上記仕様値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m、室内吸込空気温度27°CDB、19°CWB（高温H帯）・20°CDB、14°CWB（中温M帯）。室外吸込空気温度35°CDB、24°CWB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. 上記仕様値はファンモータ△結線の値を示します。

4. *印の組合せは室内機付属のバイパスキャピラリーチューブを現地に取付ける必要があります。

セット形名		PUTF-J375A							圧縮機電動機出力 kW		11	
									送風機電動機出力 kW		0.39	
									始動電流 A		410/354	
形式	○ 数字	室内機 ×台数	電 源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m ³ /min	消費電力 kW	運転電流 A	力 率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F	リモコン C-R	
PCTF-J ○○○ DMB	400	PCT-J95DA × 4台	室内 三相200V	35.5/40.0	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.77/0.74		15.8/19.5	60.0/63.0	76/89		4以下	2以下		
	400	PCT-J95DA × 5台	室内 三相200V	37.5/40.0	190/210	2.90/4.10	10.0/13.5	84/88	3.25	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.84/0.81		16.2/20.4	61.0/66.0	77/89		4以下	2以下		
	403	PCT-J95DA × 6台	室内 三相200V	37.4/40.3	228/252	3.48/4.92	12.0/16.2	84/88	3.90	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.86/0.85		16.2/20.5	61.0/66.3	77/89		2~4	3以下		
375	PCT-J125DA × 3台	室内 三相200V	35.5/37.5	144/147	1.80/2.52	6.0/8.1	87/90	2.04	C-F40A1	C-R40NA		
	室外 三相200V	0.75/0.73		15.7/19.3	59.7/62.9	76/89		3以下	3以下			
PETF-J ○○○ DMB	355	PET-J190DA × 2台	室内 三相200V	33.5/35.5	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.71/0.69		15.1/18.3	58.2/60.2	75/88		2以下	2以下		
	397	PET-J190DA × 3台	室内 三相200V	37.3/39.7	228/228	3.57/4.50	12.0/13.2	86/98	2.64	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.81/0.77		16.1/20.0	60.8/64.8	77/89		3以下	3以下		
	400	PET-J250DA × 2台	室内 三相200V	37.5/40.0	220/220	2.66/3.36	10.6/11.8	72/82	3.00	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.82/0.78		16.2/20.1	60.9/65.2	77/89		2以下	2以下		
375	PET-J375DA × 1台	室内 三相200V	35.5/37.5	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1	C-R40NA		
	室外 三相200V	0.73/0.71		15.4/18.9	58.9/61.7	75/88		1	1			

セット形名		PUTF-J500A							圧縮機電動機出力 kW		15	
									送風機電動機出力 kW		0.585	
									始動電流 A		414/358	
形式	○ 数字	室内機 ×台数	電 源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m ³ /min	消費電力 kW	運転電流 A	力 率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F	リモコン C-R	
PCTF-J ○○○ DMB	530	PCT-J95DA × 6台	室内 三相200V	50.0/53.0	228/252	3.48/4.92	12.0/16.2	84/88	3.90	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.82/0.77		22.6/27.0	80.7/88.2	81/89		2~3	3以下		
	530	PCT-J95DA × 7台	室内 三相200V	47.5/53.0	266/294	4.06/5.74	14.0/18.9	84/88	4.55	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.84/0.82		22.6/27.8	80.6/90.7	81/89		2~3	3以下		
	531	PCT-J95DA × 8台	室内 三相200V	49.5/53.1	304/336	4.64/6.56	16.0/21.6	84/88	5.20	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.87/0.85		22.6/27.9	80.7/91.1	81/89		2~4	4以下		
530	PCT-J125DA × 4台	室内 三相200V	47.5/53.0	192/196	2.40/3.36	8.0/10.8	87/90	2.72	C-F40A1	C-R40NA		
	室外 三相200V	0.76/0.73		21.9/26.1	78.6/85.2	80/88		4以下	2以下			
560	PCT-J125DA × 5台	室内 三相200V	50.0/56.0	240/245	3.00/4.20	10.0/13.5	87/90	3.40	C-F40A1	C-R40NA		
	室外 三相200V	0.82/0.78		22.6/27.3	80.7/89.0	81/89		4以下	2以下			
536	PCT-J125DA × 6台	室内 三相200V	49.9/53.6	288/294	3.60/5.04	12.0/16.2	87/90	4.08	C-F40A1	C-R40NA		
	室外 三相200V	0.85/0.83		22.6/27.8	80.7/90.8	81/89		2~4	3以下			
PETF-J ○○○ DMB	500	PET-J190DA × 3台	室内 三相200V	45.0/50.0	228/228	3.57/4.50	12.0/13.2	86/98	2.64	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.73/0.71		21.5/25.4	77.3/83.0	80/88		3以下	3以下		
	527	PET-J190DA × 4台	室内 三相200V	47.4/52.7	304/304	4.76/6.00	16.0/17.6	86/98	3.52	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.82/0.77		22.6/27.0	80.7/88.2	81/89		4以下	4以下		
	500	PET-J250DA × 2台	室内 三相200V	47.5/50.0	220/220	2.66/3.36	10.6/11.8	72/82	3.00	C-F40A1	C-R40NA	
		室外 三相200V	0.74/0.72		21.6/25.6	77.7/83.7	80/88		2以下	2以下		
545	PET-J250DA × 3台	室内 三相200V	48.1/54.5	330/330	3.99/5.04	15.9/17.7	72/82	4.50	C-F40A1	C-R40NA		
	室外 三相200V	0.84/0.82		22.6/27.8	80.7/90.7	81/89		3以下	3以下			
550	PET-J375DA × 2台	室内 三相200V	48.7/55.0	294/294	3.66/4.62	16.4/18.0	64/74	3.60	C-F40A1	C-R40NA		
	室外 三相200V	0.84/0.81		22.6/27.7	80.8/90.3	81/89		2以下	2以下			

注1. 上記仕様書値は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m, 室内吸込空気温度20°CDB, 14°CWB, 室外吸込空気温度35°CDB, 24°CWB

2. 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。

3. 上記仕様書はファンモータ△結線の値を示します。

3)低温L帯 < 5 ~ 13.5°CWB >

セット 形名	室外機		PUTF-J125B					圧縮機電動機出力 kW	送風機電動機出力 kW	始動電流 A
	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F リモコン-R	
PCTF- J112DLB	× 2台	室内	三相200V	10.6/11.2	76/84	1.16/1.64	4.0/5.4	84/88	1.30	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.66/0.64	76/76	4.1/5.2	14.6/16.4	81/92	0.88	2以下 2以下
PETF- J106DLB	× 1台	室内	三相200V	10.0/10.6	76/76	1.19/1.50	4.0/4.4	86/98	0.88	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	76/76	4.0/5.1	14.4/16.0	80/92	1	1

セット 形名	室外機		PUTF-J190B					圧縮機電動機出力 kW	送風機電動機出力 kW	始動電流 A
	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F リモコン-R	
PCTF-J DLB	190 × 3台	室内	三相200V	17.0/19.0	114/126	1.74/2.46	6.0/8.1	84/88	1.95	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.62	114/126	6.2/7.6	22.0/24.1	82/91	1.30	3以下 1
PETF-J DLB	180 × 2台	室内	三相200V	16.0/19.0	96/98	1.20/1.68	4.0/5.4	87/90	1.36	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	96/98	6.1/7.5	21.8/23.8	81/91	1.76	2以下 1
PETF-J DLB	180 × 1台	室内	三相200V	16.0/18.0	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.76	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.62	152/152	6.2/7.6	22.0/24.1	82/91	1.50	2以下 2以下
PETF-J DLB	200 × 1台	室内	三相200V	16.0/18.0	110/110	1.33/1.68	5.3/5.9	72/82	1.50	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	110/110	6.1/7.4	21.7/23.6	81/90	1.80	1 1
PETF-J DLB	200 × 1台	室内	三相200V	16.0/20.0	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.68/0.61	147/147	6.2/7.7	22.0/24.5	82/91	1	1

セット 形名	室外機		PUTF-J250B					圧縮機電動機出力 kW	送風機電動機出力 kW	始動電流 A
	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F リモコン-R	
PCTF-J DLB	250 × 4台	室内	三相200V	22.4/25.0	152/168	2.32/3.28	8.0/10.8	84/88	2.60	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.63	152/168	8.5/10.6	30.4/32.4	81/95	2.04	4以下 2以下
PETF-J DLB	236 × 2台	室内	三相200V	21.2/23.6	144/147	1.80/2.52	6.0/8.10	87/90	2.04	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.62	144/147	8.5/10.5	30.5/32.1	81/95	1.76	3以下 1
PETF-J DLB	250 × 1台	室内	三相200V	22.4/25.0	152/152	2.38/3.00	8.0/8.8	86/98	1.80	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.63/0.62	152/152	8.3/10.2	29.8/31.1	81/95	1.80	2以下 2以下
PETF-J DLB	250 × 1台	室内	三相200V	22.4/25.0	147/147	1.83/2.31	8.2/9.0	64/74	1.80	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.63/0.62	147/147	8.4/10.4	30.1/31.7	81/95	1	1

セット 形名	室外機		PUTF-J375A					圧縮機電動機出力 kW	送風機電動機出力 kW	始動電流 A
	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F リモコン-R	
PCTF-J DLB	375 × 6台	室内	三相200V	35.5/37.5	228/252	3.48/4.92	12.0/16.2	84/88	3.90	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.63	228/252	15.7/19.5	59.9/63.6	76/89	3.40	2~3 2以下
PETF-J DLB	366 × 3台	室内	三相200V	35.5/37.5	240/245	3.00/4.20	10.0/13.5	87/90	3.40	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.65/0.63	240/245	15.8/19.6	60.1/63.9	76/89	2.64	2以下 1
PETF-J DLB	375 × 3台	室内	三相200V	35.5/37.5	228/228	3.57/4.50	12.0/13.2	86/98	3.00	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	228/228	15.2/18.6	58.5/61.1	75/88	3.60	3以下 1
PETF-J DLB	375 × 2台	室内	三相200V	35.5/37.5	220/220	2.66/3.36	10.6/11.8	72/82	3.60	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.67/0.64	220/220	15.9/19.9	60.3/64.8	76/89	3.60	3以下 1
PETF-J DLB	375 × 2台	室内	三相200V	35.5/37.5	294/294	3.66/4.62	16.4/18.0	64/74	3.60	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.65/0.64	294/294	16.0/19.9	60.4/64.5	76/89	3.60	2以下 2以下

セット 形名	室外機		PUTF-J500A					圧縮機電動機出力 kW	送風機電動機出力 kW	始動電流 A
	室内機 ×台数	電源 50/60Hz	冷却能力kW SHF	風量 m³/min	消費電力 kW	運転電流 A	力率 %	電動機 出力 kW	コントローラ接続数 室内 C-F リモコン-R	
PCTF-J DLB	500 × 8台	室内	三相200V	47.5/50.0	304/336	4.64/6.56	16.0/21.6	84/88	5.20	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.64/0.62	304/336	22.0/26.4	78.9/86.3	81/88	4.08	2~4 2以下
PETF-J DLB	475 × 4台	室内	三相200V	47.5/50.0	288/294	3.60/5.04	12.0/16.2	87/90	4.08	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.63/0.62	288/294	21.8/26.2	78.4/85.4	80/88	3.52	2~3 2以下
PETF-J DLB	500 × 3台	室内	三相200V	45.0/50.0	304/304	4.76/6.00	16.0/17.6	86/98	3.52	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.61/0.60	304/304	21.2/25.0	76.3/81.9	80/88	4.50	4以下 2以下
PETF-J DLB	500 × 2台	室内	三相200V	45.0/50.0	330/330	3.99/5.04	15.9/17.7	72/82	4.50	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	330/330	21.6/25.8	77.7/84.2	80/88	3.60	3以下 1
PETF-J DLB	500 × 2台	室内	三相200V	45.0/50.0	294/294	3.66/4.62	16.4/18.0	64/74	3.60	C-F40A1 C-R40NA
		室外	三相200V	0.62/0.61	294/294	21.5/25.6	77.4/83.7	80/88	3.60	2以下 2以下

注1. 上記仕様書は下記の運転条件による値を示します。

配管長：5m, 室内吸込空気温度13°CDB, 10.8°CWB, 室外吸込空気温度35°CDB, 24°CWB

- 2 室内側の電気特性および風量は室内側合計の値を示します。室内機および室外機の仕様詳細は個別の製品仕様書をご参照ください。
- 3 上記仕様書はファンモータ△結線の値を示します。

(c) 室外機・室内機単体仕様

1) 室外機

項目	形名	PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A
電源		三相 200V 50/60Hz				
定格運転電流	A	14.8/17.0	22.1/25.2	28.3/34.3	55/58	71/78
始動電流	A	98/85	152/130	205/177	410/354	414/358
外形装		鋼板アクリル塗装<5Y8/1近似色>				
外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm	1,445×1,000×500	1,445×1,500×500	1,700×1,500×500	1,390×1,100×1,000	1,390×1,500×1,000
凝縮器形式		クロスフィン				
圧縮機形式×台数		全密閉スクロール式×1			半密閉×1	
始動方式		直入				
称 呼 出 力	kW	3.7	5.5	7.5	11.0	15
1Hの冷凍能力	法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	6.4/7.8	8.3/10
電機器(クランクケース)	W	62		72	180	
送風機形式×個数		プロペラファン×2	プロペラファン×3		プロペラファン×4	プロペラファン×6
風 量	m ³ /min	85/85	140/140	166/174	217/217	286/286
電動機出力	kW	0.135	0.215	0.295	0.39	0.585
保護装置	kg/cm ²	高圧側28カットアウト				
圧縮機保護		逆相防止器<PUTF-J125・190・250Bのみ> 熱動温度開閉器, 過電流継電器				
送風機保護		熱動温度開閉器				
製品質量	kg	165	230	265	430	505
冷媒配ガス配管	mm	25.4ロウ付接続	31.8ロウ付接続		38.1ロウ付接続	
管寸法液配管	mm	12.7フレア接続			15.88フレア接続	
冷 媒		R22<現地チャージ>				
冷凍機油	ℓ	スニソ3GSD1.3	スニソ3GSD2.0	スニソ3GSD2.8	スニソ3GSD7.0	
高圧ガス取締法区分		不要				
冷凍保安責任者の選任		不要				

注1. 電気特性は周囲空気温度32°C蒸発温度0°Cでの値を示します。

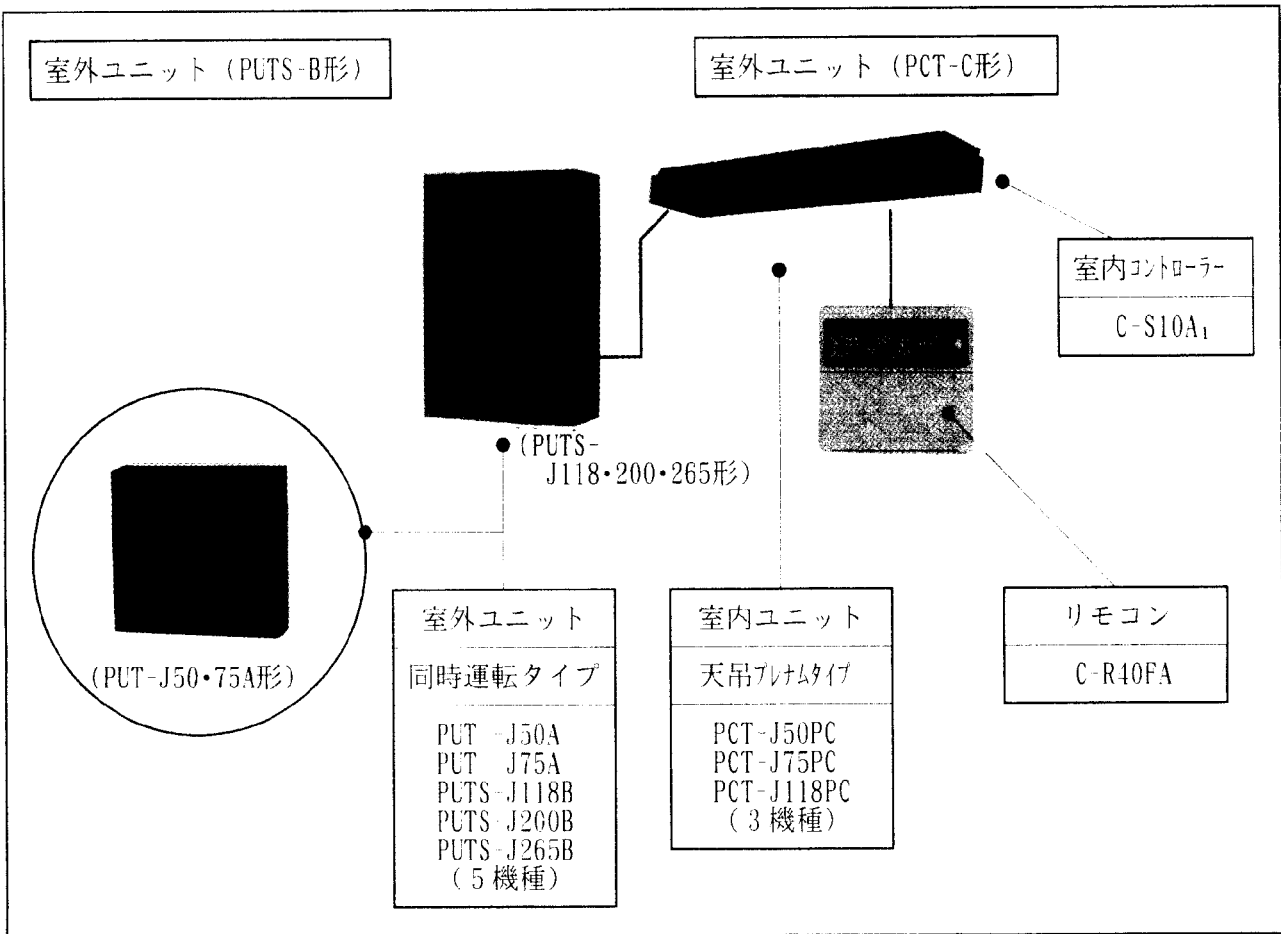
2) 室内機

項目	形名	天吊プレナム形			天吊ダクト形		天埋ダクト形			
		PCT-J48PA	PCT-J71PA	PCT-J95PA	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA	
電源		単相200V 50/60Hz				三相200V 50/60Hz				
入 力	W	140/170	160/200	270/330	580/820<410/500>	600/840<400/490>	1190/1500	1300/1680	1830/2310	
電 流	A	0.7/0.9	0.9/1.0	1.4/1.7	2.0/2.7<1.3/1.5>	2.0/2.7<1.2/1.4>	4.0/4.4	5.3/5.9	8.2/8.9	
外形装		冷間圧延鋼板アクリル焼付塗装<マンセル3.4Y7.7/0.8近似色>					溶融亜鉛メッキ鋼板			
外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm	260×1,410×567	260×1,770×567	260×2,250×567	415×1,230×885	415×1,530×885	428×1,609×650	616×1,755×816	718×1,755×816	
冷却器形式		クロスフィン								
送風機形式×個数		シロココファン×2		シロココファン×4		シロココファン×1		シロココファン×2		
標準風量	m ³ /min	20-16	27-23	40-33	38/42<32/32>	48/49<40/37>	76	110	147	
標準機外静圧	Pa	0			130/150<20/20>	150/150<20/20>	150			
標準電動機出力	kW	0.07	0.035×2	0.07×2	0.65<0.25>	0.68<0.21>	0.88	1.5	1.8	
防音・断熱材		ポリウレタン10T					グラスウール			
エアフィルター		PPハニカムネットフィルタ				ポリエステル・ポリアミド不織布		サランハニカムネット		
運転調整装置		リモコン								
冷媒配ガス配管	mm	15.88			19.05		28.6	31.75	38.1	
管寸法液配管	mm	9.52			12.7		15.88			
ドレン排水管		PT3/4おねじ				PT1おねじ				
製品質量	kg	38	50	61	85	94	84	130	140	

注1. 入力, 電流, および送風機欄の<>の値は送風機を人結線に変更時の値を示します。

1.2 チャージレス同時運転タイプ

(1) システム構成



(2) 標準仕様

① 空冷式天吊直吹形

項目		形名	PCTS-J50PMC	PCTS-J75PMC	PCTS-J118PMC	PCTS-J200PMC	PCTS-J265PMC
標準性能※1	定格冷房能力	kW	4.5/5.0	6.7/7.5	10.6/11.8	19.0/20.0	25.0/26.5
	定格消費電力	kW	1.9/2.4	2.5/3.1	4.1/5.1	7.3/9.0	9.8/12.0
	運転電流	A	6.8/7.9	9.4/10.2	14.8/16.7	25.4/28.3	34.1/37.7
	運転力率	%	81/88	77/88	80/88	83/92	83/92
	始動電流	A	40/39	68/63	100/87	155/133	208/180
	定格電源		室内単相 室外三相200V 50/60Hz	室内単相 室外三相200V 50/60Hz	室内単相 室外三相200V 50/60Hz	室内単相 室外三相200V 50/60Hz	室内単相 室外三相200V 50/60Hz
	製品構成	室外ユニット×台数		PUT-J50A×1	PUT-J75A×1	PUTS-J118B×1	PUTS-J200B×1
室内ユニット×台数			PCT-J50PC×1	PCT-J75PC×1	PCT-J118PC×1	PCT-J118PC×2	PCT-J118PC×3
室内コントローラ×台数			C-S10A×1	C-S10A×1	C-S10A×1	C-S10A×1	C-S10A×1
リモコン×台数			C-R40FA×1	C-R40FA×1	C-R40FA×1	C-R40FA×1	C-R40FA×1
室内ユニット	形名		PCT-J50PC	PCT-J75PC	PCT-J118PC	PCT-J118PC	
	外装<マンセル記号>		冷間圧延鋼板・アクリル焼付塗装<3.4Y7.7/0.8 近似色>	冷間圧延鋼板・アクリル焼付塗装<3.4Y7.7/0.8 近似色>	冷間圧延鋼板・アクリル焼付塗装<3.4Y7.7/0.8 近似色>	冷間圧延鋼板・アクリル焼付塗装<3.4Y7.7/0.8 近似色>	
	外形寸法 総寸法	mm	260×1410×567	260×1770×567	260×2250×567	260×2250×567	
	冷却器形式		クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン	
	送風機形式×台数		シロッコファン×2	シロッコファン×4	シロッコファン×4	シロッコファン×4	
	標準風量	m ³ /min	20-16	27-23	40-33	40-33	
	標準機外静圧	Pa	0	0	0	0	
	標準電動機出力	W	0.07	0.035×2	0.07×2	0.07×2	
	防音・断熱材		ポリウレタン 10T	ポリウレタン 10T	ポリウレタン 10T	ポリウレタン 10T	
	エアフィルタ		PPハニカムネットフィルタ	PPハニカムネットフィルタ	PPハニカムネットフィルタ	PPハニカムネットフィルタ	
	運転調整装置		リモコン	リモコン	リモコン	リモコン	
	配管寸法 <標準1/2>		3/4B おねじ	3/4B おねじ	3/4B おねじ	3/4B おねじ	
	騒音値	dB(A)	47-43	47-43	53-47	53-47	
製品質量	kg	37	48	59	59		
室外ユニット	形名		PUT-J50A	PUT-J75A	PUTS-J118B	PUTS-J200B	PUTS-J265B
	外装<マンセル記号>		銅板アクリル塗装(5Y8/1 近似色)	銅7/14焼(5Y7/1 近似色)	銅7/14焼(5Y8/1 近似色)	銅板アクリル塗装(5Y 8/1 近似色)	
	外形寸法 総寸法	mm	650×985×350	850×870×295	1445×990×495	1445×1500×500	
	凝縮器形式		クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン	
	送風機形式×台数		全密閉×1	全密閉×1	全密閉×1	全密閉×1	
	始動方式		直入	直入始動	直入始動	直入始動	
	称呼出力	W	1.5	2.0	3.75	5.5	7.5
	1日の冷凍能力 法定トン		0.68/0.80	0.91/1.07	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97
	電熱器<ワット>	W	38	38	50	50	60
	送風機形式×台数		プロペラファン×1	プロペラファン×1	プロペラファン×2	プロペラファン×3	
	風量	m ³ /min	30	50	95	143	
	電動機出力	W	0.085	0.085	0.08+0.055	0.08×2個+0.055	0.095×2個+0.08
	保圧力開閉器	MPa	高圧側3.0カットアウト	高圧側3.3カットアウト	高圧側2.8カットアウト	高圧側2.8(kg/cm ²)カットアウト, 低圧側0.5(kg/cm ²)カットアウト	
圧縮機保護		温度開閉器・過電流継電器	温度開閉器・過電流継電器	温度開閉器	温度開閉器・過電流継電器		
送風機保護		温度開閉器	温度開閉器	温度開閉器	温度開閉器		
騒音値	dB(A)	48/49	51	55/56	58/59	60/61	
製品質量	kg	66	68	150	230	270	
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm	15.88	15.88	19.05	25.4	28.6
	液配管	φmm	9.52	9.52	12.7	15.88	
	種類×封入量	kg	R22×2.5(配管20m分)	R22×3.7(配管50m分)	R22×5.0(配管50m分)	R22×7.6(配管50m分)	R22×9.9(配管50m分)
	制御方式		毛細管	毛細管	毛細管	毛細管	
冷凍機油	l	1.0	1.6	2.0	2.6	4.0	
室内温度範囲		15~30°CDB(10~24°CWB)	15~30°CDB(10~24°CWB)	15~30°CDB(10~24°CWB)	15~30°CDB(10~24°CWB)		
室外温度範囲		-15~43°CDB	-15~43°CDB	-15~43°CDB	-15~43°CDB		
配管制限		配管実長50m以下(高低差30m以下)	配管実長50m以下, 高低差30m以下	配管実長50m以下, 高低差30m以下	配管実長50m以下, 高低差30m以下		

注1. ※1 標準性能は、室内側吸込空気温度20°CDB、1.4°CWB 室外側吸込空気温度35°CDB、延長配管5mで運転した場合の値を示します。

1.3 別売部品

(1) 一覧表

① フリーコンボタイプ

●室内ユニット

項目	天吊プレナム形			天吊ダクト形		天埋ダクト形		
	PCT-J48PA	PCT-J71PA	PCT-J95PA	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA
温水加熱器	×	×	×	×	×	●	●	●
電熱器	○	○	○	○	○	●	●	●
フィルター	○	○	○	○	○	○	○	○
	PAC-941FF	PAC-942FF	PAC-943FF	PAC-958FF	PAC-959FF	PAC-946FF	PAC-947FF	PAC-948FF
	○	○	○	標準装備		○	○	○
高性能	●	●	●	●	●	●	●	
ルーバ形吹出グリル	○	○	○	×	×	×	×	×
	DG-600FC	DG-800FC	DG-1200FC	-	-	-	-	-
吹出プレナム室	標準装備			●	●	×	×	×
				PAC-316PL	PAC-317PL	-	-	-
フレキシブルダクトランジ	×	×	×	●	●	×	×	×
	-	-	-	PAC-377FD	PAC-378FD	-	-	-
吸込ダクト部品	×	×	×	●	●	標準装備		
	-	-	-	PAC-364DF	PAC-365DF			
ルームサーモセンサ	●							
	PAC-379TH(ビルマルチエアコン用)を流用下さい							

- 注.1. PCT-P形室内ユニットに電熱器を組込む場合はルーバ形吹出グリルが必要です。
 注.2. PCT-D形室内ユニットに吸込ダクトを接続する場合にはユニットへの結露防止のため必ず上記別売吸込ダクト部品をご使用下さい。
 注.3. フレキシブルダクトフランジを使用するとセパレート形スポットエアコン別売部品「延長ダクト」「分岐用T管」等のフレキシブルダクト関連部品を使用できます。

●室外ユニット

項目	個別運転制御				
	PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A
防雪フード	●	●	●	●	●
	F-45C	-	-	F-110C	F-150C
低外気補償部品	×	×	×	○	○
	-	-	-	PAC-595LK	
リモコンパネル	●	●	●	●	●
	PAC-543RC				
露出化粧箱 (リモコンパネル用)	●	●	●	●	●
	CS-11				

- 注1 ○：内部取付 ●：外部取付 ×：取付不可。下段は部品形名を表す。
 温水加熱器は受注生産品です。

② チャージレスタイプ

●室内ユニット

●室外ユニット

項目	天吊プレナム形		
	PCT-J50PC	PCT-J75PC	PCT-J118PC
電熱器	○	○	○
	PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH
フィルター	○	○	○
	PAC-941FF	PAC-942FF	PAC-943FF
	○	○	○
高性能	●	●	●
ルーバ形吹出グリル	○	○	○
	DG-600FC	DG-800FC	DG-1200FC

項目	同時運転制御			
	PUT-J50A	PUT-J75A	PUTS-J118B	PUTS-J200-265B
防雪ダクト	×	●	●	●
	-	PAC-326BD	F-45C	-
吹出ガイド	●	●	×	×
	PAC-292SG			
圧力計	×	×	○	○
	-	-	PAC-600PG	PAC-600PG

- 注.1 ○：内部取付 ●：外部取付 ×：取付不可。下段は部品形名を表す。
 2 PUT-J50A形に吹出ガイドを取付ける場合は現地にてPUT-J50A形の本体に穴を追加する必要があります。

注. PCT形室内ユニットに電熱器を組込む場合はルーバ形吹出グリルが必要です。

(2) 別売部品仕様表・姿図

(a) 温水加熱器〈受注生産〉

適用機種	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA
暖房能力 kW	20.2	33.0	40.4
温水水量 ℓ/min	22	36	44
温水入口温度 °C		60	
入口空気温度 °C		21	
列数×段数×FP mm	2×12×2.11	2×20×2.11	2×24×2.11
接続管径	¾B	1½B	1½B
質量 kg	19	32	40

(b) 電熱器

項目	形名	PAC-006EH	PAC-007EH	PAC-195EH	PAC-196EH	PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH
適用機種		PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250・J375DA	PCT-J48PA・J50PC	PCT-J71PA・J75PC	PCT-J95PA・J118PC
電源種類		三相 200V 50/60Hz フィン付シーズヒータ						
暖房能力 kW		6.0	7.5	5.5	11	2.5	4.0	6.0
定格電流 A		17.3	21.7	15.9	31.8	8.7	11.5	17.3
容量 kW		6.0	7.5	5.5	11	2.5	4.0	6.0
重量 kg		6.5	7.0	13.8	17.5	3	4	5
保護装置	温度ヒューズ	126		115		115		115
	過昇防止サーモ			OFF : 60 ON : 45				
別売部品 手配品	ルーバー形吹出グリル	不要				DG-600FC	DG-800FC	DG-1200FC
	電気工事	電線太さ mm ²	3.5	5.5	3.5	8	2	2
	こう長 ※1 m	11	14	13	15	14	11	11
	開閉器容量 A	30		60		30		
	過電流遮断器容量 A	20	30	20	40	15	15	20
	漏電遮断器容量※2 A	20	30	20	40	15	15	20
	制御回路配線太さ mm ²	2						
	接地線太さ mm ²	2		3.5		2		

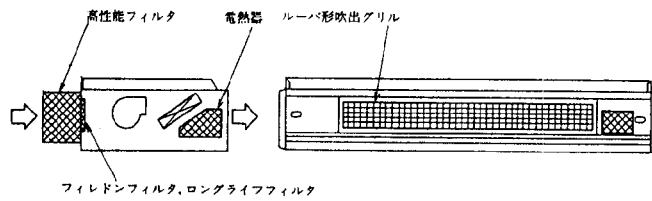
注1. こう長は電圧降下1%時の最大こう長を示す。
2.30mA, 0.1sec以下。

ルーバー形吹出グリル

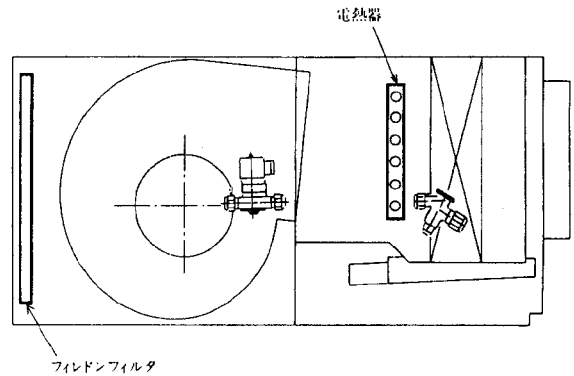
項目	形名	DG-600FC	DG-800FC	DG-1200FC
適用機種		PCT-J48PA・J50PC	PCT-J71PA・J75PC	PCT-J95PA・J118PC
材質		鋼板		
塗装		マンセル 5Y8/1		
重量 kg		2	3	4

注. PCT-J・P形室内ユニットに電熱器を組込む場合に必要です。

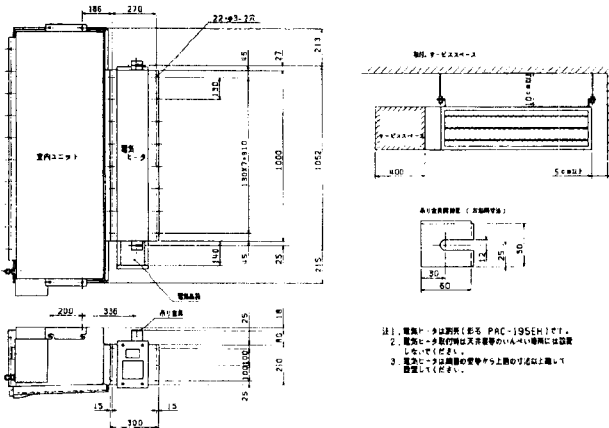
PCT-P形別売部品取付図



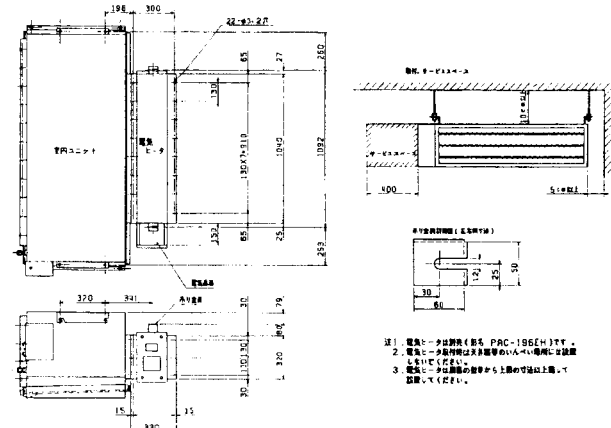
PCT-D形別売部品取付図〈本体部取付〉



PET-J190DA形電熱器取付図



PET-J250DA・J375DA形電熱器取付図

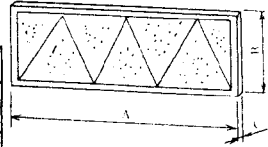


(c) フィレドフィルタ

項目	形名	PAC-941FF	PAC-942FF	PAC-943FF	PAC-958FF	PAC-959FF	PAC-946FF	PAC-947FF	PAC-948FF	
適用機種		PCT-J48PA・J50PC	PCT-J71PA・J75PC	PCT-J95PA・J118PC	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA	
濾材		PS/300番不織布フィルタ								
濾材風速	m/s	1.5			2.6	2.2	2.6			
平均効率	%	76重量法測定			70重量法測定					
再生		水洗可能(中性洗剤)								
外形寸法	A	mm	964	660	900	894	1,194	1,297	1,406	1,406
	B	mm	195	195	195	340	340	360	528	630
	C	mm	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5

注1. フィレドフィルタは日本バイリーン(株)製濾材の商品名です。
 2. PAC-942, 3FFにはフィルタは2個入っています。

● フィレドフィルタ



(d) ロングライフフィルタ

項目	形名	PAC-711LF	PAC-712LF	PAC-713LF	PAC-725LF	PAC-726LF	PAC-727LF
適用機種		PCT-J48PA・J50PC	PCT-J71PA・J75PC	PCT-J95PA・J118PC	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA
濾材		合成繊維不織布フィルタ					
濾材風速	m/s	0.3			0.5		
平均効率	%	42重量法測定			42重量法測定		
耐用時間	h	4,500<塵埃濃度0.15mg/m³と仮定>			2,800<塵埃濃度0.15mg/m³と仮定>		
再生		水洗可能					

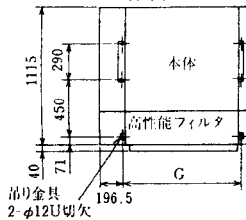
(e) 高性能フィルタ

項目	形名				PAC-801HF	PAC-802HF	PAC-856HF	PAC-857HF	PAC-858HF	
適用機種		PCT-J48PA・J50PC	PCT-J71PA・J75PC	PCT-J95PA・J118PC	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA	
濾材		合成繊維不織布フィルタ								
初期圧損	Pa	注1								
初期風量	m³/min	注1								
最終風量	m³/min				29	34	67	100	130	
平均効率	%	65比色法効率				95比色法効率				
耐用時間	h	3000								
質量	kg				12	15	29	37	41	

注1. P28に記載の風量-圧損線図を参照ください。
 2. フィルタの寿命は、捕集するじん埃の粒径、種類、濃度等により変わります。

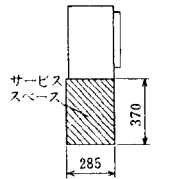
高性能フィルタ取付図

PCT-J95DA・J125DA形
 本体取付平面図



形名	本体形名	G
PAC-801HF	PCT-J95DA	1000
PAC-802HF	PCT-J125DA	1300

ユニット下方サービススペース



付属品：結露防止のため、下記の断熱材を本体に取付ける必要があります。

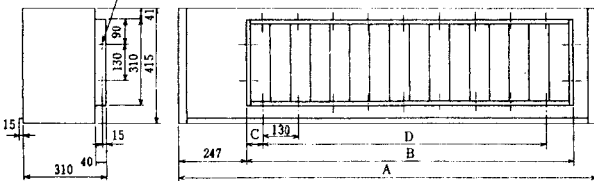
断熱材

- | | |
|----------------|-----------------|
| PAC-801HF形の場合 | PAC-802HF形の場合 |
| ・40×240×2T×2枚 | ・40×240×2T×2枚 |
| ・40×904×2T×1枚 | ・40×240×2T×2枚 |
| ・15×698×15T×1枚 | ・15×1198×15T×1枚 |
| ・16×55×15T×2枚 | ・16×55×15T×2枚 |
| ・36×83×15T×2枚 | ・36×83×15T×2枚 |
| ・X(右参照)×1枚 | ・Y(右参照)×1枚 |

	F
X<PAC-801HFに付属>	913
Y<PAC-802HFに付属>	1213

PAC-801HF・802HF形

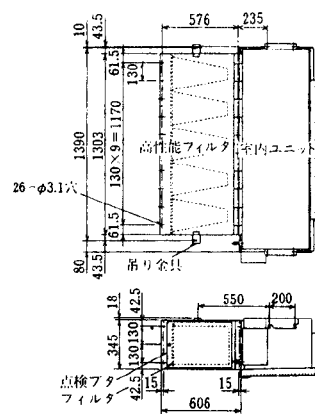
E-φ2.9穴(ダクト接続用)



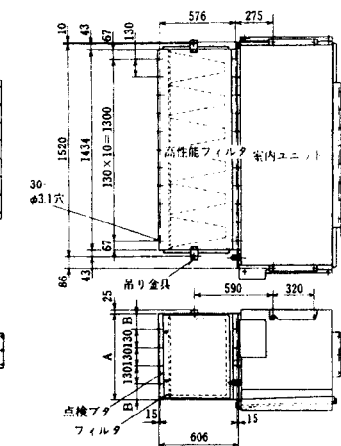
変化寸法表

形名	A	B	C	D	E
PAC-801HF	1230	900	60	130×6=780	18
PAC-802HF	1530	1200	80	130×8=1040	22

PET-J190DA形



PET-J250DA・J375DA形



変化寸法表

	A	B
PET-J250DA	516	63
PET-J375DA	617	113.5

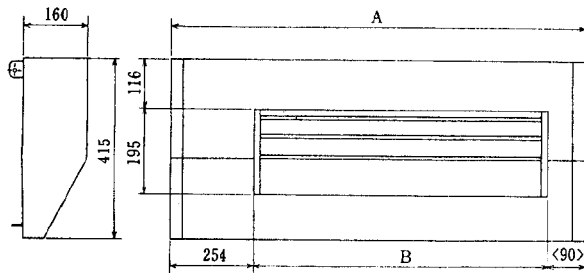
PCT-P形高性能フィルタ取付図

前頁のPCT形別売部品取付図をご参考ください。

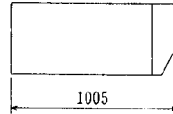
(f)吹出プレナム室

項目	形名	PAC-316PL				PAC-317PL				
適用製品		PCT-J95DA				PCT-J125DA				
外形<高さ×幅×奥行>	mm	415×1230×160				415×1530×160				
外装		冷間圧延鋼板 アクリル焼付塗装 マンセル3.4Y 7.7/0.8近似色								
風向切替機能		なし								
製品質量	kg	16.5				20.5				
使用範囲	吸込み方式	直吸込み				直吸込み				
	ファンモーター結線	△結線	人結線	△結線	人結線	△結線	人結線	△結線	人結線	
	最大機吹出側	Pa	0	0	0	0	0	0	0	
	外静圧 total	Pa	同上				同上			
	最少風量	m ³ /min	29				34			
周囲	吸込空気 温湿度	5~32℃WB DB:0deg<乾>10deg RH35~80%				5~32℃WB DB:0deg<乾>10deg RH35~80%				
	吸込空気 湿度	R H35~80%				R H35~80%				
	周囲空気 湿度	5~24℃WB 30tDB以下 RH35~80%				5~24℃WB 30tDB以下 RH35~80%				

PAC-316・317PL形



本体取付左側面図



変化寸法表

形名	A	B
PAC-316PL	1230	886
PAC-317PL	1530	1186

形名	本体形名
PAC-316PL	PCT-J95DA
PAC-317PL	PCT-J125DA

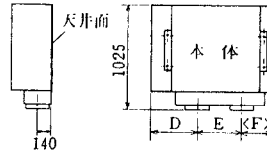
(g)フレキシブルダクトフランジ

項目	形名	PAC-377FD				PAC-378FD				
適用製品		PCT-J95DA				PCT-J125DA				
外形<高さ×幅×奥行>	mm	301×950×185				301×1250×185				
外装		冷間圧延鋼板 アクリル焼付塗装 マンセル3.4Y 7.7/0.8近似色								
吹出口形状		外形 φ249×2個								
製品質量	kg	5.5				7.0				
使用範囲	吸込み方式	直吸込み				直吸込み				
	ファンモーター結線	△結線	人結線	△結線	人結線	△結線	人結線	△結線	人結線	
	最大機吹出側	Pa	180/250	150	180/250	150	200/230	100/130	200/230	130/100
	外静圧 total	Pa	同上				同上			
	最少風量	m ³ /min	29	25	29	25	34	26	34	26
周囲	吸込空気 温湿度	15~32℃WB 45℃DB以下 DB:0deg<乾>10deg 露点28℃以下 RH35~80%				15~32℃WB 45℃DB以下 DB:0deg<乾>10deg 露点28℃以下 RH35~80%				
	吸込空気 湿度	R H35~80%				R H35~80%				
	周囲空気 湿度	15℃WB以下 45℃DB以下 RH35~80%				15℃WB以下 45℃DB以下 RH35~80%				

付属品：結露防止のため下記の断熱材を本体に取付ける必要があります。
・断熱材

- PAC-377FD形の場合
 - 40×240×2T×2枚
 - 40×904×2T×1枚
 - 15×898×15T×1枚
- PAC-378FD形の場合
 - 40×240×2T×2枚
 - 40×1204×2T×1枚
 - 15×1198×15T×1枚

本体取付図

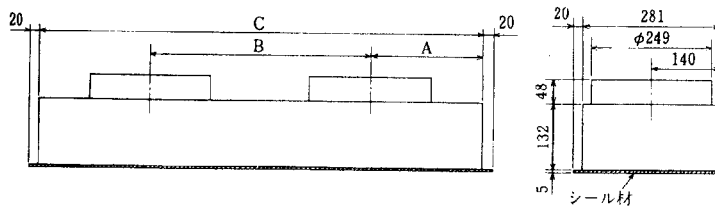


変化寸法表

形名	A	B	C
PAC-377FD	229	450	910
PAC-378FD	304	600	1210

形名	本体形名	D	E	F
PAC-377FD	PCT-J95DA	471.5	450	308.5
PAC-378FD	PCT-J125DA	546.5	600	383.5

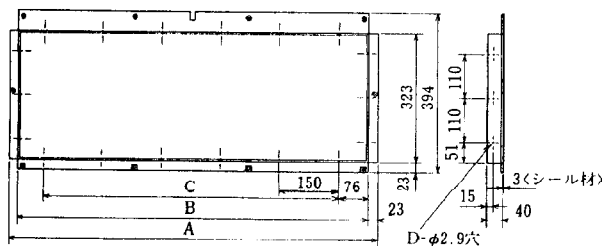
PAC-377・378FD形



(h)吹込ダクト部品

項目	形名	PAC-364DF	PAC-365DF
適用製品		PCT-J95DA	PCT-J125DA
フランジ部外形<高さ×幅×奥行>	mm	323×1202×40	323×902×40
外装		冷間圧延溶融亜鉛メッキ鋼板	
製品質量	kg	3.5	4

PAC-364・365DF形

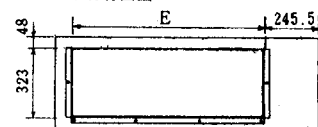


付属品：結露防止のため下記の断熱材を本体に取付ける必要があります。
・断熱材

- PAC-364DF形の場合
 - 906×320×5T×2枚
 - 1170×205×5T×1枚
 - 402×370×5T×1枚
 - 402×370×5T×1枚<角切欠付>
 - 900×46×5T×1枚
 - 900×113×5T×1枚
 - 399×217×5T×1枚
 - 399×54×5T×1枚
 - 1170×21×5T×1枚
 - 404×28×5T×2枚

- PAC-365DF形の場合
 - 1260×320×5T×2枚
 - 1470×205×5T×1枚
 - 402×370×5T×1枚
 - 402×370×5T×1枚<角切欠付>
 - 1200×46×5T×1枚
 - 1200×113×5T×1枚
 - 399×217×5T×1枚
 - 399×54×5T×1枚
 - 1470×21×5T×1枚
 - 404×28×5T×2枚

本体取付背面図

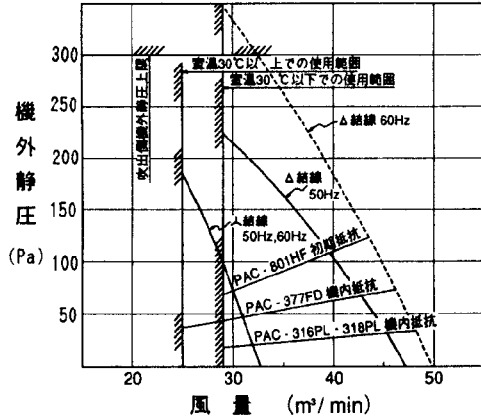


変化寸法表

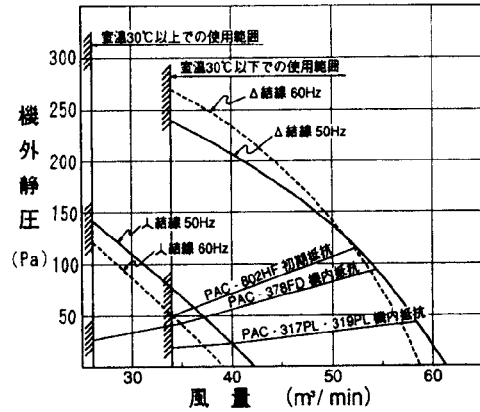
形名	A	B	C	D	形名	E
PAC-364DF	948	902	150×5=750	18	PAC-364DF	902
PAC-365DF	1248	1202	150×7=1050	22	PAC-365DF	1202

高性能フィルタ<比色法95%>風量-圧損特性線図

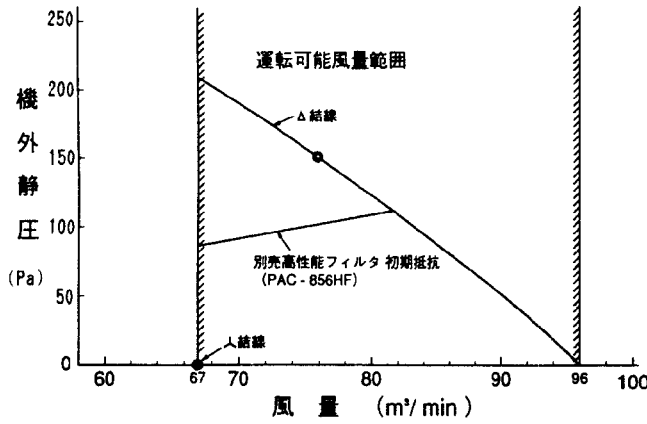
PCT-J95DA形



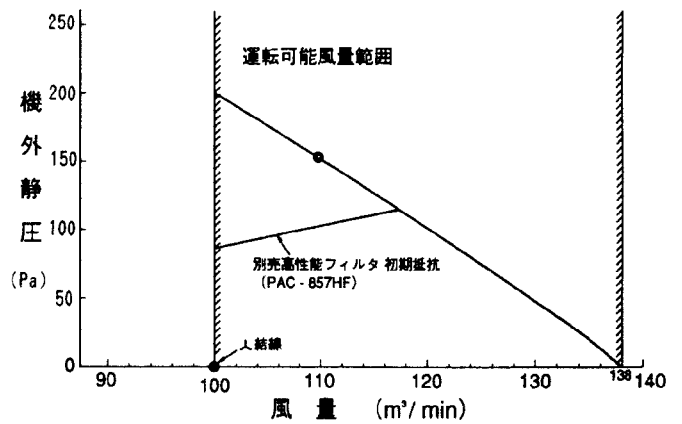
PCT-J125DA形



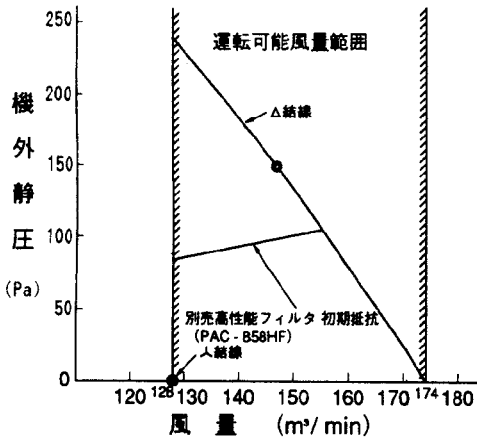
PET-J190DA形



PET-J250DA形



PET-J375DA形



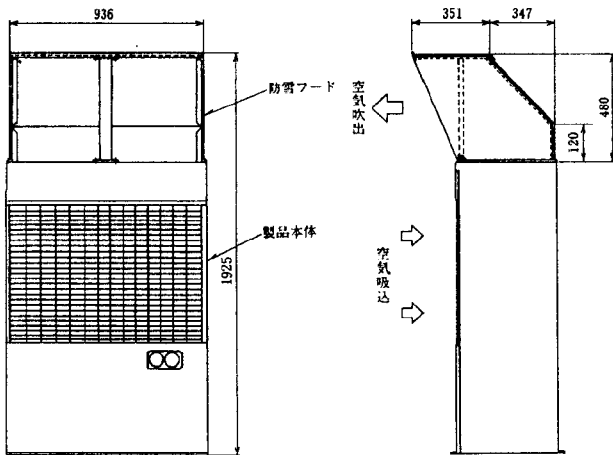
(i)防雪フード

項目	形名	F-45C	F-110C	F-150C	
適用機種		PUTF-J125B, PUTC-J118B	PUTF-J190-250B, PUTC-J200-265B	PUTF-J375A, PUTC-J500A	
材質		合金化溶融亜鉛メッキ鋼板			
塗装色		マンセル 5 Y8/1			
質量	kg	12.5	17.5	41	55

(j)低外気補償部品

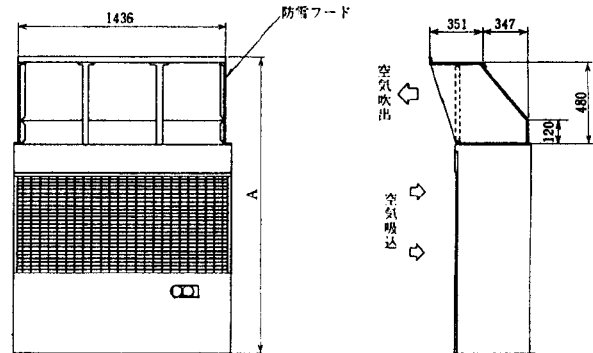
項目	形名
適用機種	PAC-595LK PUTF-J375A-J500A
電磁弁	形名 NEV 603DXF<サギノミヤ製> AC200V 50/60Hz
圧力開閉器	SNS-C106<サギノミヤ製> 回路入値 0kg/cm²G, 切値 1kg/cm²G
配管	銅管<圧カスイッチ作動圧導入用>

防雪フード<F-45C形>



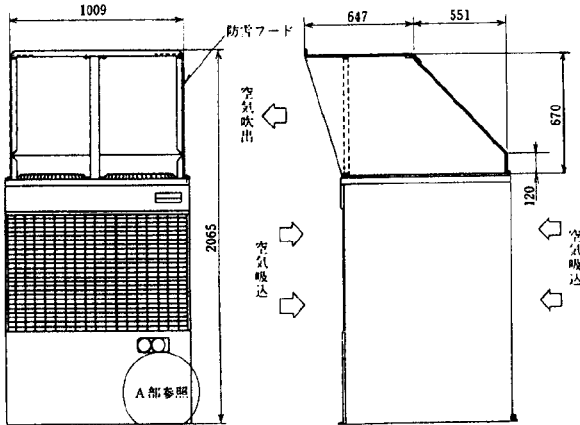
防雪フード

形名	A
PUTF-J190B	1925
PUTS-J200・265B	1925
PUTF-J250B	2180

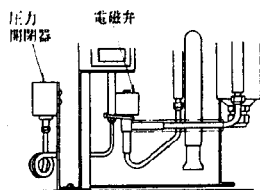


防雪フード<F-110C形>

低外気補償部品取付図

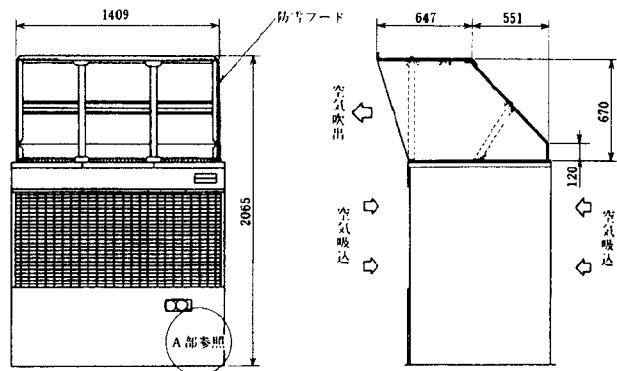


A部詳細図

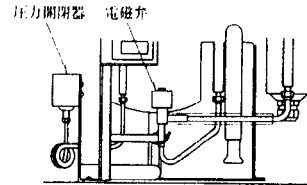


防雪フード<F-150C形>

低外気補償部品取付図

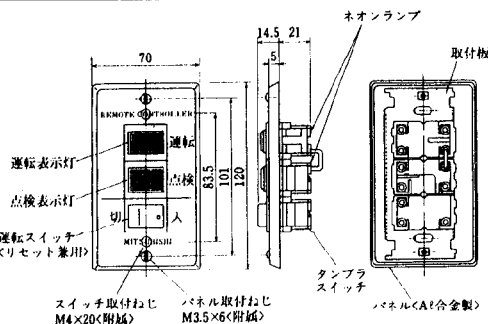


A部詳細図



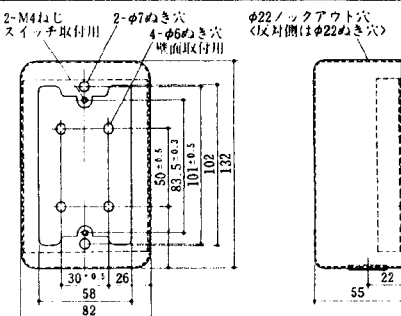
⑪ リモコンパネル<室外ユニット用>

項目	形名	PAC-543RC
適用機種	PUTF-J125・190・250B・J375・500A	
運転表示灯	A C 200V	ネオンランプ<白>
点検表示灯	A C 200V	ネオンランプ<白>
スイッチ	A C 300V	15A



● 露出化粧箱<リモコンパネル用>

仕様	形名	CS-11
材質		鋼板
塗装色		ライトパールグレー



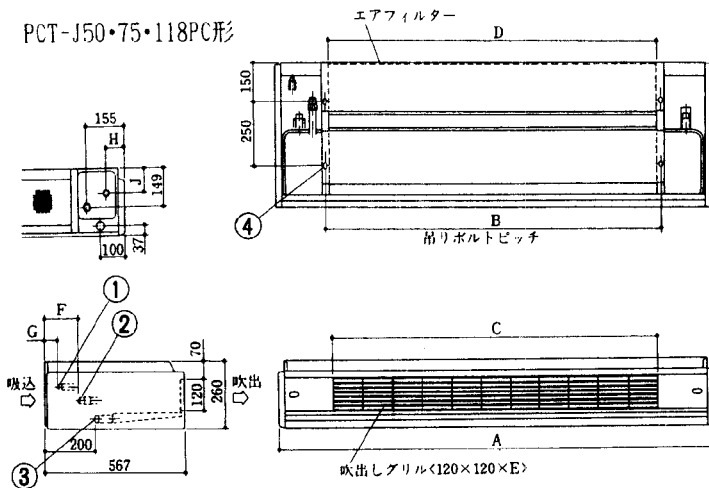
2. 外形寸法図

(1) 空冷式<PCTF・PCTS-P形> 天吊直吹形<スプリット式>

●室内ユニット

PCT-J48・71・95PA形

PCT-J50・75・118PC形



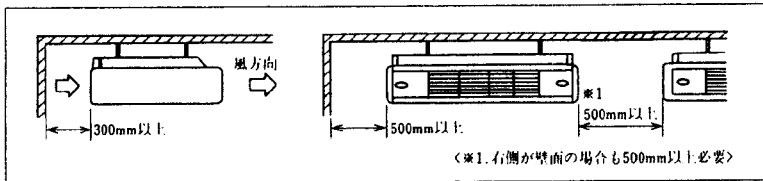
冷媒配管<液>	PCT-J48PA PCT-J71PA PCT-J50PC PCT-J75PC PCT-J95PA PCT-J118PC	φ9.52<フレア接続>	①
冷媒配管<ガス>	PCT-J48PA PCT-J71PA PCT-J50PC PCT-J75PC PCT-J95PA PCT-J118PC		
ドレン出口		PT%おねじ	③
天井吊下用穴		2×2-14×22長穴	④

変換寸法表

形名	A	B	C	D	E
PCT-J48PA	1410	1002	960	970	8
PCT-J71PA	1770	1362	1320	1330	11
PCT-J95PA	2250	1842	1800	1810	15
PCT-J50PC	1410	1002	960	970	8
PCT-J75PC	1770	1362	1320	1330	11
PCT-J118PC	2250	1842	1800	1810	15

形名	F	G	H	J
PCT-J48PA	70	52	75	96
PCT-J71PA	175	52	75	96
PCT-J95PA	175	52	75	96
PCT-J50PC	70	119	105	135
PCT-J75PC	175	119	105	135
PCT-J118PC	175	119	105	135

サービススペース

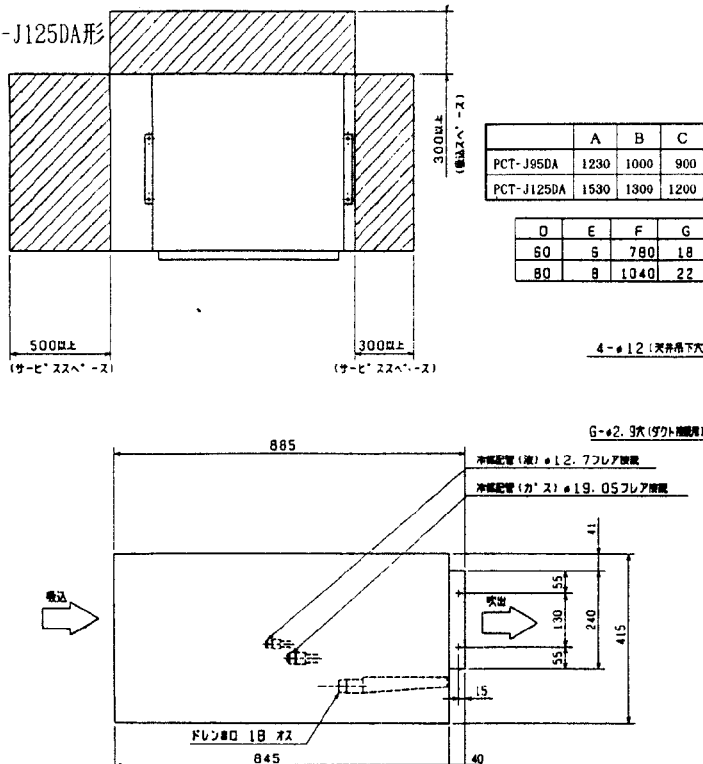


(2) 空冷式<PCTF-D形> 天吊ダクト形<スプリット式>

●室内ユニット

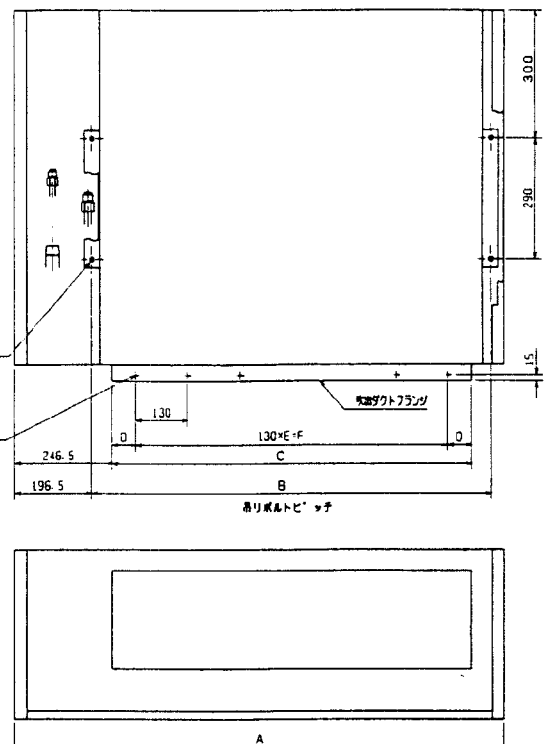
PCT-J95DA形

PCT-J125DA形



	A	B	C
PCT-J95DA	1230	1000	900
PCT-J125DA	1530	1300	1200

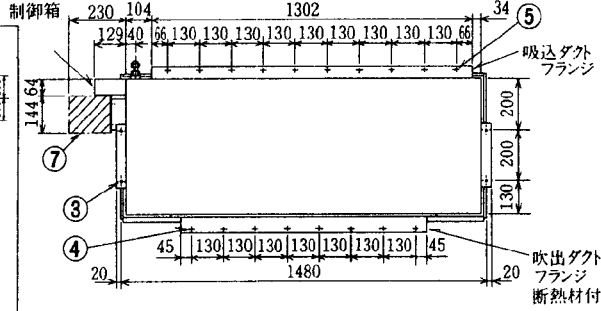
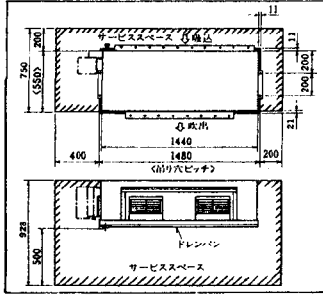
	D	E	F	G
	60	6	780	18
	80	8	1040	22



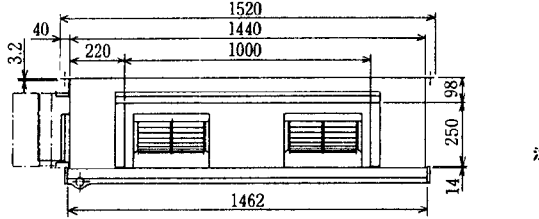
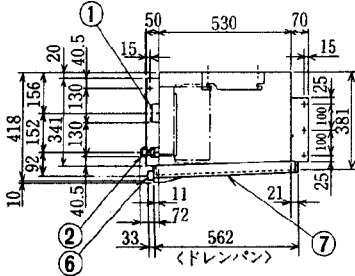
(3) 空冷式<PETF-D> 天埋ダクト形<スプリット式>

PET-J190DA形

サービススペース



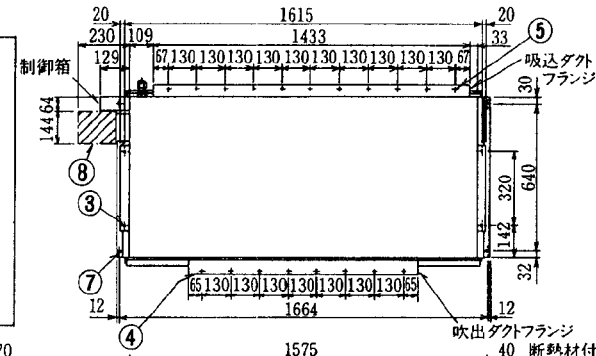
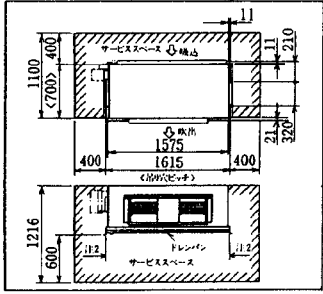
- | | | |
|---------------------|---------|---|
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | フランジ | ① |
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | 5/8F | ② |
| 吊り穴 | 4-φ12 | ③ |
| ダクト接続用穴 | 22-φ3.1 | ④ |
| ダクト接続用穴 | 26-φ3 | ⑤ |
| ドレン配管 | 1B<おす> | ⑥ |
| 室内コントローラ<別売> C-F40A | | ⑦ |



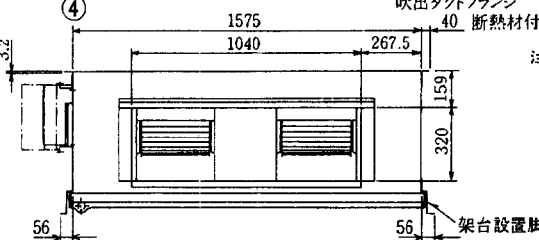
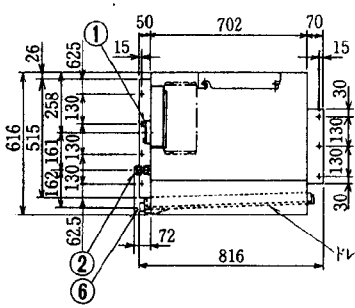
注：吸込側にダクトを接続する場合は本体付属のエアフィルタを外して別に吸込ダクト側にエアフィルタを準備してください。

PET-J250DA形

サービススペース



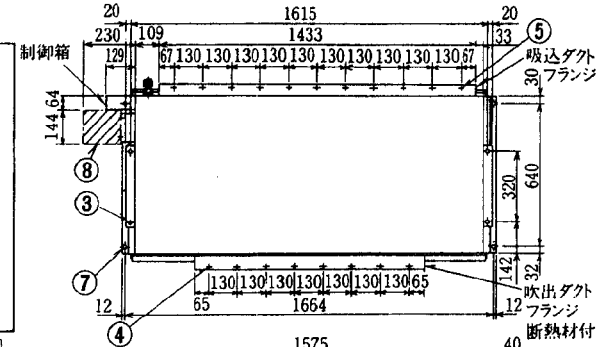
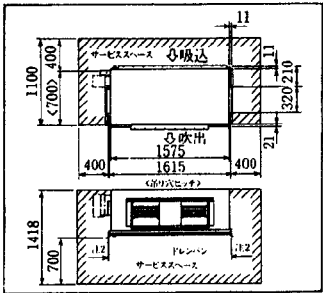
- | | | |
|---------------------|---------|---|
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | フランジ | ① |
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | 5/8F | ② |
| 吊り穴 | 4-φ15 | ③ |
| ダクト接続用穴 | 22-φ3.1 | ④ |
| ダクト接続用穴 | 30-φ3.1 | ⑤ |
| ドレン配管 | 1B<おす> | ⑥ |
| 基礎ボルト用穴 | 4-φ15 | ⑦ |
| 室内コントローラ<別売> C-F40A | | ⑧ |



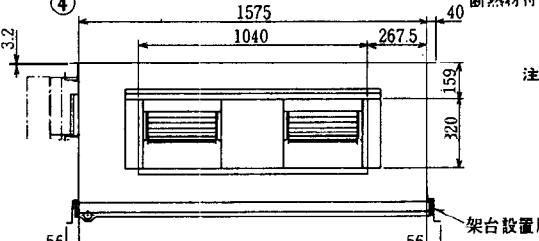
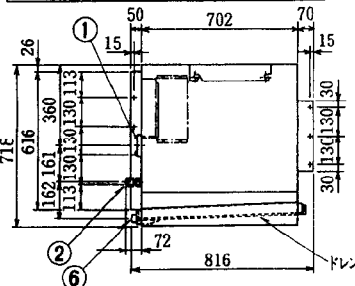
注1. 吸込側にダクトを接続する場合は本体付属のエアフィルタを外して別に吸込ダクト側にエアフィルタを準備してください。
注2. 架台設置の場合ドレンパンの下に架台がないようにしてください。ドレンパンの取外し及び送風機のサービススペースとして必要です。

PET-J375DA形

サービススペース



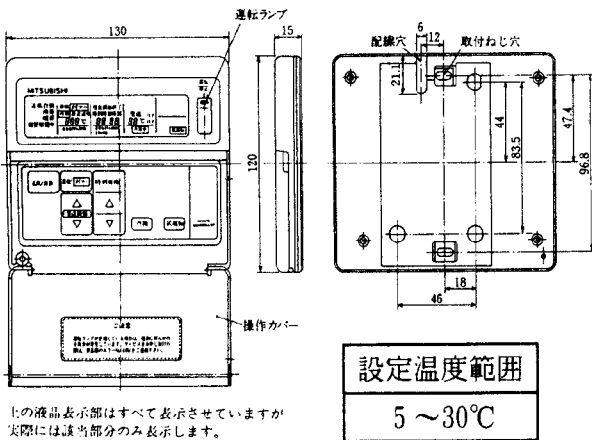
- | | | |
|---------------------|---------|---|
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | フランジ | ① |
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | 5/8F | ② |
| 冷媒配管接続口
<パイプサイズ> | φ15.88 | ② |
| 吊り穴 | 4-φ15 | ③ |
| ダクト接続用穴 | 22-φ3.1 | ④ |
| ダクト接続用穴 | 30-φ3.1 | ⑤ |
| ドレン配管 | 1B<おす> | ⑥ |
| 基礎ボルト用穴 | 4-φ15 | ⑦ |
| 室内コントローラ<別売> C-F40A | | ⑧ |



注1. 吸込側にダクトを接続する場合は本体付属のエアフィルタを外して別に吸込ダクト側にエアフィルタを準備してください。
注2. 架台設置の場合ドレンパンの下に架台がないようにしてください。ドレンパンの取外し及び送風機のサービススペースとして必要です。

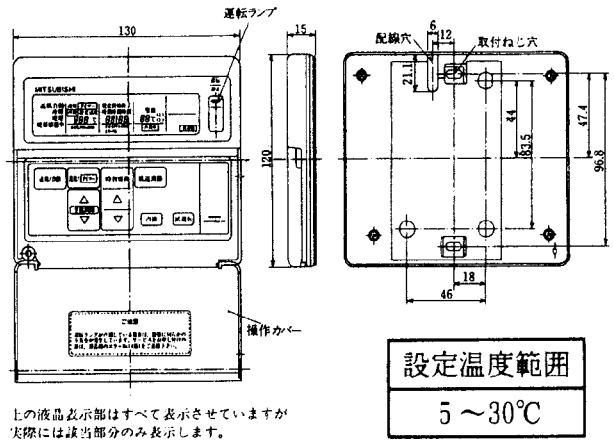
●リモートコントローラ外形寸法図

C-R40NA形



上の液晶表示部はすべて表示させていますが
実際には該当部分のみ表示します。

C-R40FA形<風速調節付>

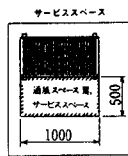
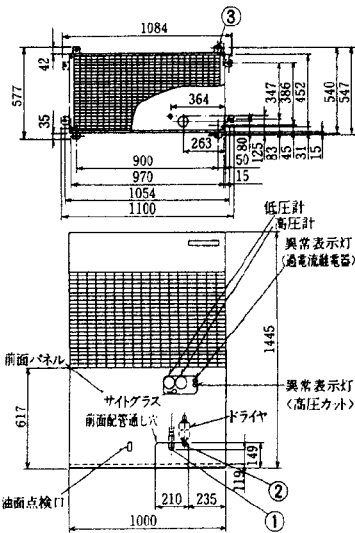


上の液晶表示部はすべて表示させていますが
実際には該当部分のみ表示します。

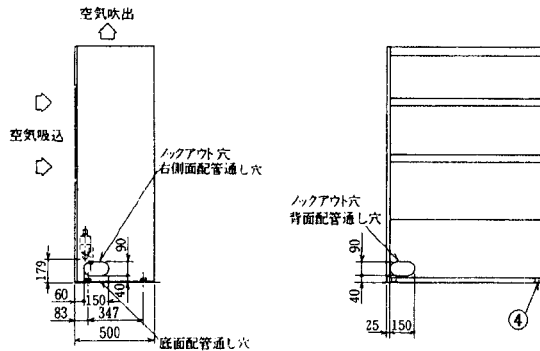
●室外ユニット

<PCTF・PCTS形, PETF形用>

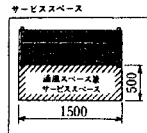
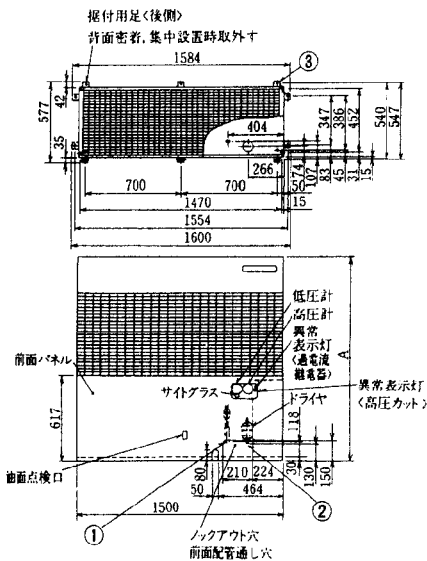
PUTF-J125B形



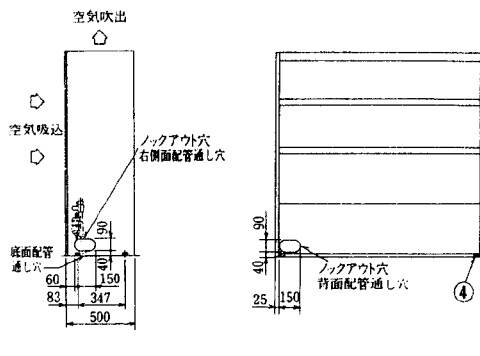
- 冷媒配管<ガス> φ25.4<ロウ付接続>.....①
- 冷媒配管<液> φ12.7<フレア接続>.....②
- 据付用穴 4-φ16.....③
- 据付用足止めねじ <M6×10...4×2本>.....④



PUTF-J190B・J250B形



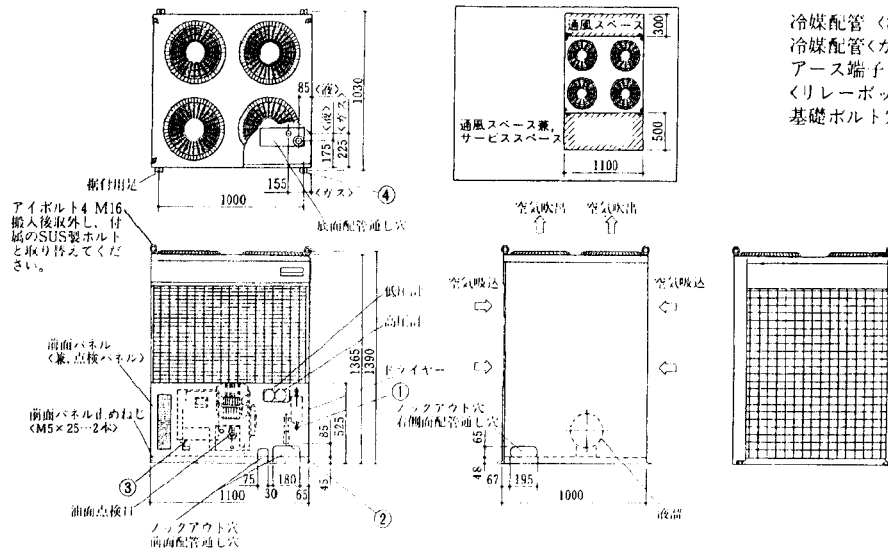
- 冷媒配管<ガス> φ31.75<ロウ付接続>.....①
- 冷媒配管<液> PUTF-J190B...φ12.7 <フレア接続>...②
PUTF-J250B...φ15.88
- 据付用穴 6-φ16.....③
- 据付用足止めねじ<M6×10...6×2本>.....④



変化寸法表

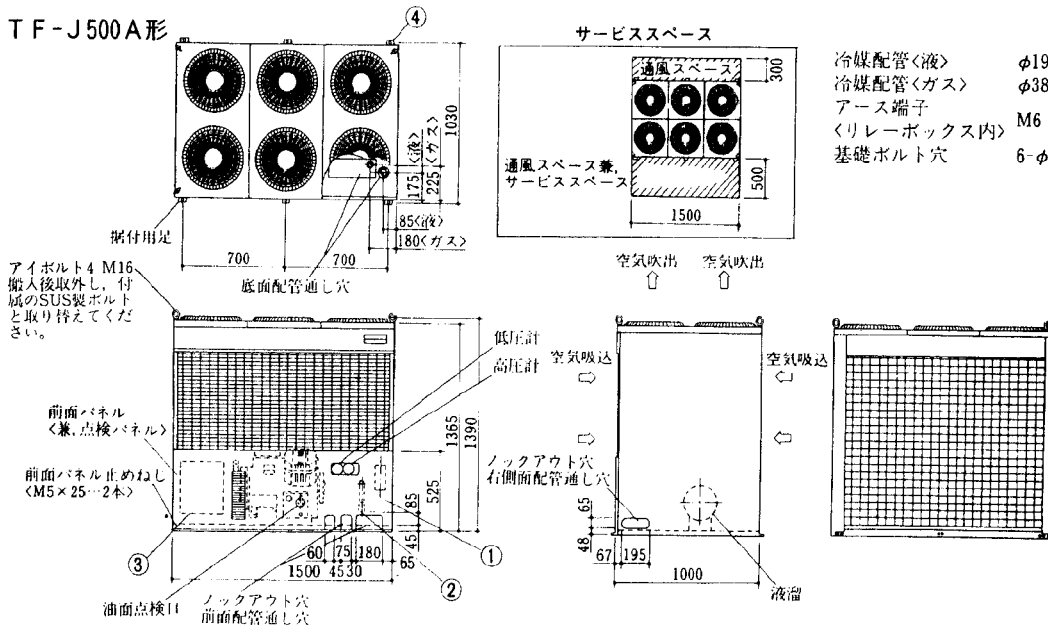
形名	A
PUTF-J190B	1,445
PUTF-J250B	1,700

PUTF-J375A形



- 冷媒配管<液> φ15.9<フレア接続>…①
- 冷媒配管<ガス> φ38.1<ロウ付接続>…②
- アース端子
<リレーボックス内> M6 ……………③
- 基礎ボルト穴 4-φ16……………④

PUTF-J500A形

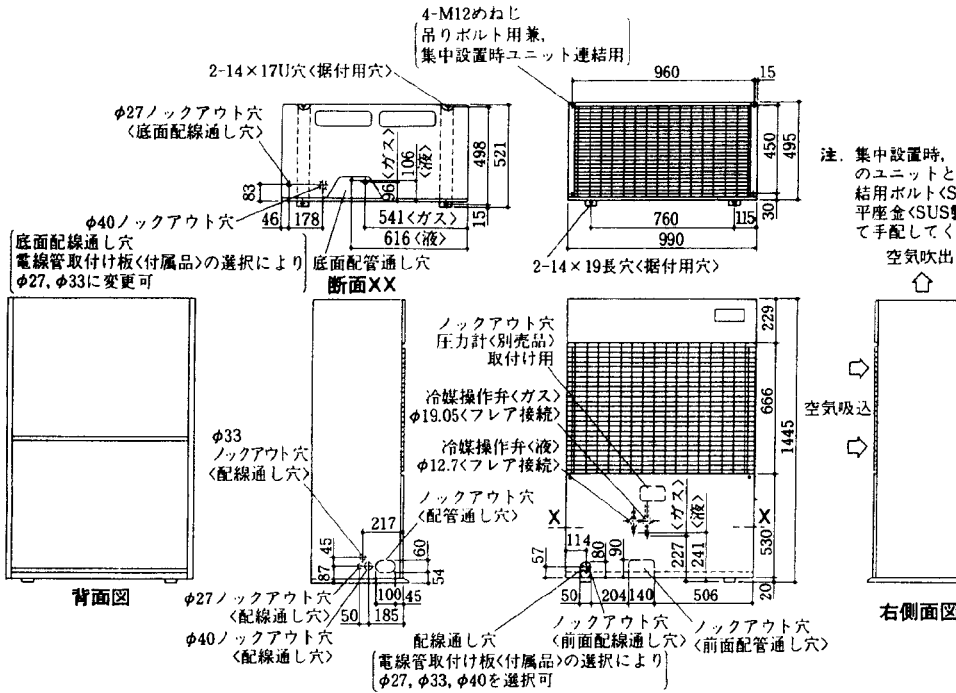


- 冷媒配管<液> φ19.1<フレア接続>…①
- 冷媒配管<ガス> φ38.1<ロウ付接続>…②
- アース端子
<リレーボックス内> M6 ……………③
- 基礎ボルト穴 6-φ16……………④

PUTS-J118B形

チャージレス

本ユニットは、チャージレス(現地冷媒追加不要)タイプにつき、専用の室内ユニットと組合せてください。



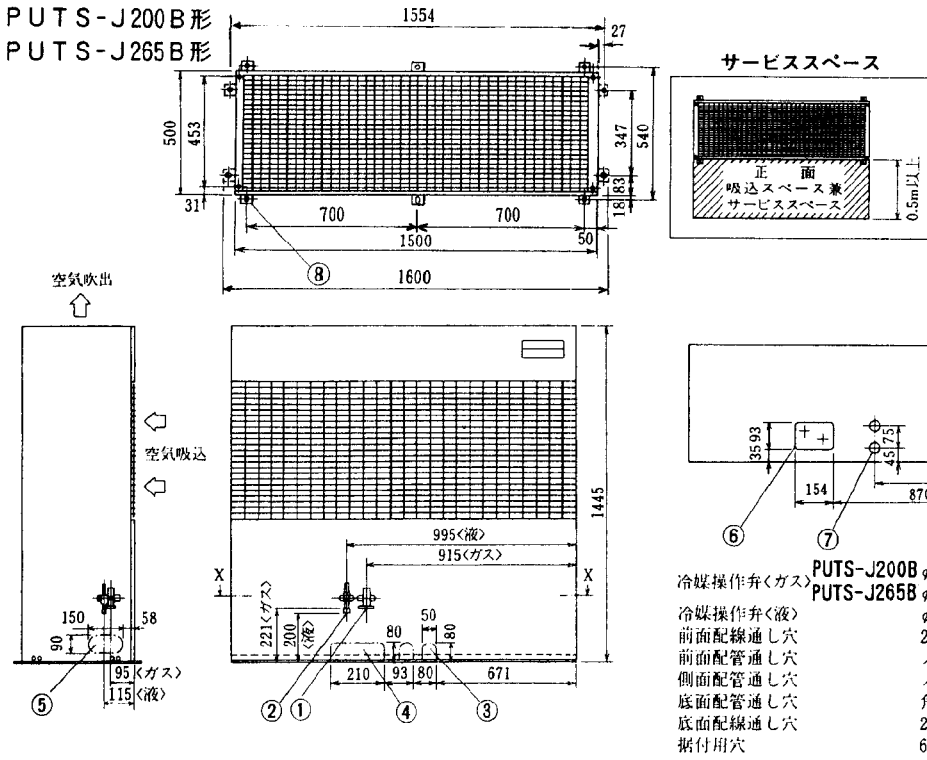
付属品

- 吊りホルトM12.....4個
 - 連結金具<下図>.....2個
-
- φ15穴
- 15×20
長穴
- 45
- 15
- 75
- 2.3T本体同色塗装
- 電線管取付け板
φ40, φ33, φ27.....各1個
 - タッピンねじ4×12.....4個

PUTS-J200B形
PUTS-J265B形

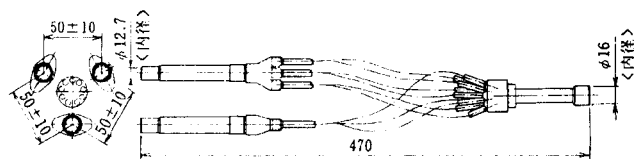
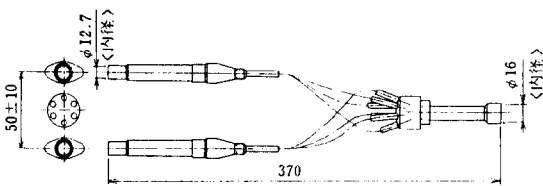
チャージレス

本ユニットは、チャージレス(現地冷媒追加不要)タイプにつき、専用の室内ユニットと組合せてください。



PCTS-J200PMC用分配器

PCTS-J265PMC用分配器



- 注1. 出荷時は室外ユニットに付属しています。
2. 液側延長配管の分配に必ず使用してください。
3. 配管とろう付け後、付属の断熱材
<300mm×300mm×厚さ10mm...1枚, 150mm×150mm×厚さ10mm...2枚10PMB形用は3枚>で断熱してください。

3. 電気配線図・運転フローチャート

記号説明<室外側>

※：現地手配部品、<記号>：別売部品

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	X1~19	補助継電器
MF 1~6	送風機用電動機	MV2	電磁弁
C 1~6	コンデンサ<送風機用電動機>	21R1	電磁弁<フルード>
F/C	ファンコントローラ	21R2	電磁弁<アンロード>
F1~4	ヒューズ	21R4	電磁弁<液インジェクション>
TH	サーミスタ	21R5	電磁弁<油戻し>
52C	電磁接触器<圧縮機>	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
51C1・2	過電流継電器<圧縮機>	26C1	温度開閉器<液インジェクション>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	26C2	温度開閉器<バックアップ>
47	逆相防止器	SW1	スイッチ<サービス用手元スイッチ>
63H1	圧力開閉器<高圧>	PL4	表示灯<異常(逆相)7カ>
63H2	圧力開閉器<高圧・バックアップ>	PL11	表示灯<異常(過電流)7カ>
63H3	圧力開閉器<ファンコントローラ>	PL12	表示灯<異常(高圧)7カ>
63L1	圧力開閉器<低圧>	PL18	表示灯<容量制御レゾ>
63L2	圧力開閉器<低圧・容量制御>	< SW2 >	リセットスイッチ
※ELB	漏電しゃ断器	< SW4 >	スイッチ<強制停止兼リセット>
H	電熱器<クランクケース>	< MV3 >	電磁弁<低外気バジョン>
2-2	限時継電器	< PL1 >	表示灯<運転7カ>
2-3	限時継電器	< PL2 >	表示灯<異常7カ>
51CX	補助継電器	< 63L3 >	圧力開閉器<低外気バジョン>

記号説明<室内側>

記号欄の< >は別売部品を示す

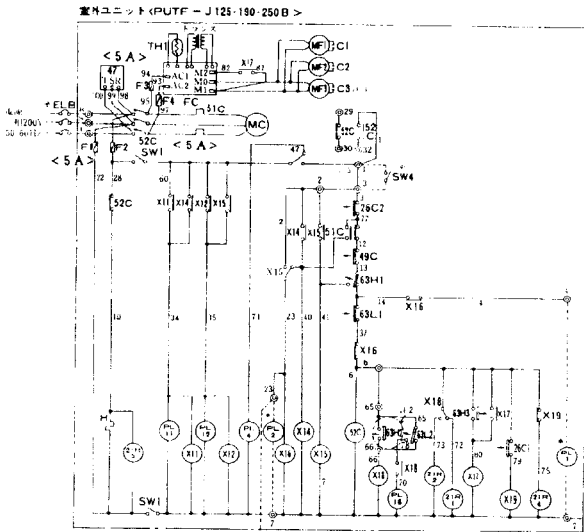
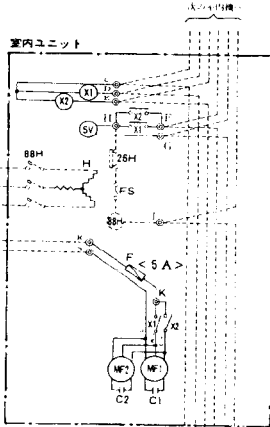
室内機	
記号	名称
MF1・2	送風機用電動機
52F	電磁接触器
X1・2	補助継電器
C1・2	コンデンサ
SV	電磁弁
F	ヒューズ<5 A φ6×30>
THp	サーミスタ<配管温度>
< H >	電熱器
< 88H >	電磁接触器
< 26H >	温度開閉器<過熱防止>
< FS >	温度ヒューズ
室内コントローラ	
記号	名称
T	トランス
X9	補助継電器<AC200V>
F	ヒューズ<6 A φ5×20>
THa	サーミスタ<吸込温度>
SW 1・2・3	アドレススイッチ<3桁>
SW01	機能切替スイッチ
SW02	サービススイッチ
リモコン	
記号	名称
SW 1・2・3	アドレススイッチ<3桁>
SW01	機能切替スイッチ

3.1 フリーコンタイプ

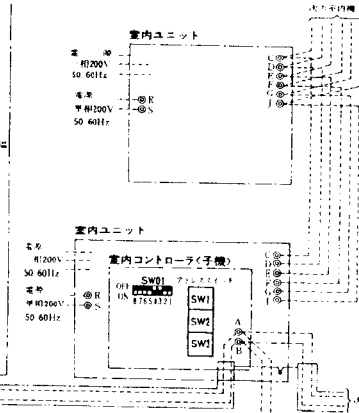
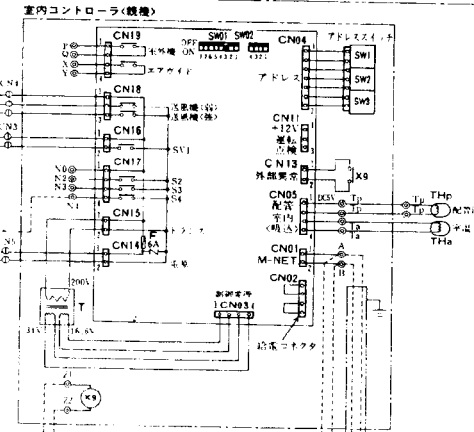
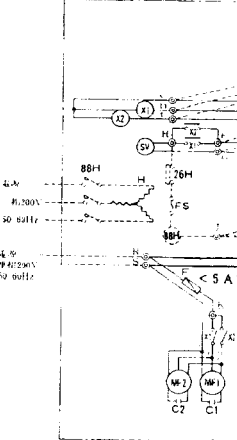
PCTF-J形 (室外機がPUTF-J125・190・250Bの場合)

- 注1. 破線は現場工事区分を示します。
 2. PUTF-J125・190・250Bの場合、88H2は接続されず解放状態です。
 3. PUTF-J125B形の場合、MF3、C3がありません。
 4. SW4、PL1、PL2は別売「室外機リモコンローラCS-II」として用意しています。
 5. SW4取付時は、必ず1-3間の接続線ははずしてください。
 6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。

- 注7. 電線の張り配線はしないでください。
 8. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組まない室内機の電線は、同じ隔断壁から分岐して接続してください。
 9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現場工事区分です。
 10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
 11. 室内コントローラ基板上の伝送電源給電コネクタは給電機1台を差し取外してください。
 12. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属>
 13. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVV S1.25mm²を用いてください。<最長250m、最長500m以内>
 配線はシールド部も必ず接続し最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
 14. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 (1) 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 (2) 室内コントローラ子機は機能切替スイッチSW01の1番をONに切替えてください。
 15. 電気ヒーターを組まない場合には、室内機J-Jの張り配線は不要です。
 16. PCT-J48PAの場合、MF2、C2がありません。



室内ユニット<PCT-J48-71-95PA>



●室外ユニット

項目	形名	PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B
電 気	電線太さ ※1	mm ² <m> 5.5<19>	8<17>	14<22>
	過電流 手元	A 50	75	100
	保護器 分岐	A 60	100	100
	開閉器 手元	A 60	100	100
	容量 分岐	A 60	100	100
水	制御回路電線太さ	mm ² 2		
	接地線太さ	mm ² 5.5	8.0	14
	進相容量	μF 75/50	100/75	150/100
	コンデンサ <圧縮機> 電線太さ	kVA 0.94/0.75	1.26/1.13	1.89/1.51

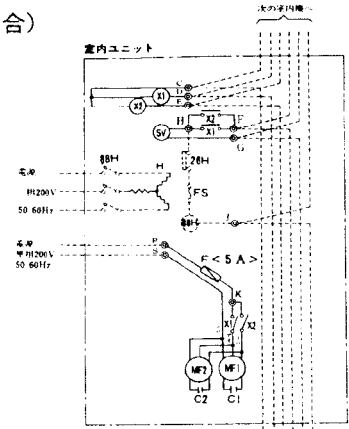
注1.<>内の数字は、電圧降下2Vのときの最大こう長を示します。

●室内ユニット

項目	形名	PCT-J48-71-95PA
電線太さ	mm ²	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0
開閉器容量	A	15

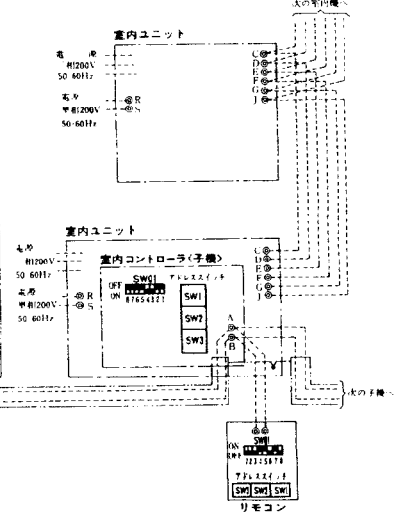
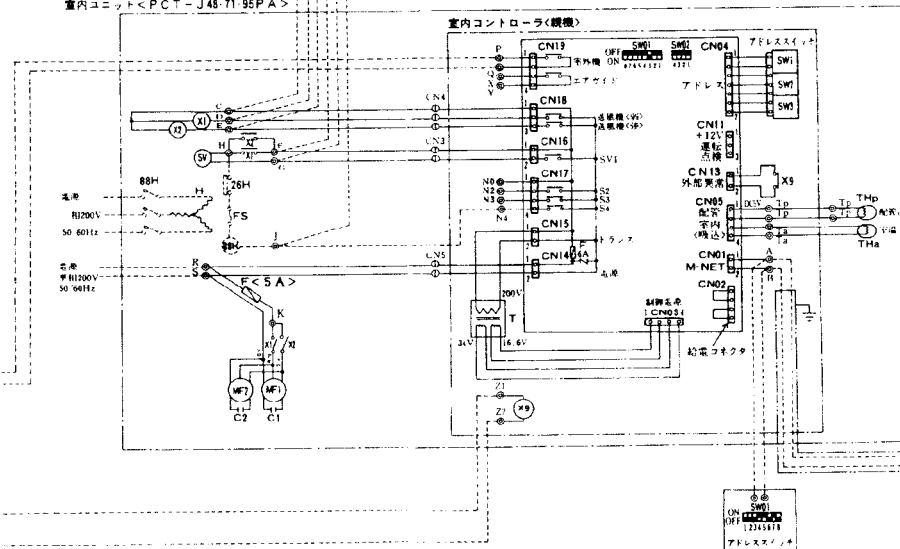
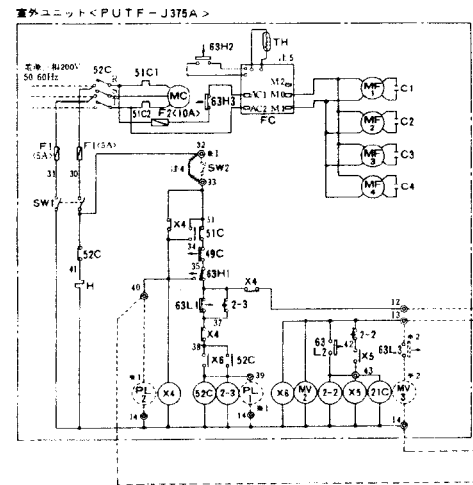
PCTF-P形 (室外機がPUTF-J375Aの場合)

1. 破線は現地手配品および、現地工事区分を示します。
2. ※1のSW2、PL1、PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル<形名PAC-543RC>」として別売しています。
3. ※2のS3L3、MV3の機器は「低気圧補償部品セット<形名PAC-595LK>」として別売しています。
4. 端子32-33間の短絡線はSW2接続時に取外してください。
5. 50Hz地区ではF/C<ファンコントローラ>内の周波数切替スイッチを50Hz側にセットしてください。
6. 接点の矢印は圧力または高度が上昇した場合の接点動作方向を示します。



室内ユニット<PCT-J48-71-95PA>

7. 電線の通り配線はしないでください。
8. 室内コントローラを組込んだ室内機へ、それに配線接続している室内コントローラを組込まない室内機の電源は、同じ開閉器から分岐して接続してください。
9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
11. 室内コントローラ基板上の伝送電線給電コネクタは給電機1台を差し取外してください。
12. リモコン配線はシース付きゼニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属>
13. 室内コントローラ側の配線はシールドケーブルC V V S1.25mm²を用いてください。<最遠250m、線長500m以内>
配線配線はシールドも必ず接続し最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
14. 電線投入前に下記の設定を行ってください。
(1) 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
(2) 室内コントローラ子機は信頼切替スイッチSW1の4番ONに切替えてください。
15. 電気ヒーターを組込まない場合は、室内機用J-Jの通り配線は不要です。
16. PCT-J48PAの場合、MF2、C2がありません。



●室外ユニット

項目	形名	PUTF-J375A
電	電線太さ※1	mm ² <m> 22<24>
	過電流	A 100
	保護器	A 150
	開閉器	A 100
事	容量	A 200
	制御回路電線太さ	mm ² 2
連	接地線太さ	mm ² 22
	容量	μF 200/150
	コンデンサ	kVA 2.51/2.26
	圧縮機	電線太さ mm ² 14

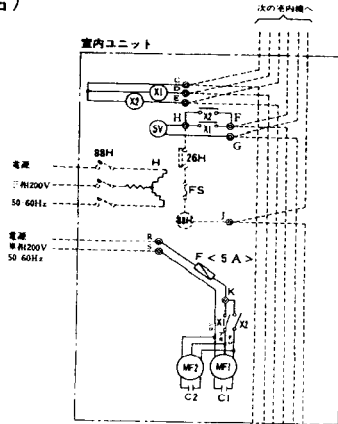
注1.<>内の数字は、電圧降下2Vのときの最大こう長をします。

●室内ユニット

項目	形名	PCT-J48-71-95PA
電	電線太さ	mm ² 2.0
事	接地線太さ	mm ² 2.0
	開閉器容量	A 15

PCTF-P形 (室外機がPUTF-J500Aの場合)

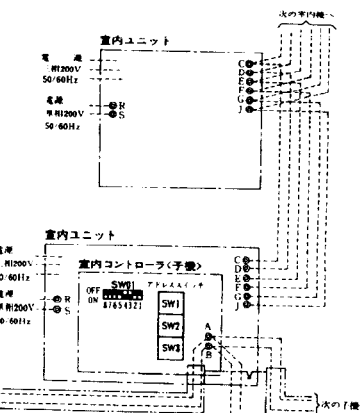
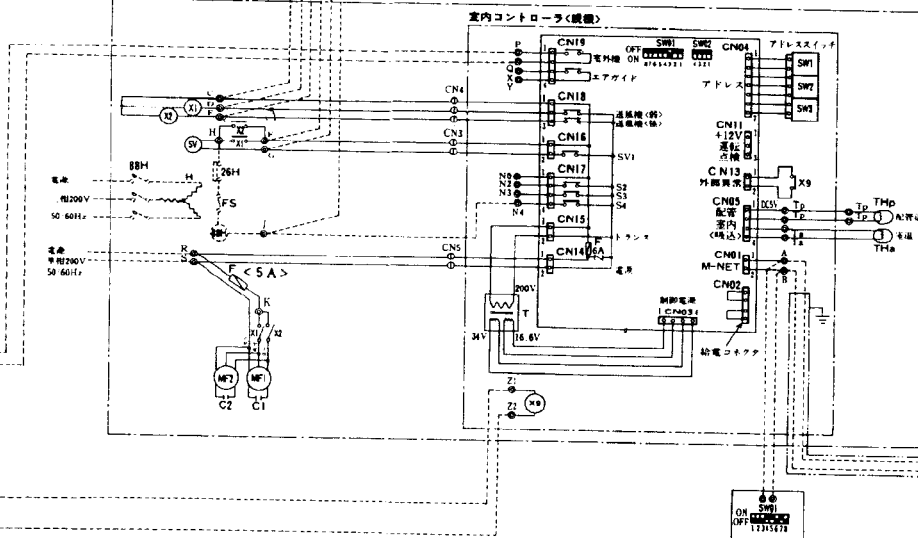
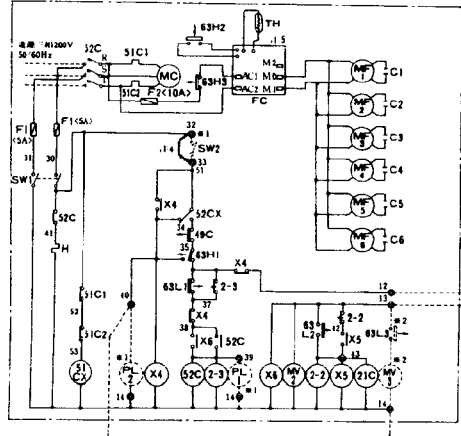
1. 図線は現地手配品および、現地工事区分を示します。
2. ※1のSW2、PL1、PL2の機器は「室内ユニット用リモコンパネル<形名PAC-543RC>」として別売しています。
3. ※2の63L3、MV3の機器は「低気圧補償部品セット<形名PAC-595LK>」として別売しています。
4. 端子32-33間の短絡線はSW2接続時に取外してください。
5. 50Hz地区ではF/C<ファンコントローラ>内の周波数切替スイッチを50Hz側にセットしてください。
6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。



室内ユニット<PCT-J48-71-95PA>

7. 電線の通り配線はしないでください。
8. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組込まない室内機の電線は、同じ閉閉器から分岐して接続してください。
9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
11. 室内コントローラ基板上の伝送電線給電コネクタは給電機1台を挿し取外してください。
12. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属>
13. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVVSL25mm²を用いてください。<最長250m、総長500m以内> 通り配線はシールド部も必ず接続し最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
14. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 - (1) 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 - (2) 室内コントローラ子機は機械切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
15. 電気ヒーターを組込まない場合には、室内機J-Jの通り配線は不要です。
16. PCT-J48PAの場合、MF2、C2がありません。

室外ユニット<PUTF-J500A>



●室外ユニット

項目	形名	PUTF-J500A
電 気 ユ ニ ツ ト	電線太さ ※1	mm ² <m> 30<24>
	過電流 手元	A 150
	保護器 分岐	A 200
	閉閉器 手元	A 200
	容量 分岐	A 200
工 率	制御回路電線太さ	mm ² 2
	接地線太さ	mm ² 30
	進相コンデンサ	μF 250/200
	<圧縮機> 電線太さ	kVA 3.14/3.02 mm ² 14

注1.<>内の数字は、電圧降下2Vのときの最大こう長を示します。

●室内ユニット

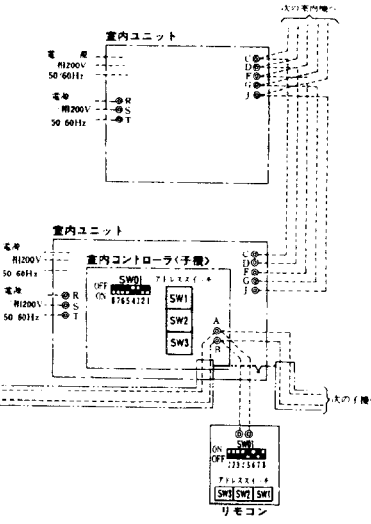
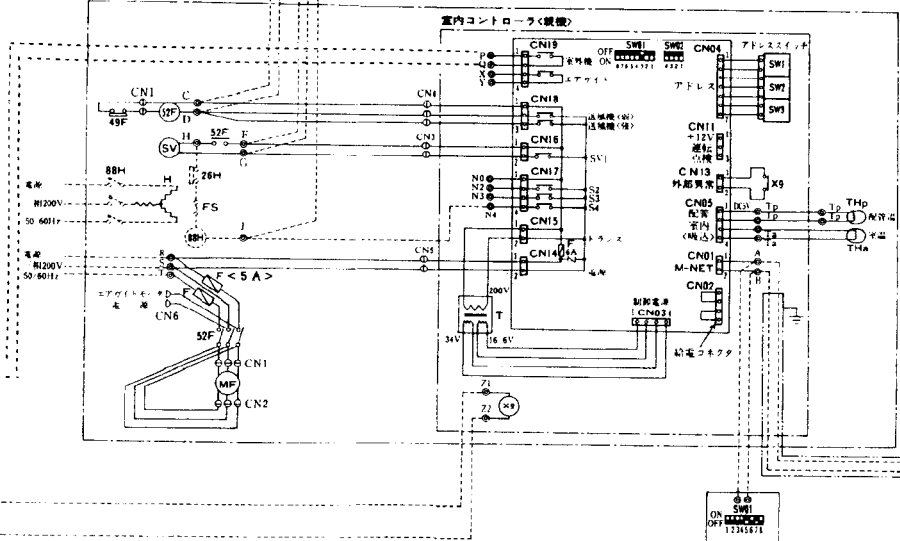
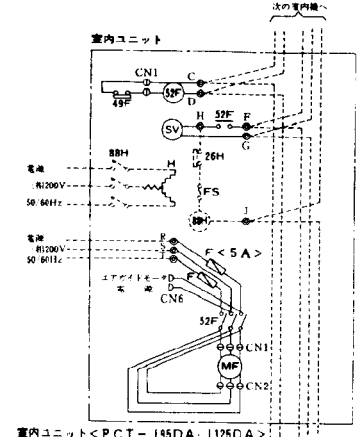
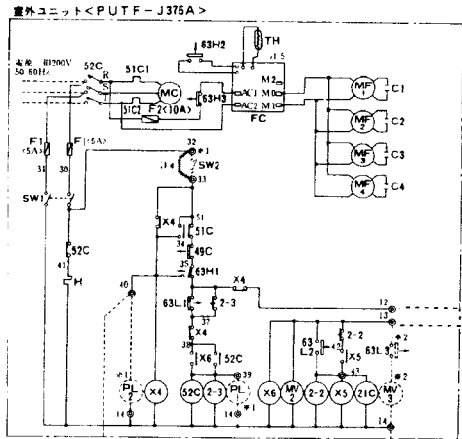
項目	形名	PCT-J48-71-95PA
電線太さ	mm ²	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0
閉閉器容量	A	15

PCTF-D形 (室外機がPUTF-J375Aの場合)

1. 破線は現地手配品および、現地工事区分を示します。
2. ※1のSW2, PL1, PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル<形名PAC-543RC>」として別売しています。
3. ※2の63L3, MV3の機器は「低気圧補償部品セット<形名PAC-595LK>」として別売しています。
4. 端子32-33間の短絡線はSW2接続時に取外してください。
5. 50Hz地区ではF/C<ファンコンローラ>内の周波数切替スイッチを50Hz側にセットしてください。
6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。

7. 電線の通り配線はしないでください。
8. 室内コンローラを箱込んだ室内箱と、それに配線接続している室内コンローラを箱込まない室内箱の電源は、同じ閉閉器から分岐して接続してください。
9. 室内コンローラの室内側への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
10. 室内機、室内コンローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
11. 室内コンローラ蓋板上の伝送電線給電コネクタは給電機1台を押し取外してください。
12. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属>
13. 室内コンローラ間の配線はシールドケーブルCVVS1, 25mm²を用いてください。<巻込長250m、総長500m以内> 通り配線はシールドも必ず接続し最終1端のみを室内コンローラのアース端子にアースしてください。
14. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 - (1) 室内コンローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 - (2) 室内コンローラ子機は機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
15. 電気ヒーターを箱込まない場合には、室内機間J-Jの通り配線は不要です。

注: 送電電動機は△結線が標準です。A結線でご利用される場合は3相コネクタを取外し、付属のA結線用コネクタと交換してください。



●室外ユニット

項目	形名	PUTF-J375A
電線太さ	※1 mm ² (mm)	22<24>
過電流	手元 A	100
保護器	分岐 A	150
開閉器	手元 A	100
容量	分岐 A	200
制御回路配線太さ	mm ²	2
接地線太さ	mm ²	22
進相コンデンサ (圧縮機)	容量 μF	200/150
	kVA	2.51/2.26
電線太さ	mm ²	14

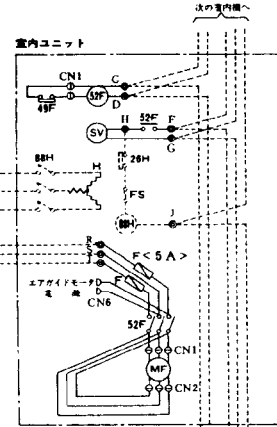
注1.<>内の数字は、電圧降下2Vのときの最大寸法を示します。

●室内ユニット

項目	形名	PCT-J95-125DA
電線太さ	mm ²	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0
開閉器容量	A	15

PCTF-D形 (室外機がPUTF-J500Aの場合)

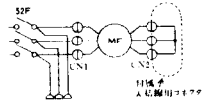
- 注1. 破線は現地手配品および、現地工事区分を示します。
 2. ※1のSW2、PL1、PL2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル<形名PAC-543RC>」として別売しています。
 3. ※2の63L3、MV3の機器は「低気圧補償部品セット<形名PAC-595LK>」として別売しています。
 4. 端子32-33間の短絡線はSW2接続時に取外してください。
 5. 50Hz地区ではF/C<ファンコントローラ>内の周波数切替スイッチを50Hz側にセットしてください。
 6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。



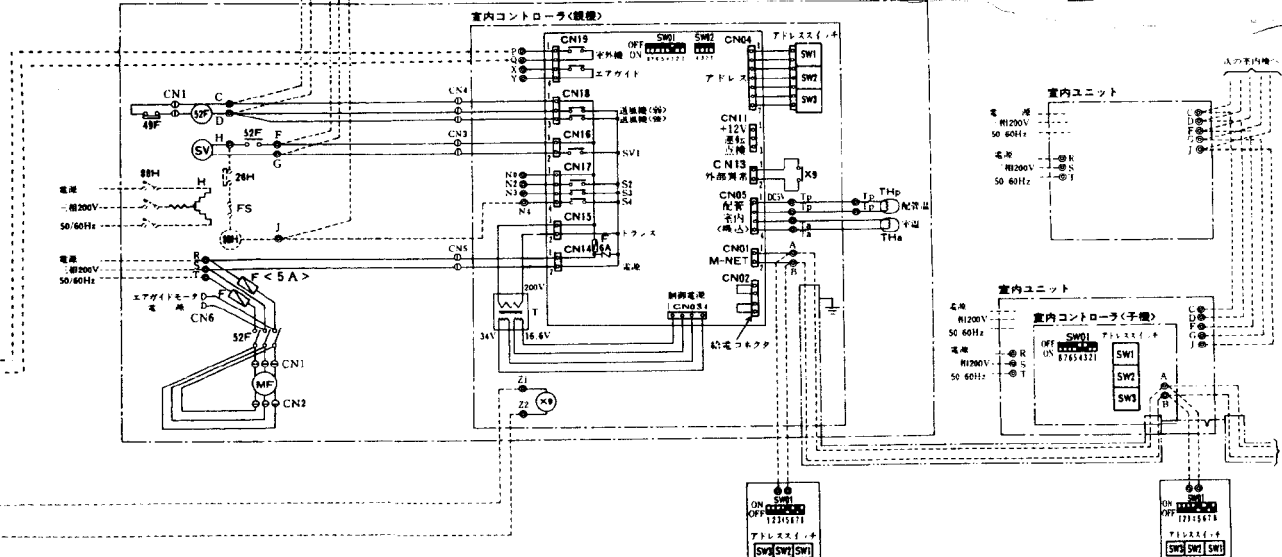
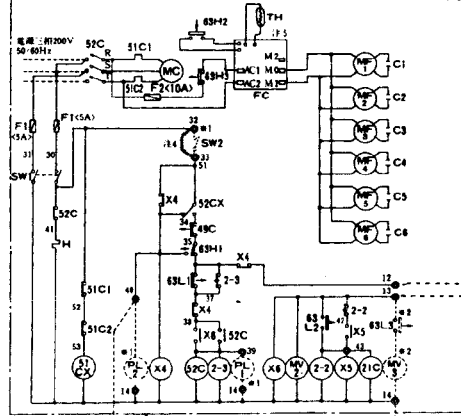
室内ユニット<PCT-J950A/J125DA>

- 注7. 電源の配線はしないでください。
 8. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組まない室内機の電源は、同じ開閉器から分岐して接続してください。
 9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
 10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
 11. 室内コントローラ基板上の伝送電線給電コネクタは給電機1台を差し取外してください。
 12. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属シース付きケーブル0.75mm²、25mm²を用いてください。>
 13. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルC-VV51、25mm²を用いてください。<高速長250m、延長500m以内> 配線はシールドケーブルも必ず接続し最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
 14. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 (1) 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 (2) 室内コントローラ子機は機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
 15. 電気ヒーターを組まない場合には、室内機開閉器Jの配線は不要です。

注. 送風機電動機は△結線が標準です。△結線でご利用される場合は3種ケーブルを取外し、付属の△結線用コネクタを挿入してください。



室外ユニット<PUTF-J500A>



●室外ユニット

項目	規格	PUTF-J500A
電線太さ	mm ² (cm)	30<24>
過電流	手元 A	150
保護器	分岐 A	200
開閉器	手元 A	200
容量	分岐 A	200
制御回路配線太さ	mm ²	2
接地線太さ	mm ²	30
進相コンデンサ	容量 μF	250/200
	KVA	3.14/3.02
圧縮機	電線太さ mm ²	14

注1.<>内の数字は、電圧降下2Vのときの最大こう長を示します。

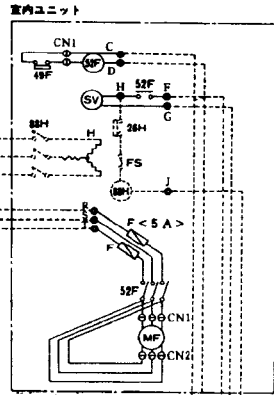
●室内ユニット

項目	規格	PCT-J95-125DA
電線太さ	mm ²	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0
開閉器容量	A	15

PETF-D形 (室外機がPUTF-J125・190・250Bの場合)

注1. 破線は現場工事区分を示します。

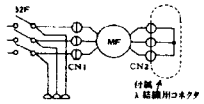
- PUTF-J125・190・250B形の場合、63Hは省略されず解放状態です。
- PUTF-J125B形の場合、MF3、C3がありません。
- SW4、PL1、PL2は別売「室外機リモコンコントローラCS-11」として用意しています。
- SW4取付時は、必ず1-3相の接続線をはずしてください。
- 線の矢印は圧力または温度が上昇した場合の稼働方向を示します。



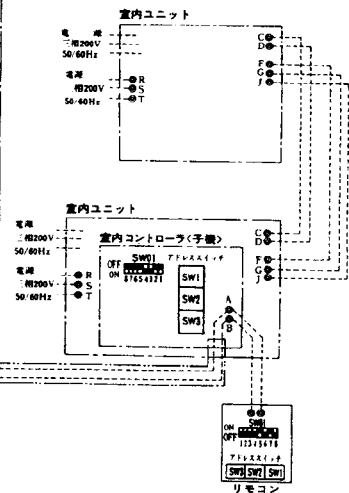
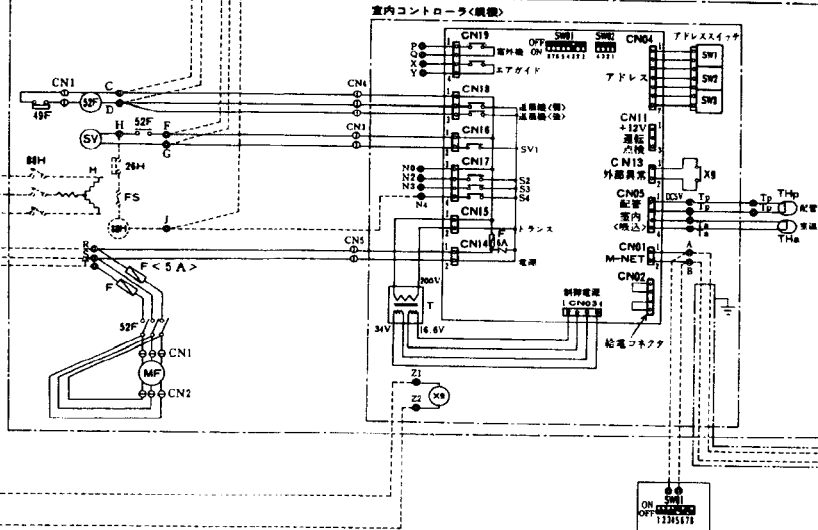
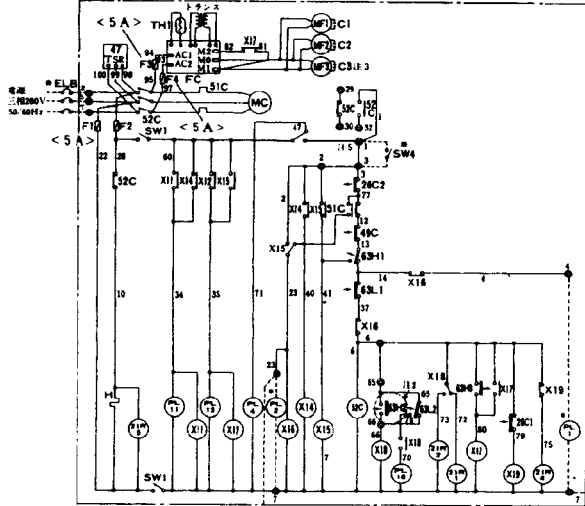
室内ユニット<PET-J190・250・375DA>

- 電源の通り配線はしないでください。
- 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを結ばない室内機の電源は、同じ制御盤から分岐して接続してください。
- 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現場工事区分です。
- 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
- 室内コントローラ基板上の伝送電線接続コネクタは給電機1台を差し取外してください。
- リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属>
- 室内コントローラ側の配線はシールドケーブルCVV S1.25mm²を用いてください。<最遠長260m、総長500m以内>
- 配線はシールドも必ず接続し最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
- 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 - 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 - 室内コントローラ基板は接続切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
- 電気ヒーターを結ばない場合には、室内機側J-Jの通り配線は不要です。

注. 送風機電動機は△結線が標準です。
A結線でご使用される場合は3相コネクタを取外し、付属のA結線用コネクタと取替えてください。



室外ユニット<PUTF-J125・190・250B>



● 室外ユニット

項目	形名	PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B		
電気	電線太さ 兼 1	mm ² (m)	5.5<19>	8<17>	14<22>	
	過電流 手元	A	50	75	100	
	保護器 分岐	A	60	100	150	
	開閉器 手元	A	60	100	100	
	容量 分岐	A	60	100	100	
工事	制御回路配線太さ	mm ²	2			
	接地線太さ	mm ²	5.5	8.0	14	
	進相コンデンサ (圧縮機)	容量	μF	75/50	100/75	150/100
		電線太さ	kVA	0.94/0.75	1.26/1.13	1.89/1.51
		mm ²	3.5	5.5		

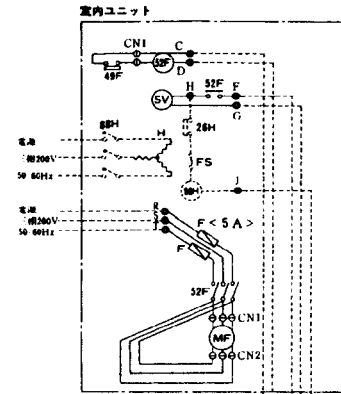
注1.<>内の数字は、電圧降下2Vのときの最大こう長を示します。

● 室内ユニット

項目	形名	PET-J190・250・375DA
電線太さ	mm ²	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0
開閉器容量	A	15

P E T F - D 形 (室 外 機 が P U T F - J 3 7 5 A の 場 合)

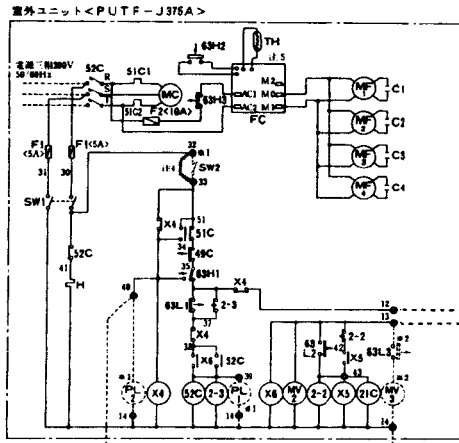
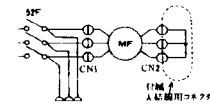
1. 破線は現地手配品および、現地工事区分を示します。
2. ※1のSW2、PL1、PL2の機器は「室内ユニット用リモコンパネル<形名PAC-543RC>」として別売しています。
3. ※2のSLS、MVSの機器は「低気圧補償部品セット<形名PAC-595LK>」として別売しています。
4. 端子32-33間の短絡線はSW2接続時に取外してください。
5. 50 Hz地区ではF/C<ファンコントローラ>内の周波数切替スイッチを50 Hz側にセットしてください。
6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。



室内ユニット<PET-J190-250-375DA>

7. 電源の通り配線はしないでください。
8. 室内コントローラを込んだら室内配電、それに配線接続している室内コントローラを込んだら室内配電の電源は、同じ制御箱から分岐して接続してください。
9. 室内コントローラの室内機への配線および配線接続は現地工事区分です。
10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能な取扱システム仕様書もご参照ください。
11. 室内コントローラ基板上の伝送電線接続コネクタは給電機1台を差し取外してください。
12. リモコン配線はシールドケーブルまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属>
13. 室内コントローラ側の配線はシールドケーブルCVV S1.25mm²を用いてください。<最速長250m、線長500m以内>
14. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 - (1) 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 - (2) 室内コントローラ子機は制御箱のスイッチSW1の4番をONに切替えてください。
15. 電気ヒーターを配線しない場合には、室内機側J-Jの通り配線は不要です。

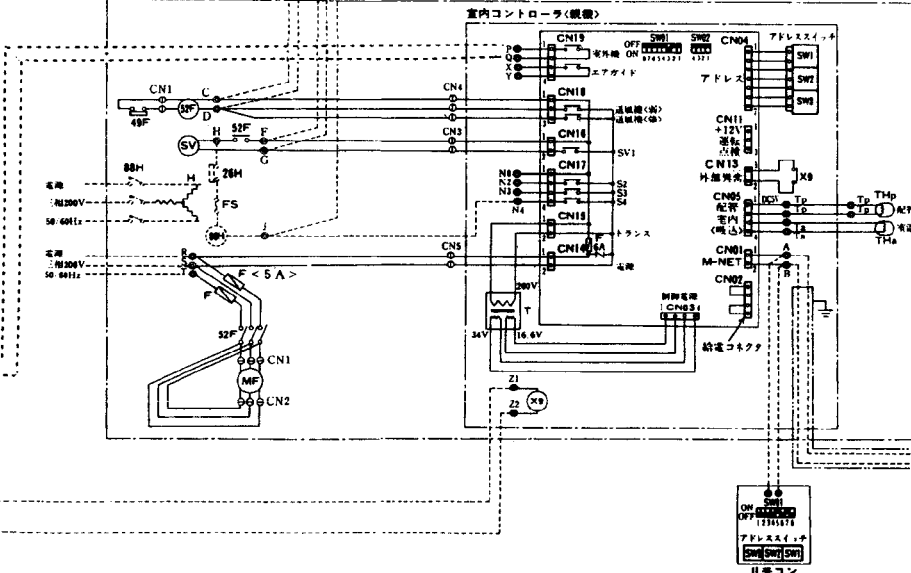
注：送風機電動機は△結線が標準です。
△結線でご利用される場合は3相コネクタを取外し、付属の△結線用コネクタと差替えてください。



● 室外ユニット

項目	形名	PUTF-J375A		
電 気	電線太さ※1	mm ² (m)	22(24)	
	過電流	手元	A	100
	保護器	分岐	A	150
	開閉器	手元	A	100
	容量	分岐	A	200
工 事	制御回路配線太さ	mm ²	2	
	接地線太さ	mm ²	22	
事	進相コンデンサ	容量	μF	200/150
		KVA		2.51/2.26
	<圧縮機>	電線太さ	mm ²	14

※1.<>内の数字は、電圧降下2Vのときの最大寸長を示します。

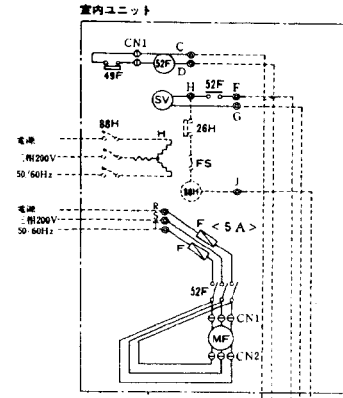


● 室内ユニット

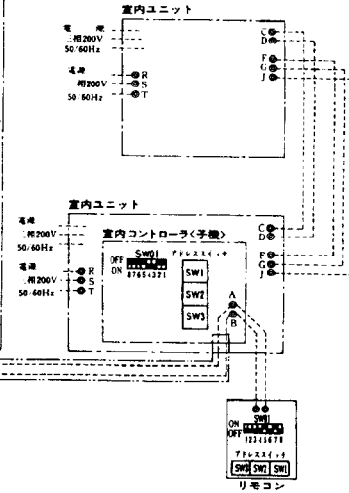
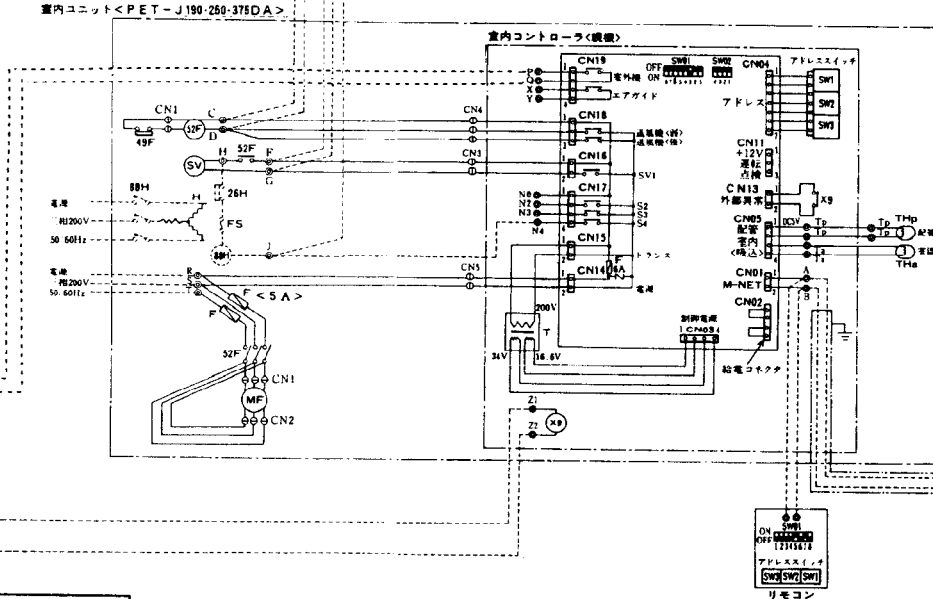
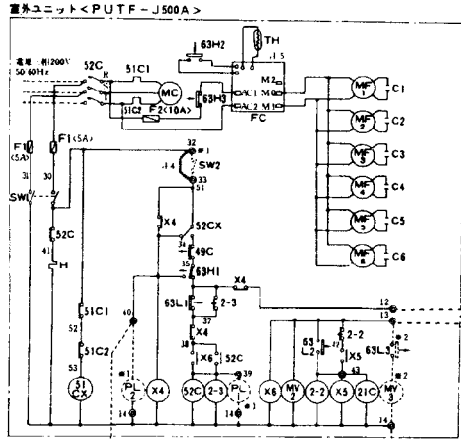
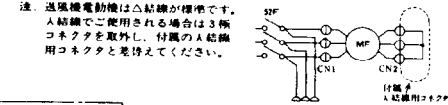
項目	形名	PET-J190-250-375DA
電線太さ	mm ²	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0
開閉器容量	A	15

PETF-D形 (室外機がPUTF-J500Aの場合)

1. 接続は現地手配品および、現地工事区分を示します。
2. ※1のS192、P.L1、P.L2の機器は「室外ユニット用リモコンパネル<形名PAC-543RC>」として別売しています。
3. ※2の83L3、M.V3の機器は「低気圧補償部品セット<形名PAC-595LK>」として別売しています。
4. 端子32-33間の短絡線はSW2接続時に取外してください。
5. 50Hz地区ではF/C<ファンコントローラ>内の扇速微切替スイッチを50Hz側にセットしてください。
6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。



7. 電源の通り配線はしないでください。
8. 室内コントローラを組込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組込まない室内機の電源は、同じ開閉器から分岐して接続してください。
9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
11. 室内コントローラ高圧上の伝送電線絶縁コネクタは絶縁機1台を抜き取外してください。
12. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付属>
13. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルC.V.V.S1.25mm²を用いてください。<最長250m、総長500m以内> 通り配線はシールド部も必ず接地し巻線1層のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
14. 電源投入前に下記の設定を行ってください。
 - (1) 室内コントローラ及びリモコンのアドレススイッチ設定。
 - (2) 室内コントローラ子機は機能切替スイッチSW01の4番をONに切替えてください。
15. 電気ヒーターを組込まない場合には、室内機間J-Jの通り配線は不要です。



●室外ユニット

項目	形名	PUTF-J500A	
電 気	電線太さ兼1	mm ² (m)	30<24>
	過電流	手元 A	150
	保護器	分岐 A	200
	開閉器	手元 A	200
	容量	分岐 A	200
	工 事	制御回路配線太さ	mm ²
接地線太さ		mm ²	30
進相		μF	250/200
コンデンサ		kVA	3.14/3.02
(圧縮機)	電線太さ	mm ²	14

注1.<>内の数字は、電圧降下2Vのときの最大こう長を示します。

●室内ユニット

項目	形名	PET-J190-250-375DA
電線太さ	mm ²	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0
開閉器容量	A	15

遠方発停、運転・異常信号取出しの場合

記号説明<室内側>		記号欄の< >内は別売部品	
記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	2-3	限時继电器
MF1-4	送風機用電動機	X1-X6	補助继电器
F/C	ファンコントローラ	MV2	電磁弁
TH	サーミスタ	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
C1-6	コンデンサ	H	電熱器<クランクケース>
F1	ヒューズ<5A>	<P L1>	表示灯<運転>
F2	ヒューズ<10A>	<P L2>	表示灯<異常>
SW1	サービス用スイッチ	<63 L3>	圧力開閉器<低外気オプション>
52C	電磁接触器<圧縮機>	<M V3>	電磁弁<低外気オプション>
51C1-2	過電流继电器<圧縮機>	<S W2>	リセットスイッチ
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>		
63H1	圧力開閉器<高圧>		
63H2-3	圧力開閉器<ファンコントローラ>		
63L1	圧力開閉器<低圧>		
63L2	圧力開閉器		
2-2	限時继电器		

- 注1. 接続は現地手配品および、現地工事区分を示します。
 2. ※1のS W2, P L1, P L2の機器は「室内ユニット用リモコンパネル<形名 PAC-543RC>」として別売しています。
 3. ※2の63 L3, M V3の機器は「低外気補償部品セット<形名 PAC-595LK>」として別売しています。
 4. 端子32-33間の短絡線はS W2接続時に取外してください。
 5. 50 Hz地区ではF/C<ファンコントローラ>内の異相数切替スイッチを50 Hz側にセットしてください。
 6. 接点の矢印は圧力または温度が上昇した場合の接点動作方向を示します。

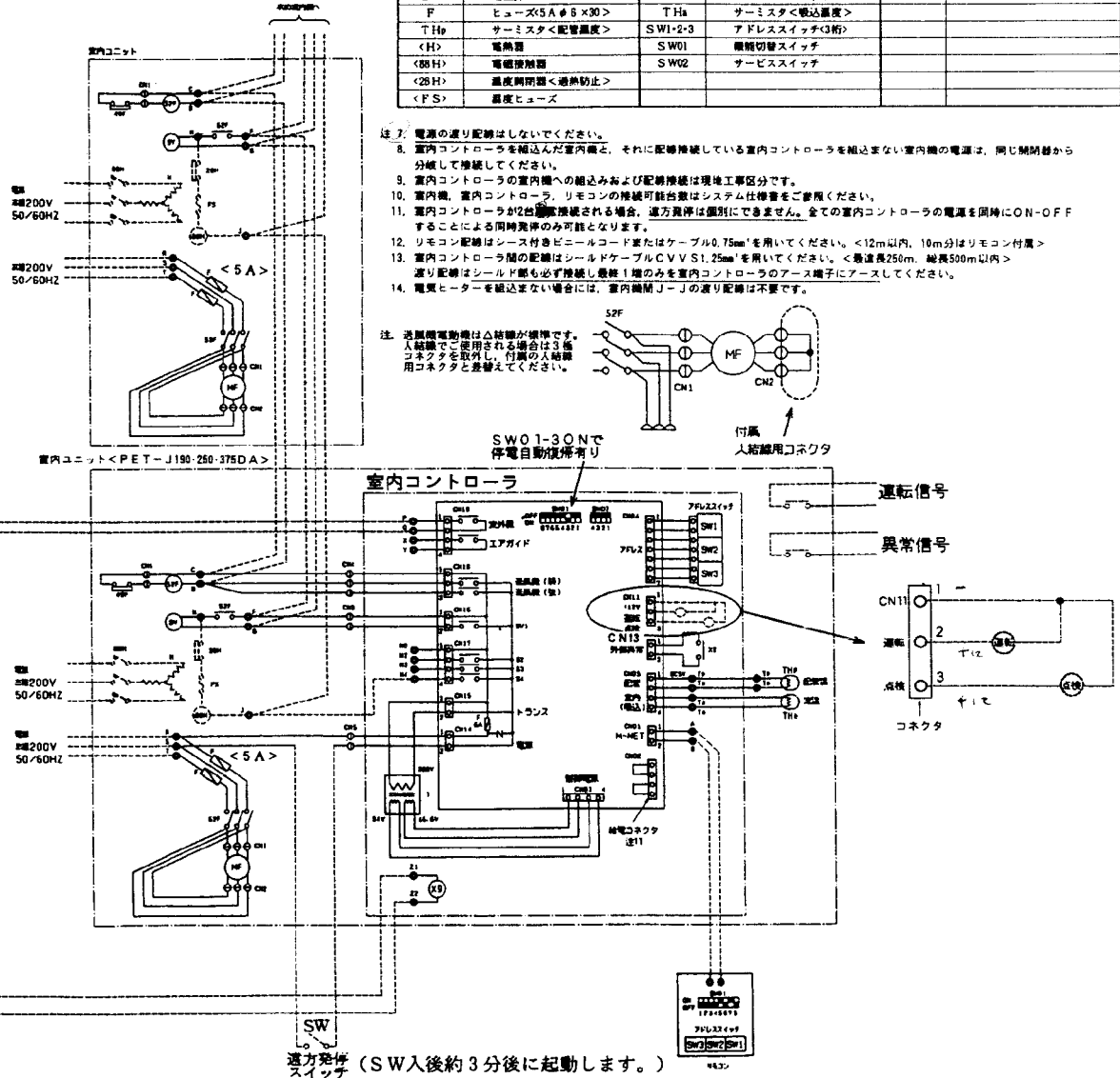
- ※現地手配部品
 ・S W : 遠方発停スイッチ (S W入後、3分後に起動します。)
 ・運転リレー : 補助继电器 (運転) ……オムロン製 G 2 R形 DC12V 0.53W } 室内コントローラ基板の裏面に取付穴があいています。
 ・点検リレー : 補助继电器 (異常) ……
 ・コネクタ : CN11用コネクタ ……JST製 XH形 3P

運転・点検リレーは必ず室内コントローラ基板の近くに取付けてください。

記号説明<室内側>		記号欄の< >内は別売部品を示す	
記号	名称	記号	名称
MF	送風機用電動機	T	トランス
52 F	補助继电器	X9	補助继电器<AC200V>
S V	電磁弁	P	ヒューズ<8Aφ5×20>
F	ヒューズ<5Aφ5×30>	T H a	サーミスタ<機込室>
T H b	サーミスタ<配管温度>	SW1-2-3	アドレススイッチ<3桁>
<H>	電熱器	S W01	電磁切替スイッチ
<63 H>	電磁接触器	S W02	サービススイッチ
<28 H>	温度開閉器<過熱防止>		
<F S>	温度ヒューズ		

- 注7. 電源の送り配線はしないでください。
 8. 室内コントローラを挿込んだ室内機と、それに配線接続している室内コントローラを組まない室内機の電源は、同じ開閉器から分岐して接続してください。
 9. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
 10. 室内機、室内コントローラ、リモコンの接続可能台数はシステム仕様書をご参照ください。
 11. 室内コントローラが2台連続接続される場合、遠方発停は個別にできません。全ての室内コントローラの電源を同時にON-OFFすることによる同時発停のみ可能となります。
 12. リモコン配線はシース付きビニールコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください。<12m以内、10m分はリモコン付車>
 13. 室内コントローラ間の配線はシールドケーブルCVV S1.25mm²を用いてください。<最長250m、総長500m以内>
 14. 送り配線はシールドも必ず接続し最終1端のみを室内コントローラのアース端子にアースしてください。
 15. 電熱ヒーターを組まない場合は、室内機用J-Jの送り配線は不要です。

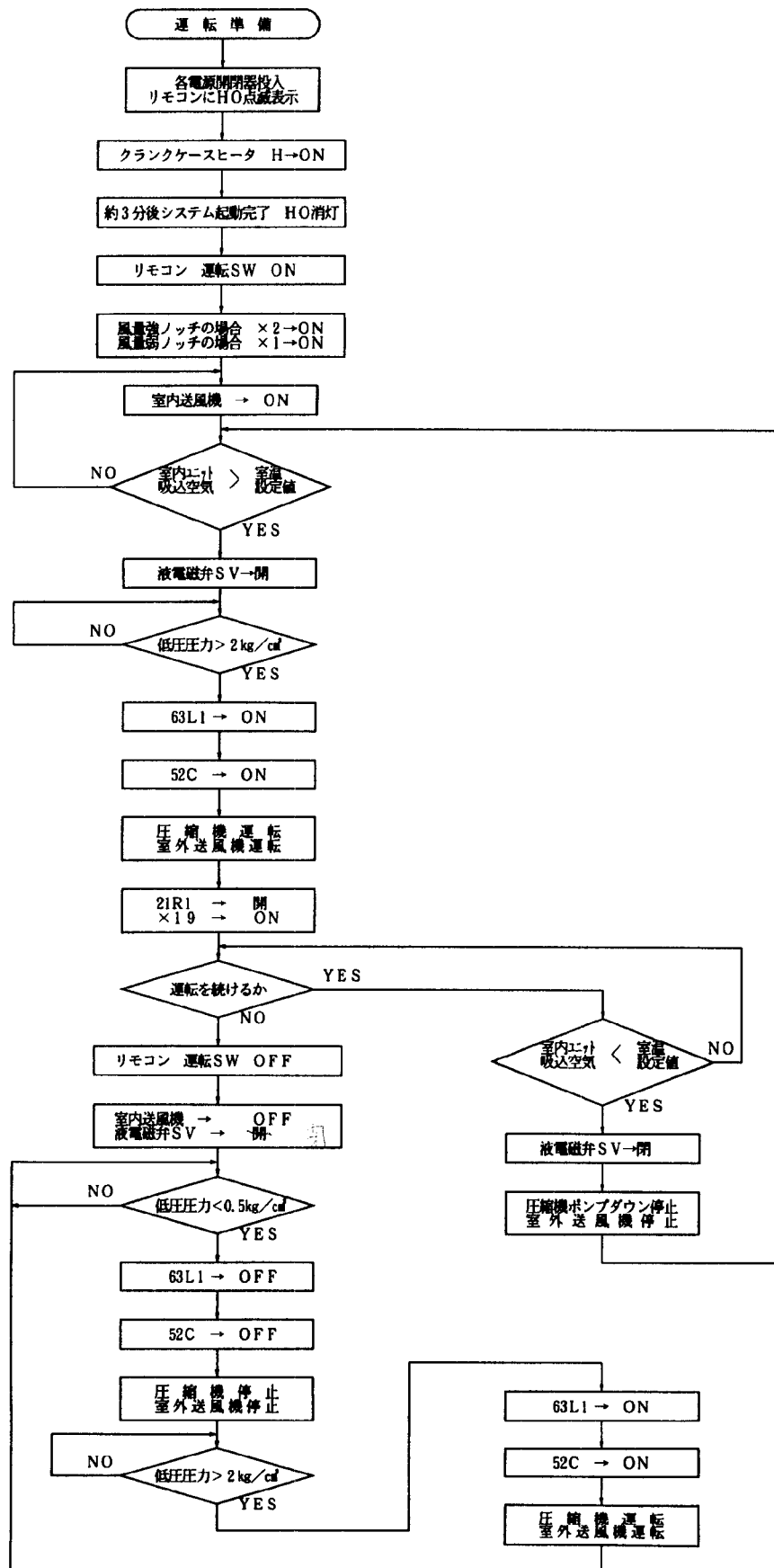
- 注. 送風機電動機は△結線が標準です。人経験で使用される場合は3極コネクタを別売し、付属の人結線用コネクタと差替えてください。



遠方発停スイッチ (S W入後約3分後に起動します。)

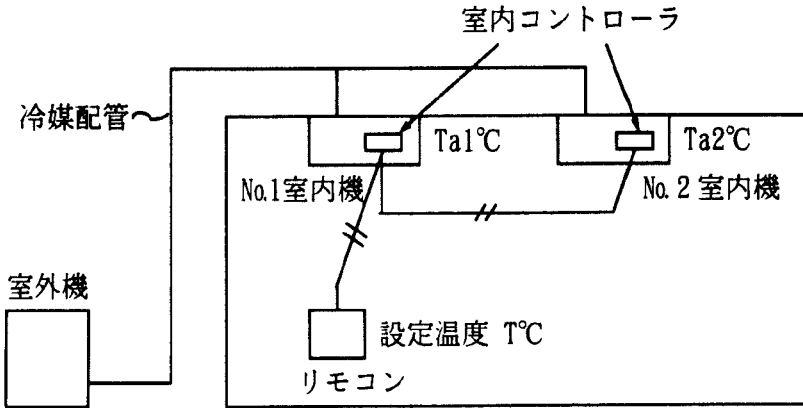
運転フローチャート (フリーコンポタイプ)

正常運転



室温設定とサーモ発停

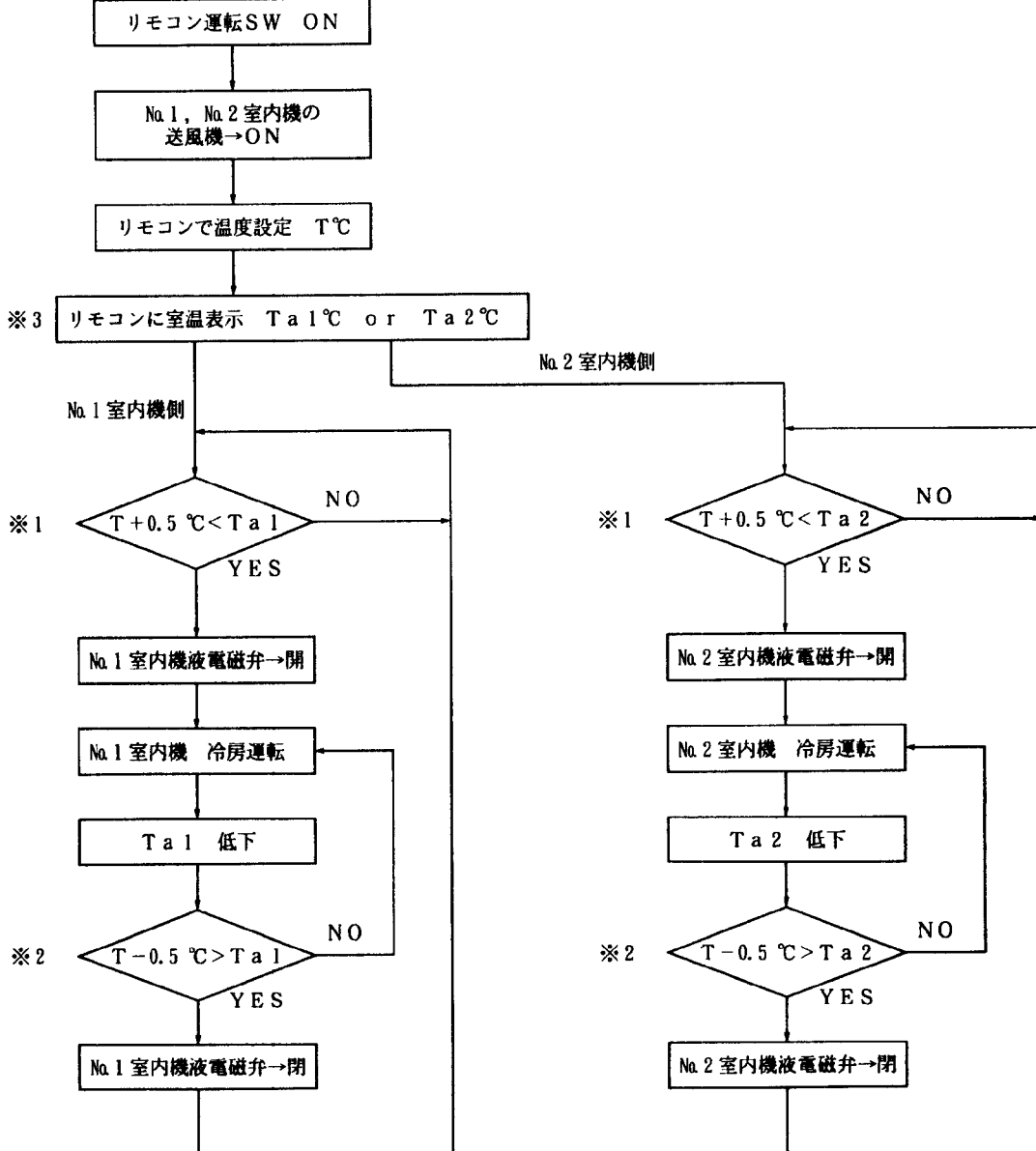
室外機 1 台 / 室内機 2 台 / 室内コントローラ 2 個 / リモコン 1 個の例



T°C = 部屋の設定温度

Ta1°C = No.1 室内機の吸込空気温度

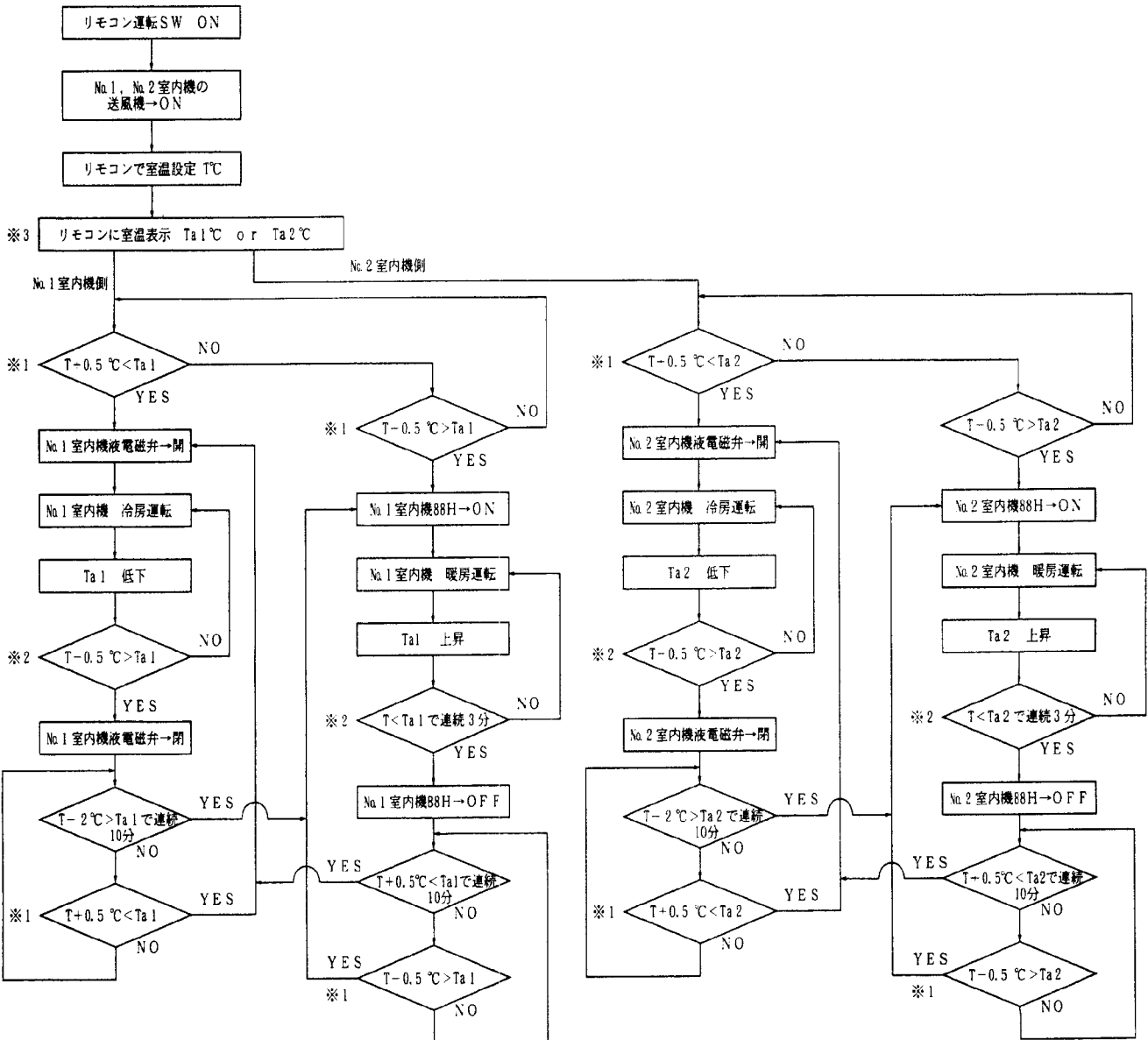
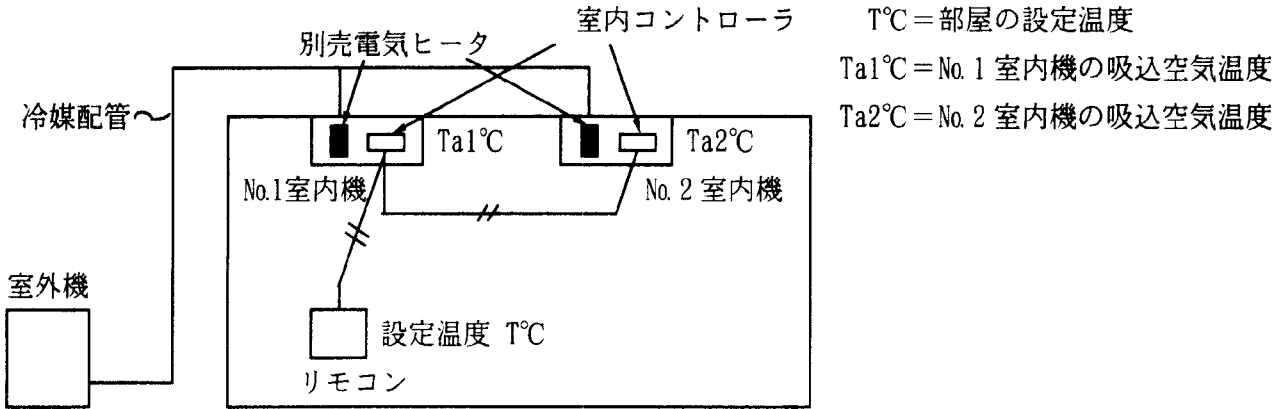
Ta2°C = No.2 室内機の吸込空気温度



- ※1. 但し、サーモ発停後3分間は起動しない。
- ※2. 但し、前回のサーモ発停から10分間は経過していないとサーモ発停しない。
- ※3. アドレス番号が若い方の吸込空気温度を室温として表示する。

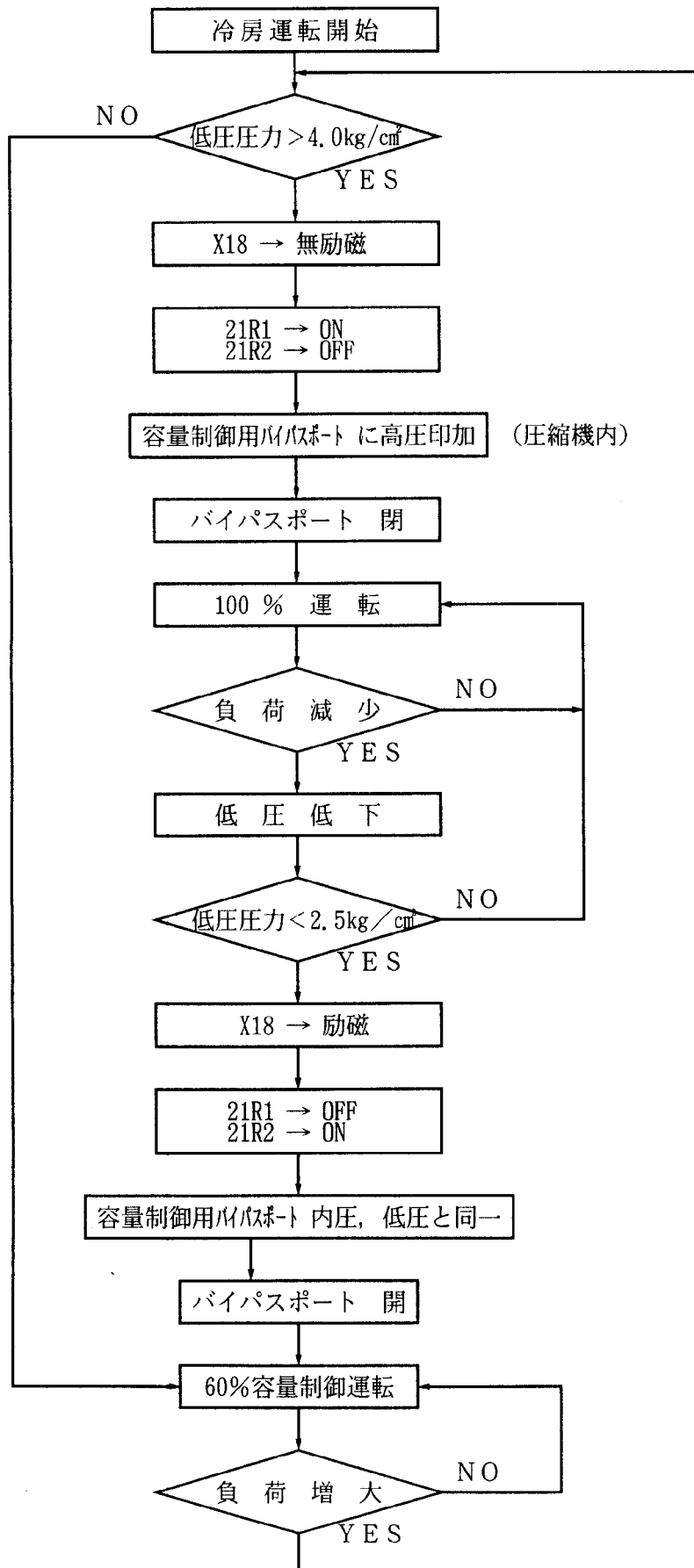
室温設定とサーモ発停（別売電気ヒータ組込み時）

室外機 1 台 / 室内機 2 台 / 室内コントローラ 2 個 / リモコン 1 個の例

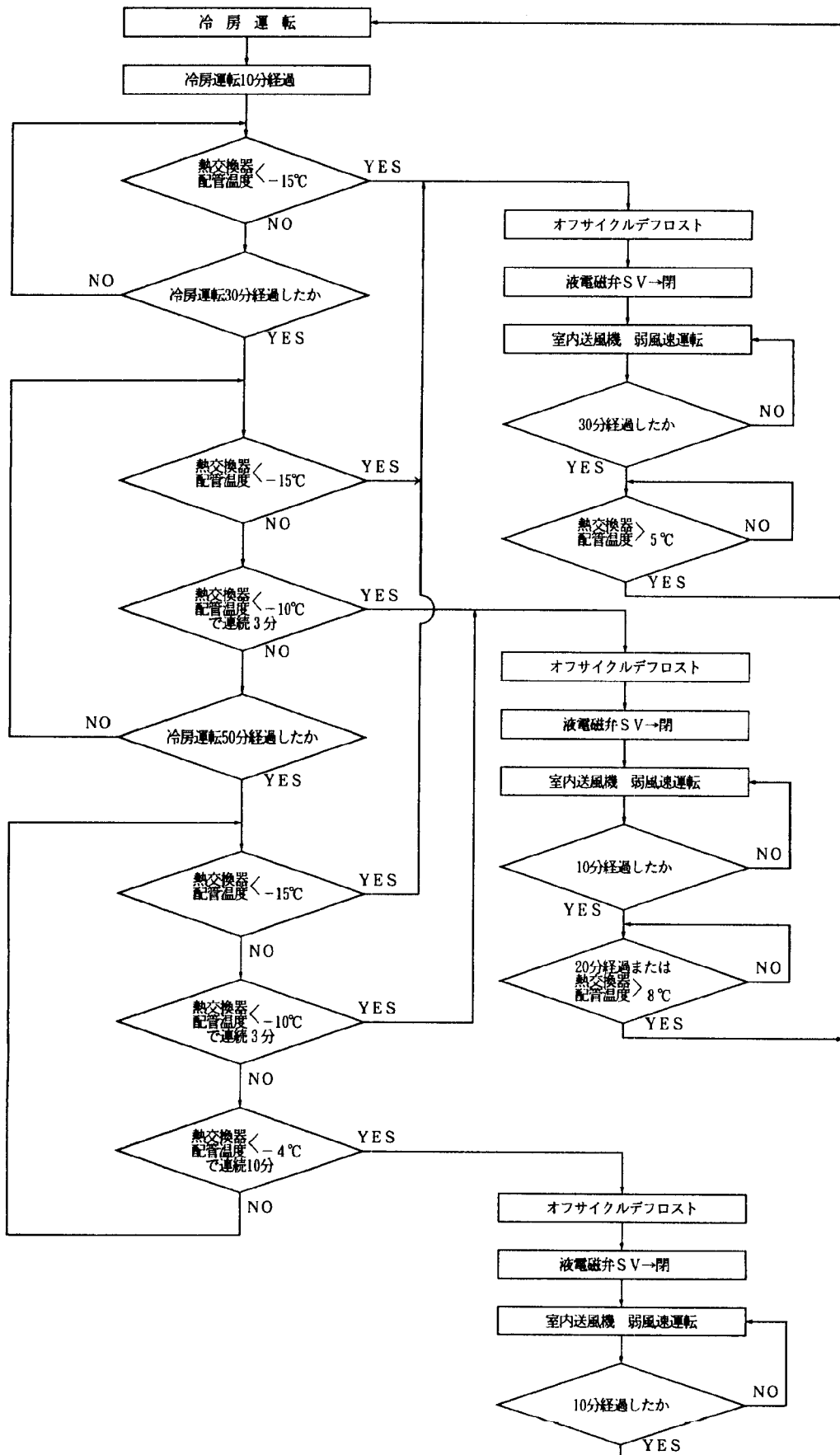


※1. 但し、サーモ停止後3分間は起動しない。
 ※2. 但し、前回のサーモ停止から10分間は経過していないとサーモ停止しない。
 ※3. アドレス番号が若い方の吸込空気温度を室温として表示する。

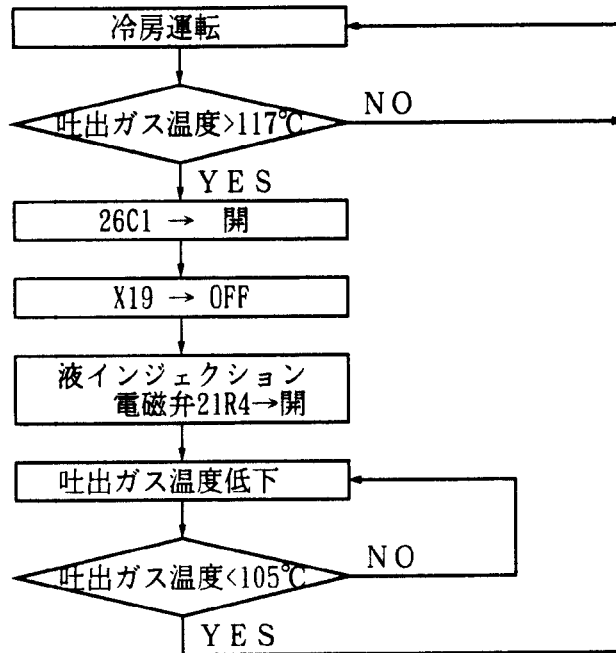
容量制御運転



デフロスト運転

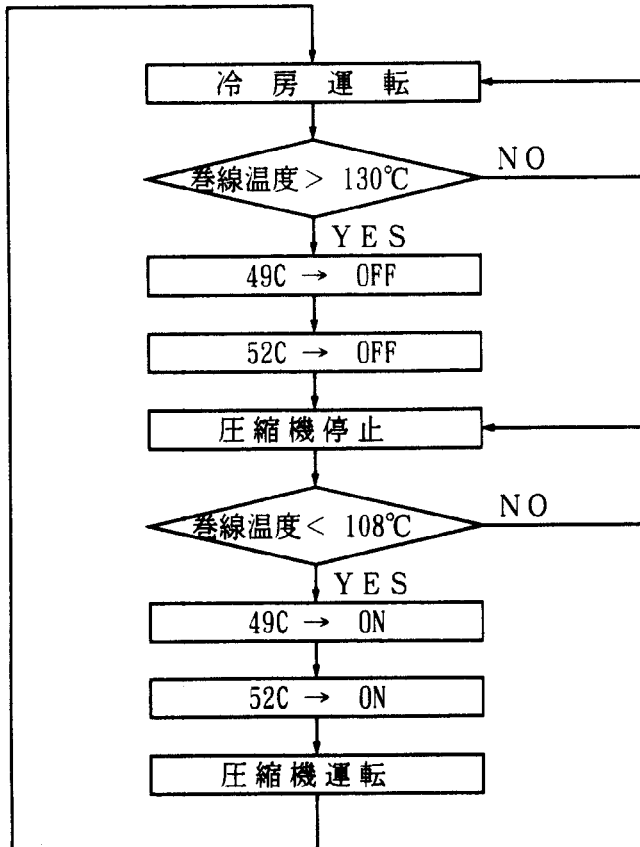


液インジェクション

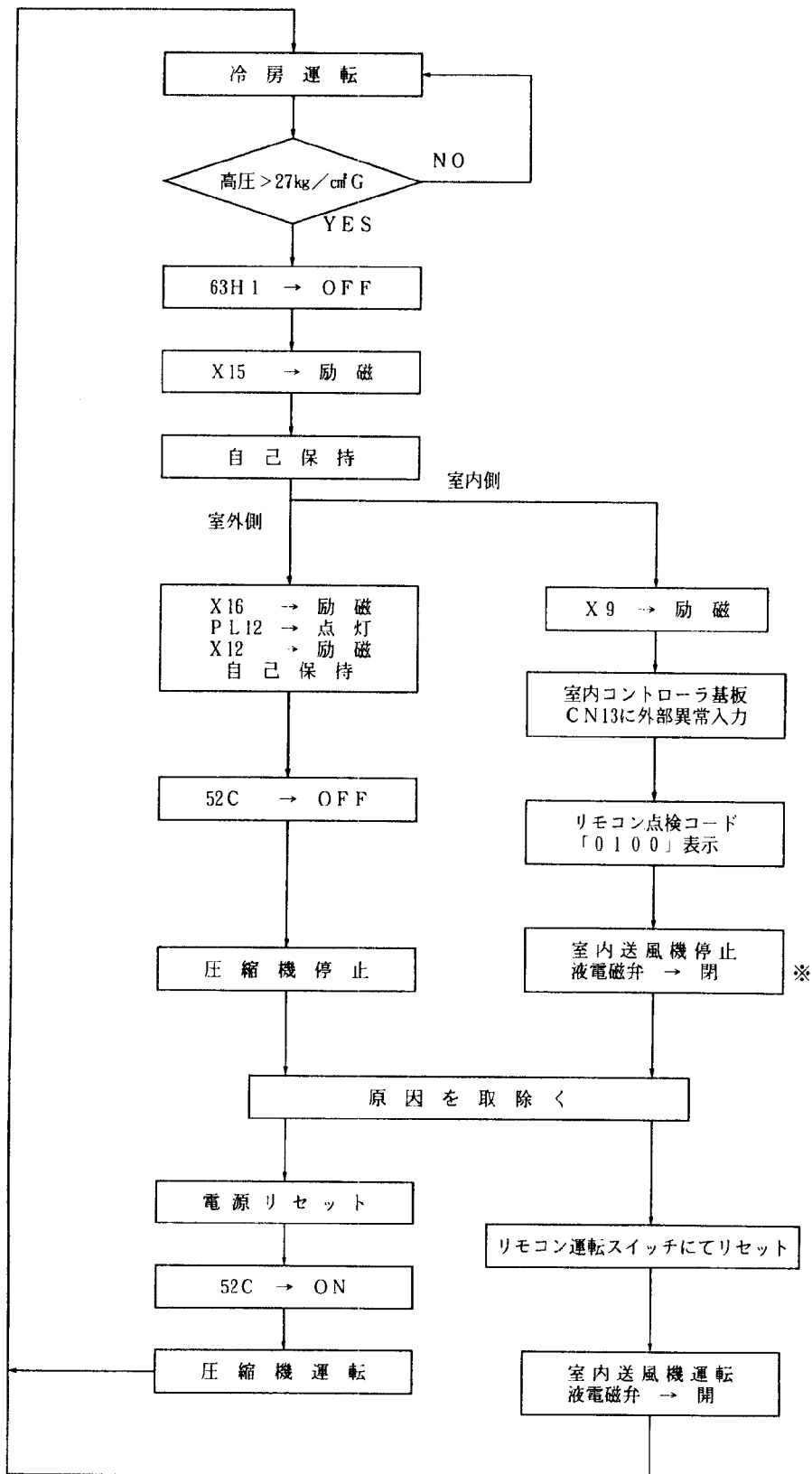


異常時

(1) 温度開閉器49C (インターナルサーモスタット)

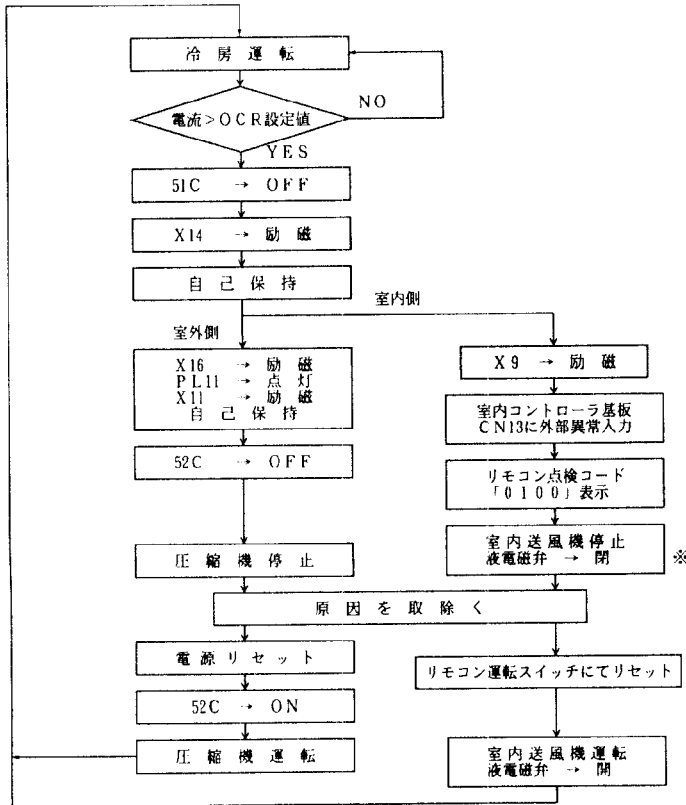


(2) 圧力開閉器 63H1



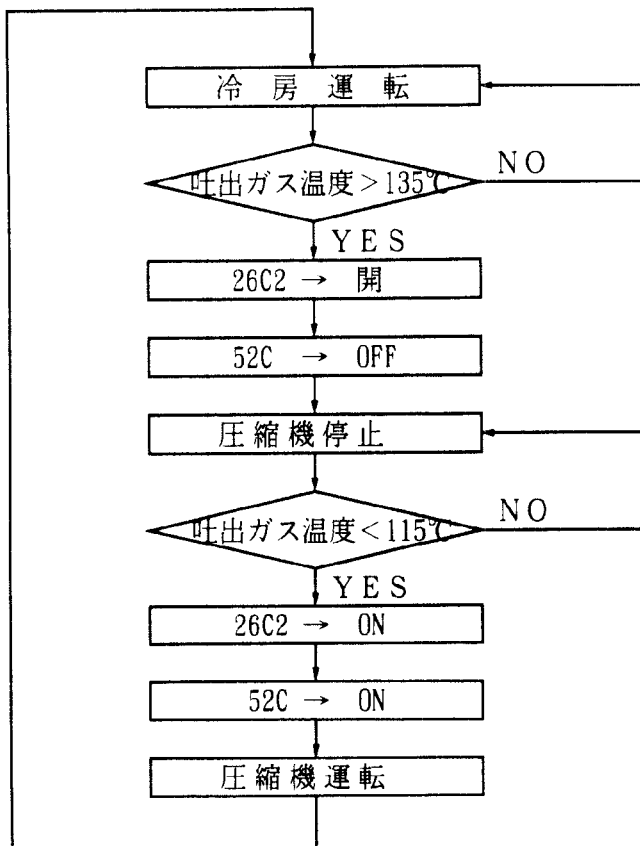
※室内コントローラを複数台設置している場合において、子機の室内コントローラで制御している室内機は、液電磁弁のみ閉となり、送風運転となります。

(3) 過電流継電器 51C



※室内コントローラを複数台設置している場合において、子機の室内コントローラで制御している室内機は、液電磁弁のみ閉となり、送風運転となります。

(4) 温度開閉器 (バックアップ) 26C2



PCTS-J50PMC形
PCTS-J75PMC形

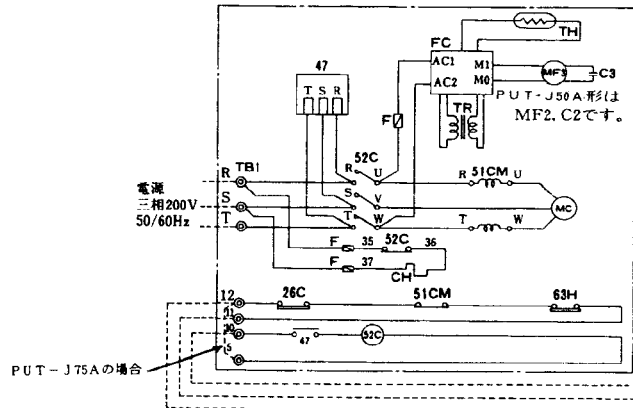
記号説明〈室外側〉

※記号欄の〈 〉は別売部品

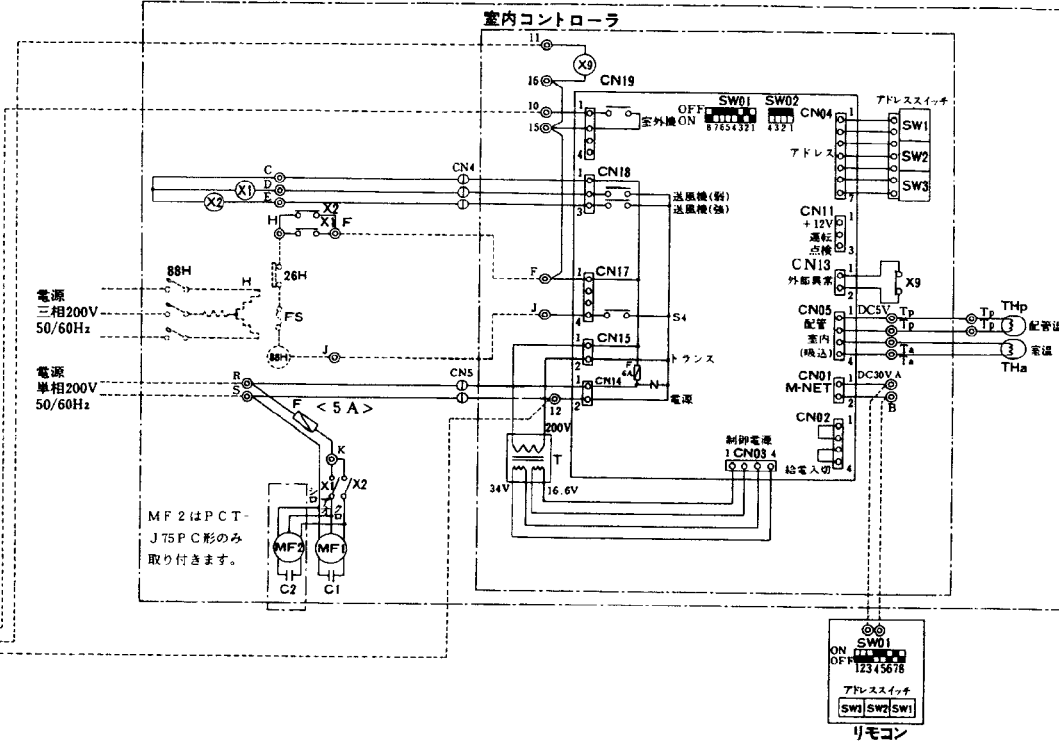
記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	52C	電磁接触器<圧縮機>
MF3※	送風機用電動機	51CM	過電流継電器<圧縮機>
C3※	コンデンサ	26C	熱動温度開閉器<圧縮機>
FC	ファンコントローラ	63H	圧力開閉器<高圧>
TH	サーミスタ<室外配管温度>	47	逆相防止器
TR	変圧器	CH	クランクケースヒータ
F	ヒューズ<5A>	TB1	電源端子盤

※PUT-J50A形はMF2, C2です。

室外ユニット<PUT-J50A>
室外ユニット<PUT-J75A>



室内ユニット<PCT-J50PC>
室内ユニット<PCT-J75PC>



3.2 チャージングタイプ

記号説明〈室内側〉

記号欄の〈 〉は別売部品を示す

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1,2	送風機用電動機	T	トランス	SW1,2,3	アドレススイッチ<3桁>
X1,2	補助継電器	X9	補助継電器<AC200V>	SW01	機能切替スイッチ
C1,2	コンデンサ	F	ヒューズ<6A φ5×20>		
F	ヒューズ<5A φ6×30>	THa	サーミスタ<吸込温度>		
THp	サーミスタ<配管温度>	SW1,2,3	アドレススイッチ<3桁>		
<H>	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
<88H>	電磁接触器	SW02	サービススイッチ		
<26H>	温度開閉器<過熱防止>				
<FS>	温度ヒューズ				

- 室内コントローラの室内機への組み込みおよび配線接続は現地工事区です。
- リモコン配線はシース付きビニルコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください<12m以内、10m分はリモコン付属>
- アドレススイッチは工場出荷時、次の通り設定しております。
リモコン：011、室内コントローラ：110

●室内ユニット

項目	形式	PCT-J50PC	PCT-J75PC
電線太さ	mm ²	2.0	2.0
接地線太さ	mm ²	2.0	15
開閉器容量	A		

●室外ユニット

項目	形式	PUT-J50A	PUT-J75A	
分岐回路	電線太さ × l	mm ² (m)	2.0<1.6>	3.5<20>
電線	過電流保護器	A	20	30
電線	開閉器容量	A	30	
電線	制御回路配線太さ	mm ²	2.0	
電線	接地線太さ	mm ²	2.0	3.5
電線	進相容量	μF	40 30	50 40
電線	コンデンサ	kVA	0.50 0.45	0.63 0.60
電線	<圧縮機> 電線太さ	mm ²		2.0

注1.< >内の数字は、電圧降下2%のときの最大こう長を示します。

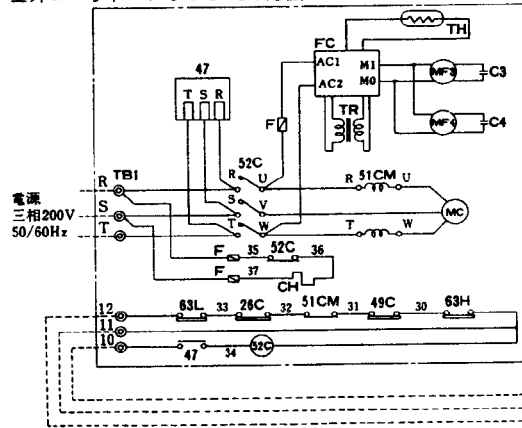
PCTS-J118PMC形

記号説明〈室外側〉

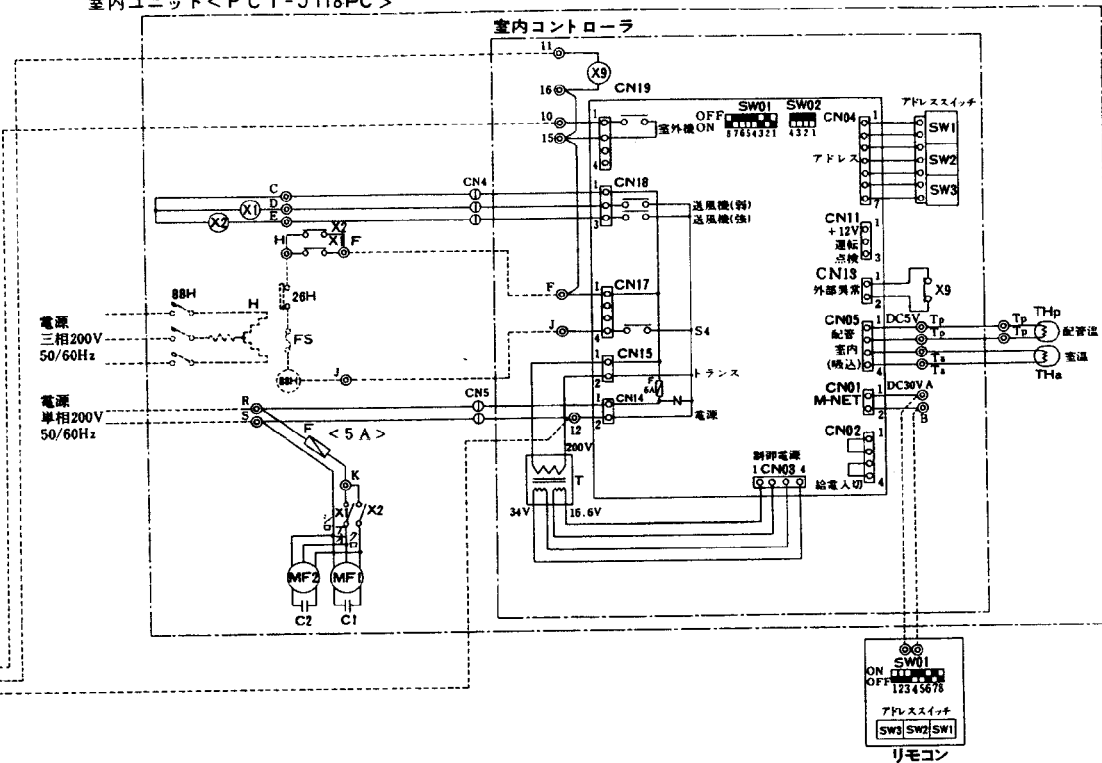
記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	51CM	過電流継電器〈圧縮機〉
MF3,4	送風機用電動機	26C	熱動温度閉閉器〈圧縮機〉
C3,4	コンデンサ	49C	熱動温度閉閉器〈圧縮機〉
FC	ファンコントローラ	63H	圧力閉閉器〈高圧〉
TH	サーミスタ〈室外配管温度〉	63L	圧力閉閉器〈低圧〉
TR	変圧器	47	逆相防止器
F	ヒューズ〈5A〉	CH	クランクケースヒータ
52C	電磁接触器〈圧縮機〉	TB1	電源端子盤

*記号欄の〈 〉は別売部品

室外ユニット〈PUTS-J118B〉



室内ユニット〈PCT-J118PC〉



記号説明〈室内側〉

室内機		室内コントローラ		リモコン	
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1,2	送風機用電動機	T	トランス	SW1,2,3	アドレススイッチ〈3桁〉
X1,2	補助継電器	X9	補助継電器〈AC200V〉	SW01	機能切替スイッチ
C1,2	コンデンサ	F	ヒューズ〈6A φ5×20〉		
F	ヒューズ〈5A φ6×30〉	THa	サーミスタ〈吸込温度〉		
THp	サーミスタ〈配管温度〉	SW1,2,3	アドレススイッチ〈3桁〉		
〈H〉	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
〈88H〉	電磁接触器	SW02	サービススイッチ		
〈26H〉	温度閉閉器〈過熱防止〉				
〈FS〉	温度ヒューズ				

記号欄の〈 〉は別売部品を示す

- 注1. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
 2. リモコン配線はシース付きビニルコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください〈12m以内、10m分はリモコン付属〉
 3. アドレススイッチは工場出荷時、次の通り設定しております。
 リモコン：011、室内コントローラ：110

●室内ユニット

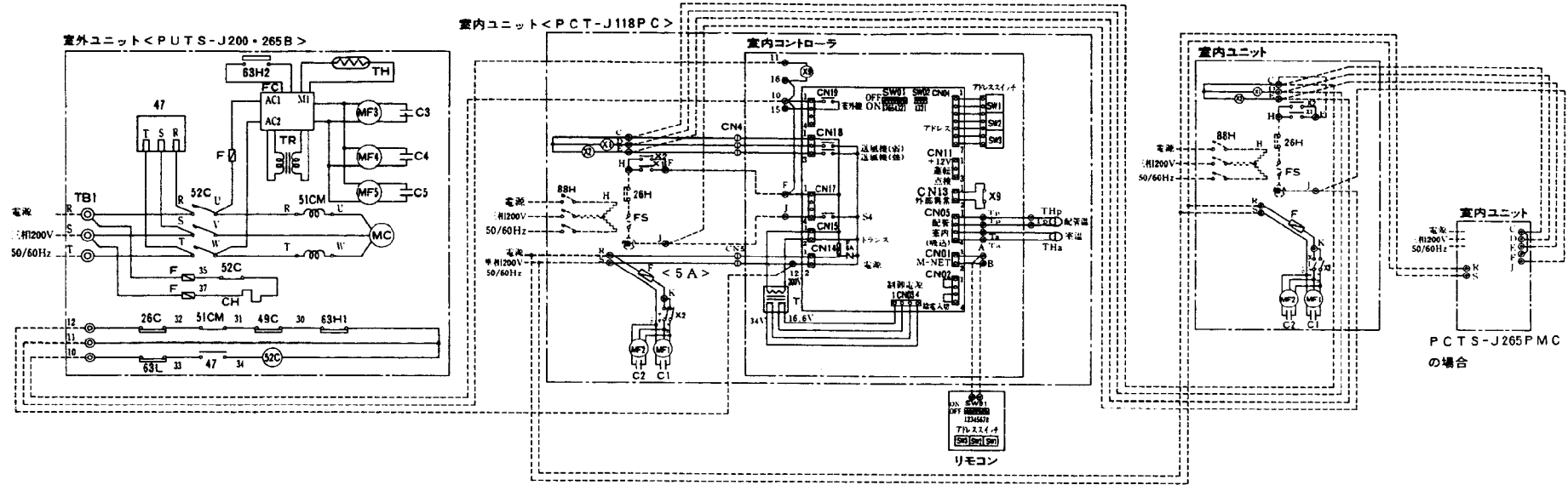
項目	単位	形名	PCT-J118PC
電線太さ	mm ²		2.0
接地線太さ	mm ²		2.0
閉閉器容量	A		15

●室外ユニット

項目	単位	形名	PUTS-J118B
分岐回路電線太さ	mm ² 〈m〉		5.5〈22〉
過電流保護器	A		50
閉閉器容量	A		60
制御回路配線太さ	mm ²		2.0
接地線太さ	mm ²		5.5
進相コンデンサ容量	μF		75/50
コンデンサ容量	kVA		0.94/0.75
圧縮機電機太さ	mm ²		3.5

注1.〈 〉内の数字は、電圧降下2%のときの最小こう長を示します。

PCTS-J200PMC形
PCTS-J265PMC形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品を示す

室外機		室内機		室内コントローラ		リモコン	
記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	26C	熱動温度開閉器<圧縮機>	MF1.2	送風機用電動機	T	トランス
MF3, 4, 5	送風機用電動機	49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	X1.2	補助継電器	SW1.2, 3	アドレススイッチ<3桁>
C3, 4, 5	コンデンサ	63H1	圧力開閉器<高圧>	C1.2	コンデンサ	F	機能切替スイッチ
FC	ファンコントローラ	63H2	圧力開閉器<ファンコントローラ>	F	ヒューズ<5A φ6×30>	THa	サーミスタ<吸込温度>
TH	サーミスタ<室外配管温度>	63L	圧力開閉器<低圧>	THp	サーミスタ<配管温度>	SW1.2, 3	アドレススイッチ<3桁>
TR	変圧器	47	逆相防止器	<H>	電熱器	SW01	機能切替スイッチ
F	ヒューズ<5A>	CH	クランクケースヒータ	<88H>	電磁接触器	SW02	サービススイッチ
52C	電磁接触器<圧縮機>	TB1	電源端子盤	<26H>	温度開閉器<過熱防止>		
51CM	過電流継電器<圧縮機>			<FS>	温度ヒューズ		

●室外ユニット

項目	形名	PUTS-J200B	PUTS-J265B
電	分岐電線太さ	8(21)	14(25)
	過電流保護器	A	75
路	開閉器容量	A	100
	制御回路配線太さ	mm ²	2.0
地	接地線太さ	mm ²	8.0
	進相容量	μF	100 75
水	コンデンサ	kVA	1.26 1.13
	<圧縮機> 電線太さ	mm ²	5.5

●室内ユニット

項目	形名	PCT-J118PC X2~3台
電	電線太さ	mm ²
地	接地線太さ	mm ²
閉	開閉器容量	A

注1.< 〉内の数字は、電圧降下2%のときの最大回路長を示します。

- 注1.室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事区分です。
- リモコン配線はシース付きビニルコードまたはケーブル0.75mm²を用いてください(12m以内、10m分はリモコン付属)
- アドレススイッチは工場出荷時、次の通り設定しております。
リモコン：011、室内コントローラ：110
- 電気ヒーターを組込まない場合には室内機間「J」の渡り配線は不要です。

遠方発停, 運転・異常信号取出しの場合 (例 PCTS-J75PMC)

※現地手配部品

- ・ S W : 遠方発停スイッチ (SW入後, 3分後に起動します)
 - ・ 運転リレー: 補助継電器 (運転) ... オムロン製 G2R形 DC12V 0.5W
 - ・ 点検リレー: 補助継電器 (異常) ...
 - ・ コネクタ : CN11用コネクタ ... JST製XH形 3P
- 室内コントローラ基板の裏側に取付穴があいています。

運転・点検リレーは必ず室内コントローラ基板の近くに取付けてください。

記号説明(室内側)

※記号欄の<>は別売部品を示す

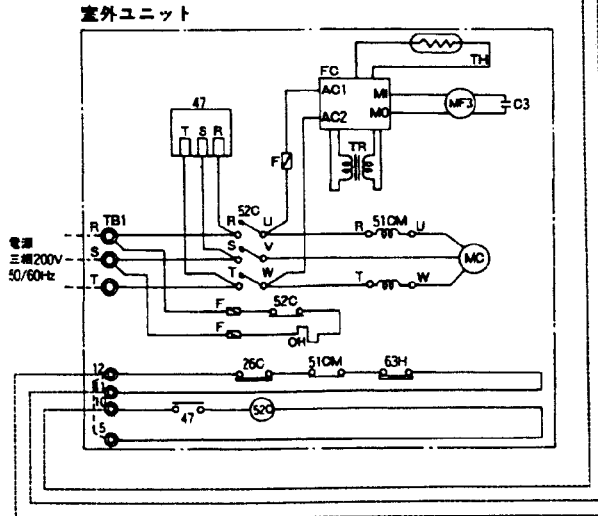
室内機		室内コントローラ		リモコン	
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1.2	送風用電動機	T	トランス	SW1.2.3	アドレススイッチ (3桁)
X1.2	補助継電器	X9	補助継電器 (AC 200V)	SW01	機能切替スイッチ
C1.2	コンデンサ	F	ヒューズ (6A φ5×20)		
F	ヒューズ (5A φ6×30)	THa	サーミスタ (吸込温度)		
THp	サーミスタ (配管温度)	SW1.2.3	アドレススイッチ (3桁)		
<H>	電熱器	SW01	機能切替スイッチ		
<88H>	電磁接触器	SW02	サービススイッチ		
<26H>	温度検出器 (過熱防止)				
<FS>	温度ヒューズ				

1. 室内コントローラの室内機への組込みおよび配線接続は現地工事分です。
2. リモコン取付はシーす付きヒールコードまたはケーブル(4.7mm)を用いてください。(12m以内, 10m分はリモコン付属)
3. アドレススイッチは工場出荷時, 次の通り設定しております。
リモコン: 011, 室内コントローラ: J10

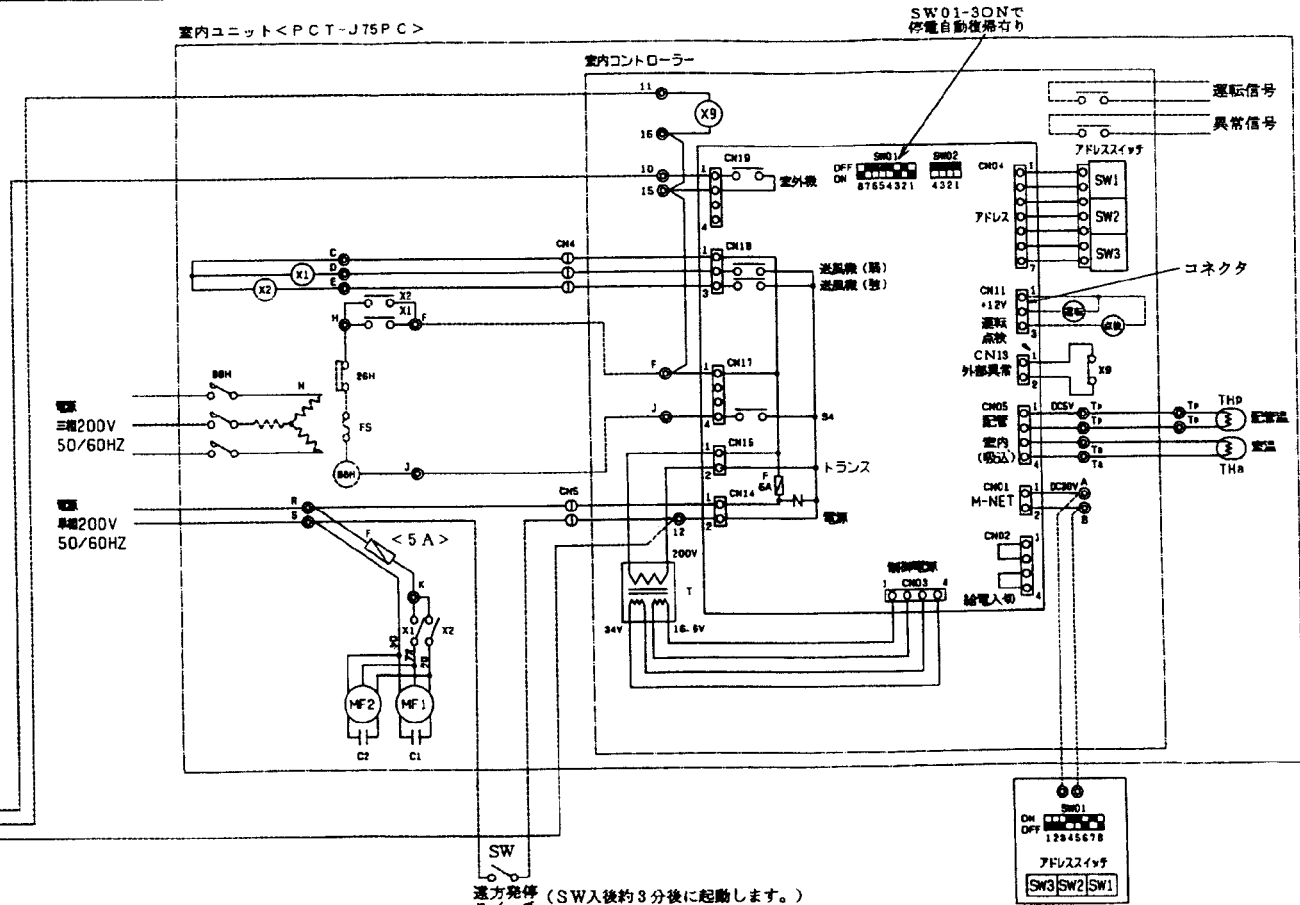
記号説明(室外側)

※記号欄の<>は別売部品

記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	52C	電磁接触器 (圧縮機)
MF3	送風機電動機	51CM	過電流継電器 (圧縮機)
C3	コンデンサ	26C	熱動温度検出器 (圧縮機)
FC	ファンコントローラ	63H	圧力検出器 (高圧)
TH	サーミスタ (室外配管温度)	47	逆轉防止器
TR	変圧器	CH	クランクケースヒータ
F	ヒューズ (5A)	TB1	電源端子盤



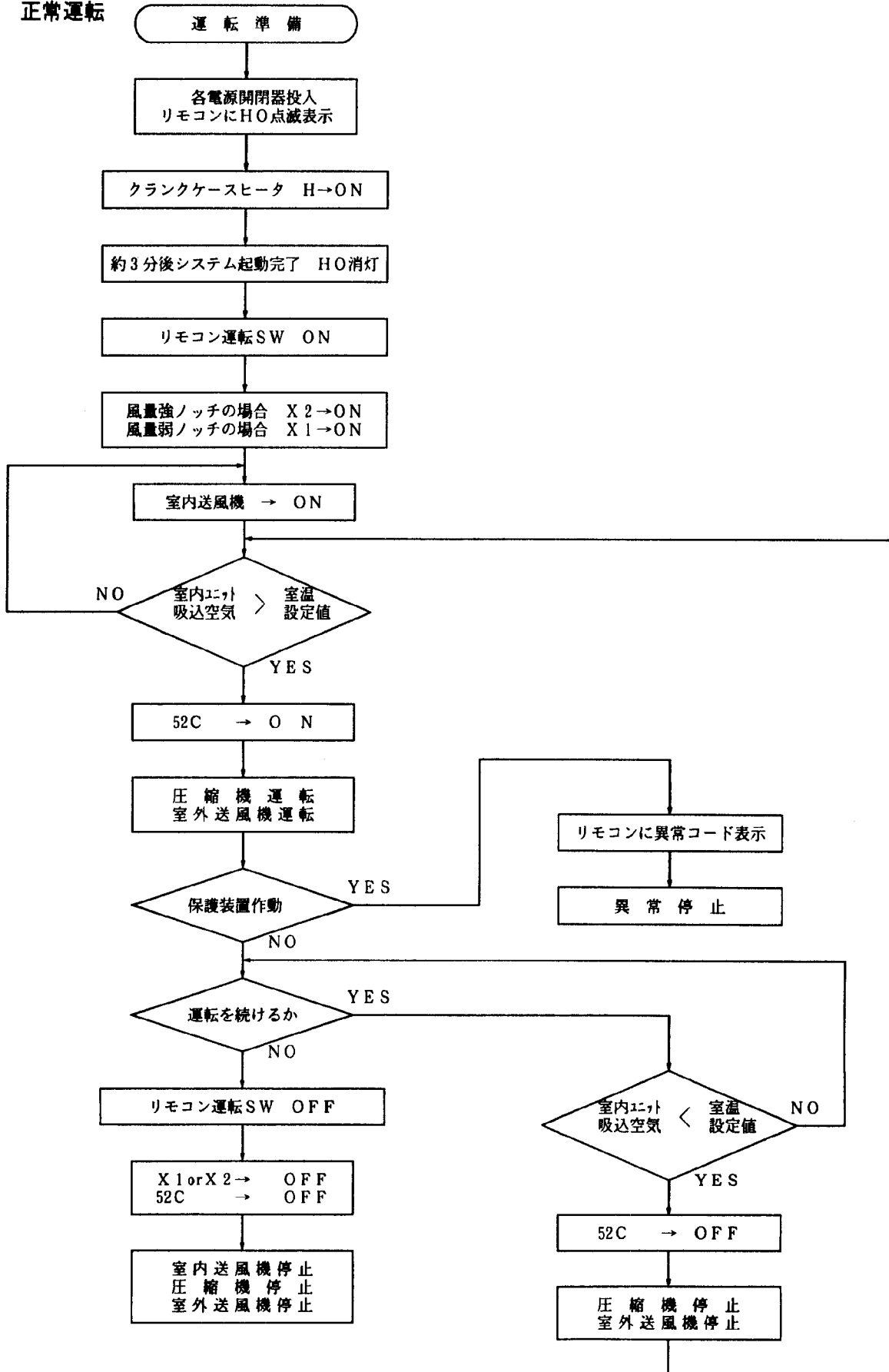
室内ユニット<PCT-J75PC>



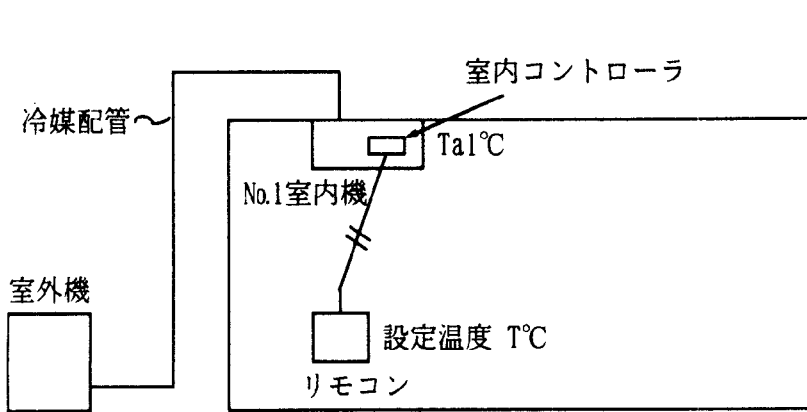
遠方発停 (SW入後約3分後に起動します。)
スイッチ

運転フローチャート (チャージレスタイプ)

正常運転

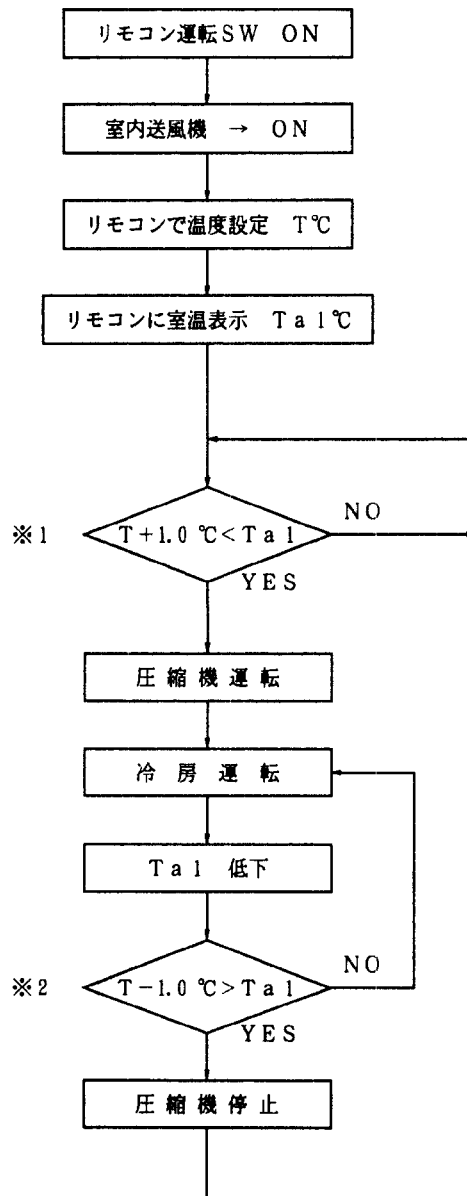


室温設定とサーモ発停



$T^{\circ}\text{C}$ = 部屋の設定温度

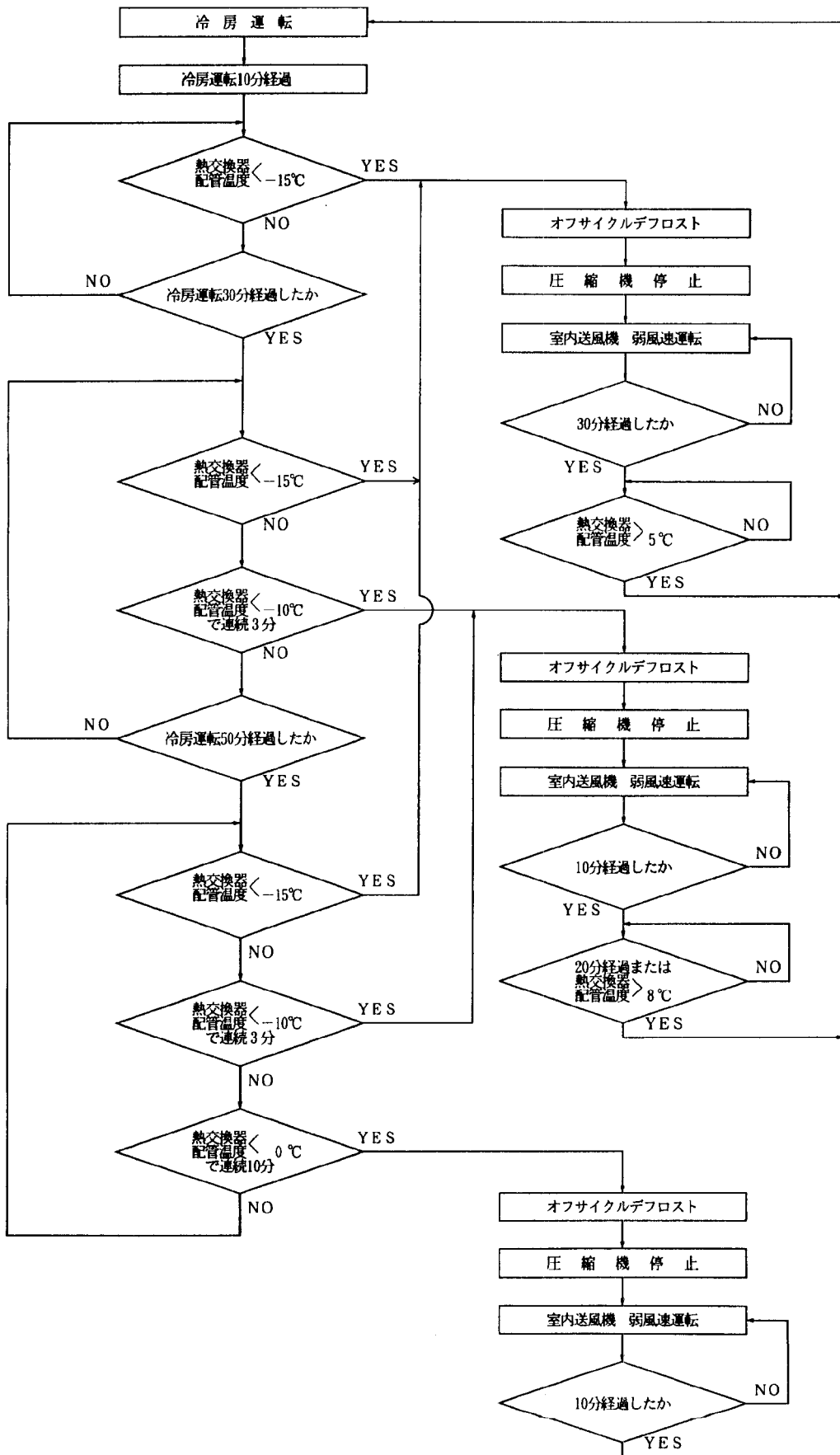
$Ta1^{\circ}\text{C}$ = No.1 室内機の吸込空気温度



※1. 但し、サーモ停止後3分間は起動しない。

※2. 但し、前回のサーモ停止から10分間は経過していないとサーモ停止しない。

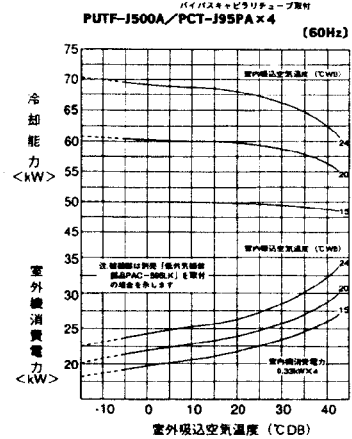
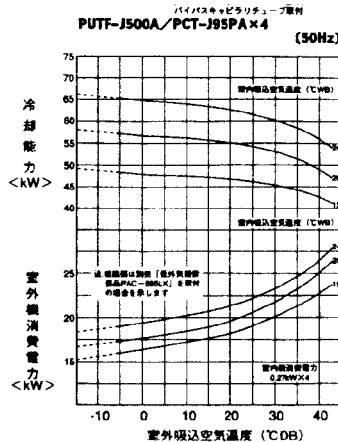
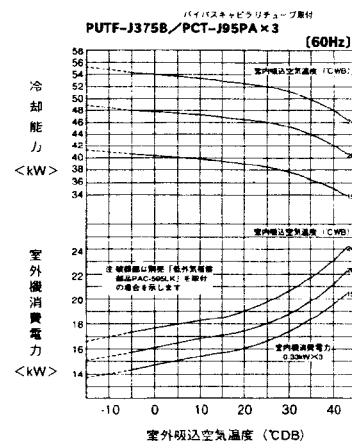
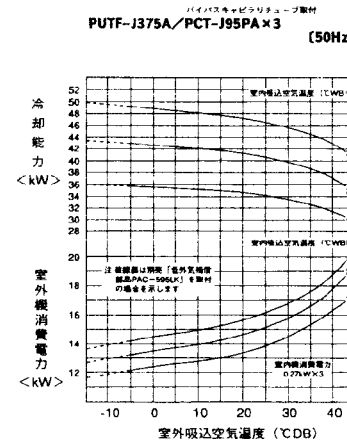
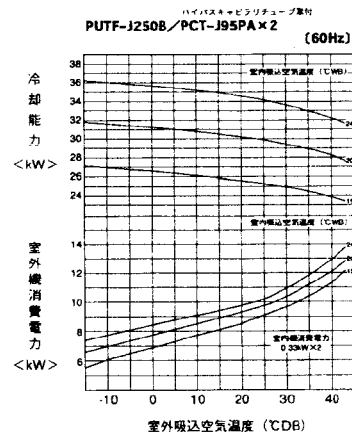
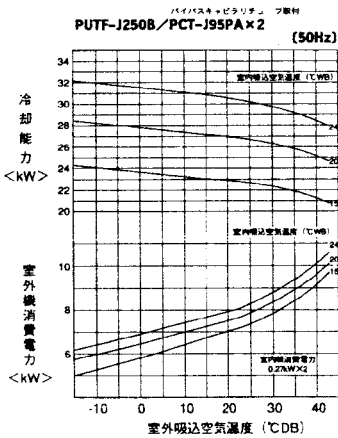
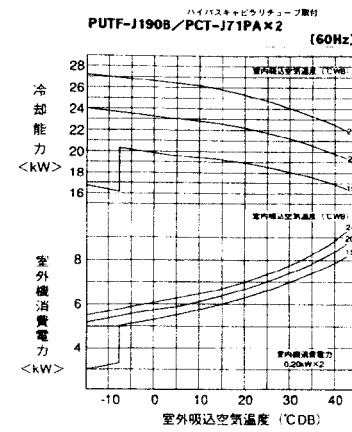
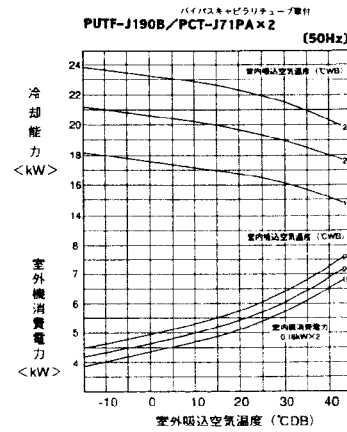
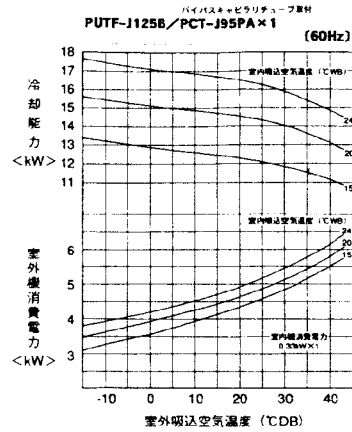
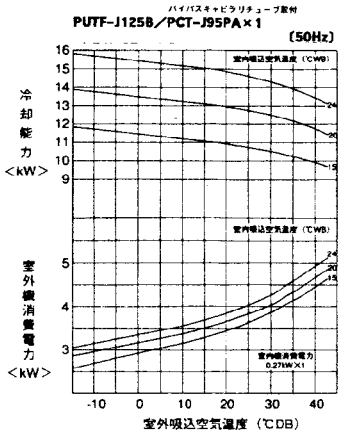
デフロスト運転



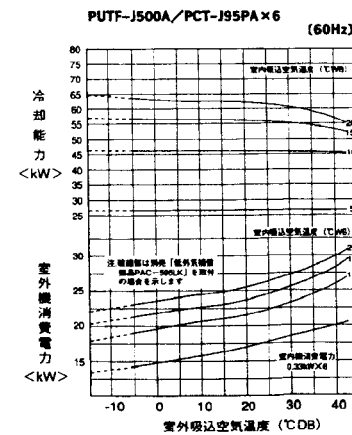
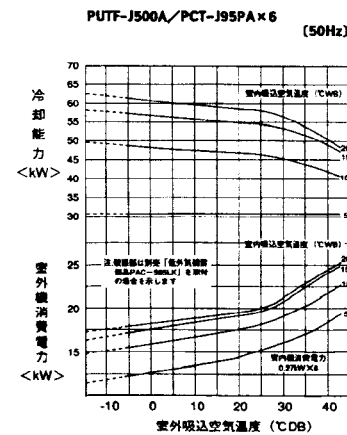
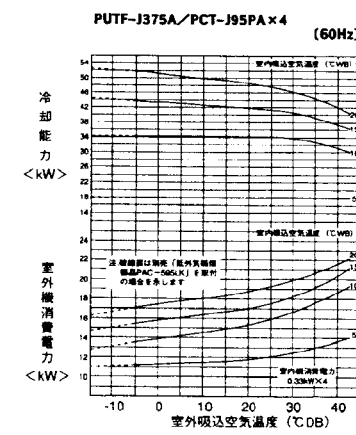
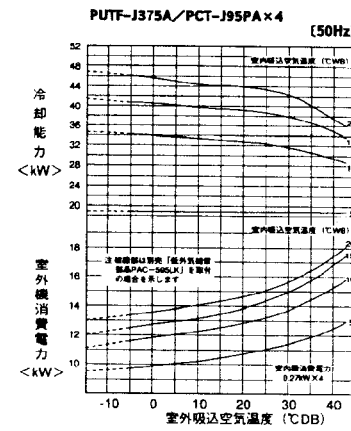
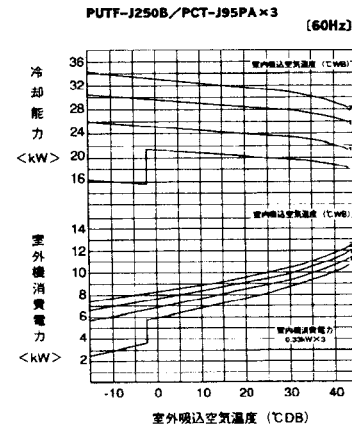
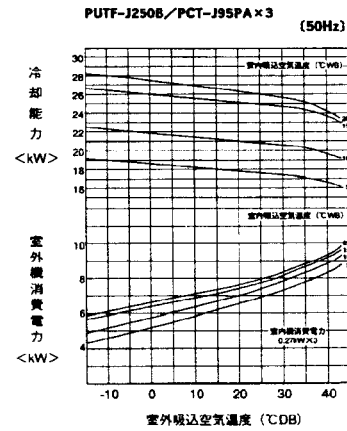
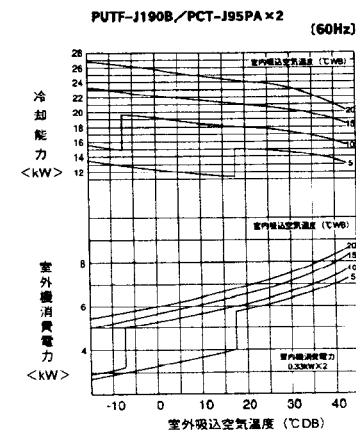
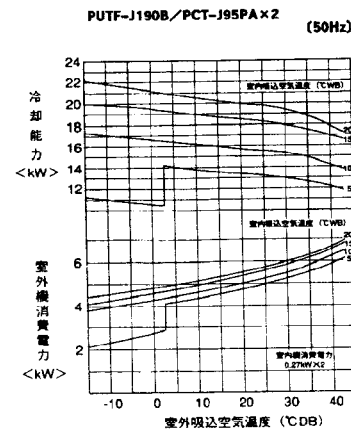
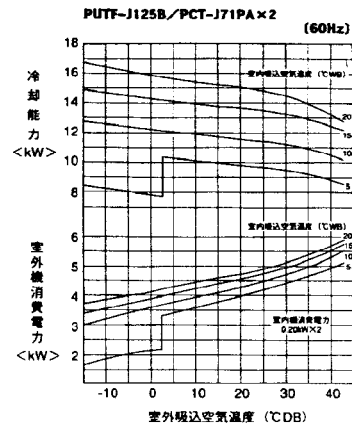
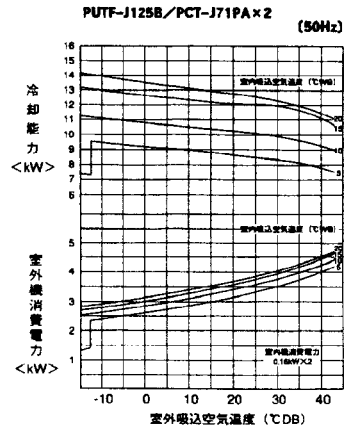
4. 能力線図

4.1 フリーコンボタイプ

(1) 空冷式天吊直吹形
 (a) 高温H帯$15\sim 24^{\circ}\text{C}$WB> PCTF-PHB形



注. 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

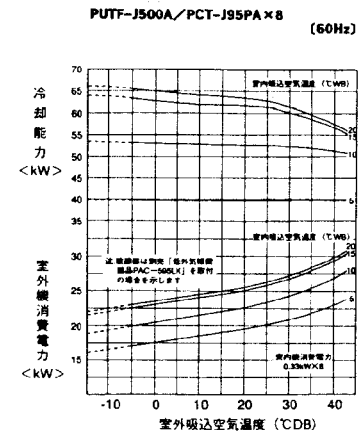
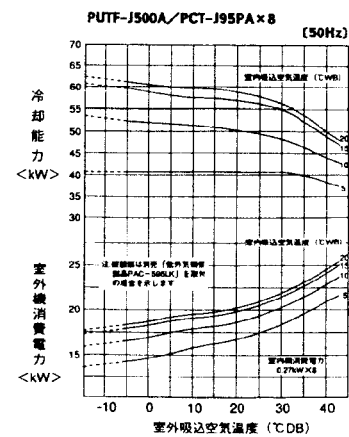
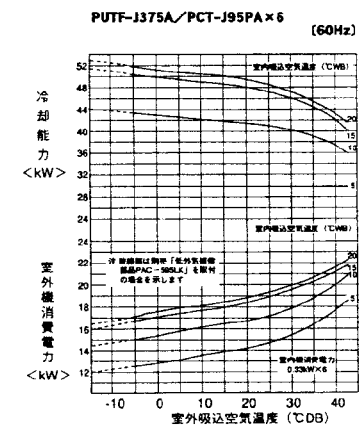
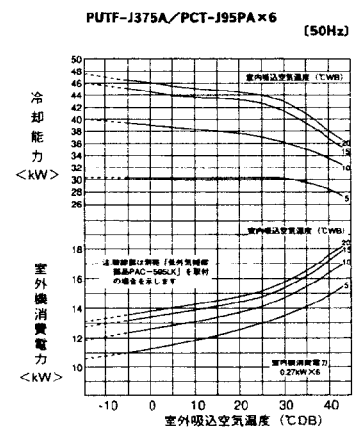
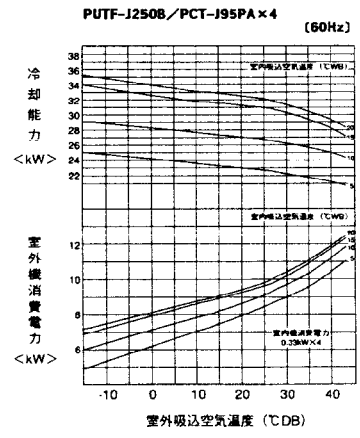
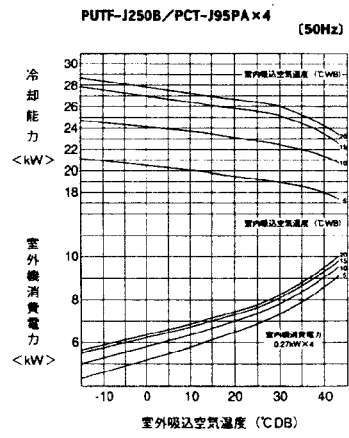
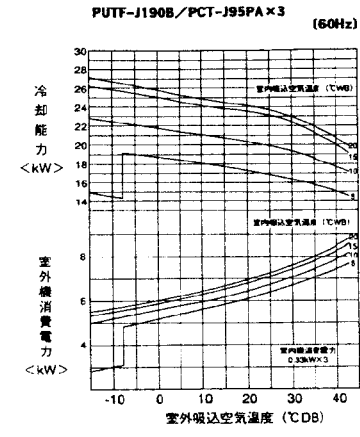
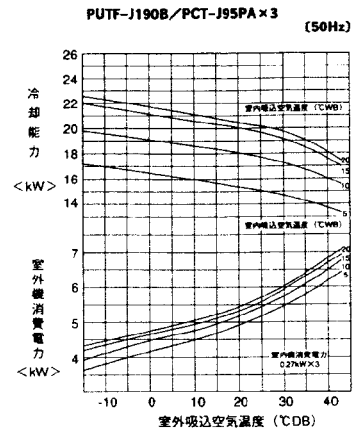
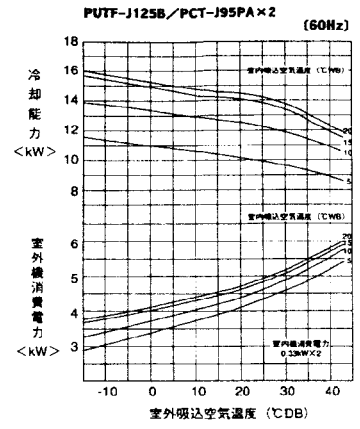
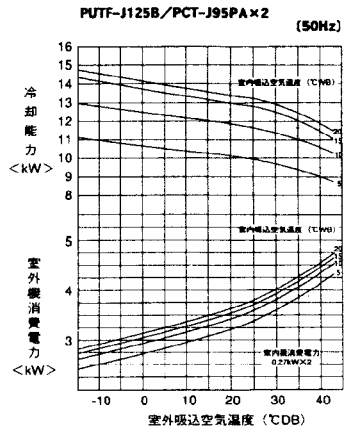


注. 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(b) 中温帯<10~24°C WB>

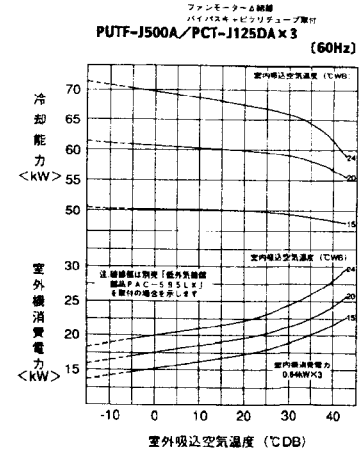
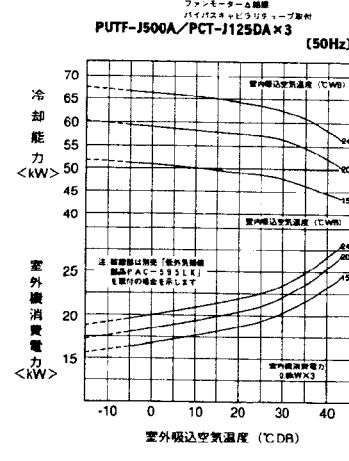
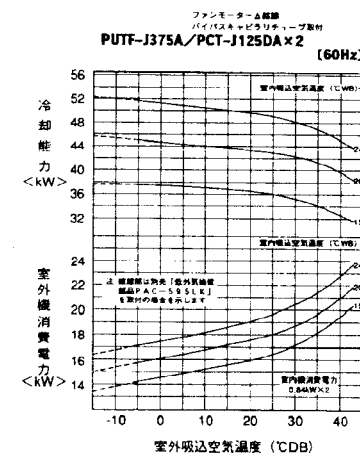
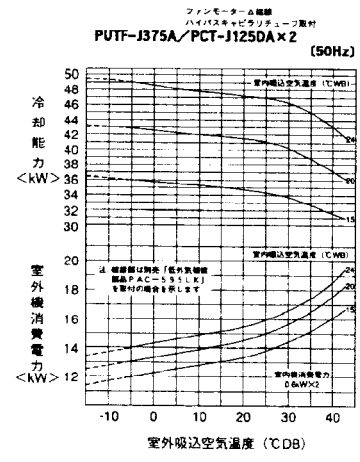
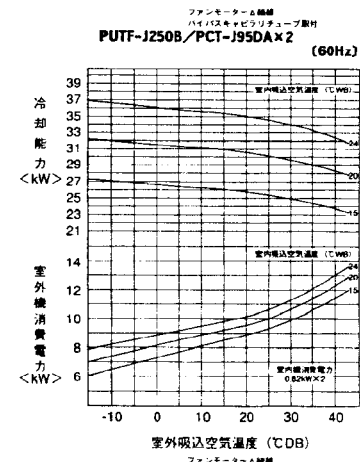
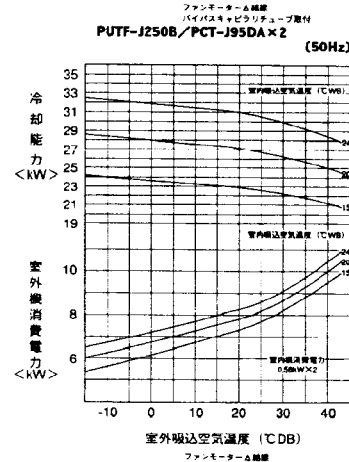
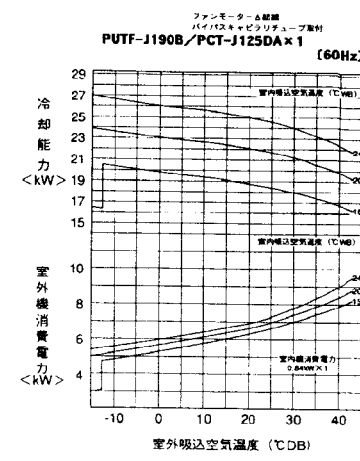
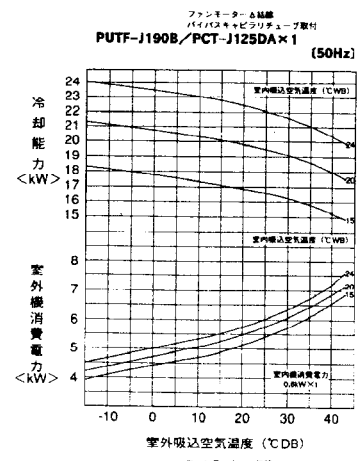
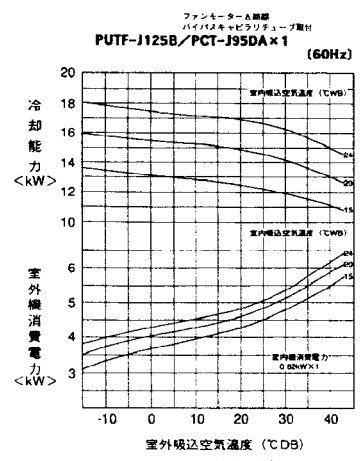
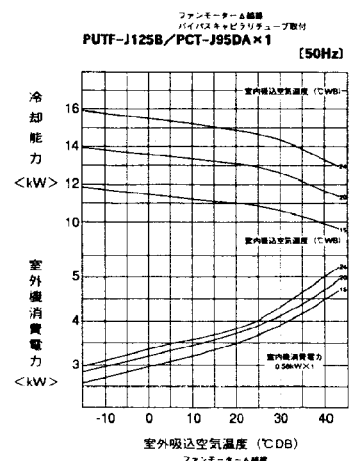
PCTF-PMB形

(c) 低温L帯 < 5 ~ 13.5°C WB > PCTF-PLB形

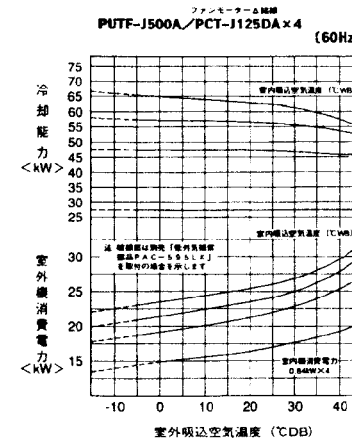
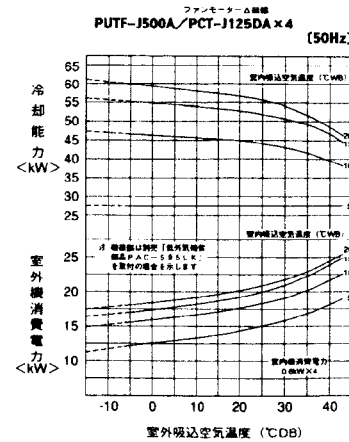
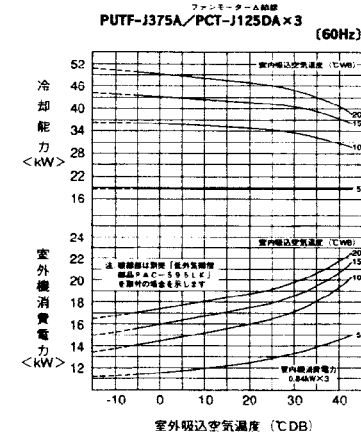
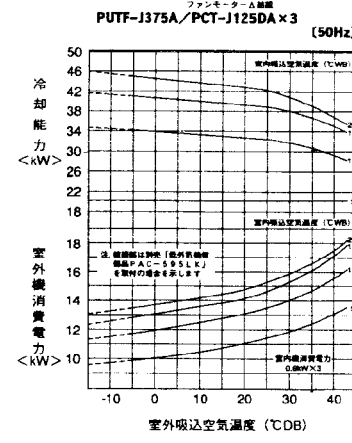
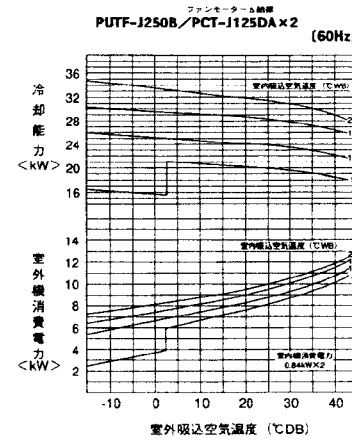
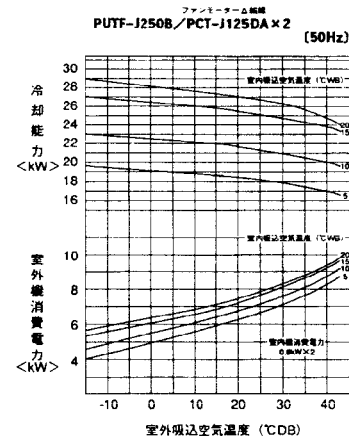
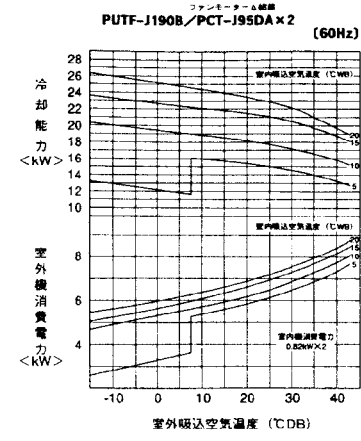
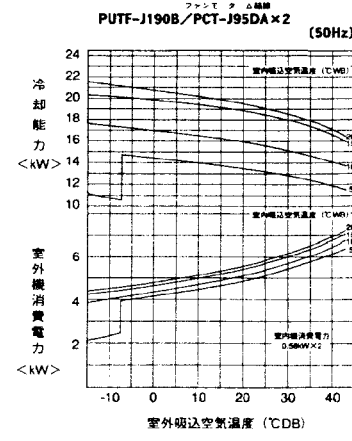
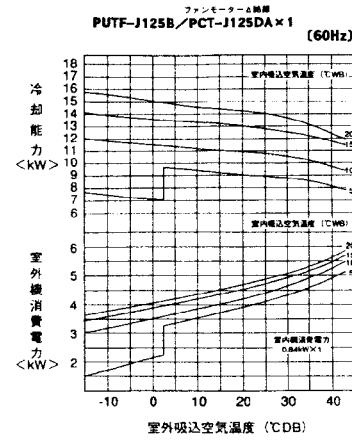
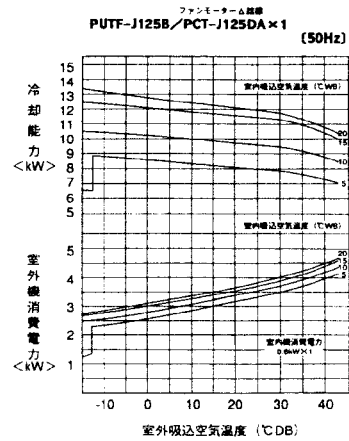


注. 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(2) 空冷式天吊クレーン形
 (a) 高温帯 $15 \sim 24^{\circ}\text{C}$ WB > PCTF-DHB形



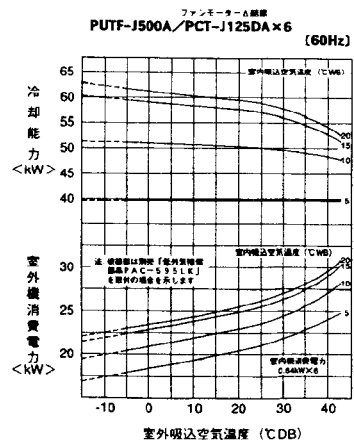
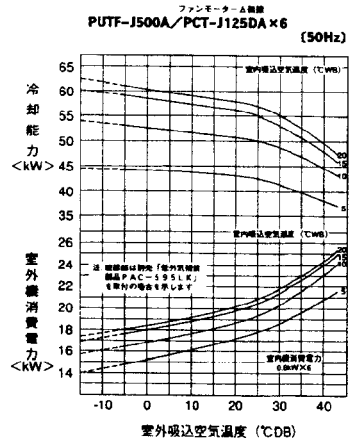
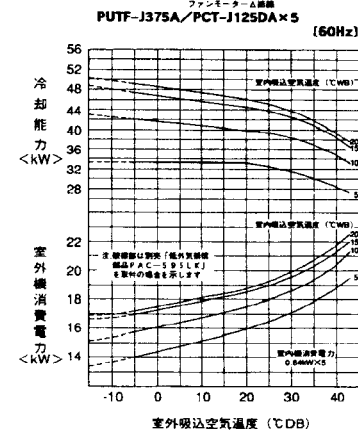
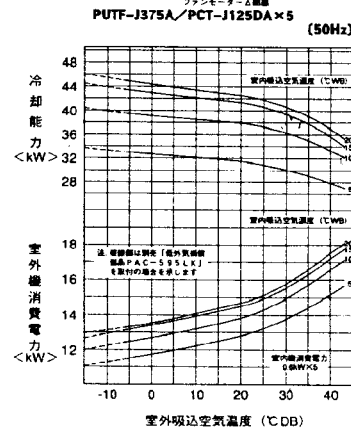
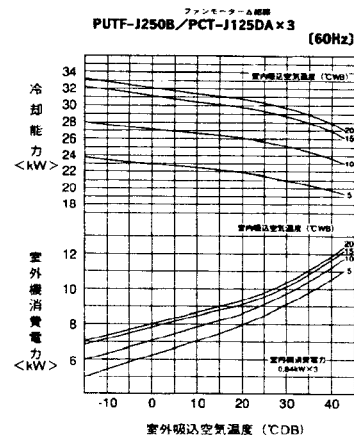
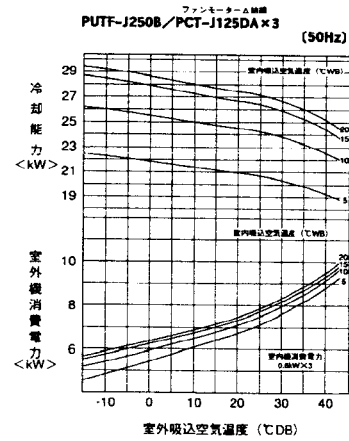
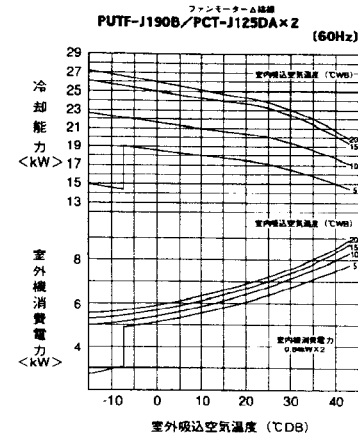
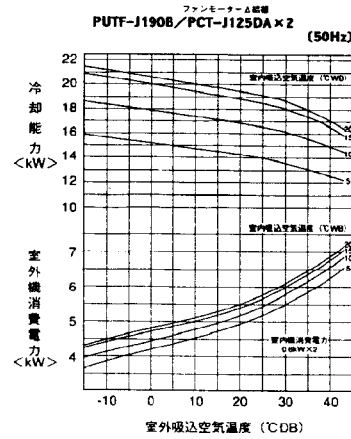
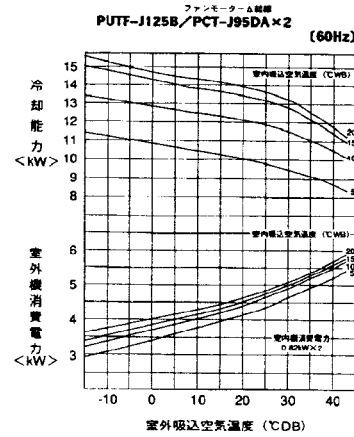
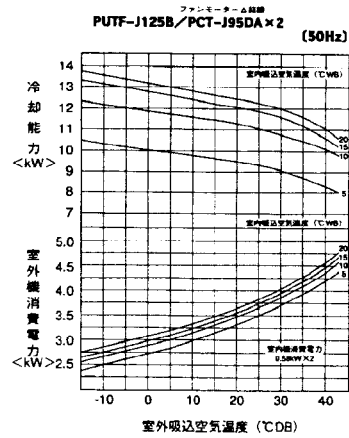
注. 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。



注. 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

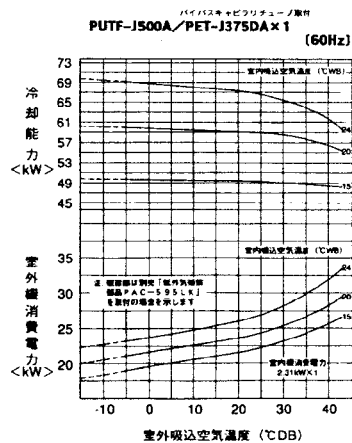
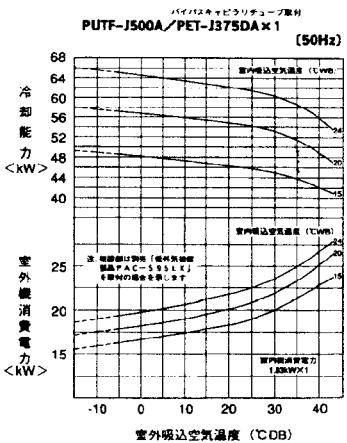
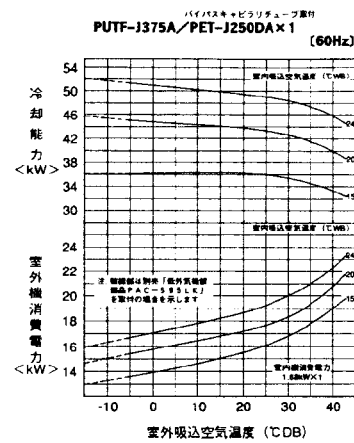
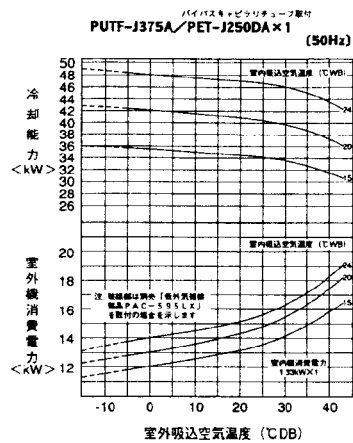
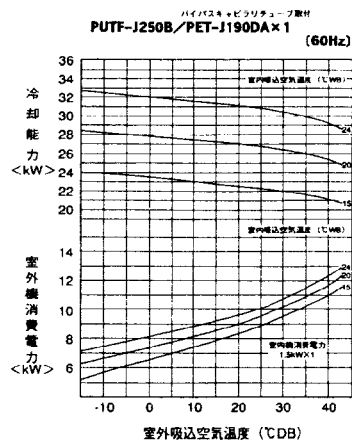
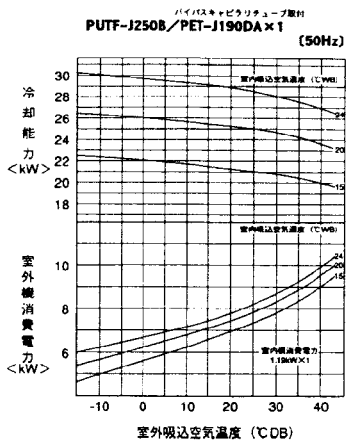
(b) 中温帯<10~24°C WB> PCTF-DMB形

(C) 低温L帯<5~13.5°C WB> PCTF-DL形



注: 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

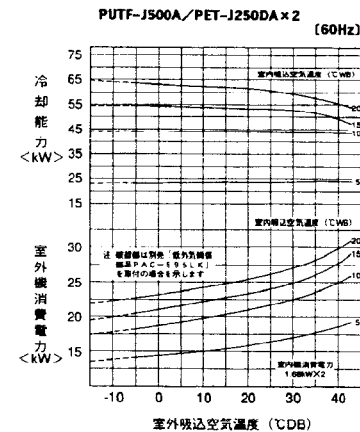
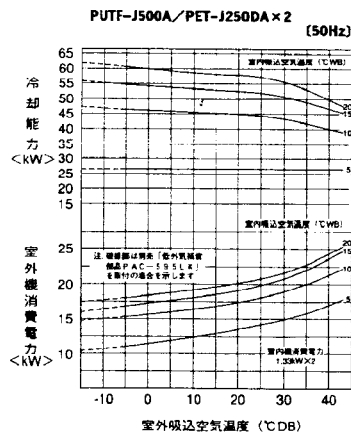
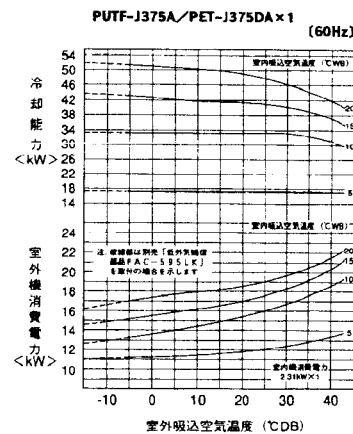
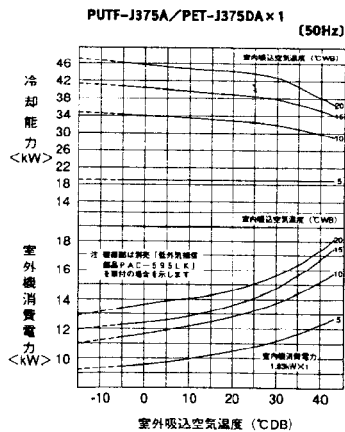
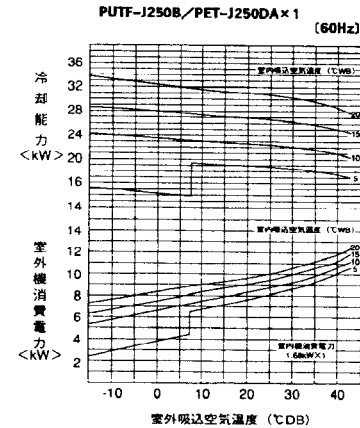
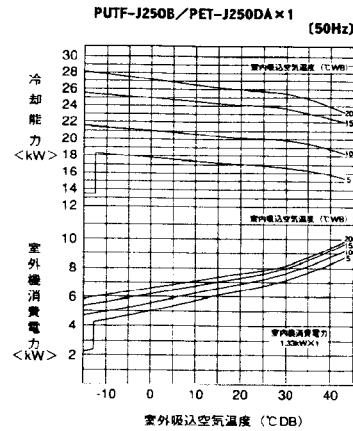
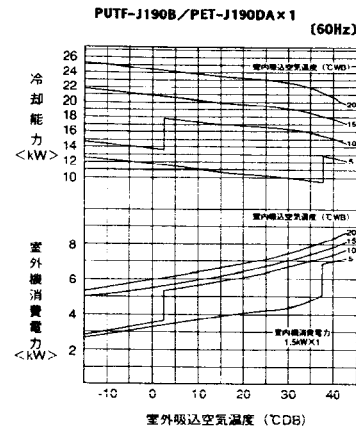
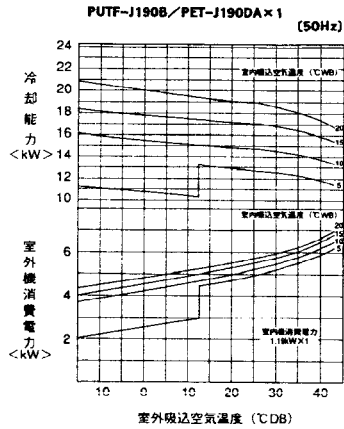
(3) 空冷式天埋ダクト形
 (a) 高温H帯<15~24℃WB> PETF-DHB形



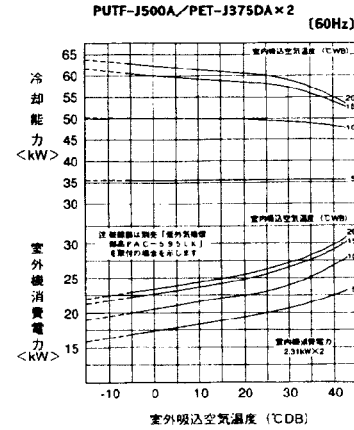
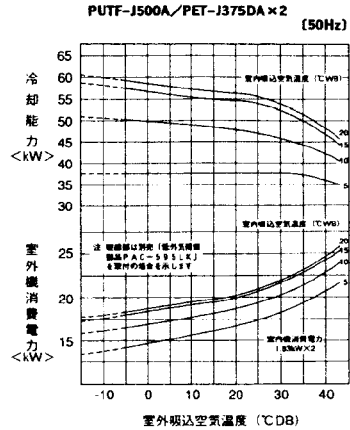
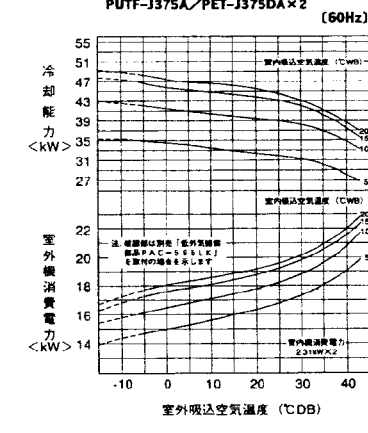
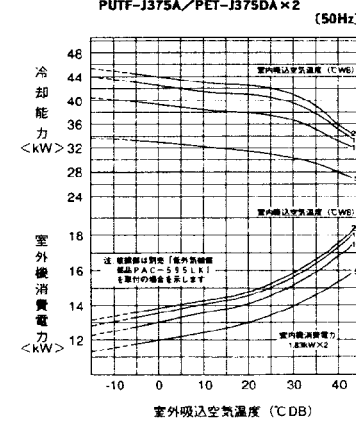
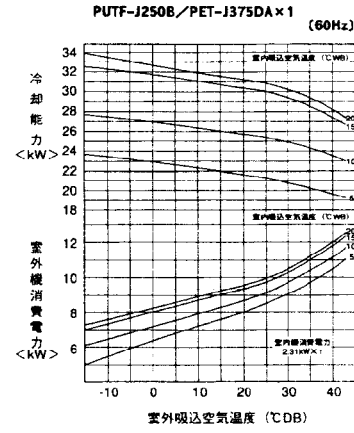
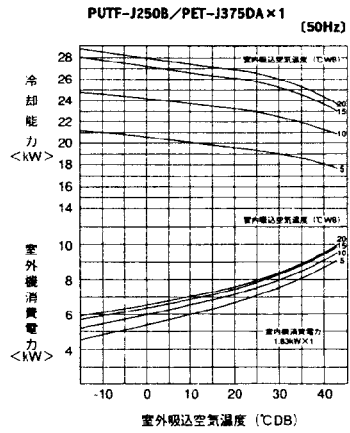
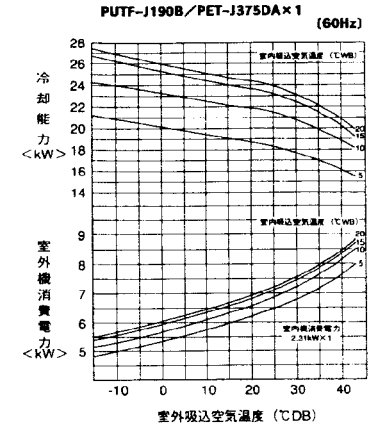
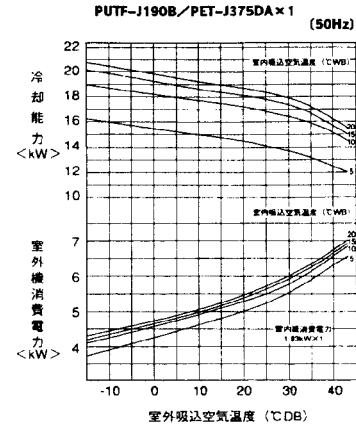
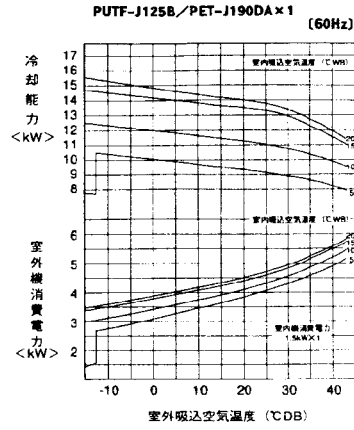
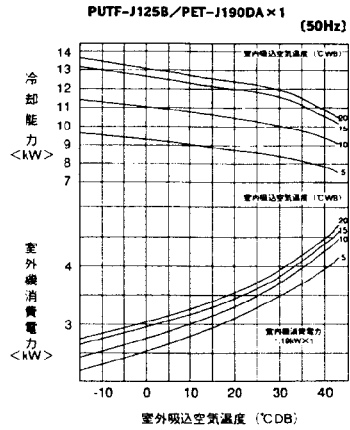
注. 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(b) 中温帯 < 10 ~ 24°C WB >

P E T F - D M B 形



注. 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。



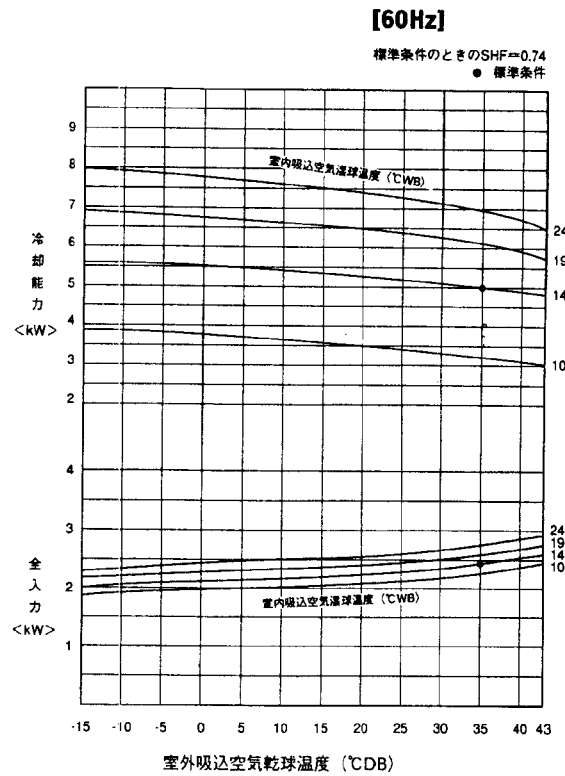
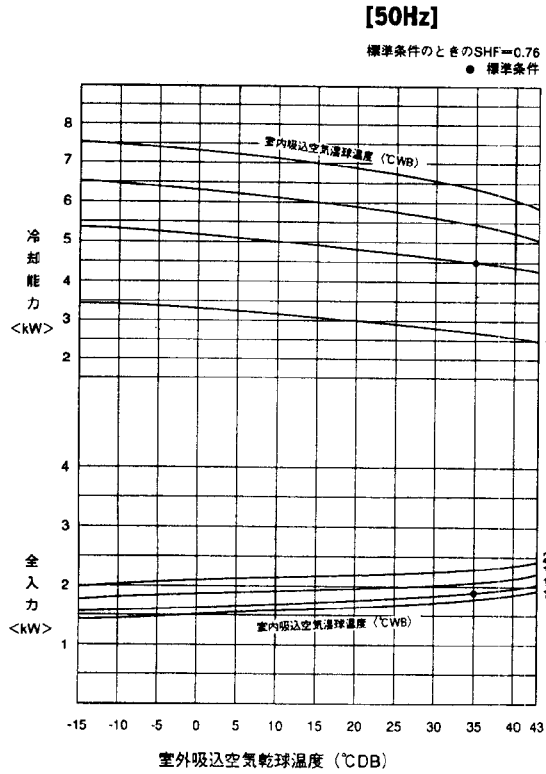
注. 破線部は別売「低外気補償部品PAC-595LK」を取付の場合を示します。

(C) 低温L帯 < 5 ~ 13.5°C WB > PETF-DL形

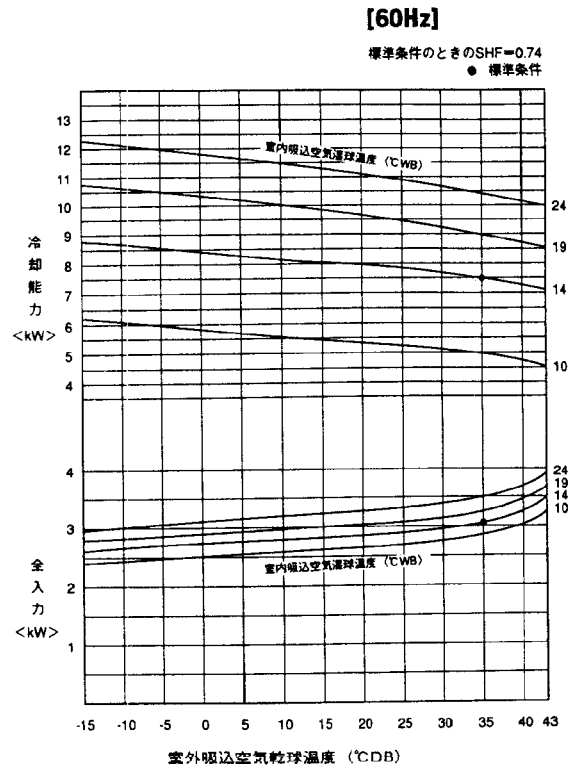
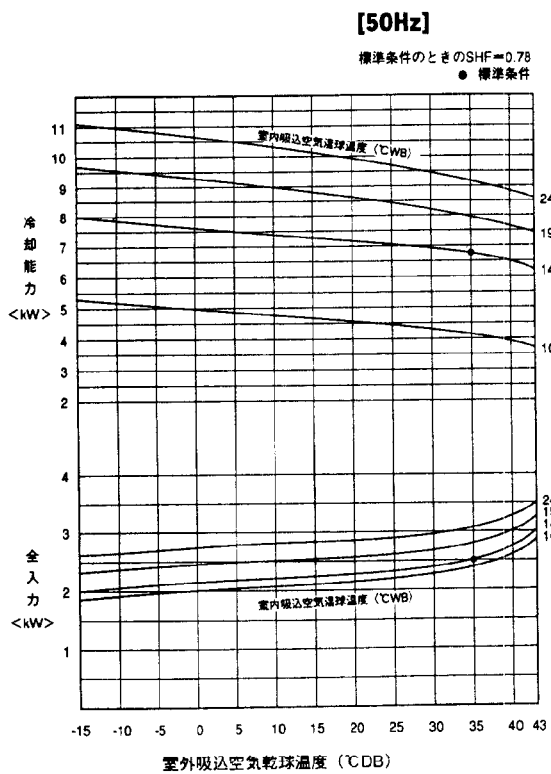
4.2 チャージレスタイプ

(1) 空冷式天吊直吹形<PCTS-C形>

PCTS-J50PMC形冷却能力線図



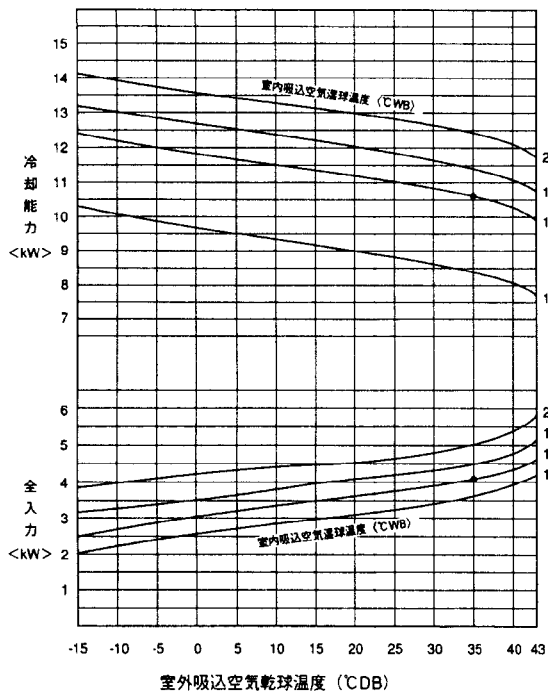
PCTS-J75PMC形冷却能力線図



PCTS-J118 PMC形冷却能力線図

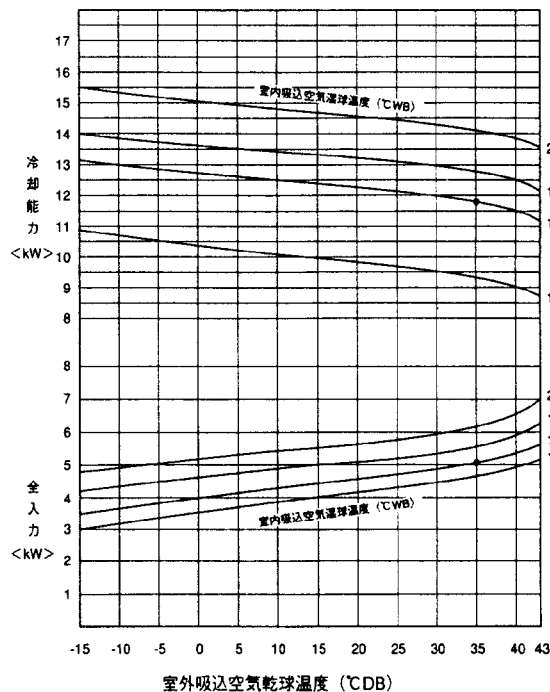
[50Hz]

標準条件のときのSHF=0.75
● 標準条件



[60Hz]

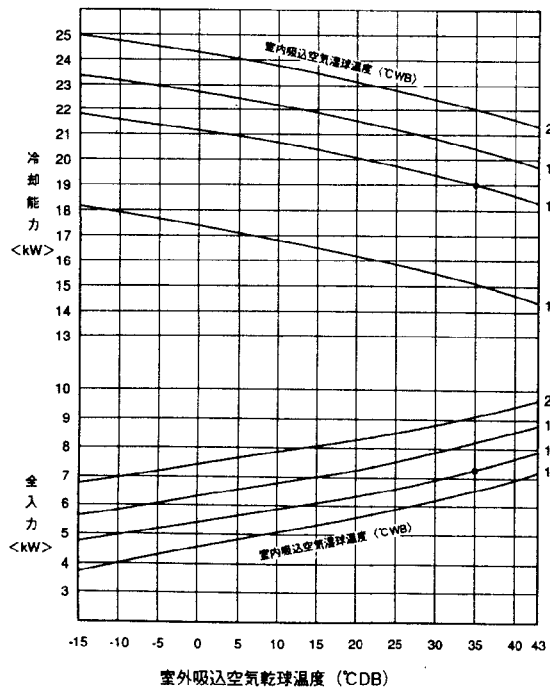
標準条件のときのSHF=0.73
● 標準条件



PCTS-J200 PMC形冷却能力線図

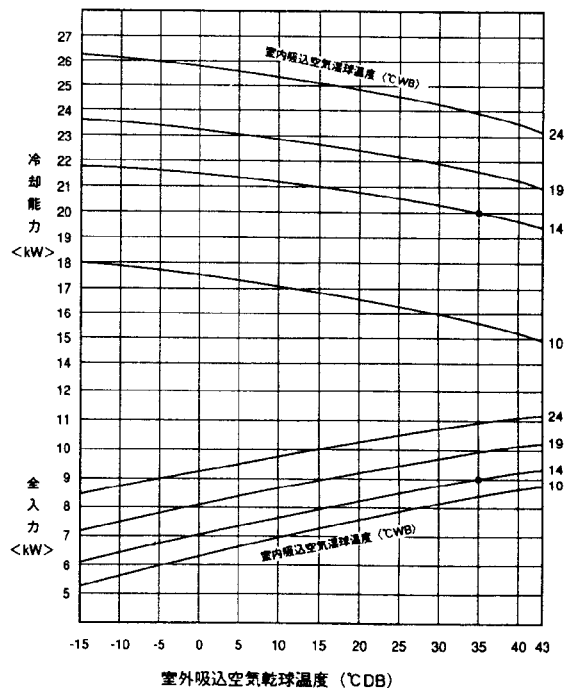
[50Hz]

標準条件のときのSHF=0.76
● 標準条件



[60Hz]

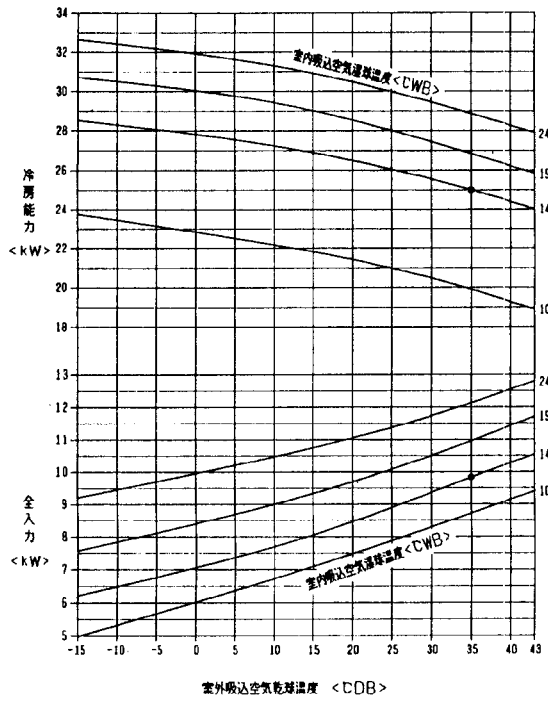
標準条件のときのSHF=0.74
● 標準条件



PCTS-J265PMC形冷却能力線図

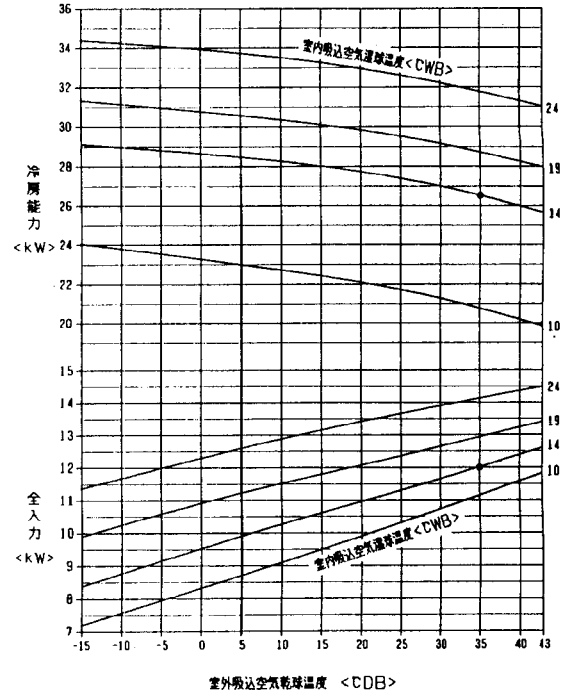
[50Hz]

標準条件のときのSHF=0.76
● 標準条件



[60Hz]

標準条件のときのSHF=0.74
● 標準条件



5. グロス冷却能力線図

5.1 フリーコンポタイプ標準外組合せ

1. 例題 フリーコンポタイプ（PCTF-B形，PETF-B形）に適用します。

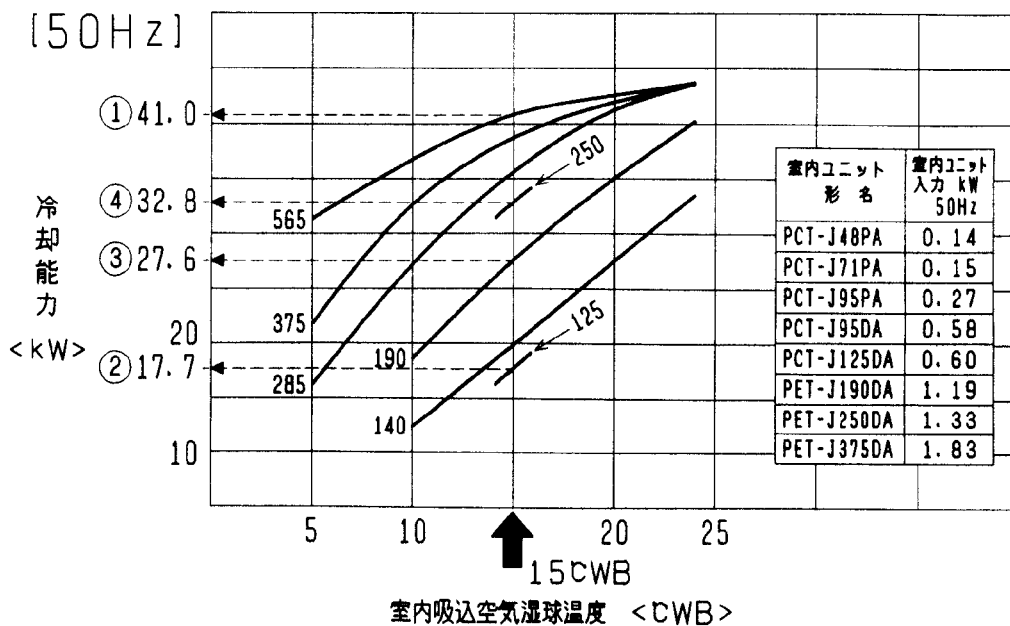
室内ユニット組合せ時の概略性能は下記の要領で求めることができます。

使用例	作業結果	
	3室同時に運転の場合	各室単独運転の場合
<p>外気温度 35°C 50Hz 室内温度 15°C WB</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Totalのグロス冷却能力は室内ユニットの容量 (125+190+250=565) から、約 41.0kW … ① • 各部屋のグロス冷却能力は <ul style="list-style-type: none"> ①室=41×125/565 =9.1 kW ②室=41×190/565 =13.8kW ③室=41×250/565 =18.1kW <hr/> <p>合計 41.0kW</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 各部屋単独で運転した場合の冷却能力は（他の部屋の室内ユニットは運転しない。） ①室 室内ユニット容量(125)から 約 17.7kW … ② ②室 室内ユニット容量(190)から 約 27.6kW … ③ ③室 室内ユニット容量(250)から 約 32.8kW … ④

注 正味（ネット）冷却能力はグロス冷却能力から、室内ユニットの入力（kW）を差し引いた値となります。入力値は各線図に示す表を参照ください。

産業用パッケージエアコン グロス冷却能力線図

PUTF-J375A (PCT, PET) (外気 35°CDB)

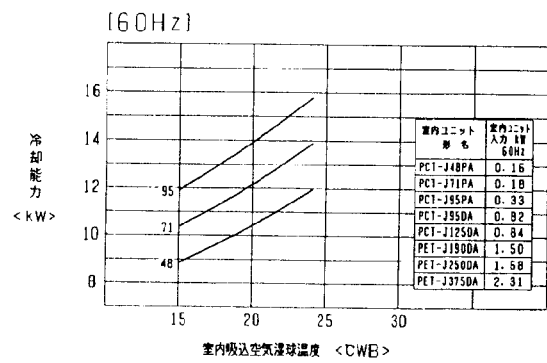
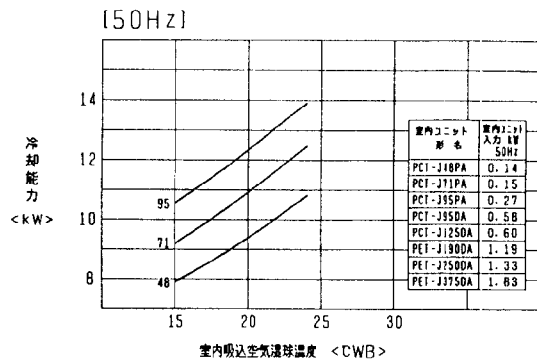


5.2 バイパスキャピラリチューブ取付の場合

PUTF-J125B (PCT, PET)

バイパスキャピラリチューブ取付

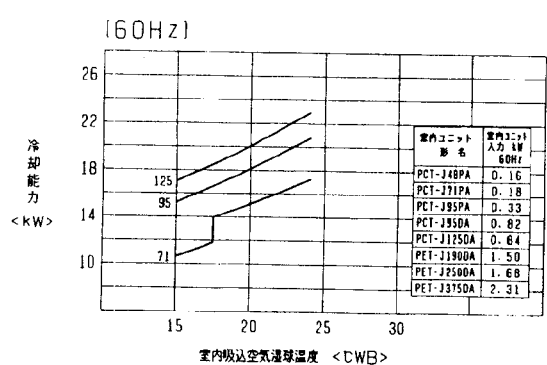
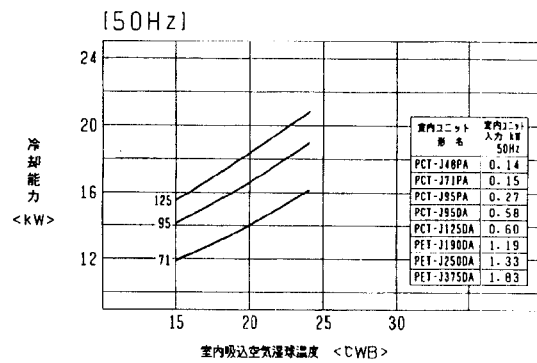
(外気35°CDB)



PUTF-J190B (PCT, PET)

バイパスキャピラリチューブ取付

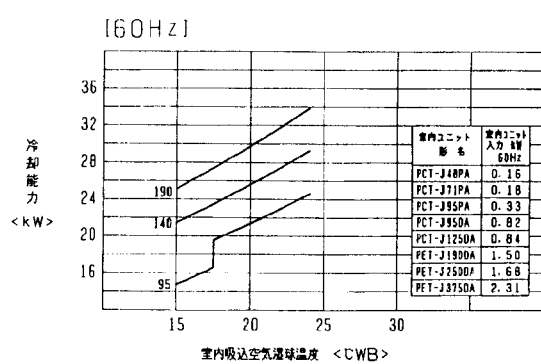
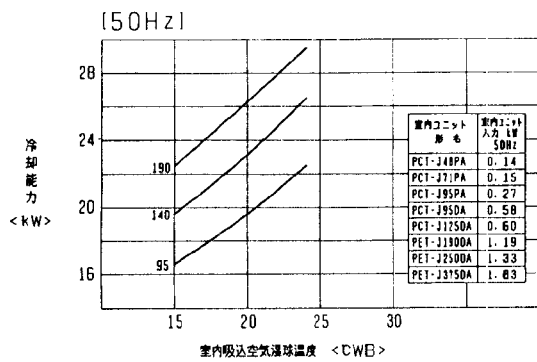
(外気35°CDB)



PUTF-J250B (PCT, PET)

バイパスキャピラリチューブ取付

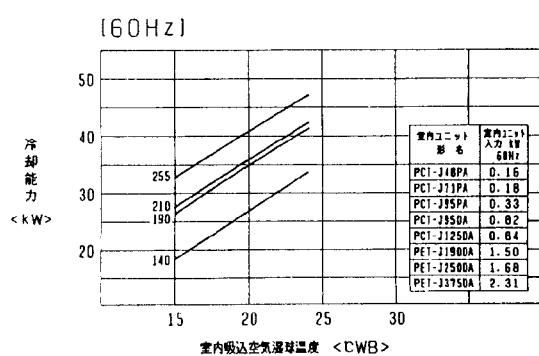
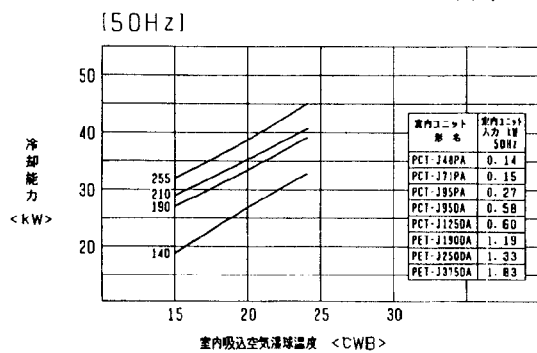
(外気35°CDB)



PUTF-J375A (PCT, PET)

バイパスキャピラリチューブ取付

(外気35°CDB)

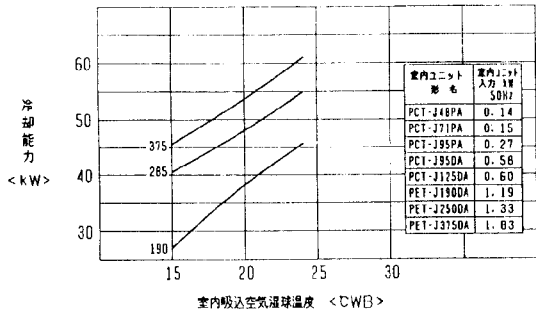


PUTF-J500A (PCT, PET)

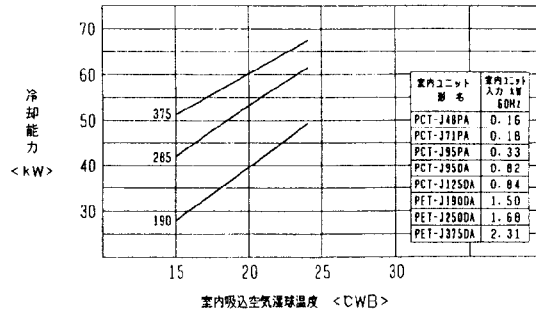
バイパスキャピラリチューブ取付

(外気35°CDB)

[50Hz]



[60Hz]

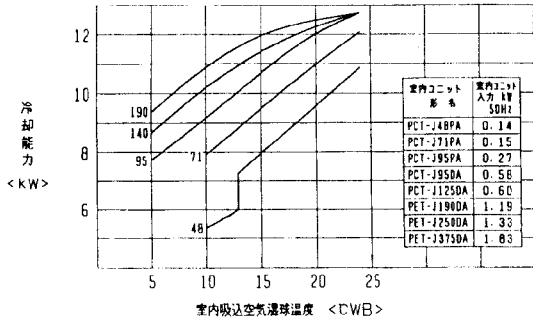


5.3 バイパスキャピラリチューブ無しの場合

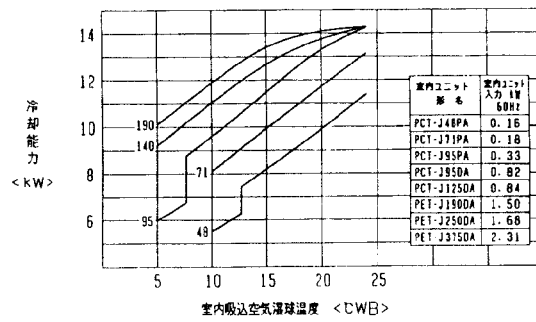
PUTF-J125B (PCT, PET)

(外気35°CDB)

[50Hz]



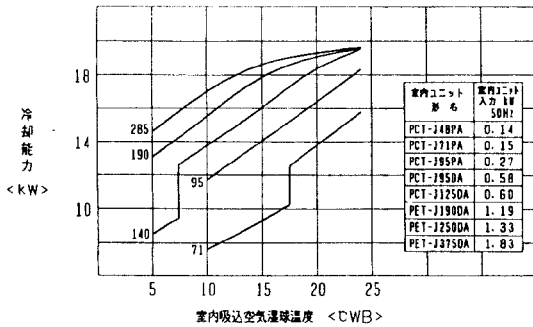
[60Hz]



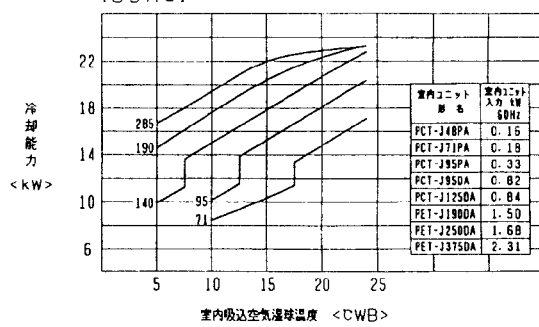
PUTF-J190B (PCT, PET)

(外気35°CDB)

[50Hz]

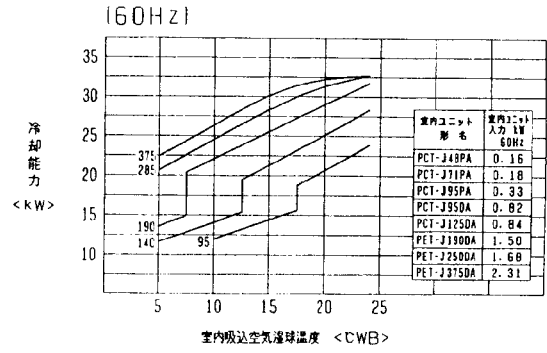
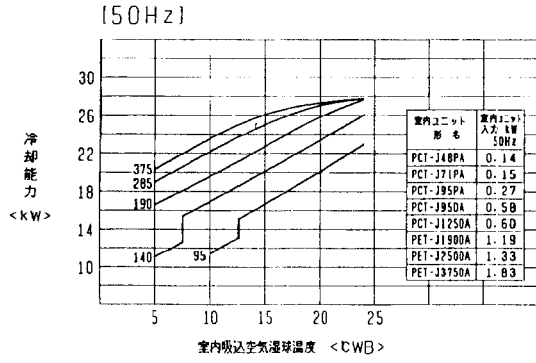


[60Hz]



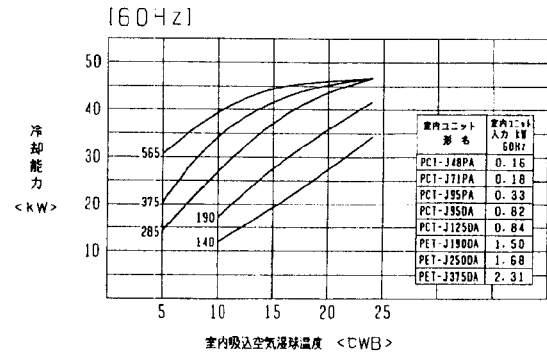
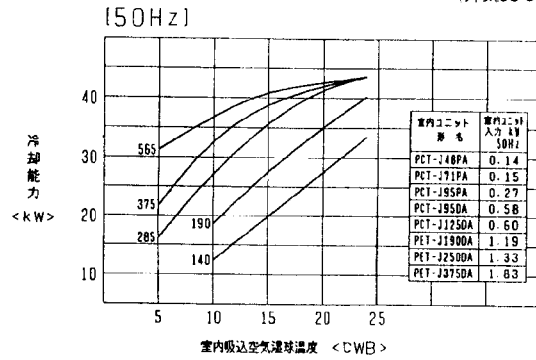
PUTF-J250B (PCT, PET)

(外気35°CDB)



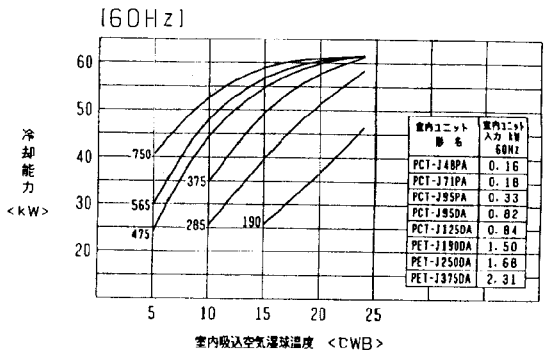
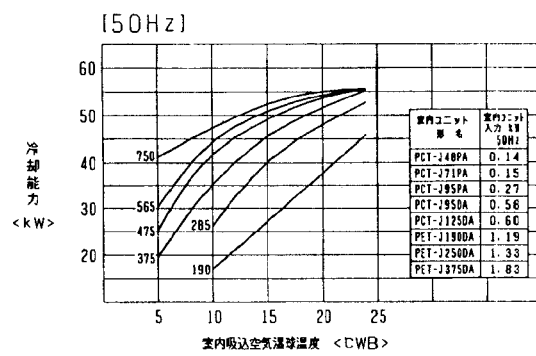
PUTF-J375A (PCT, PET)

(外気35°CDB)



PUTF-J500A (PCT, PET)

(外気35°CDB)



6. 能力補正

6.1 フリーコンタイプ

使用条件により、下記の通り能力補正をします。

$$\text{正味能力} = \text{能力線図能力} \times \text{補正係数}$$

① 外気温度補正

通常35°Cですが特に高外気で使用する
場合等に補正します。

② 配管長補正

標準能力は配管長5mの時の値ですの
で現地の配管長(片道相当長)により
補正が必要です。

③ 風量補正

ダクト圧損等により風量が変化する場合、
補正が必要です。

PCTF-J265PMB形

電源 60Hz

室内温度 14°CWB

外気温度 40°C

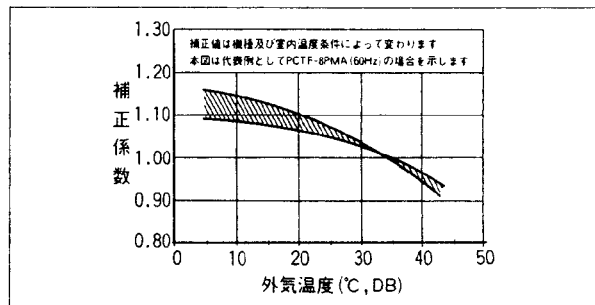
冷媒配管相当長 ... 50m

} で使用する場合

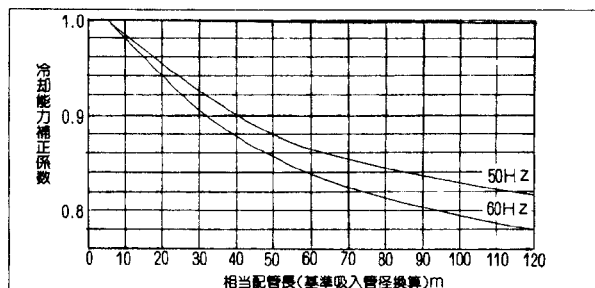
正味能力 = $25.8\text{kW} \times 0.95 \times 0.855 \approx 21.0\text{kW}$

↑ 補正前標準能力 ↑ 外気温度補正係数 ↑ 配管長補正係数

外気温度による冷却能力補正係数



冷却能力の延長配管長補正係数



注① 配管実長は最遠室内機までの長さ、吸入管径は主配管径として計算する

② 相当配管長(基準吸入管径換算)は下式による。

$$\text{相当長} = (\text{実長} \times \text{管径換算係数}) + (\text{バント数} \times \text{バント係数})$$

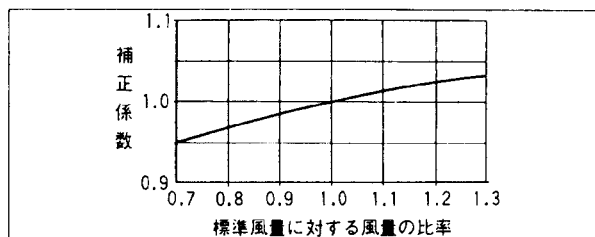
$$\text{管径換算係数} = \left(\frac{\text{基準吸入管内径(上表)}}{\text{使用吸入管内径}} \right)^{4.75}$$

・バント数=吸入系の曲げ、「T継手」の数

・バント係数=曲がり損失の相当長(m/個)…上表

能力	基準吸入管径	バント係数m/個
5	φ25.4×1.2t	0.45
8	φ28.8×1.4t	0.5
10	φ31.8×1.4t	0.55
15	φ38.1×1.6t	0.7
20	φ41.3×1.6t	0.8

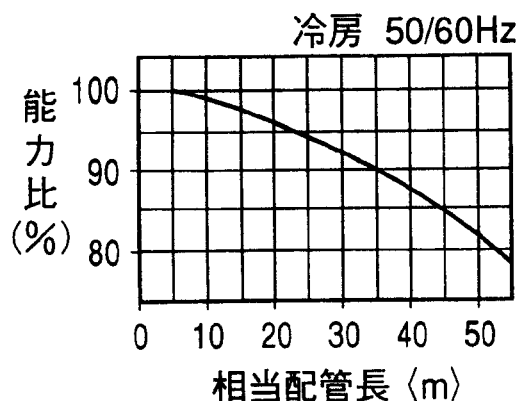
風量補正



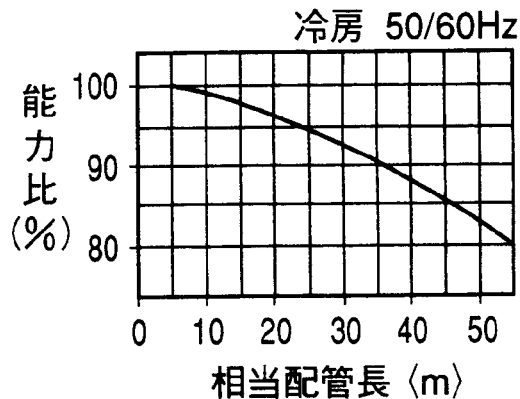
6.2 チャージレスタイプ

冷媒配管長補正係数

PCTS-J50・J118PMC形



PCTS-J75・J200・J265PMC形

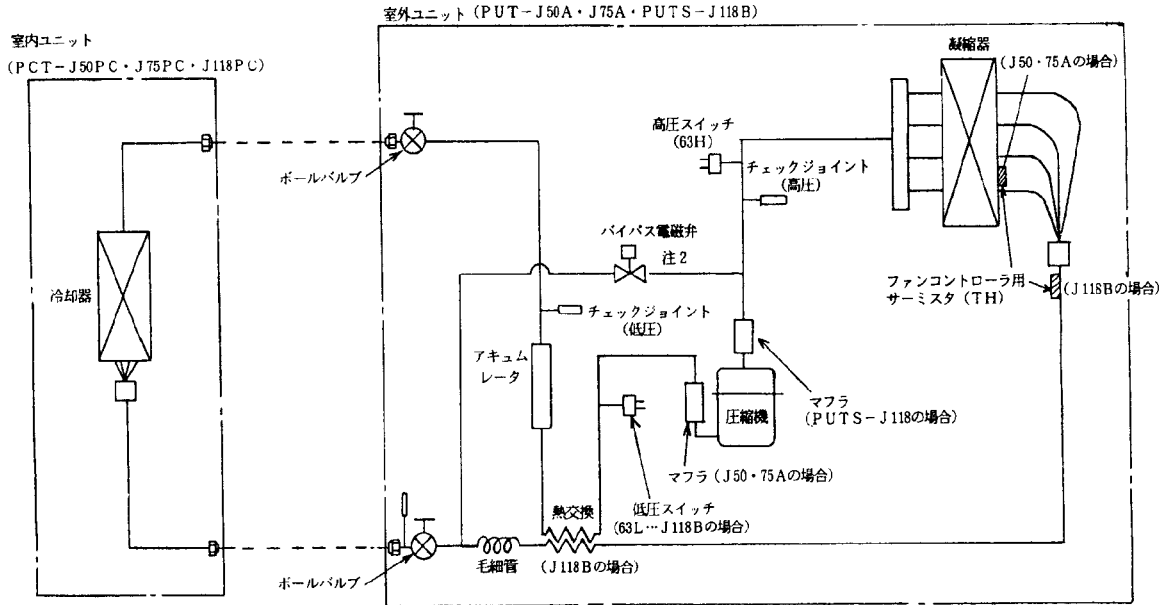


PCTS-J50PMC・J75PMC・J118PMC形

室内外組合わせ表

セット形名	室内ユニット形名	室外ユニット形名
PCTS-J50PMC	PCT-J50PC	PUT-J50A
PCTS-J75PMC	PCT-J75PC	PUT-J75A
PCTS-J118PMC	PCT-J118PC	PUTS-J118B

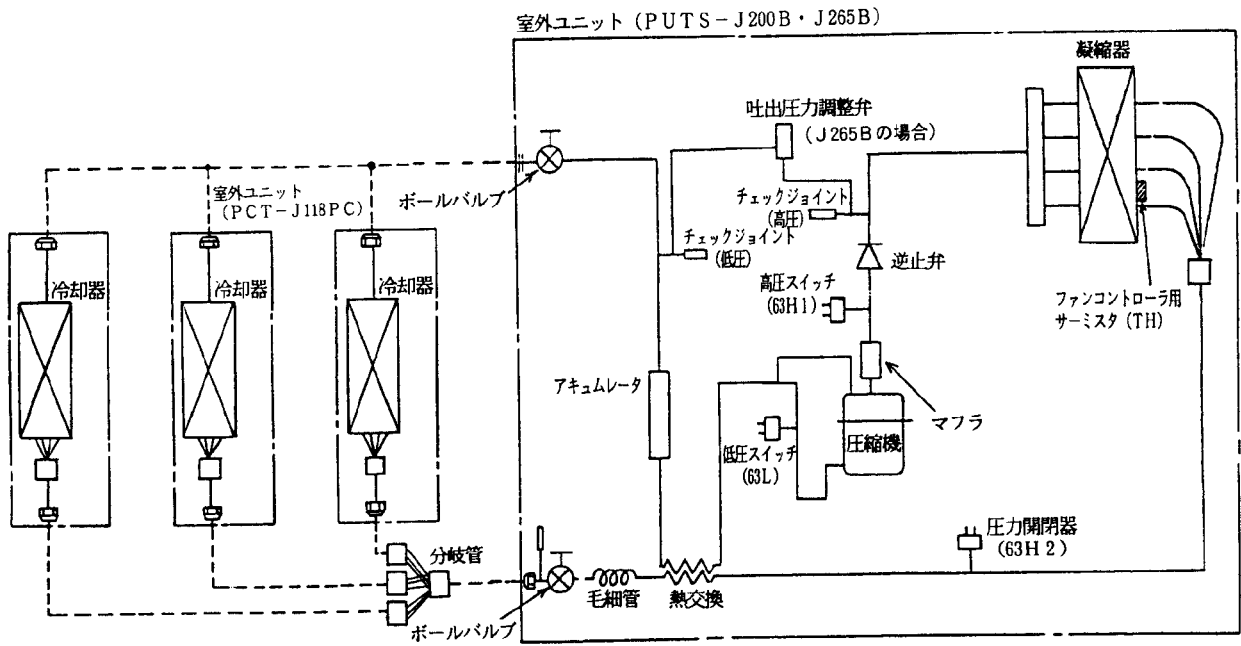
スプリット式産業用パッケージエアコン冷媒回路図



- 注1. 室内外の接続はフレア接続です。(印)
 注2. バイパス電磁弁はPUT-J75Aに取付けられていますが、作動しません。

PCTS-J200PMC・J265PMC形

スプリット式産業用パッケージエアコン冷媒回路図



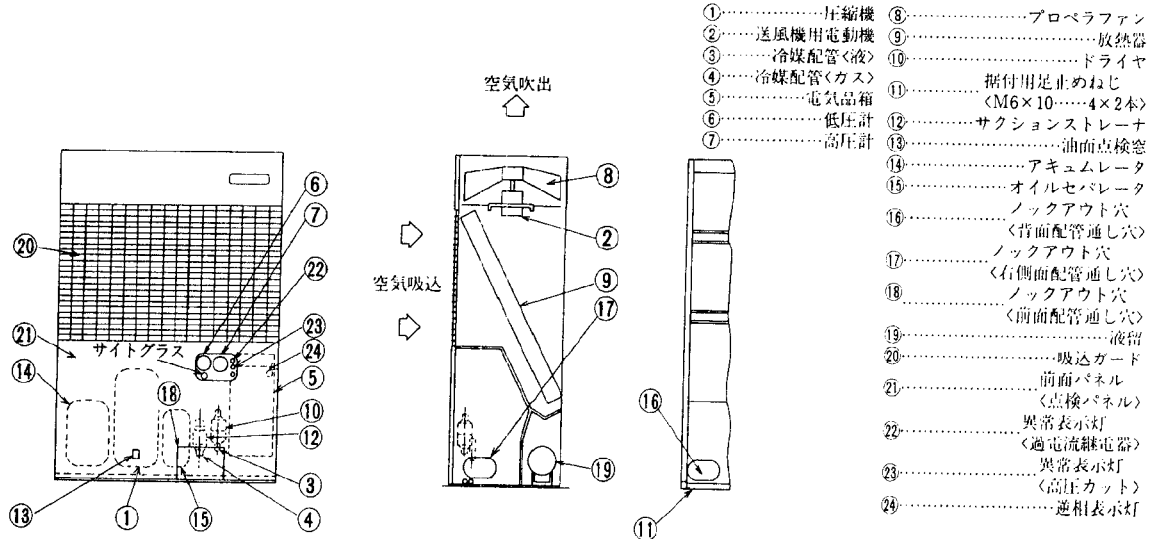
注1. 印はフレア接続、印はフランジ接続を示す。

2. 室内機3台接続は、PCTS-J265PMCを示します。PCTS-J200PMCは2台となります。

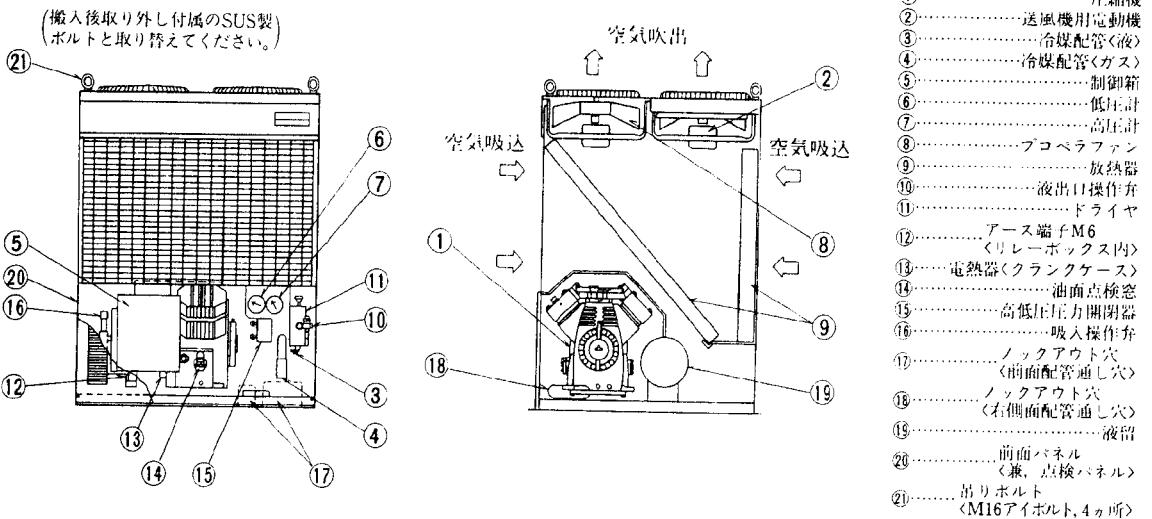
8. 内部構造図

8.1 フリーコンタイプ

PUTF-J125B形

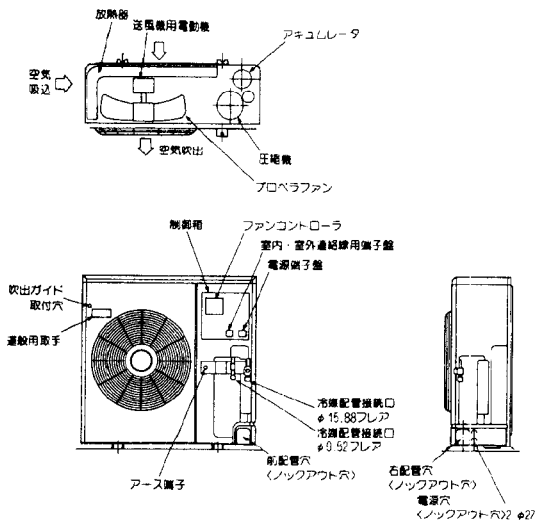


PUTF-J375A形

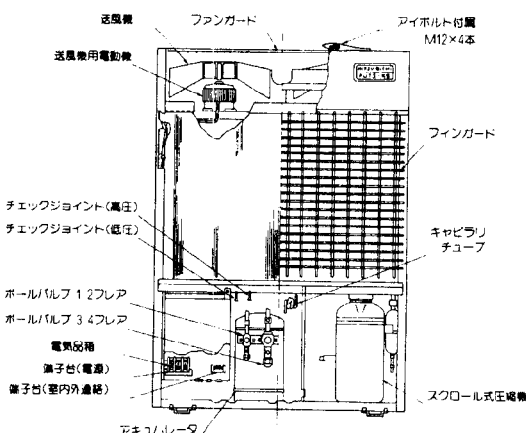


8.2 チャージレスタイプ

PUT-J75A形



PUTS-J118B形・PUTS-J200B形・PUTS-J265B形



※本図はPUTS-J118Bを示します。

PUTS-J200B・J265Bの場合は配管サイズ、レイアウト等一部異なります。

9. 騒音

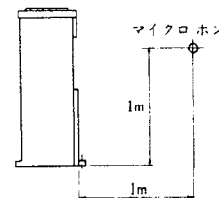
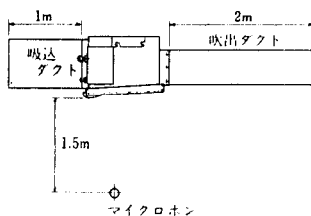
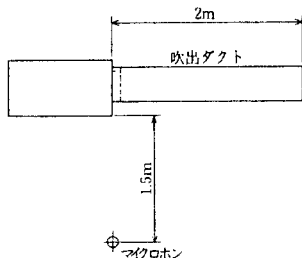
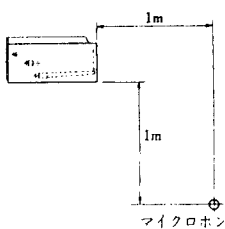
9.1 測定方法と騒音値 (Aスケール)

PCT-P形

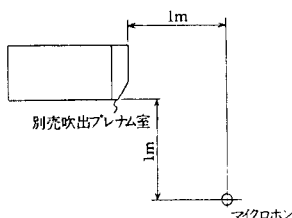
PCT-D形
 <ダクト仕様, △結線>

PET形

PUTF・PUTS・
 PUT形



PCT-D形
 <直吹仕様, 人結線>

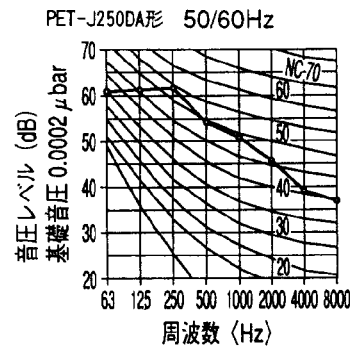
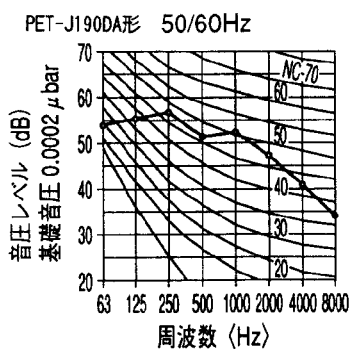
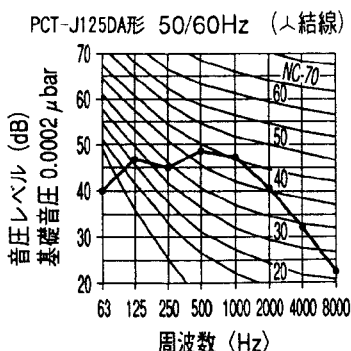
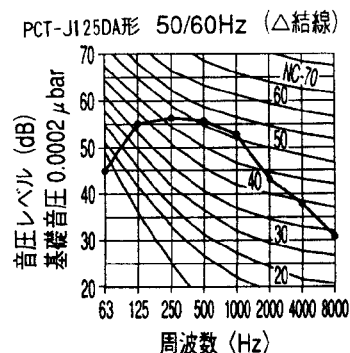
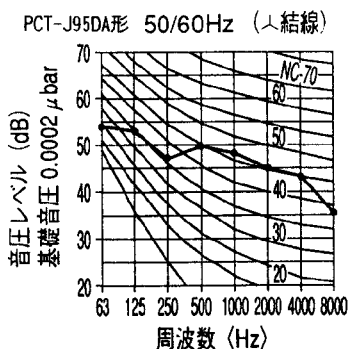
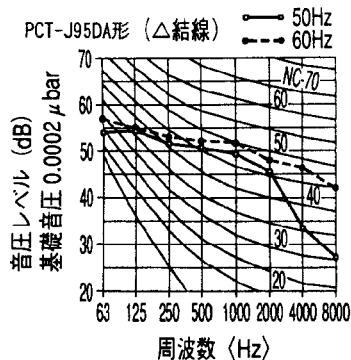


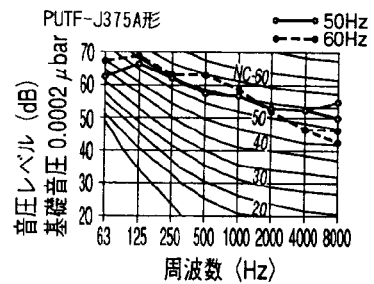
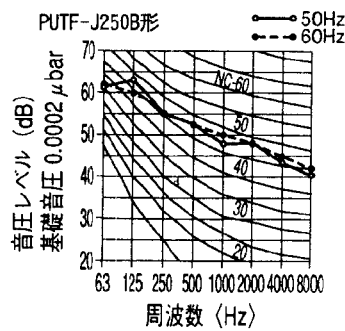
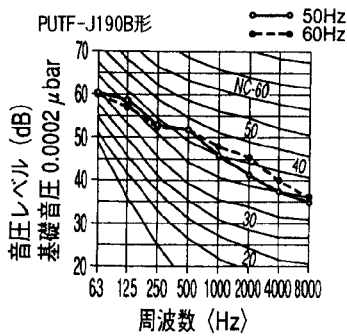
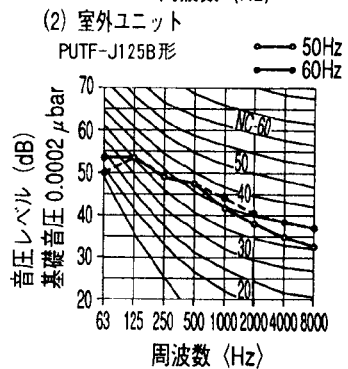
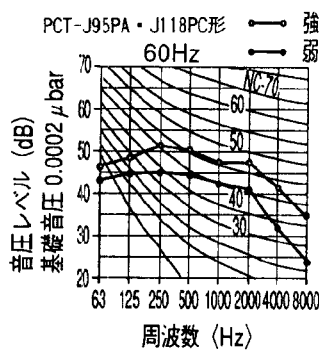
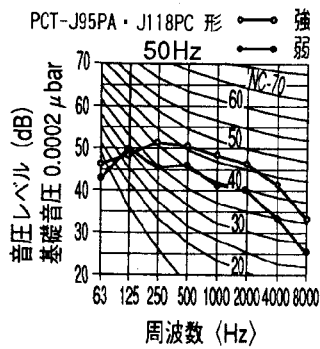
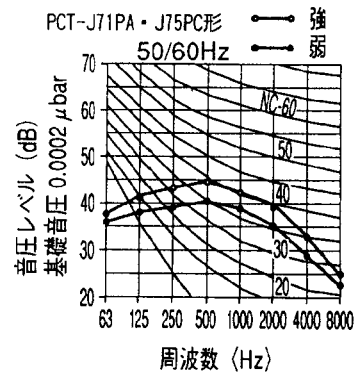
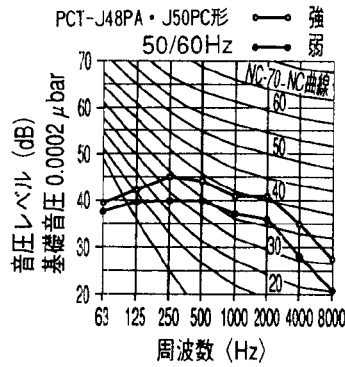
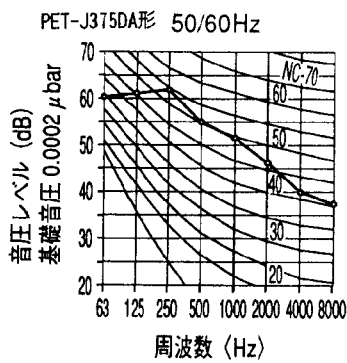
騒音値 強一弱 <人結線>, 50Hz/60Hz

形名	騒音値dB<A>
PCT-J95DA	54/56<53>
PCT-J125DA	57<50>
PET-J190DA	56
PET-J250DA	57
PET-J375DA	58
PCT-J48PA・J50PC	47 - 43
PCT-J71PA・J75PC	47 - 43
PCT-J95PA・J118PC	53 - 47
PUTF-J125B	49 / 50
PUTF-J190B	53 / 54
PUTF-J250B	56 / 56
PUTF-J375A	52 / 64
PUT-J50A	48 / 49
PUT-J75A	51
PUTS-J118B	55 / 56
PUTS-J200B	58 / 59
PUTS-J265B	60 / 61

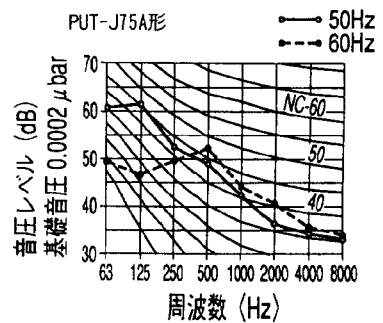
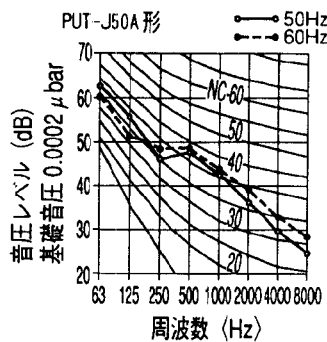
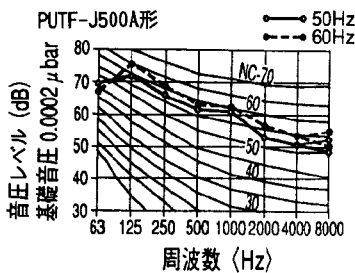
9.2 NC曲線

(1) 室内ユニット

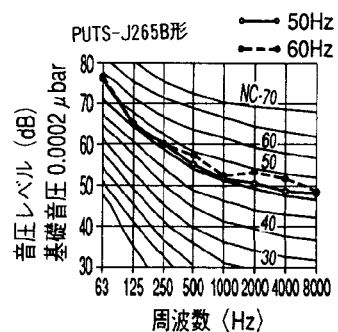
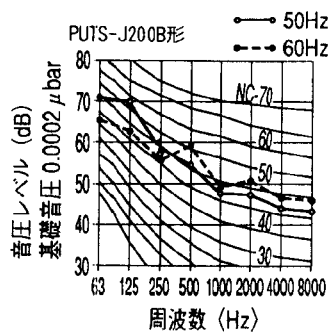
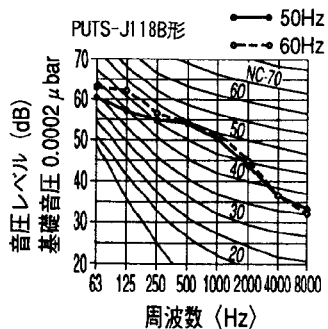




注: 細線はホットガスバイパス時の値を示します。



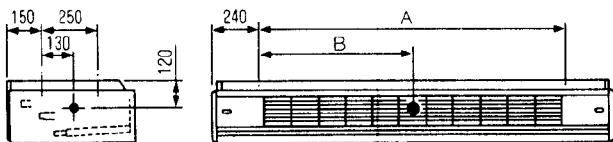
注: 細線はホットガスバイパス時の値を示します。



10. 重心位置

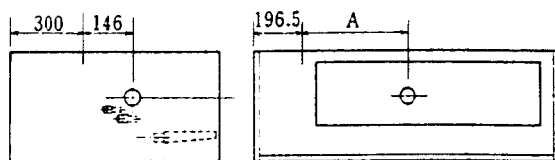
(1) 室内ユニット

PCT-P形



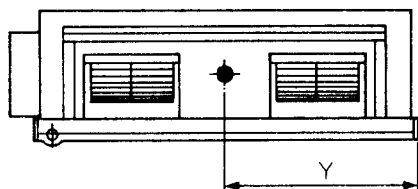
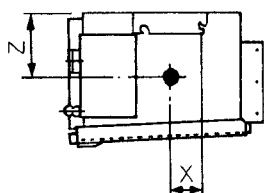
形名	項目	
	A	B
PCT-J48PA・J50PC	1002	500
PCT-J71PA・J75PC	1362	680
PCT-J95PA・J118PC	1842	920

PCT-D形



形名	項目	
	A	
PCT-J95DA	435	
PCT-J125DA	609	

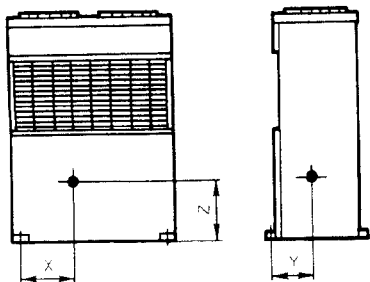
PET形



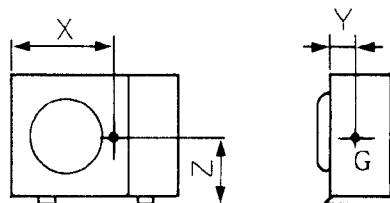
形名	項目		
	X	Y	Z
PET-J190DA	110	740	190
PET-J250DA	160	810	280
PET-J375DA	180	810	330

(2) 室外ユニット

PUTF<S>形



PUT-J50・J75A形



形名	項目		
	重 点		
	X	Y	Z
PUTF-J125B	417	240	410
PUTF-J190B	694	220	450
PUTF-J250B	677	215	550
PUTF-J375A	444	443	451
PUTF-J500A	691	460	469
PUTS-J118B	475	260	420
PUTS-J200B	885	260	465
PUTS-J265B	885	260	460

形名	項目		
	重 点		
	X	Y	Z
PUT-J50A	565	140	355
PUT-J75A	550	140	475

11. 電気特性・制御機器の設定値

11.1 フリーコンタイプ

(1) 電気特性 (室外ユニット, 室内ユニット各々単体1台当りの値を示します。)

●室内ユニット

項目	形名	PCT-J48PA	PCT-J71PA	PCT-J95PA	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PET-J190DA	PET-J250DA	PET-J375DA
電 源		単相 200V 50/60Hz			三相 200V 50/60Hz				
定 格 出 力	W	70	35×2	70×2	650	680	880	1500	1800
入 力		140/170	160/200	270/300	580/820	600/840	1190/1500	1330/1680	1830/2310
電 流	A	0.7/0.9	0.9/1.0	1.4/1.7	2.0/2.7	2.0/2.7	4.0/4.4	5.3/5.9	8.2/9.0
電 線 太 さ		2.0							
接 地 線 太 さ		2.0							
開 閉 器 容 量	A	15							

●室外ユニット

項 目	形 名	PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A		
電 源		三相 200V 50/60Hz						
電 気 特 性	定格運転電流	A	14.8/17.0	22.1/25.2	28.3/34.3	55/58	71/78	
	始動電流		98/85	152/130	205/177	410/354	414/358	
	圧縮機用電動機 定格出力	kW	3.7	5.5	7.5	11	15	
	圧縮機用電動機 回転数	r p m	2900/3400			1450/1750		
	送風機用電動機定格出力	W	55+80	55+80×2	95+100×2	100×2+95×2	100×3+95×3	
電熱器 (クランクケースヒータ)		62			72	180		
電 気	電線太さ※	mm ² (m)	5.5(19)	8(19)	14(22)	22(24)	30(24)	
	過電流保護器	手元	50	75	100	100	150	
		分岐	60	100	100	150	200	
		手元	60		100		200	
		分岐	60	100	100		200	
開閉器容量		100			200			
制御回路配線太さ		2.0						
接地線太さ	mm ²	5.5	8.0	14.0	22	30		
工 事	進相コンデンサ (圧縮機)	容 量	μF	75/50	100/75	150/100	200/150	250/200
		kV/A		0.94/0.75	1.26/1.13	1.88/1.51	2.51/2.26	3.14/3.02
		電線太さ	mm ²	3.5	5.5		14	

※内の数字は、電圧降下2Vのときの最大こう長を示します。

(2) 制御機器の設定値

●PUTF-J125・J190・J250B

名 称	使用目的	記 号	設 定 値
圧力開閉器	高圧上昇時保護	63H1	入 22.5±1.5 kg/cm ² 切 28 - $\frac{0}{1}$ kg/cm ²
	凝縮器ファン全速	63H3	入 17±1 kg/cm ² 切 2 - $\frac{1.0}{1.5}$ kg/cm ²
	低圧低下時保護	63L1	入 2±0.2 kg/cm ² 切 0.5±0.2 kg/cm ²
	容量制御回路	63L2	入 4±0.2 kg/cm ² 切 2.5±0.2 kg/cm ²
温度開閉器	インジェクション回路	26C1	入 105±3℃ 切 117±3℃
	圧縮機保護 (吐出温度)	26C2	入 115±5℃ 切 135±5℃
	圧縮機保護 (巻線温度)	49C	入 108±11℃ 切 130±5℃
過電流継電器	過電流時圧縮機保護	27A (PUTF-J125B)	
		51C 38A (PUTF-J190B)	
		55A (PUTF-J250B)	
ヒューズ	室外機制御回路	F1,2	5 A
	室外機ファン用	F3,4	5 A
	室内機ファン用	F	5 A (PCT)
		F	15 A (PET)
	室内コントローラ用	F	6 A (φ5×20)

●PUTF-J375・J500A

名 称	使用目的	記 号	設 定 値
圧力開閉器	高圧上昇時保護	63H1	入 22.5±1.5 kg/cm ² 切 28 - $\frac{0}{1}$ kg/cm ²
	凝縮器ファン全速	63H2	入 21 - $\frac{1.0}{1.5}$ kg/cm ² 切 17±1 kg/cm ²
	凝縮器ファン全停止	63H3	入 12±1 kg/cm ² 切 9±1 kg/cm ²
	低圧低下時保護	63L1	入 2±0.2 kg/cm ² 切 0.7±0.2 kg/cm ²
	ホットガスバイパス (容量制御回路)	63L2	入 1.5±0.2 kg/cm ² 切 2.5±0.3 kg/cm ²
	液バイパス (寒冷地オプション)	63L3	入 0±0.2 kg/cm ² 切 1±0.2 kg/cm ²
温度開閉器	圧縮機保護 (巻線保護)	49C	入 108±11℃ 切 130±5℃
過電流継電器	過電流時圧縮機保護	51C	90A (PUTF-J375A)
		51C1,2	129A (PUTF-J500A)
ヒューズ	室外機制御回路	F1	5 A
	室外機ファン用	F2	10 A
	室内機ファン用	F	5 A (PCT)
		F	15 A (PET)
	室内コントローラ用	F	6 A (φ5×20)
蒸発圧力調整弁	蒸発圧力の調整	EPR	3.5kg/cm ² 以上

11.2 チャージレスタイプ

(1) 電気特性

●室内ユニット

		PCT-J50PC	PCT-J75PC	PCT-J118PC
電 源		単相 200V 50/60Hz		
定 格 出 力	W	70	35×2	70×2
入 力		140/170	160/200	270/330
電 流	A	0.7/0.9	0.9/1.0	1.4/1.7
電 線 太 さ	mm ²	2.0		
接 地 線 太 さ		2.0		
開 閉 器 容 量	A	15		

●室外ユニット

形 名			PUT-J50A	PUT-J75A	PUTS-J118B	PUTS-J200B	PUTS-J265B	
電 気 特 性	電 源		三相 200V 50/60Hz					
	ユ ニ ッ ト	定 格 運 転 電 流	A	6.1/7.0	8.5/9.2	13.4/15.0	22.6/24.9	29.9/32.6
		始 動 電 流	A	39/38	67/62	99/86	153/131	205/177
	圧 縮 機 用 電 動 機	定 格 出 力	kW	1.5	2.0	3.75	5.5	7.5
		回 転 数	rpm	2900/3400				
	送 風 機 用 電 動 機 定 格 出 力		W	85	85	85+55	80×2+55	95×2+80
	電 熱 器 ク ラ ン ク ケ ー ス ヒ ー タ ー		W	38	38	50	50	60
電 工 事	ユ ニ ッ ト	電 線 太 さ ※	mm ² (m)	2.0(16)	3.5(20)	5.5(22)	8(21)	14(25)
	ユ ニ ッ ト	過 電 流 保 護 器	A	20	30	50	75	100
		開 閉 器 容 量	A	30	30	60	100	100
制 御 回 路 配 線 太 さ		mm ²	2.0					
制 御 回 路 接 地 線 太 さ		mm ²	2.0	3.5	5.5	8.0	14	
進 相 コ ン デ ン サ (圧 縮 機)	容 量	μF	40/30	50/40	75/50	100/75	150/100	
		kVΛ	0.05/0.045	0.63/0.60	0.94/0.75	1.26/1.13	1.88/1.51	
		電 線 太 さ	mm ²	2.0	2.0	3.5	5.5	

(2) 制御機器の設定値

名 称	使用目的	記 号	設 定 値 (標 準)		
			PUT-J50A	PUT-J75A	PUTS-J118・J200・265B
圧 力 開 閉 器	高 圧 上 昇 時 保 護	63H1	入 24±2 kg/cm ² 切 30 ⁻⁰ / _{-1.5} kg/cm ²	入 24±2 kg/cm ² 切 33 ⁻⁰ / _{-1.5} kg/cm ²	入 22±2 kg/cm ² 切 28 ⁻⁰ / _{-1.5} kg/cm ²
	低 圧 低 下 時 保 護	63L1	—	—	入 1.5±0.5 kg/cm ² 切 0.5±0.3 kg/cm ²
温 度 開 閉 器	圧 縮 機 保 護 (吐 出)	26C	入 90±7℃ 切 125±5℃		入 115±5℃ 切 135±5℃
	圧 縮 機 保 護 (巻 線)	49C	—	—	入 108±11℃ 切 130±5℃
過 電 流 継 電 器	過 電 流 時 圧 縮 機 保 護	51CM	10.3A	14.5A	26.4A (PUTS-J118B)
					38.4A (PUTS-J200B)
					55A (PUTS-J265B)
ヒ ュ ー ズ	室 外 機 制 御 回 路 室 外 機 フ ァ ン 用 室 内 機 フ ァ ン 用 室 内 コ ン ト ロ ー ラ 用	F	5 A 5 A 5 A 6 A		

12. リモコンの使い方

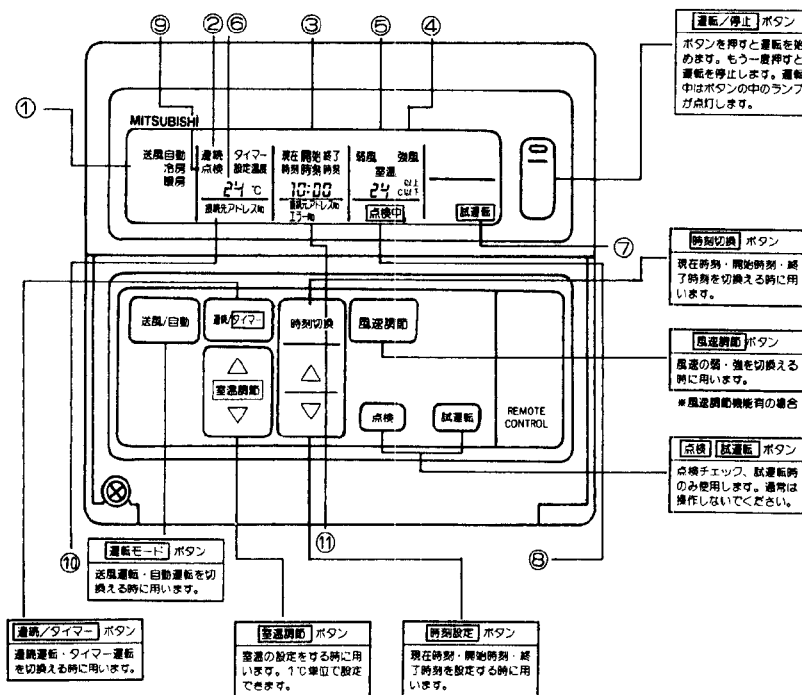
12.1 各部の名称

- ・C-R40FA (風速調節有)
- ・C-R40NA

- 操作は一度セットすると、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで、繰り返しご使用になれます。
- 「送風/自動」ボタンは1回押すごとに“送風”・“自動”が切り換わります。運転内容は表示部で確認してください。
- 「運転/停止」ボタンを押す前に、室外ユニットの元電源及び別売リモコンパネルをつけている場合は運転スイッチを必ず入れておいてください。

リモコンの操作

液晶表示の内容



表示	表示内容
① 運転モード	運転状態を表示します。
② 送風/タイマー	送風運転/タイマー運転のモード表示をします。
③ 現在時刻・開始時刻・終了時刻	現在時刻・運転開始時刻・終了時刻の設定確度の時表示します。
④ 風速	選択された風速ノッチ(強・弱)を表示します。(C-R40FA形のみ)
⑤ 室温	運転中における取込空気温度を表示します。(停止中は表示しません。)
⑥ 設定温度	選択されたご希望の設定温度を表示します。
⑦ 試運転	試運転を行なうときに表示します。
⑧ 点検中	自己診断を行なう時に表示し、エラーNo部に点検コードを表示します。
⑨ 点検	ユニットに何らかの異常が発生した場合に表示が出ます。
⑩ 接続先アドレスNo	初期設定時・異常時に表示し、通常表示されません。
⑪ エラーNo	ユニットに何らかの異常が発生した場合の異常コードを表示します。

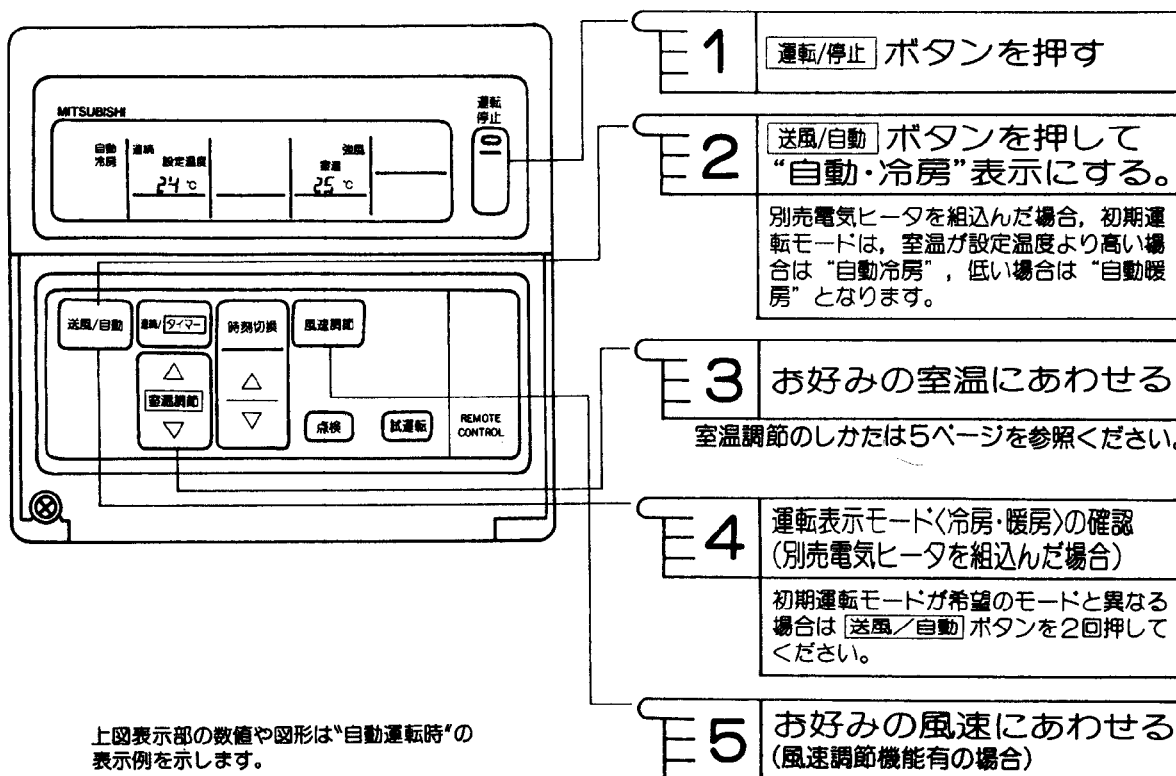
ご 注 意

- エアコンの停止時は液晶表示部はすべて消えます。
- 操作部のボタンを押しますと“ピッ”と音がし操作が行われた事をお知らせします。
- 操作部は爪等の先のとがったもので操作しないでください。操作パネルの傷付の原因となります。
- 液晶部を指で押さないで下さい。損傷の原因となります。

12.2 使用方法と運転内容

(1) 温調運転のしかた

- 操作は一度セットするだけで、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。
冷暖自動運転は、設定温度に合わせて冷房・暖房の自動運転を行ないます。
ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
- 「送風/自動」ボタンは、1回押すごとに“送風”・“自動”が切り換わります。運転内容は表示部で確認してください。



上図表示部の数値や図形は“自動運転時”の表示例を示します。

停止 「運転/停止」ボタンを押す

いったん運転を停止し、すぐに運転ボタンを押してもユニットを保護するため、約3分間は圧縮機が運転しません。約3分経過後自動的に運転を再開します。

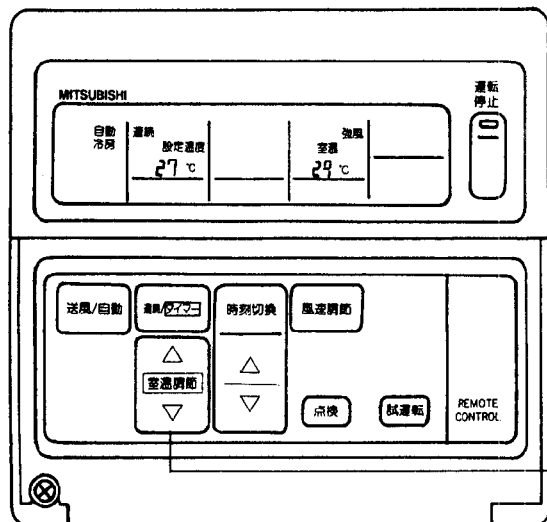
こんなときはマイコンが操作しています。異常ではありません。

自動冷房運転時	自動暖房運転時(別売電気ヒータを組込んだ場合)	
風速が設定通りでない	風速が設定通りでない	運転を停止しても風が出る
ユニット保護機能上、一時的に弱風となることがあります。少しお待ちいただければ、設定風速にもどります。	お部屋の温度が設定温度に達した場合は弱風となります。	運転停止後約3分間余熱排除のため室内ファンがまわりません。風速は弱風となります。

(2) 室温調節のしかた

室温を変えたいときは

設定温度の変更は表示部を見ながら室温調節ボタンを押します。



室温調節ボタンを押してお好みの室温にセット

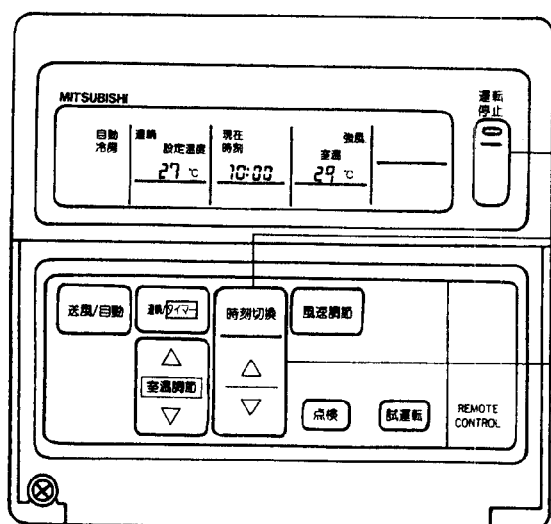
送風運転では室内温度の設定はできません。

▲ を一度押すと設定が1°C上がります。その後連続して押し続けると、0.5秒毎に1°Cずつ連続して上がります。

▼ を一度押すと設定が1°C下がります。その後連続して押し続けると、0.5秒毎に1°Cずつ連続して下がります。

(3) 現在時刻の合わせ方

- 操作は一度セットしますと、その後は「運転/停止」ボタンの操作だけで繰り返しご使用になれます。現在時刻は「時刻切換」ボタンを押してから10秒間表示します。
ご使用になる前に元電源が入っていることをお確かめください。
(エアコン使用期間中はエアコンの元電源を切らないでください。)
- 使用中に停電があったり、元電源を切った場合はリセットされますので再度セットしてください。



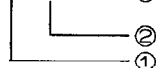
1 運転/停止 ボタンを押す

2 時刻切換 ボタンを押して“現在時刻”表示にする

3 ▲ ▼ ボタンを押して“現在時刻”をセットする

- ▲ を一度押すと設定が1分ずつ進みます。また、ボタンを押し続けると、連続して進みます。
- ▼ を1度押すと設定が1分ずつ戻ります。また、ボタンを押し続けると、連続して戻ります。
- 時刻の合わせ方はまず時間の位を合わせ次に分の10の位、次に分の1の位を合わせてください。

例 10:35 — ③

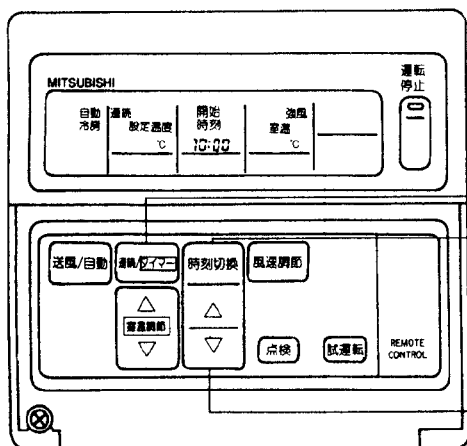


①→②→③の順に合わせる。

(4) タイマーの使い方

タイマーセットのしかた

- タイマーの使用方法として3通りの方法があります。
 1. 入・切タイマー…開始時刻・終了時刻ともに設定される場合。
 2. 入タイマー…開始時刻のみ設定される場合。
(但し終了時刻を“---:---”にセット)
 3. 切タイマー…終了時刻のみ設定される場合。
(但し開始時刻を“---:---”にセット)



1 **連続/タイマー** ボタンを押し
“連続”表示にする

2 **時刻切換** ボタンを押し、
“開始時刻”表示にする

3 **△** **▽** ボタンを押し、
“開始時刻”をセットする

切タイマーとして使用する時は開始時刻として
“---:---”表示にセットしてください。
“---:---”表示は23:50の次に表示しま
す。

4 **時刻切換** ボタンを押し、
“終了時刻”表示にする

5 **△** **▽** ボタンを押し、
終了時刻をセットする

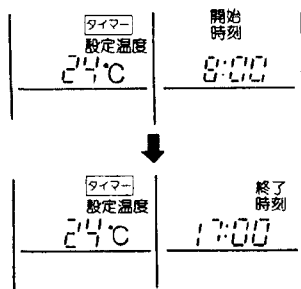
入タイマーとして使用する時は終了時刻として
“---:---”表示にセットしてください。
“---:---”表示は23:50の次に表示しま
す。

6 **連続/タイマー** ボタンを押し
“タイマー”表示にする

タイマー表示にしますとセット完了です。

- 開始・終了時刻をお確かめになりたい場合は**タイマー**表示中に**時刻切換**ボタンを押すことにより確認できます。

タイマー設定表示例



例は8時になると
運転を開始し
17時になると運転
を停止する入・切
タイマーの設定
を示します。

タイマーのはたらき 入タイマー

会社の始業時刻などにあわせてセットします。セットした時刻になるとエアコンの運転を始めます。

切タイマー

切り忘れ防止などにご使用ください。セットした時刻になるとエアコンの運転を停止します。

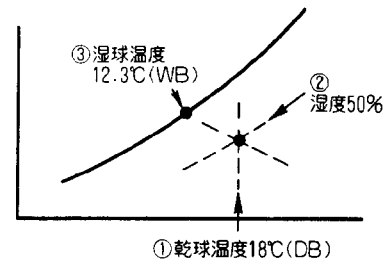
- △** **▽** 設定ボタンは1度押すと10分ずつ進み(戻り)ます。またボタンを押し続けると連続して進み(戻り)ます。最初に時間の位を合わせ次に分の位を合わせてください。
- 入・切タイマーモードに設定されている場合、残り時間があっても、リモコンの**運転/停止**ボタンを押せば運転あるいは停止させることができます。

解除 **連続/タイマー** ボタンを押し
“連続”表示にする

III. 機種選定編

1. 温湿度条件

- (1) 産業施設で要求される温湿度条件の一例を下表に示します。
- (2) 空気線図及び1. 製品編に示すユニットの使用範囲（6ページ参照）からユニットの温度帯(H, M, Lシリーズ)を選んでください。
- (3) ユニットの冷却能力線図などの温度は湿球温度（WB）が基準となっていますので、右図のように空気線図上で、湿球温度を求めておきます。（①と②から③を求める。）

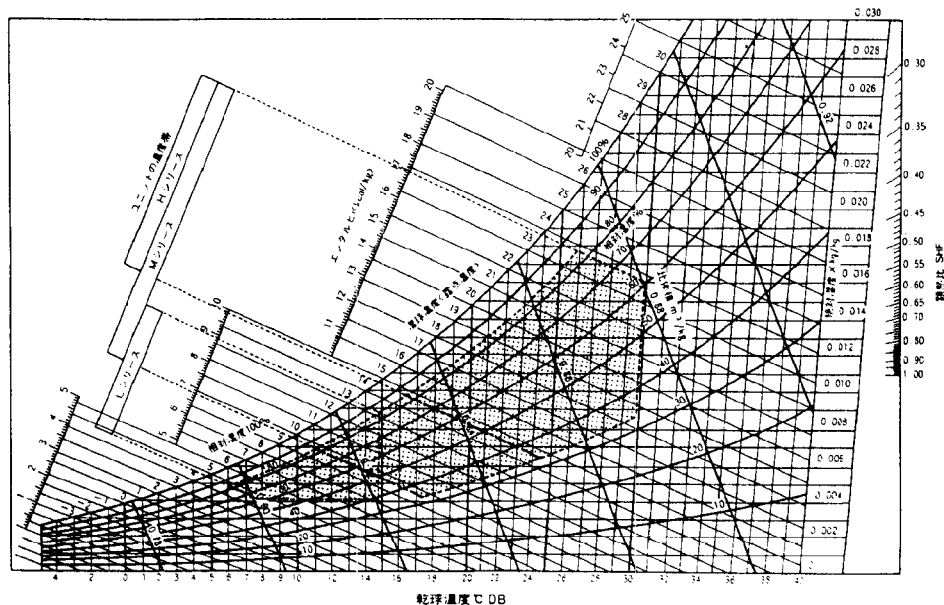


産業施設の各生産工程における適正温湿度

生産工程	温度(℃)	湿度(%)	生産工程	温度(℃)	湿度(%)	生産工程	温度(℃)	湿度(%)
食品			繊維			錠剤製造	23~25	25~30
食品プロセスセンター	15~18	-	木綿 精製	27~29	55~70	アンプル製造	27	35
パン製造			麻 カーディング	24~27	60	粉剤製造	24~27	15~35
醸造室	26~28	75	精製	24~27	60	無菌作業室	21~27	15~30
仕上室	28~29	65	毛 カーディング	27~29	65~70	病院	24~27	40~60
包装室	18	65	精製	27	80	写真カラーフィルム		
パン粉貯蔵	21~27	60	レーヨン 浸漬室	21	55	現像	20~25	45~55
砂糖貯蔵	26~27	35	エージング	22	-	貯蔵	8~12	40~60
菓子製造			紡糸室	24~32	70	印刷・製紙		
チューインガム延伸	22	53	製織	27~29	60~65	一般印刷	25~27	50
チューインガム切断	23	47	化学			多色印刷	28	45
チョコレート、ハードキャンディ	17	45	プラスチック、加熱成型室	27	25~30	写真印刷	22	50
”包装	18~20	45~50	セロファン、ディッピング	18~24	45~65	紙倉庫	15~20	40~60
たばこ製造			ゴム接合	27	25~30	切断・製本・装幀	18~23	50~60
葉巻、巻たばこ製造	21~24	55~65	薄ゴム製品	24~27	25~30	電機・機械		
包装	23~25	65	マッuchi製造	22~27	40~50	コイル、変圧器	22	15
米貯蔵	10~15	70~75	マッuchi乾燥	21~24	40	電子管組立	20	40
茶貯蔵	4~6	35~45	製薬			ランプ、フィラメント組立	24	45
落花貯蔵	0~1	60~70	カプセル製造	24	40	電気部品の精密組立	22~24	40~45
みかん貯蔵	2~4	85~90				計器の組立、試験	23~24	60~63
りんご貯蔵	-1~0	85~90				精密機械部品の加工	24	45~50
						光学レンズ、熔融室	24	45
						光学レンズ、研磨室	27	80

(注) 以上は生産工程で要求される温湿度の一例であり、同一製品でも品種や製法によって温湿度を異にするため設計にさいしては個別に調査する必要があります。

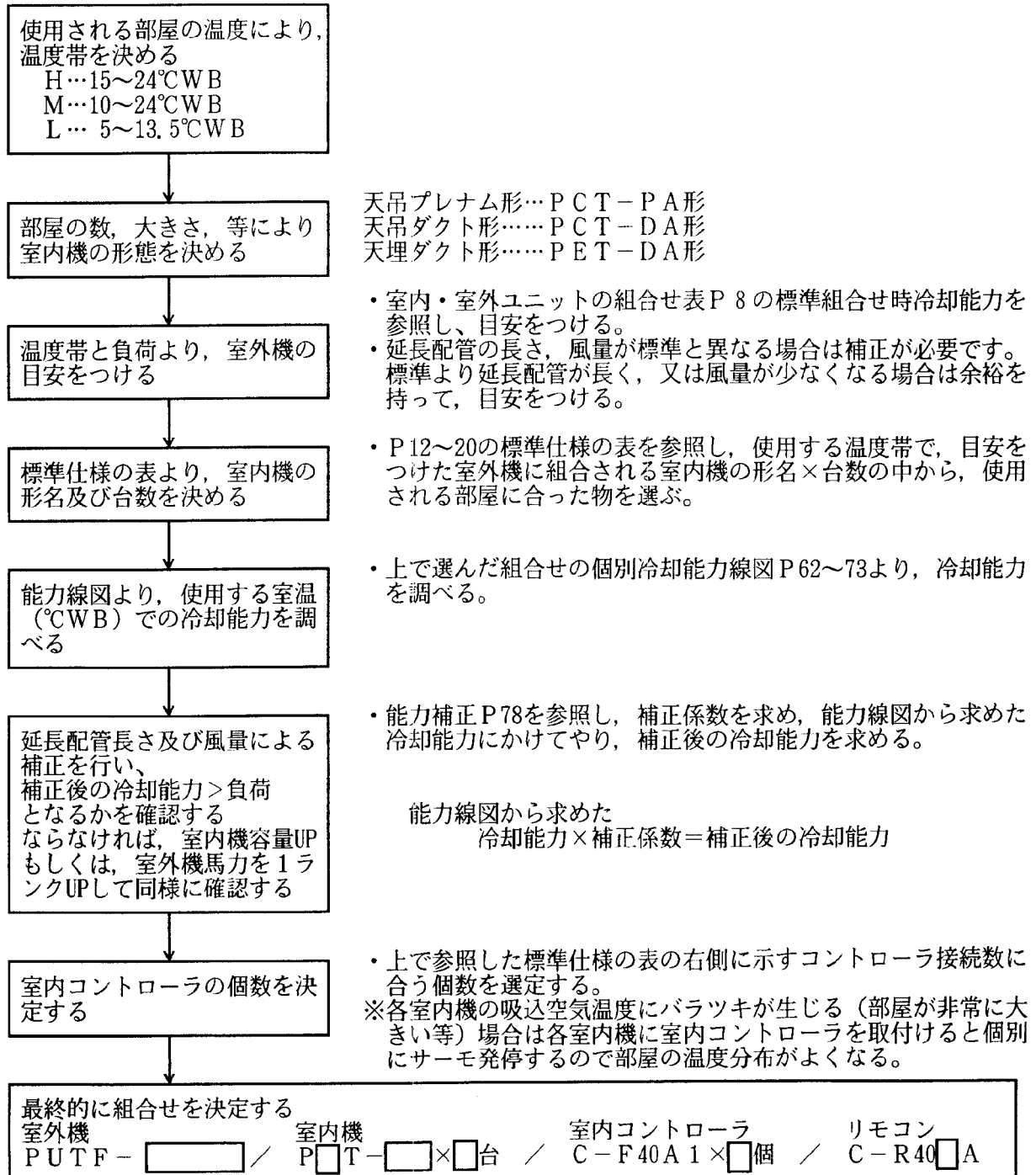
空気線図



3. 機種選定方法 (フリーコンタイプPCTF-B形・PETF-B形)

前項の負荷計算を行った後、下記に従い選定ください。

3.1 室内機同時運転の場合 (グループ数=1→リモコンが1台もしくは2ヵ所リモコンなら2台)



3.2 室内機個別運転の場合（グループ数=2以上→リモコン2台以上）

使用される部屋の温度の中で、1番低い温度により、温度帯を決める
 H…15～24℃WB
 M…10～24℃WB
 L…5～13.5℃WB

温度帯と各部屋の負荷の総和より、室内機の目安をつける

グロス冷却能力線図より、室内機馬力の総和とその時の冷却能力を求める

機器の接続可能範囲、接続可能室内機の考え方を参照し、上で求めた室外機馬力と温度帯の場合の個別運転可能範囲を把握する

各部屋の負荷、必要な室内機の形態及び上で把握した個別運転可能範囲を考慮して、各部屋の室内機形名及び台数を想定する

延長配管長さ及び風量による補正を行い、補正後の冷却能力>負荷となるかを確認する
 ならなければ、室内機容量UPもしくは、室外機馬力を1ランクUPして同様に確認する

室内コントローラの個数を決定する

最終的に組合せを決定する
 室外機 PUTF- / 室内機 PT-×台 / 室内コントローラ C-F40A1×個 / リモコン C-R40A

- ・室内・室外ユニットの組合せ表P8の標準組合せ時冷却能力を参照し、目安をつける。
- ・延長配管の長さ、風量が標準と異なる場合は補正が必要です。標準より延長配管が長く、又は風量が少なくなる場合は余裕を持って、目安をつける。

- ・目安をつけた室外機のグロス冷却能力線図を参照し各部屋の負荷の総和より冷却能力が大きくなる室内機馬力の総和と冷却能力を求める。
 冷却能力>各部屋の負荷の総和

- ・各部屋を同一室内機の組合せで個別制御する場合は、機器の接続可能範囲（P9）を、又、異容量・異機種組合せで個別制御する場合は接続可能室内機の考え方（P11）を参照する。
- ・室内機容量の最大限度（室外機1台当りの接続可能室内機容量）及び個別運転の最小範囲（1グループ当りの必要最少室内機容量）に注意して、個別運転の組合せを把握する。

- ・異容量・異機種組合せで個別制御する場合は下記に注意のこと。
 1) 室内機種類毎に必ず1個は室内コントローラを取付けてください。
 2) 室温20℃DB以上の場合、吹出空気温度にばらつきを生じますので原則禁止します。

- ・能力補正を参照し、補正係数を求め、能力線図から求めた冷却能力にかけてやり、補正後の冷却能力を求める。

能力線図から求めた

$$\text{冷却能力} \times \text{補正係数} = \text{補正後の冷却能力}$$

※容量を見直して再検討する場合、室内機容量の最大限度及び、個別運転の最少範囲を越えないか注意する。

- ・上で参照した機器の接続可能範囲又、接続可能室内機の考え方に示す範囲で決定する。
- ※各室内機の吸込空気温度にバラつきが生じる（部屋が非常に大きい等）場合は各室内機に室内コントローラを取付けると個別にサーモ発停するので部屋の温度分布がよくなる。

IV. 据付工事編

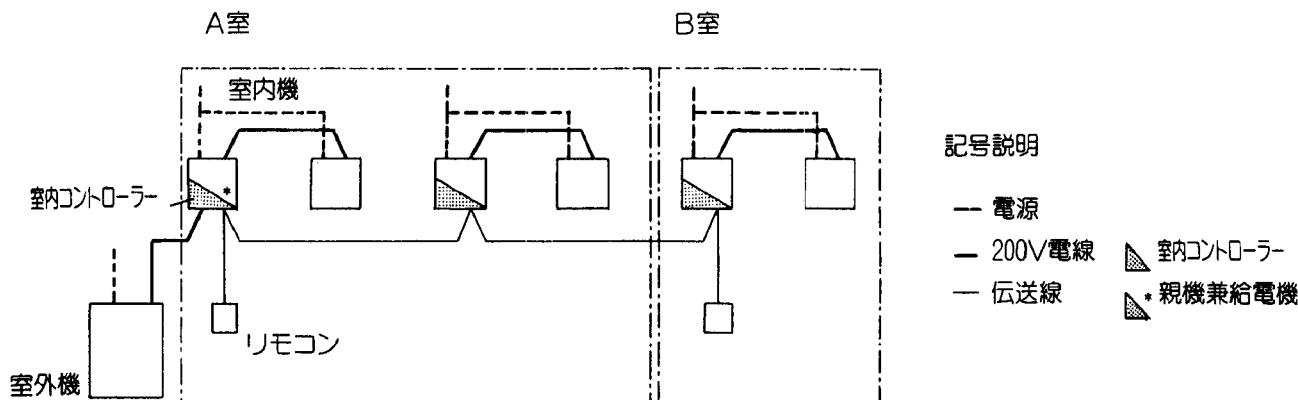
1. 電気工事

1.1 フリーコンポタイプ

システムの決定

負荷計算・機種選定の後、下記の手順にてシステムを決定してください。

項目	内容	備考
①室内機、リモコンの配置決定	室内形状、生産設備の配置を考慮し決定ください。	リモコンは目線より下方に取付けてください。また、ドア・窓の近くへの取付けは避けてください。侵入外気がリモコンに結露する恐れがあります。
②グルーピング	運転/停止、温度設定の操作単位に室内機をグループ分けしてください。	グループ：任意のリモコンで操作される室内機群とそのリモコンを1つのグループとします。
③室内コントローラ組込室内器の選定	平均的溫度となる場所の室内機をコントローラ組込機として選定してください。	1冷媒系統当たり4個以内
④アドレス設定	リモコンと室内コントローラのアドレスを重複しないように設定ください。	単一冷媒系統の場合システムの自動立上げを行うため10の桁には必ずグループ番号を用いてください。
⑤親機の選定	冷媒系統毎に室内コントローラの各1台を親機として選定ください。	できるだけ温度の高い場所の室内コントローラを親機としてください。
⑥伝送電源給電機の選定	伝送線最遠長250m以下となるよう給電機を1台選定ください。	親機を給電機にしておくと親機以外の室内機サービス時に残りの室内機を継続運転できます。



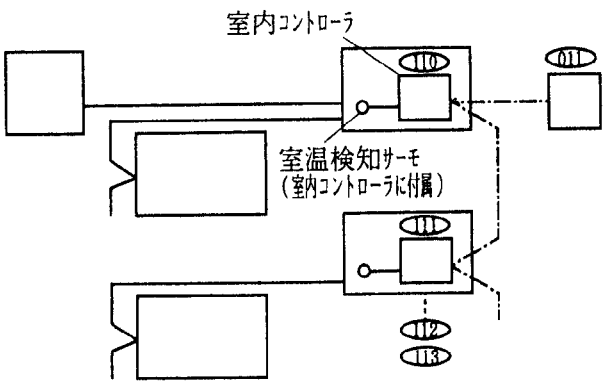
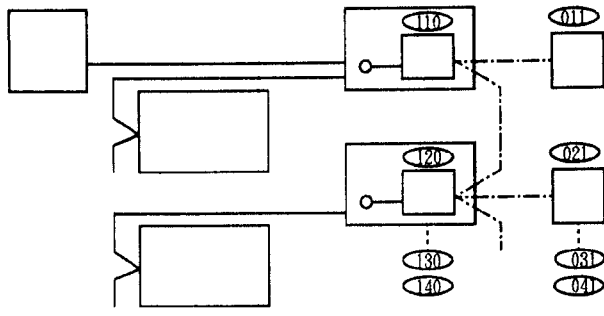
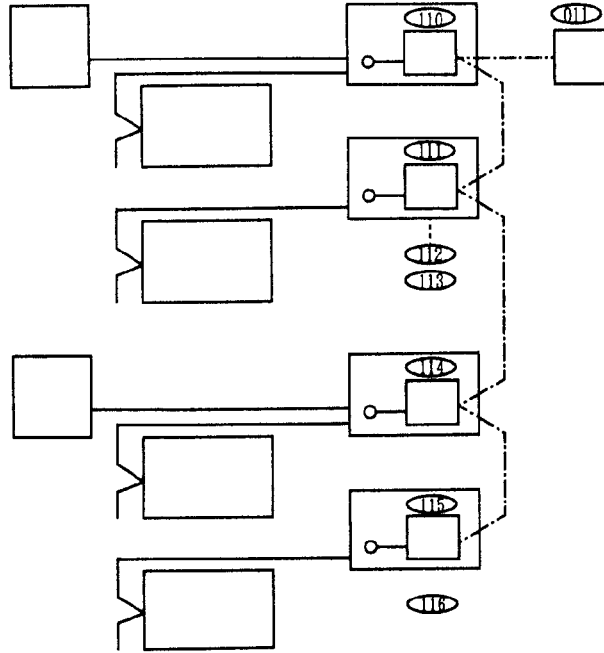
(1) アドレスの決め方

アドレスは機器の番地を示します。

250以下の数値であれば自由に使えますが、単一冷媒系統の場合は次のように決めると便利です。

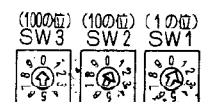
100の位：機器の種類	リモコン	0
	室内コントローラ	1
10の位：グループ番号		1～4（機種及び使用温度により制約が異なります。）
1の位：連番	リモコン	1～2（最大2個）
	室内コントローラ	0～3（最大4個）

(2) システム例

	室 外 ユニット	室内ユニット		リモコン	最大制限台数			
		コントローラ 組込無	コントローラ 組込有		リモコン	室 外 ユニット	室 内 コントローラ	室 内 ユニット
一括 運 転					1	1	4	5 × 4
個別 運 転					4	1	4	5 × 4
複 数 冷 媒 系 統 一 括 運 転					1	4	4 × 4	5 × 4 × 4

※図中、①①・①①等の数字は、アドレス番号の設定例を示します。

アドレススイッチ



(3) 応用的な使い方

(a) 二箇所リモコン

リモコンは1グループに2台設けることができ、例えば室内と管理室など、二箇所より操作することができます。

運転は後から操作したリモコンの信号が優先され、二箇所のリモコンの表示は同一になります。

(b) タイマー運転

タイマーは下記の2つのモードを選択できます。

工場出荷時は「デイリーモード」に設定しておりますが、リモコンのディップスイッチSW01の7番をOFFにすると「単発モード」に変更することができます。<(5)-(b)参照>

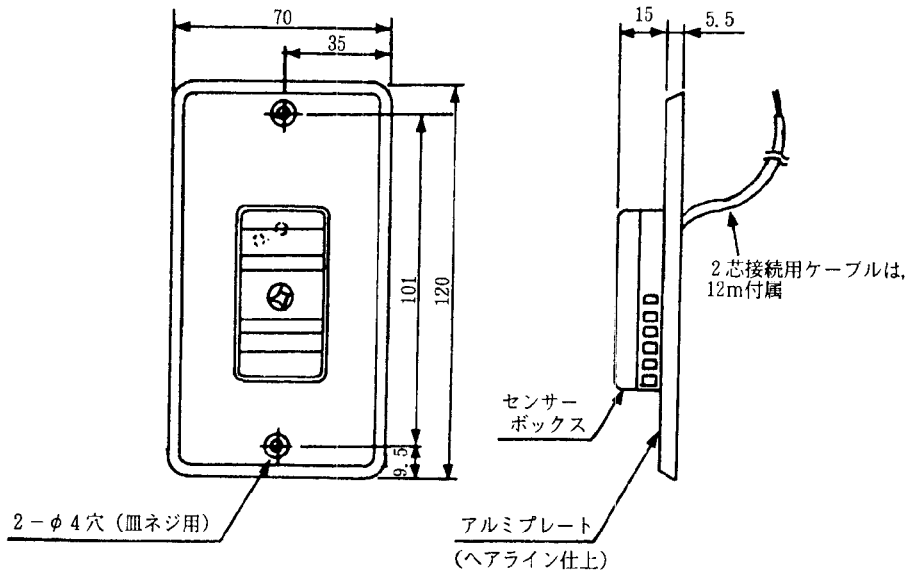
デイリーモード…運転開始時刻・終了時刻とも毎日有効です。

単発モード…運転開始時刻は当日のみ有効、終了時刻は毎日有効です。

(c) ルームサーモセンサ

外部空気を取入れる場合など吸込空気温度と室温が異なる場合には、別売ルームサーモセンサPAC-579THをご使用ください。

センサ部を室内壁面に取付け、付属の2芯ケーブル(12m)にて室内コントローラ端子台Ta-Ta間に接続してください。この場合標準の吸込空気温度サーミスターTa用接続配線は取外してください。



(お願い)

この別売部品は他機種用別売部品を流用しているため付属説明書の記載内容の一部に本機種に適用できない部分があります。特に5項の「制御箱内の変更」については適用しないでください。

- 注1. 本図は、センサーボックスとアルミプレートを固定した状態で表わしています。(アルミプレートを使用する場合のセンサーボックスとアルミプレートの取付は、現地組立です。)
- 注2. アルミプレートの取付けは、1個用スイッチボックス JIS C8336をご使用ください。

(4) 室内コントローラーのスイッチ設定

注. 必ず電源投入前に設定ください

(a) アドレススイッチ（ロータリースイッチ SW1, SW2, SW3）……P 95, 96参照

3桁のアドレス（10進法）を設定ください。手で操作できます。

単一冷媒系統の場合10の位には必ずグループ番号を用いてください。

(b) 伝送電源給電コネクタ

室内コントローラ間伝送線が最遠長250m以下となるように給電機を選定してください。

「給電入切」コネクタ（3極柿色配線）は給電機1台を残し取外してください。

取外しを忘れるとシステムを起動できない場合があります。

(c) 機能切替スイッチ（ディップスイッチ 8 極 SW01）

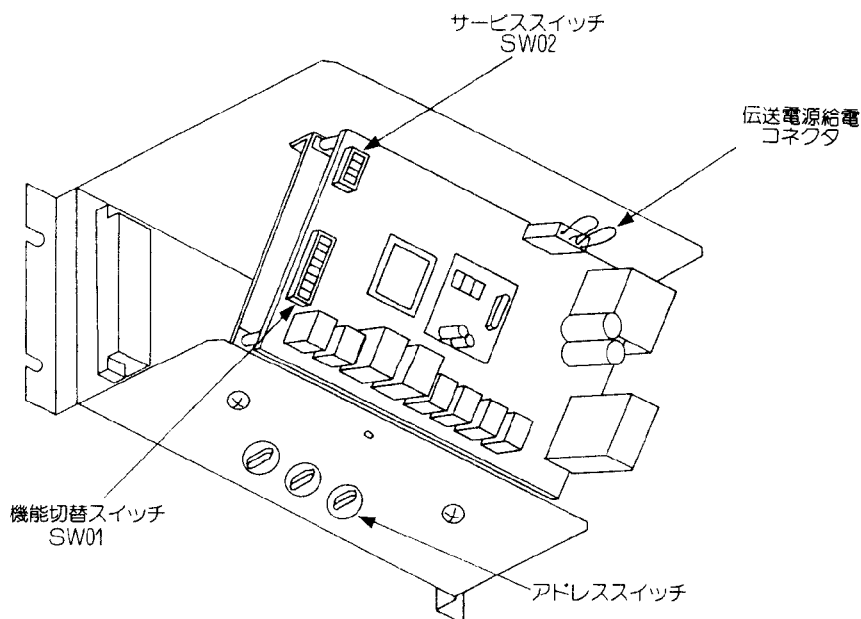
注 電源投入後の設定変更は無効です。

下表を参考に設定変更ください。ディップスイッチは先の細い精密ドライバー、シャープペンシル等で操作してください。

スイッチ 番号	項目	識別内容		工場出荷 時の設定	設定変更
		OFF	ON		
1	サーモディファレンシャル	±0.5℃	±1.0℃	OFF	ショートサイクル運転をした場合にはONに切替えてください。
2	暖房有/無	無	有	OFF	電気ヒータを組込む場合ONに切替えてください。
3	停電自動復帰	無	有	ON	停電自動復帰をさせないときOFFに切替えてください。
4	親機/子機	親機	子機	OFF	子機はON に切替えてください。
5	機種	標準	容量制御	OFF	必ずOFF でご使用ください。
6	暖房手段	電気ヒータ	ヒートポンプ	OFF	必ずOFF でご使用ください。
7	冷媒系統数	単一	複数	OFF	複数冷媒系統のときONに切替えてください。
8	デフロスト制御	-4℃入	0℃入	OFF	通常OFF でご使用ください。

(d) サービススイッチ（ディップスイッチ 4 極 SW02）

サービス用スイッチです。使用方法はV保守編のP170を参照ください。



(5) リモコンのスイッチ設定

注 必ず電源投入前に設定ください。

(a) アドレススイッチ (ロータリースイッチ SW1, SW2, SW3)

3桁のアドレス (10進法) を設定ください。手で操作できます。

単一冷媒系統の場合10の位には必ずグループ番号を用いてください。

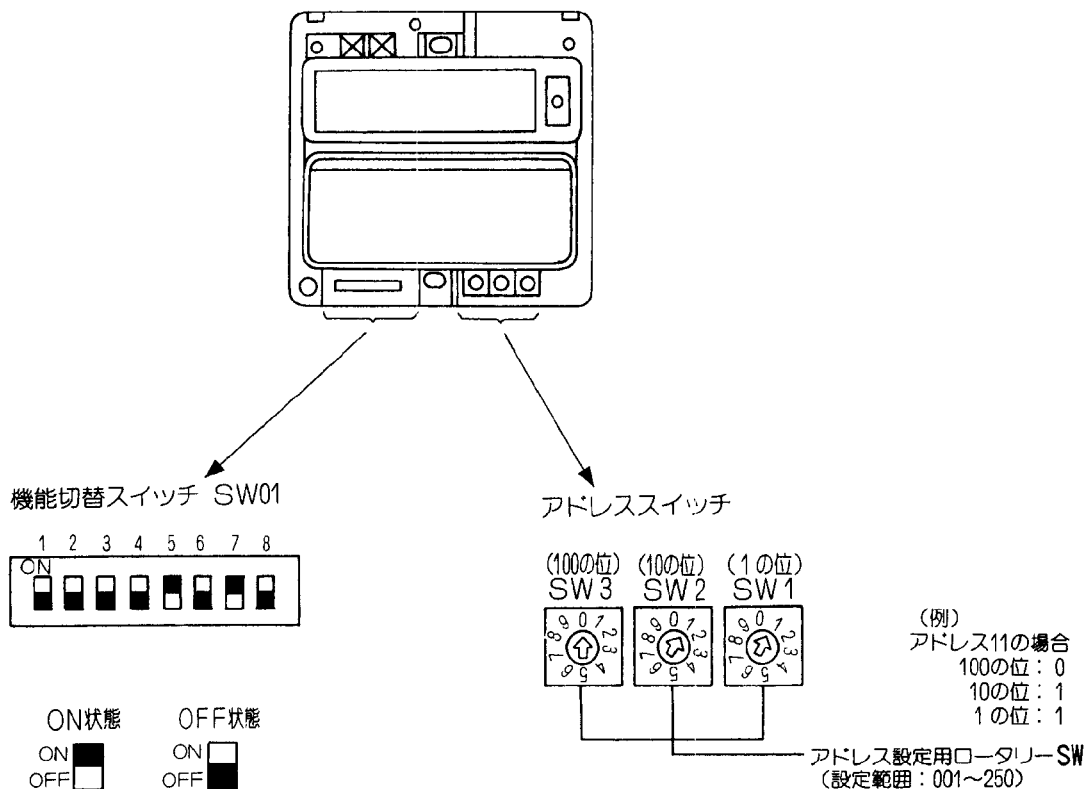
(b) 機能切替スイッチ (ディップスイッチ 8極 SW01) の設定状態確認

工場出荷時の設定は下表のようになっています。

1～6番は設定変更しないでください。

7, 8番は必要に応じ変更してください。変更方法は関連頁をご参照ください。

スイッチ 番号	項 目	識 別 内 容		工場出荷時の設定		設 定 変 更
		OFF	ON	C-R40NA	C-R40FA	
1	ルーバー 有無	無	有	OFF	OFF	変更しないでください。
2	オートベーン 有無	無	有	OFF	OFF	変更しないでください。
3	スイング 有無	無	有	OFF	OFF	変更しないでください。
4	風速調節 有無	無	有	OFF	ON	変更しないでください。
5	自動モード 有無	無	有	ON	ON	変更しないでください。
6	ドライモード 有無	無	有	OFF	OFF	変更しないでください。
7	タイマーモード選択	単発	デイリー	ON	ON	P 97参照
8	初期登録	通常	初期登録	OFF	OFF	複数冷媒系統時 P 101, 102参照

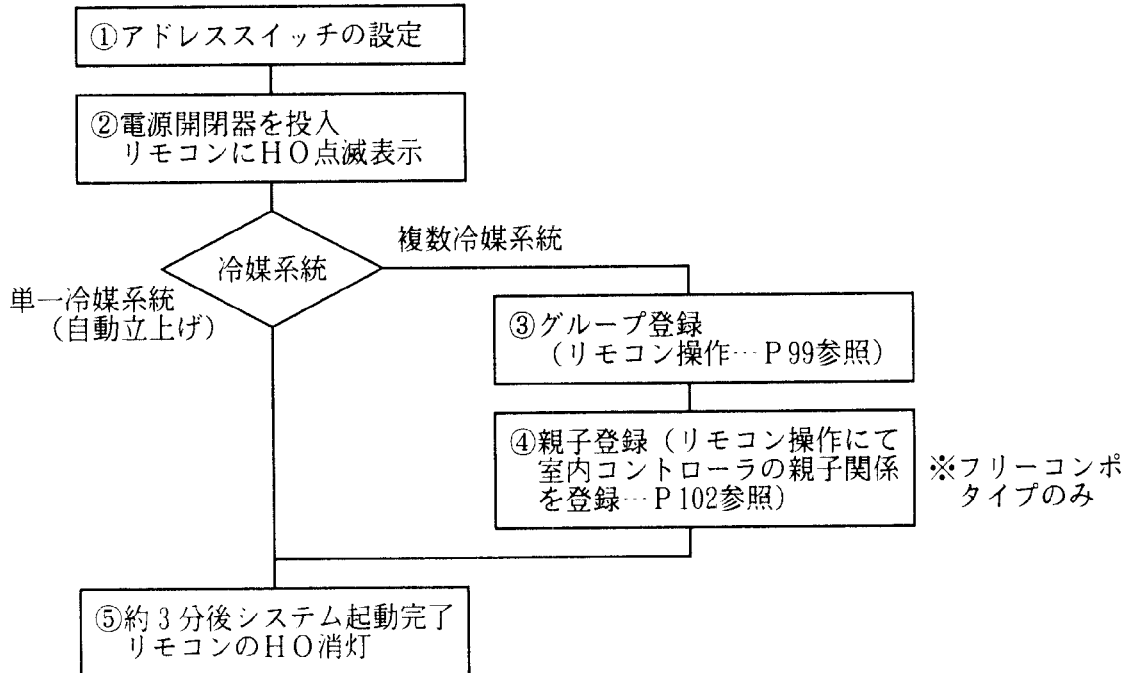


(6) システム起動方法

次の手順によりシステムが起動します。

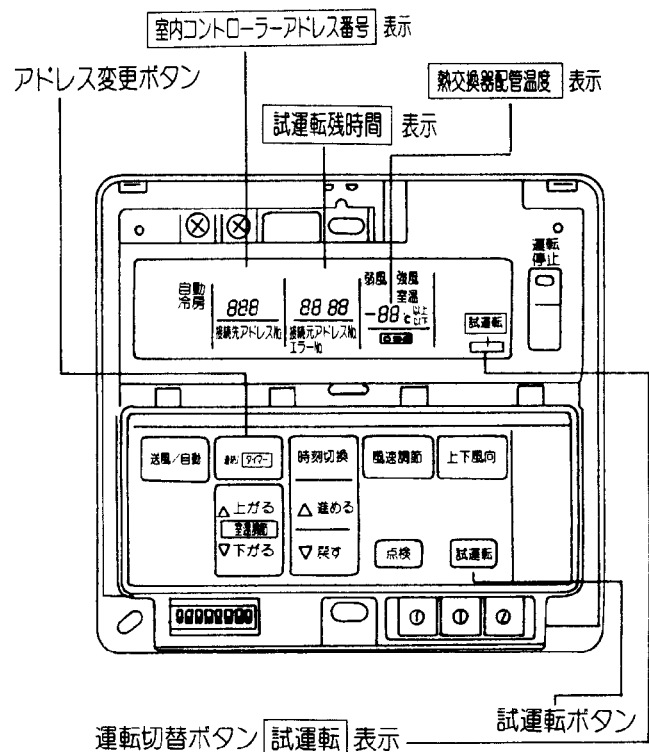
単一冷媒系統では電源開閉器を投入するとアドレススイッチの10の位をグループ番号として自動立上げします。

複数冷媒系統では、リモコン操作によるグループ登録，親子登録が必要です。



(7) 試運転

- リモコンの試運転ボタンを2回押すとリモコンに室内コントローラアドレスと熱交換器配管温度が表示されます。
- リモコンに冷房表示がなされていない場合には設定温度を下げ冷房表示を確認ください。
- 連続 / タイマー ボタンを押すと次のアドレスの熱交換器配管温度が表示されます。
- 2時間経過すると自動的に運転を停止します。また、停止ボタンを押すと試運転モードが解除され運転を停止します。



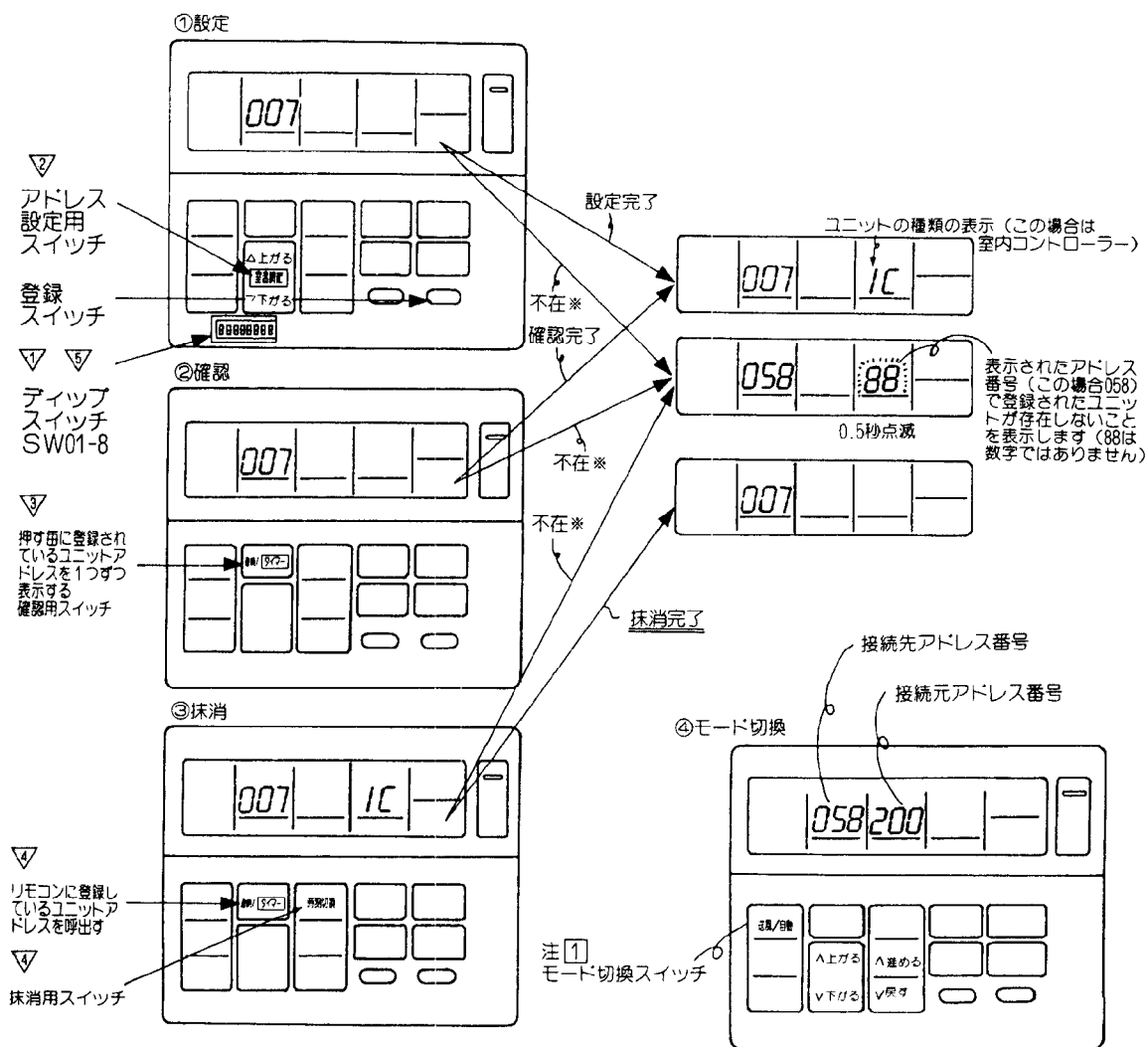
(8) 複数冷媒系統

(a) グループ登録

リモコン毎に自グループの室内コントローラーのアドレスを登録します。
 下記の手順で入力してください。

①	リモコンのディップスイッチSW01の8番をONする。(下図①)
②	アドレス設定用スイッチを操作し、登録必要室内コントローラーのアドレスを設定して登録スイッチで登録する。 下図では007 が設定されています。(下図①)
③	すでに登録されているかを確認する時は確認用スイッチを押して呼び出す。(下図②)
④	登録を抹消する場合は、抹消用スイッチを2回連続押して抹消する。(下図③)
⑤	リモコンのディップスイッチSW01-8をOFFする。(下図①)

注1. アドレスは1箇所だけが表示されます。2箇所表示されていれば登録モードが違いますのでモード切替えスイッチを押して変更してください。(下図④)



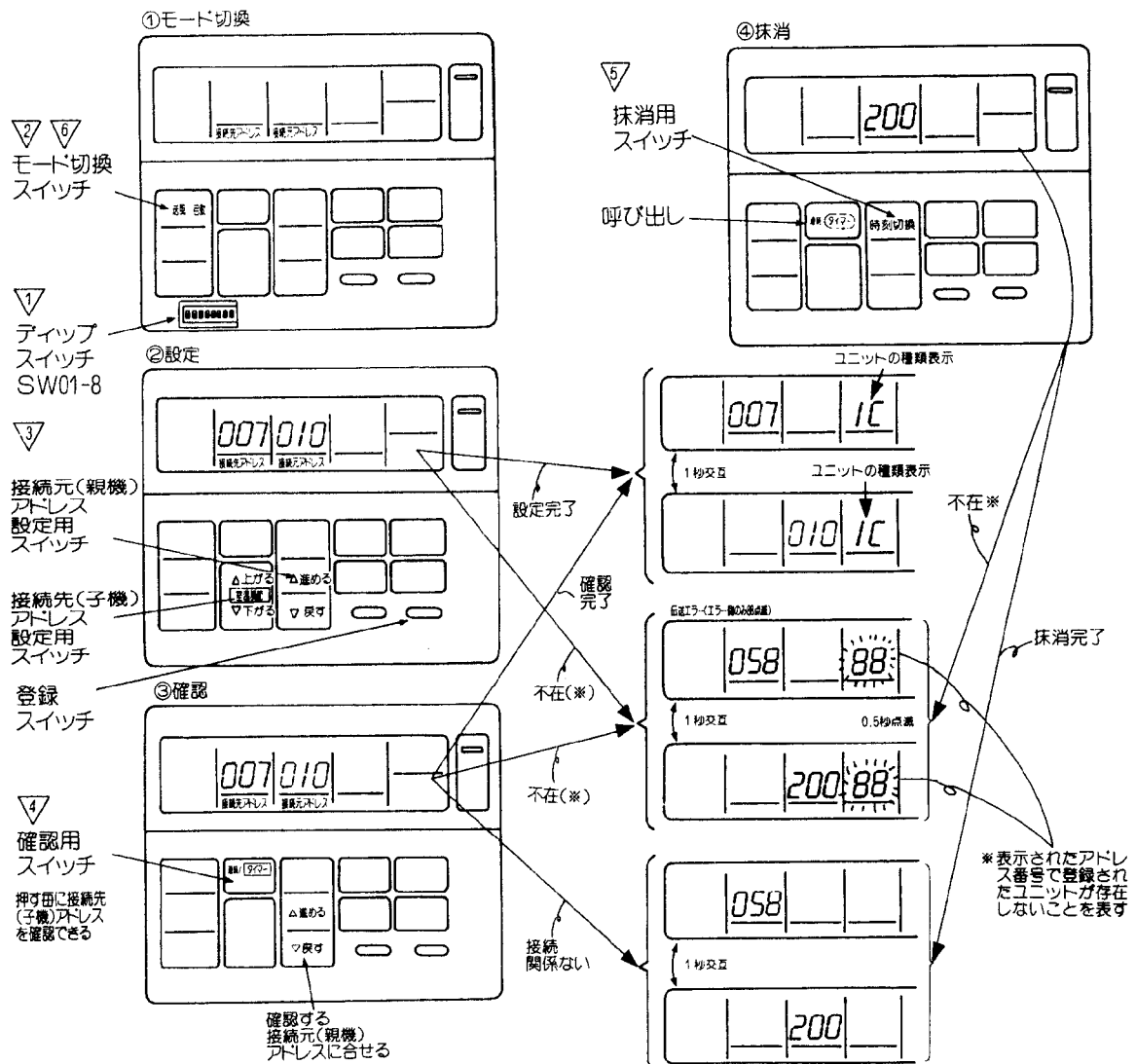
☒ サービス時、応急的に取付けたリモコンを取外す時は、必ず登録抹消操作を運転停止状態で実施してから行ってください。

(b) 親子登録

任意の代表リモコンより室内コントローラーの親子関係を登録します。

下記の手順で入力してください。

①	リモコンのディップスイッチSW01の8番をONする。(下図①)
②	モード切換スイッチを操作して親子登録モードにする。 親子登録モードでは接続先アドレスと接続元アドレスの2つの室内コントローラーアドレス番号が表示されます。(下図①)
③	アドレス設定用スイッチを操作して“接続先アドレスNo.”に子機のアドレス番号(007)を “接続元アドレスNo.”に親機のアドレス番号(010)を設定して登録スイッチで登録する。 下図では007が010に接続されています。(下図②)
④	すでに登録されているかを確認する時は設定内容を確認用スイッチで呼び出す。(下図③)
⑤	登録を抹消する場合は、抹消用スイッチで抹消する。(下図④)
⑥	リモコンのディップスイッチSW01-8をOFFにする。

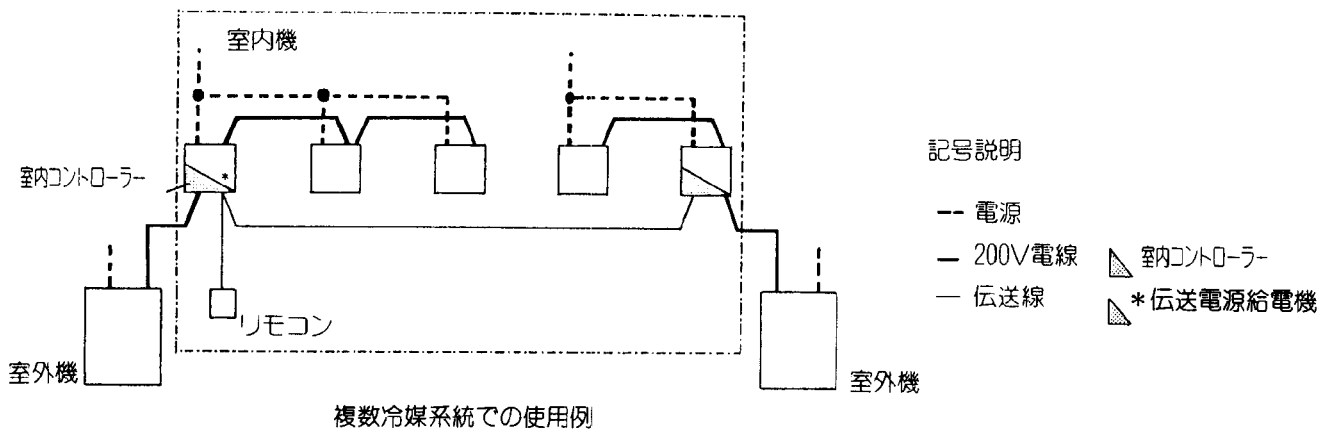


1.2 チャージレスタイプ

システムの決定

負荷計算・機種選定の後、下記の手順にてシステムを決定してください。

項目	内容	備考
①室内機、リモコンの配置決定	室内形状、生産設備の配置を考慮し決定ください。	リモコンは目線より下方に取付けてください。また、ドア・窓の近くへの取付けは避けてください。侵入外気がリモコンに結露する恐れがあります。
②室内コントローラー組込室内器の選定	平均的温度となる場所の室内機をコントローラー組込機として選定ください。	
③アドレス設定 (複数冷媒系統時)	リモコンと室内コントローラーのアドレスを重複しないように設定してください。	単一冷媒系統の場合には工場設定(室内コントローラ110, リモコン011)の状態に変更不要です。
④伝送電源給電機の選定 (複数冷媒系統時)	伝送線再遠長250m以下となるよう給電機を1台選定ください。	



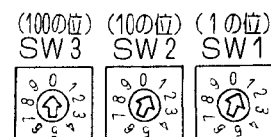
(1) アドレスの決め方

アドレスは機器の番地を示します。

250以下の数値であれば自由に使えますが、次のように決めると便利です。

100の位 : 機器の種類	リモコン	0
	室内コントローラ	1
10の位 : グループ番号		1 (最大1個)
1の位 : 連番	リモコン	1~2 (最大2個...2カ所リモコンの場合)
	室内コントローラ	0~3 (最大4個...複数冷媒系統の場合)

アドレススイッチ



(2) システム例

室外 ユニット	室内ユニット		リモコン	最大制限台数		
	コントローラー 組込無	コントローラー 組込有		冷媒系統	リモコン	室内 コントローラ
単一 冷媒 系統	<p>室内コントローラ</p> <p>室温検知サモ (室内コントローラに付属)</p> <p>※室内ユニットの台数は、 PCTS-J200の場合は2台、 PCTS-J265の場合は3台 となります。</p>			1	1	1
	<p>※室内ユニットの台数は、 PCTS-J200の場合は2台、 PCTS-J265の場合は3台 となります。</p>			4	1	4

※図中、①10①011等の数字は、アドレス番号の設定例を示します。

(3) 応用的な使い方

フリーコンボタイプと同等です。前項を参照してください。

(4) 室内コントローラーのスイッチ設定

注: 必ず電源投入前に設定ください

(a) アドレススイッチ (ロータリースイッチ SW1, SW2, SW3) (複数冷媒系統時)

複数冷媒系統の場合, 3桁のアドレス (10進法) を設定ください。手で操作できます。

単一冷媒系統の場合は工場出荷設定状態のまま変更不要です。

(b) 伝送電源給電コネクタ (複数冷媒系統時)

複数冷媒系統の場合, 室内コントローラー間伝送線が最遠長 250m以下となるように給電機を設定してください。

「給電入切」コネクタ (3極柿色配線) は給電機1台を残し取外してください。

取外しを忘れるとシステムを起動できない場合があります。

(c) 機能切換スイッチ (ディップスイッチ 8極 SW01)

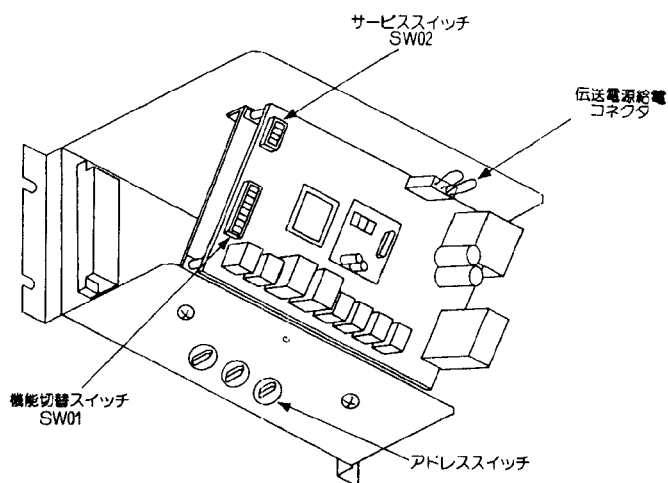
注 電源投入後の設定変更は無効です。

下表を参考に設定変更下さい。ディップスイッチは先の細い精密ドライバー, シャープペンシル等で操作してください。

スイッチ 番号	項目	確認内容		工場出荷 時の設定	設定変更
		OFF	ON		
1	サーモディファレンシャル	使用禁止	±1.0°C	ON	必ずONでご使用ください。
2	暖房有/無	無	有	OFF	電気ヒータを組込む場合ONに切替えてください。
3	停電自動復帰	無	有	ON	停電自動復帰をさせないときOFFに切替えてください。
4	親機/子機	親機	使用禁止	OFF	必ずOFFでご使用ください。
5	機種	標準	使用禁止	OFF	必ずOFFでご使用ください。
6	暖房手段	電気ヒータ	使用禁止	OFF	必ずOFFでご使用ください。
7	冷媒系統数	単一	複数	OFF	複数冷媒系統のときONに切替えてください。
8	デフロスト制御	使用禁止	標準	ON	必ずONでご使用ください。

(d) サービススイッチ (ディップスイッチ 4極 SW02)

サービス用スイッチです。使用方法はV保守編のP174を参照ください。



(5) リモコンスイッチ設定

フリーコンポタイプの内容を参照ください。

(6) システム起動方法

フリーコンポタイプの内容を参照ください。

(7) 試運転

フリーコンポタイプの内容を参照ください。

(8) 複数冷媒系統

フリーコンポタイプの内容を参照ください。

2. 据付工事

2.1 フリーコンポタイプ

(1) 室内ユニット

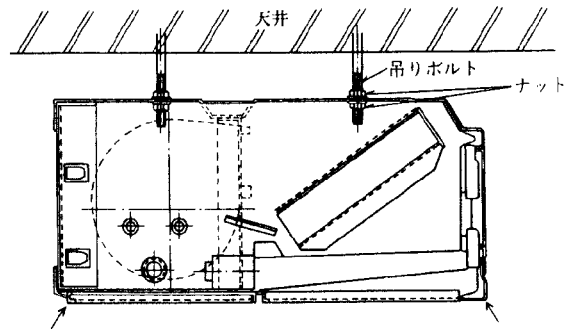
(イ) 据付場所の選定

- 搬入経路を決定してください。
- 侵入外気の影響のないところ。
- 吹出空気、吸込空気の流れに障害物のないところ。
- 電源および室外ユニットとの配管、配線に便利なところ。
- 吹出空気が部屋全体に行き渡るところ。
- 強固な固定面を選定してください。

(ロ) 据付方法

- 吊りボルトのピッチを確認してください。
- 吊りボルトはφ10を使用してください。
＜4本現地手配＞
- 吊りボルトの長さを厳守してください。
＜右図参照＞
- ユニットの吊りボルトに合わせて持ち上げワッシャー、ダブルナットにて固定してください。＜直吊り方式＞
- 吊り具をあらかじめ吊りボルトに固定した後、ユニットを吊り具に掛け、ワッシャー、ユニット本体のボルトにて固定してください。＜ワンタッチ方式＞
- ユニットの水平に吊り下げられたことを確認してください。

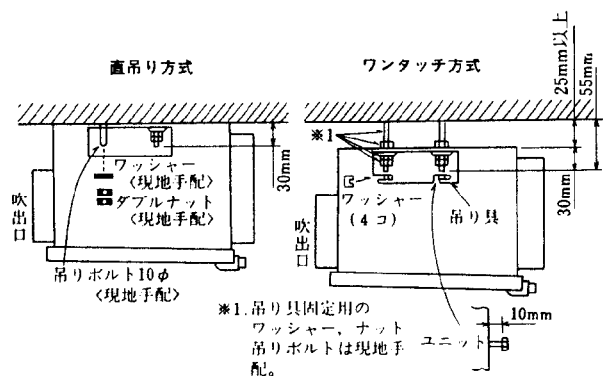
PCT-P形



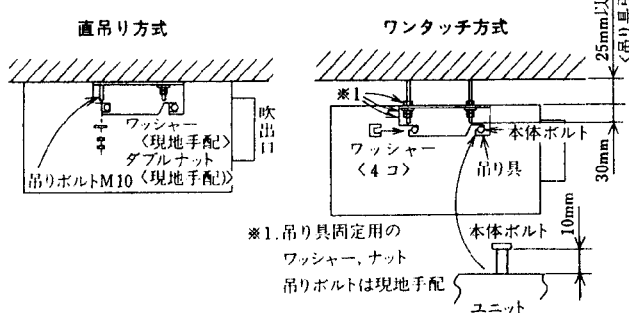
室内ユニットを持ち上げる場合、中央部に力を加えるとパネルが変形することがあります。前後部＜上図矢印部＞を持って搬入、据付を行なってください。吊り込み後、ユニットが水平となるように吊りナットにて調整してください。

PET形

(a) 吸込みダクトを接続しない場合



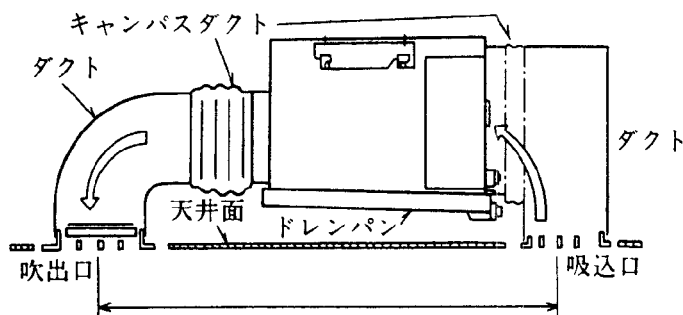
PCT-D形



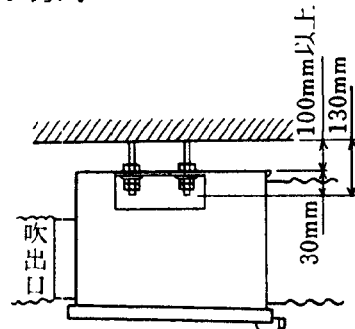
(b) 吸込ダクトを接続する場合

- ダクトの接続にはユニットの間にキャンパスダクトを入れてください。
- ダクト部品には不燃性材料を使用してください。
- 吸込ダクトフランジ，吹出ダクトフランジ，吹出ダクトは結露防止のため十分な断熱を行なってください。
- 本体付属のエアフィルターは取り外して，別に吸込グリル側にエアフィルターを準備してください。

直吊り方式



ワンタッチ方式



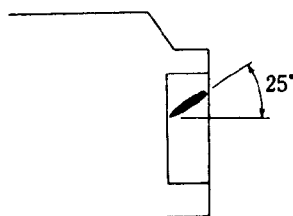
ショートサイクルしないよう間隔を取ってください。

(ハ) 気流到達距離

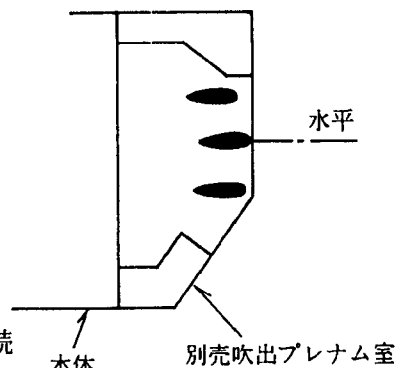
形名	到達距離 < m >
PCT-J48PA <small>PCT-J50pc</small>	強7 - 弱6
PCT-J71PA <small>...-J75pc</small>	強11 - 弱9
PCT-J95PA <small>...-J48pc</small>	強14 - 弱11
PCT-J95DA	人結線9, △結線11
PCT-J125DA	人結線9, △結線11

注1. 到達距離 …… 平均風速0.25m/s, 中心風速0.5m/sの所までの距離。
 2. 吹出ルーバ位置

●PCT-P形



●PCT-D形



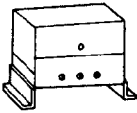


(ニ) ご注意

室内ユニットを天井に据付けてダクト接続した場合，天井内が高温多湿になりますと，室内ユニットに着露することがあります。これは天井裏内が密閉になっている，または密閉と同等の状態にあり，天井内の温度・湿度が下がらないためです。このような場合は天井裏内の空気と室内空気を循環させてください。

(2) 室内ユニットへの室内コントローラ<C-F40A1形>の組込方法

(イ) 室内コントローラ<C-F40A1形>の内容

C-F40A形には次の部品が入っています。

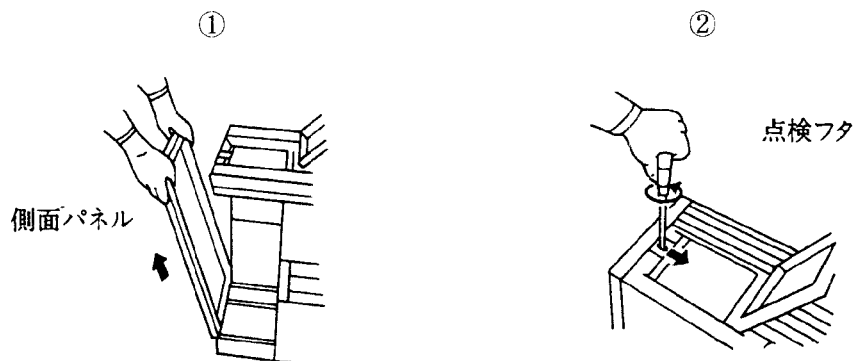
品名	外観	数量	備考
コントローラ 本体		1	室温センサ付
コードブッシュ		1	室温センサ 取付用
取付用ねじ		4	P T Tねじ 4 × 10
説明書類	システム説明書 取扱説明書 取付説明書	一式	

(ロ) 室内コントローラ<C-F40A1形>の組込方法

・天吊直吹形<PCT-PA1形>の場合

(a) PCT室内ユニットの右側面パネルを下図に示す通り取外してください。

- ①点検フタを開き，上部止めねじをゆるめ，押え金具をスライドする。
- ②側面パネルを点検フタ側に引き抜く。



(b) 下記要領に示す通り組込みください。<図1参照>

- ①取付板 (A) にねじ (B) を仮止めする。
- ②室内コントローラ (C) を仮止めしたねじに引掛けて，ねじ (E) を止める。この時，ねじ (B) も完全に締付ける。
- ③室内コントローラ (C) の室温センサ (F) を取付用穴 (G) に取付ける。
<詳細は室温センサの取付の欄を参照ください。>
- ④電気配線図を参照して配線接続する。

(c) 配線は下記に示す通り、固定ください。〈図2参照〉

- ①白色コネクタの配線はコントローラ取付板(A)に付いている配線固定用クランプ(H)で固定する。
- ②室温センサ配線(F)は、室内コントローラ背面の配線クランプ(I)で固定する。
この時、コネクタ接続した配線は、絶対に一緒に固定しない。誤動作の原因となる場合があります。

図1

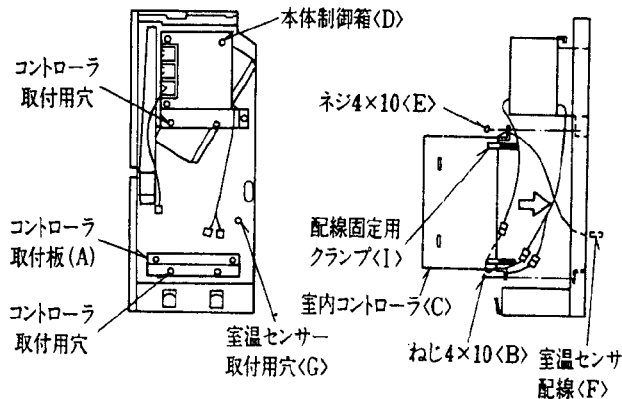
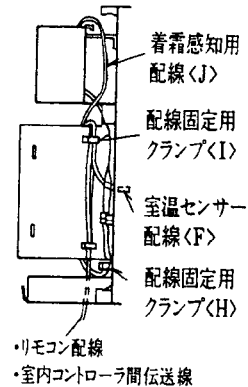


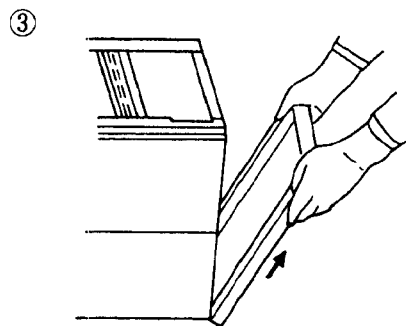
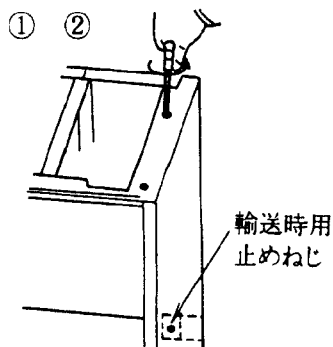
図2



●天吊ダクト形〈PCT-DA形〉の場合

(a) PCT室内ユニットの左側面のサイドパネルを下図に示す通り取外してください。

- ①輸送時用止めねじ〈天井側〉1本を外す。パネル取付時はねじ止めしないでください。
- ②吸込側の止めネジ〈2本〉を外す。
- ③サイドパネルを吸込側に引き抜く。



(b) 下記要領に示す通り組込みください。〈図3参照〉

- ①取付板(A)にねじ(B)を仮止めする。
- ②室内コントローラ(C)を仮止めしたねじに引掛けて、ねじ(E)を止める。この時、ねじ(B)も完全に締付ける。
- ③室内コントローラ(C)の室温センサ(F)を取付用穴(G)に取付ける。
〈詳細は室温センサの取付の欄を参照ください。〉
- ④電気配線図を参照して配線接続する。

(c) 配線は下記に示す通り、固定ください。〈図4参照〉

- ①着霜感知用配線 (J) のみ配線固定用クランプ (H) で固定する。この時、その他の配線は絶対に一緒に固定しない。誤動作の原因となる場合があります。
- ②室温センサ配線 (F) は、室内コントローラ取付板 (A) に付いている配線固定用クランプ (I) で固定する。

図3

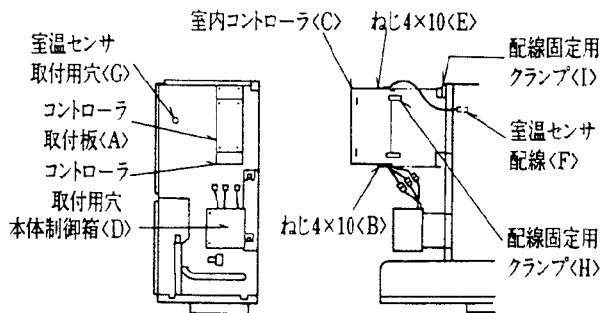
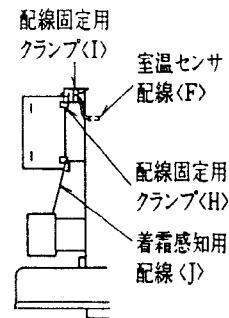


図4



●天埋ダクト形<PET-DA形> の場合

(a) 下記要領に示す通り組み込みください。〈図5参照〉

- ①取付板 (A) にねじ (B) を仮止めする。
- ②室内コントローラ (C) を仮止めしたねじに引掛けて、ねじ (E) を止める。この時、ねじ (B) も完全に締付ける。
- ③室内コントローラ (C) の室温センサ (F) を取付用穴 (G) に取付ける。
〈詳細は室温センサの取付の欄を参照ください。〉
- ④電気配線図を参照して配線接続する。

(b) 配線は下記に示す通り、固定してください。〈図6参照〉

- ①コネクタ接続配線は配線固定用クランプ (H) で固定する。
- ②着霜感知用配線 (J) は配線固定用クランプ (I) で固定する。
この時、その他の配線は絶対に一緒に固定しない。誤動作の原因となる場合があります。

図5

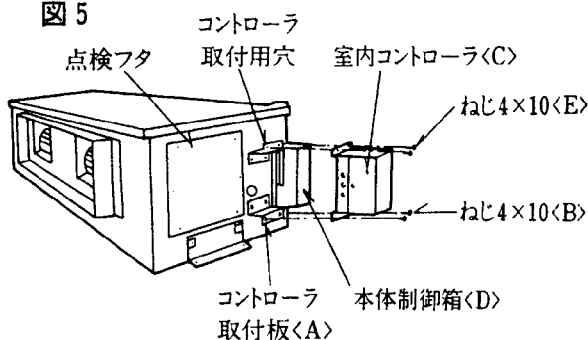
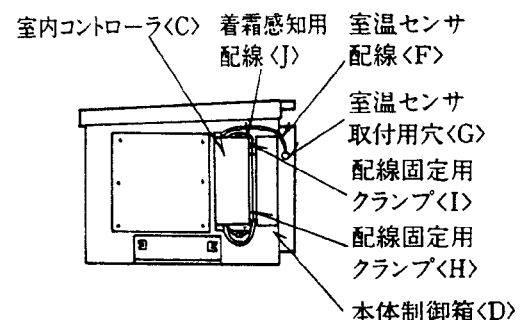


図6



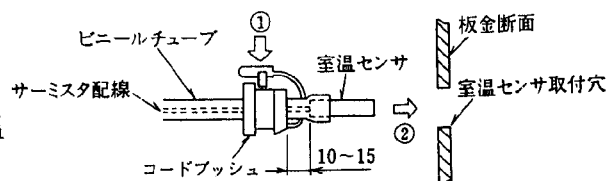
(h) 室温センサの取付<全機種共通>

(a) コードブッシュに室温センサをはめ込み、

図中①で示す通りはさみ込んでください。

(b) 上記作業終了後、図中②で示すように室温

センサ取付穴に差込みください。



(3) 室内ユニットへのキャピラリチューブの組込方法

<高温H帯のみ>

下表に示す組合せでご使用の場合は膨張弁の容量を補うため付属のキャピラリチューブを接続する必要があります。

それ以外の組合せ及び室温では取付けないでください。

尚、機種によりキャピラリチューブのサイズが異なりますので、キャピラリチューブと本体の表示色が同じことを確認して取付けてください。

● 付属キャピラリチューブ取付必要組合せ及び室温

室外ユニット容量	室内ユニット合計容量	室 温
125 (5馬力)	95 (4馬力以下)	DB20℃ 以 上
190 (8馬力)	125 (5馬力以下)	
250 (10馬力)	190 (8馬力以下)	
375 (15馬力)	250 (10馬力以下)	
500 (20馬力)	375 (15馬力以下)	

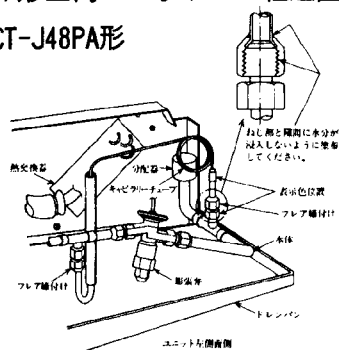
機 種	表示色
PCT-J48・J71PA	黄色
PCT-J95PA	青色
PCT-J95DA	黄色
PCT-J125DA	青色
PET-J190DA	黒色
PET-J250DA	緑色
PET-J375DA	赤色

注1. *印のフレア部は凍結によるフレア抜け事故防止の為、図のようにシール材<現地手配>を塗布してください。

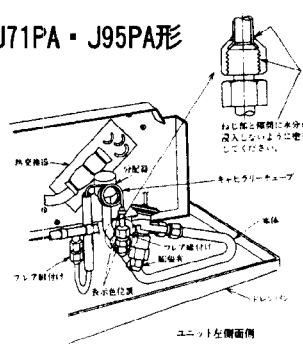
推奨シール材：ロックタイトNo.225

● PCT-P形室内ユニットへの組込図

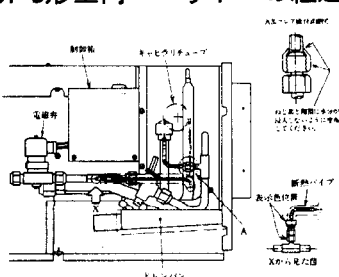
PCT-J48PA形



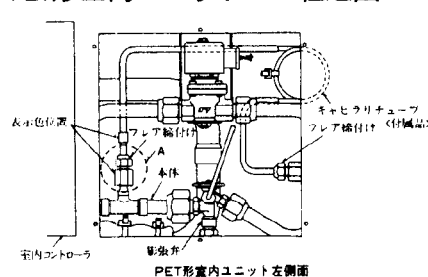
PCT-J71PA・J95PA形



PCT-D形室内ユニットへの組込図



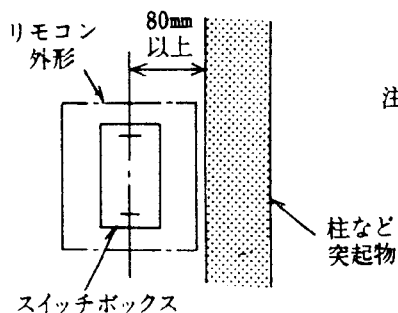
PET形室内ユニットへの組込図



(4) リモコンの取付

(a) 現地手配部品

- ① 2個用スイッチボックス<JIS C8336カバーなし> をご使用ください。



注. 2個用スイッチボックスを設置の際、柱などの突起物がある場合に隣接して設置しますと、リモコンが取付けられない場合がありますので必ず左図のような間隔をとってください。

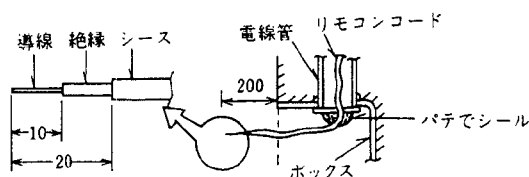
- ② 電線管：薄銅電線管<JIS C8305> 呼び径15～25をご使用ください。

- ③ 電線管にあうロックナット，ブッシングをご使用ください。

ご注意：電線管の取出し方向はボックスの上下のみで左右方向はできません。

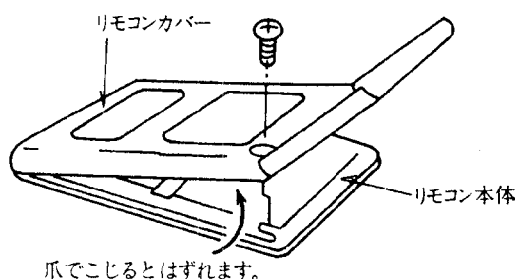
(b) 取付方法

- ① リモコンコード<付属>を電線管に通します。リモコンコードは壁面より約200mm出して先端の被覆をはがしてください。



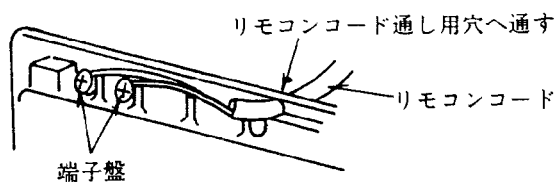
- ② 電線管より外気が侵入し、リモコン内部の基板表面に結露することがありますので、パテで確実にシールしてください。

- ③ リモコン本体とリモコンカバーを固定しているねじを外し、リモコンカバーを取り外してください。

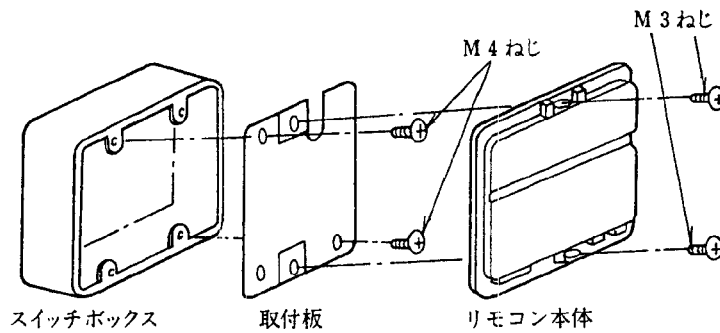


- ④ リモコンコードを端子盤に接続してください。

<端子盤に極性はありません。>



⑤付属の取付板を、M4×10ねじ<付属>でスイッチボックスに取付けて、リモコン本体を、M3×8ねじ<付属>で、取付板に固定します。



⑥リモコンを固定しましたら、DIP-SW、ロータリーSWの設定をしてください。<DIP-SW、ロータリーSWの設定については、P97を参照してください。>

⑦設定が終了しましたら、リモコンカバーを取付け、ねじで固定してください。

(5) ドレン配管工事

次の要領で室内ユニットのドレン配管を行なってください。

尚、ドレン配管前に冷媒配管工事< P 125 参照 >を先に済ませておく方が工事が容易となります。

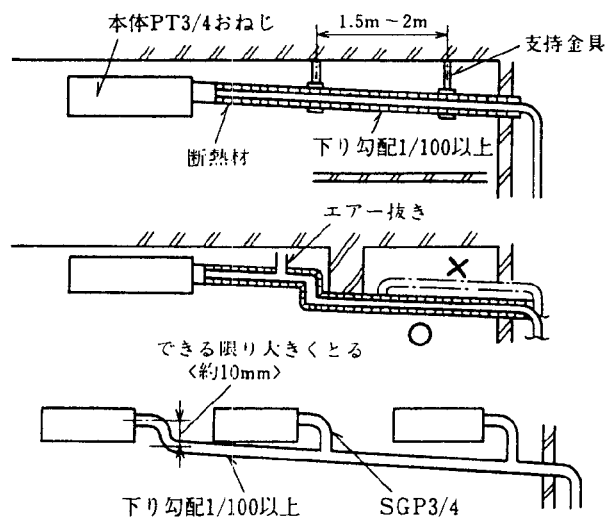
ドレン配管のご注意

- ドレン配管の横引きは、できるかぎり短かくし、支持金具を取り付けて逆勾配をなくしてください。

<ドレン勾配 1/100以上>

- エア抜き管を取り付ける場合は、必ずドレンパンよりエア抜き管出口を高くしてください。
- 集合配管の場合次図のように、本体ドレン出口部より10cm位低い位置に集合配管を設け、集合配管は、できるだけ太くしてください。
- 十分な断熱をしてください。
- ドレン排水テストを実施してください。

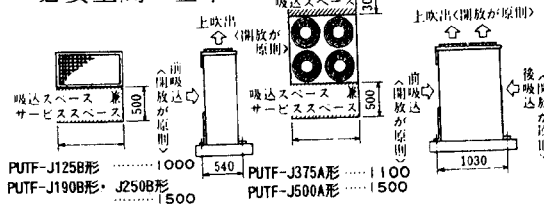
<本体ドレン接手上部に点検口があります。>



(6) 室外ユニット<PUTF-J125~J500形用>

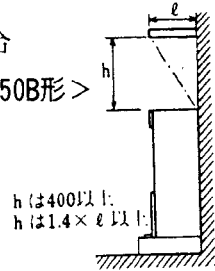
(イ) ユニットの周囲必要空間

● 必要空間の基本



● 上方に障害物がある場合

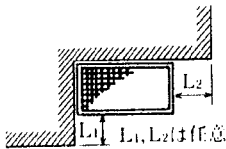
<PUTF-J125B・J190B・J250B形>



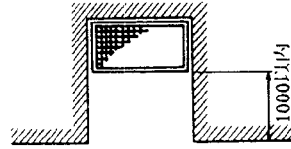
● 上方に障害物がない場合

<PUTF-J125B・J190B・J250B形>

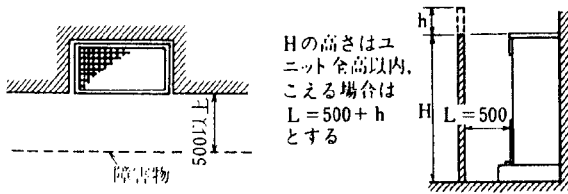
① ユニット正面及び一側面開放



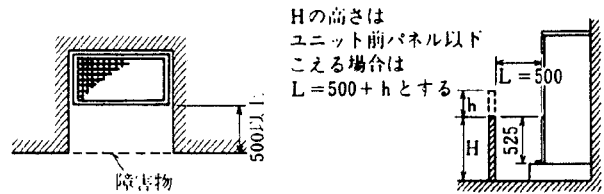
② 正面のみ開放



③ ユニット前方左右側面が開放で正面に障害物がある場合

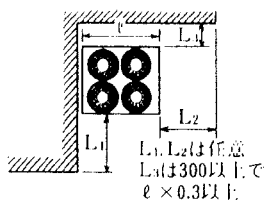


④ ユニット4方に障害物がある場合

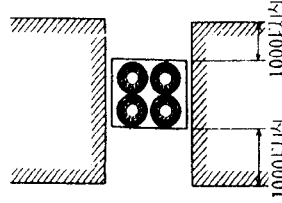


● 上方に障害物がない場合<PUTF-J375A・J500A形>

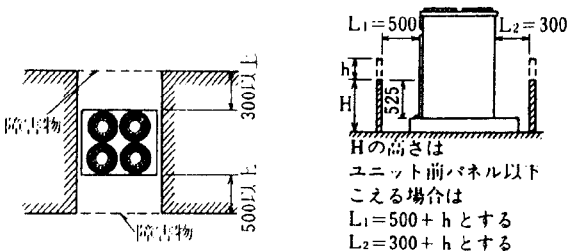
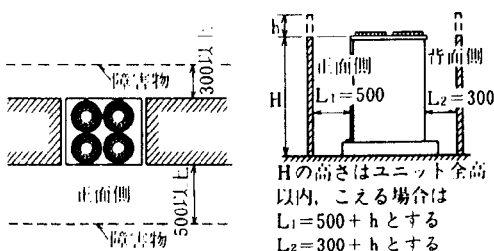
① ユニット正面及び一側面開放



② 正面背面開放

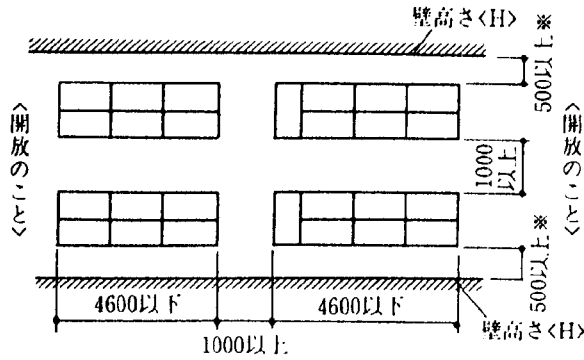


③ ユニット吸込面の左右側面が開放で正面背面に障害物がある場合

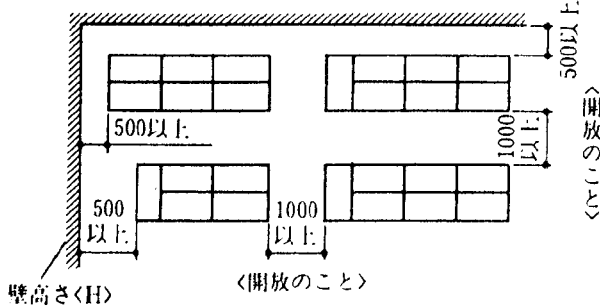


● 集中設置

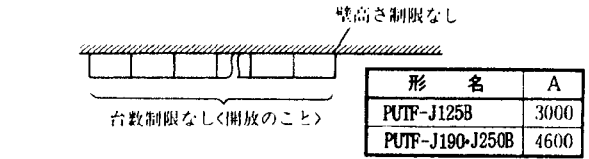
多数のユニットを設置する場合は下図を参考にし、人の通路、風の流通を考慮して、各ブロック間にスペースをとってください。



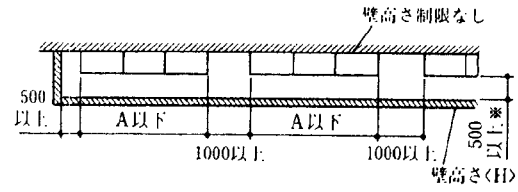
注 壁高さHがユニットの全高を越える場合は、
※印の寸法に h 寸法 $\langle h = \text{壁高さ} H - \text{ユニット全高}>$ を加えてください。



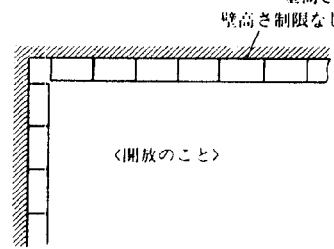
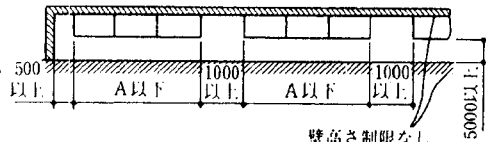
● 連続設置



形名	A
PUTF-J125B	3000
PUTF-J190-J250B	4600

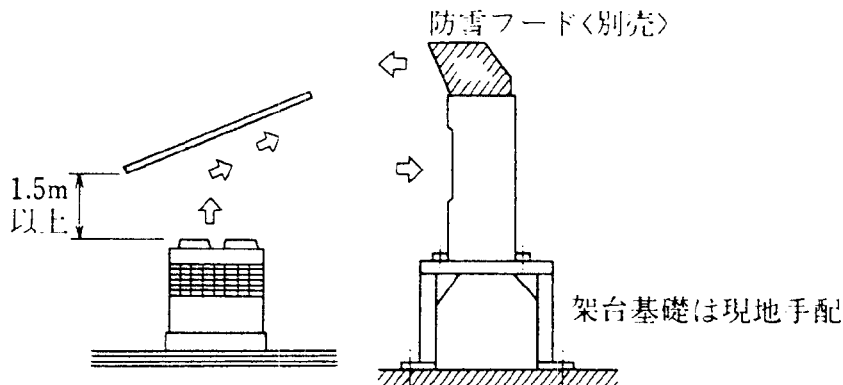


注 壁高さHがユニットの全高を越える場合は、
※印の寸法に h 寸法 $\langle h = \text{壁高さ} H - \text{ユニット全高}>$ を加えてください。



(D) 降雪地域における積雪防止

降雪地域で使用する場合は、送風機羽根への積雪防止のために1.5m以上の上方に屋根を設けてください。この場合、吹出した空気が再循環しないように屋根に傾斜を設けてください。また、防雪フード<別売>を取付の場合は室外ユニット全体を架台上に取付けることが必要となります。



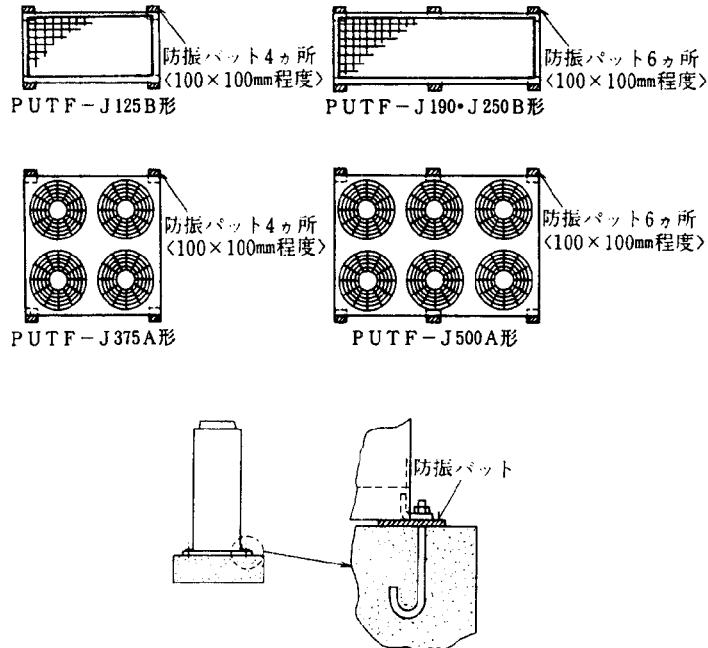
適用形名

室外ユニット形名	PUTF-J125B	PUTF-J190・J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A
防雪フード形名	F-45C		F-110C	F-150C

(ハ) ユニットの据付

• 基礎工事

ユニットの基礎は、コンクリート又はアングル等の強固な基礎としてください。また下図に示す位置に防振パット<8mm厚程度>を敷いてユニットの重量を均等に受けるようにしてください。



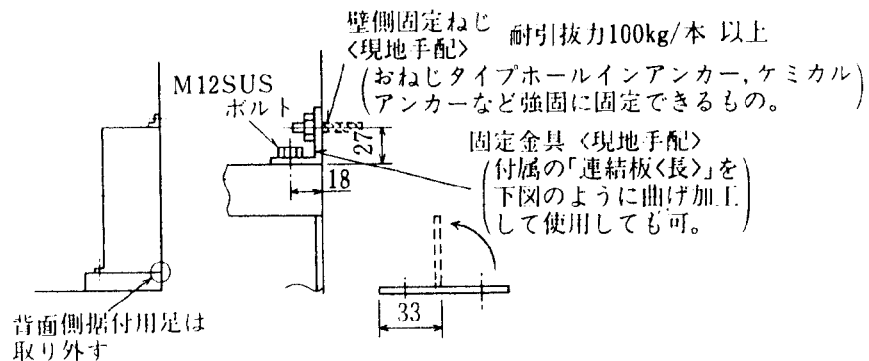
注1. 基礎が平坦でない場合や弱い場合は異常振動や異常騒音の発生原因となりますのでご注意ください。

2. 据付ボルトは必ず使用し、基礎に確実に固定してください

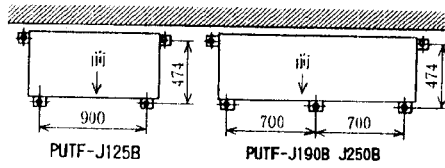
3. PUTF-J190B・J250B・J500Aは必ず6ヵ所を固定してください。

• 壁にピッタリ設置の場合<PUTF-J125B・J190B・J250B形>

(I) 背面倒れ止め2本と前面足2本による据付

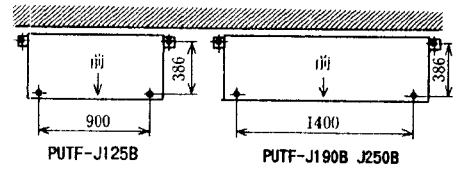


(II) 左右の足 2 本と前面の足 2 ~ 3 本による
据付



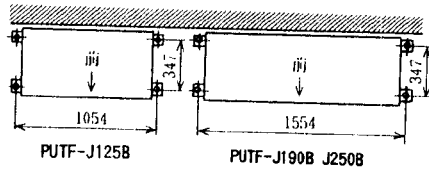
背面用据付足を横に取り付け
背面ピッタリ設置の一般的な
例。

(III) 左右の足 2 本と台枠による据付



台枠自体に据付用通し穴があ
りますのでその穴を利用しま
すと前面 2 個の据付足は不要
となります。

(IV) 左右の足 4 本による据付

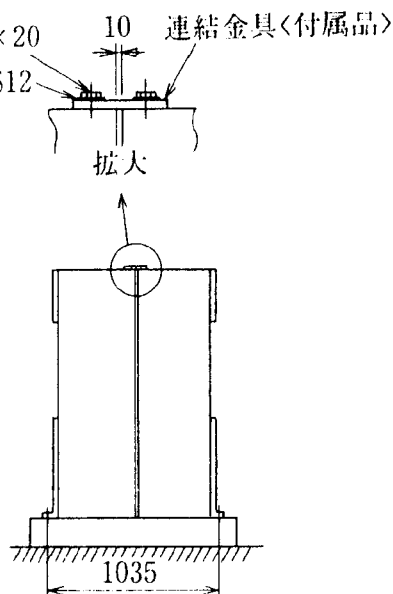


据付用足をすべて側面側に取
り付け背面ピッタリ設置も可
能です。

- 複数台設置での連結 < PUTF-J125B, J190B 形及び PUTF-J250B 形同志 >
付属連結板: 連結金具 2 個

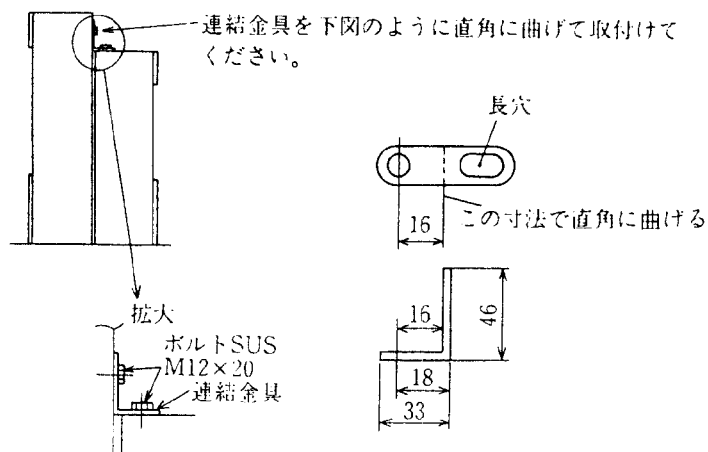
注. ユニット間には10mmの隙間を設けてください。

ボルト SUS M12×20
M12用平座金 SUS12
<現地手配>



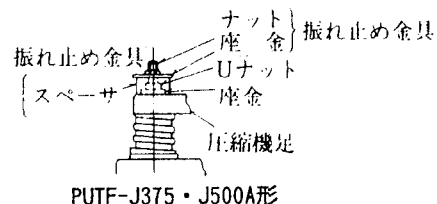
●複数台設置での連結<PUTF-J250B形と他の機種>

PUTF-J250Bは他の機種と高さが異なりますので背面同志合わす場合は下図のように行なってください。



(ニ) 振れ止め金具の取外し<PUTF-J375A・J500A形>

本ユニットの圧縮機には防振装置をつけており、輸送時の保護のため、工場出荷時に振れ止め金具をセットしています。据付後、必ず右図に示す「振れ止め金具」を取り外してください。振れ止め金具を取り付けた状態で運転しますと異常振動・異常音発生の原因となります。振れ止め金具は圧縮機の手前側2本の取付足にセットしていますので、両方とも取り外してください。尚、PUTF-J375A・J500A形、の圧縮機固定用Uナットは調整済ですのでさわらないでください。

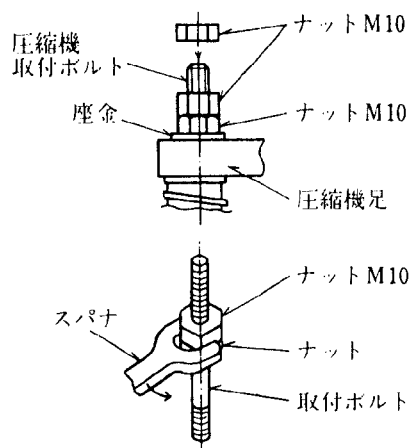


(ホ) 圧縮機取付ボルトの取外し方法

<PUTF-J375A・J500A形>

万一圧縮機を交換される場合は、圧縮機取付ボルトを、下記の方法で取外して、行なってください。

- ①右図上の如く、ナットM10を取付ボルトに締め込み、ナットにきつく接触するよう、スパナで増締めしてください。
- ②右図の如く、ナットの対辺部にスパナをかけて反時計方向に回しますと取付ボルトが緩まります。
- ③取付の場合、上記①～②の逆になってください。



2.2 チャージレスタイプ

(1) 室内ユニット

(イ) 据付場所の選定

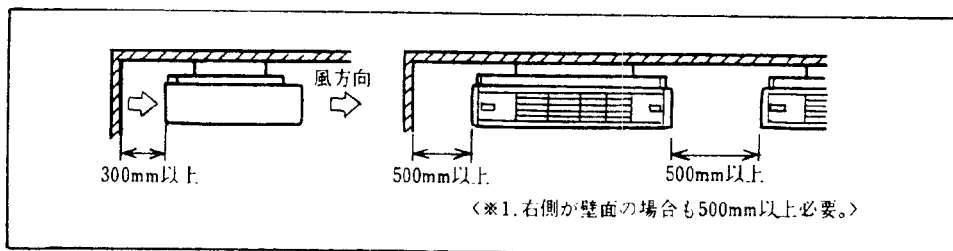
- 搬入経路を決定してください。
- 侵入外気の影響のないところ。
- 吹出空気、吸込空気の流れに障害物のないところ。
- 電源および室外ユニットとの配管、配線に便利なところ。
- 吹出空気が部屋全体に行き渡るところ。
- 強固な固定面を選定してください。

PCT-J50・J75・J118PC形

- 下図に示すサービススペースがあるところ。

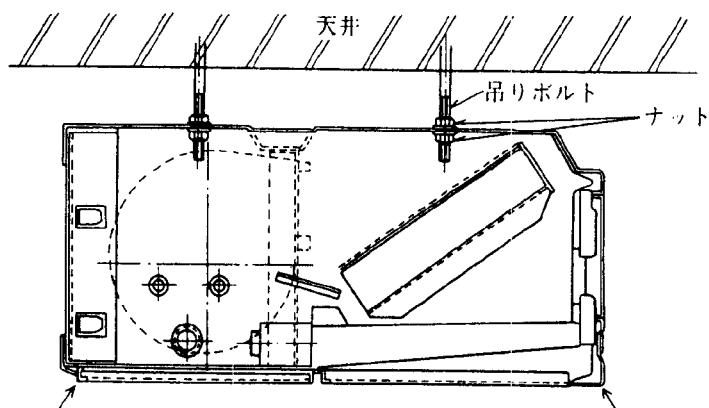
なお可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのおそれのある所、油の飛沫や蒸気の多いところ、高周波を発生する機械の近く、水蒸気を多く発生する調理台の真上などに据付けますと、火災や、誤作動、露たれなどをおこしますので設置しないでください。

■必要スペース



(ロ) 据付方法<PCT形ユニット>




- 吊りボルトのピッチを確認してください。
- 吊りボルトはφ10を使用してください。<4本現地手配>
- ユニットの吊りボルトに合わせて持ち上げワッシャー、ダブルナットにて固定してください。<直吊り方式>
- ユニットが水平に吊り下げられたことを確認してください。



室内ユニットを持ち上げる場合、中央部に力を加えるとパネルが変形することがあります。前後部<上図矢印部>を持って搬入、据付を行なってください。吊り込み後、ユニットが水平となるように吊りナットにて調整してください。

(2) 室内ユニットへの室内コントローラ<C-S10A1形>の組込方法
 <PCT-PC形ユニット>

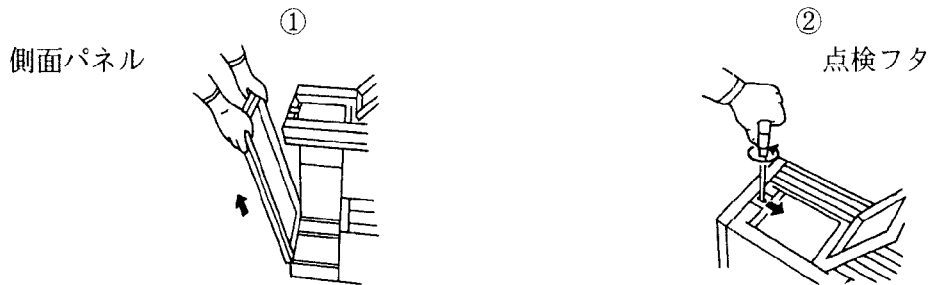
(イ) 室内コントローラ<C-S10A1形>の内容
 C-S10A形には次の部品が入っています。

品名	外観	数量	備考
コントローラ 本体		1	室温センサ付
コードブッシュ		1	室温センサ取付用
取付用ねじ		4	PTTねじ4×10
説明書類	システム説明書 取扱説明書 取付説明書	1式	

(ロ) 室内コントローラ<C-S10A1形>の組込方法

(I) PCT室内ユニットの右側面パネルを下図に示す通り取外してください。

- ①点検フタを開き、上部止めねじをゆるめ、押え金具をスライドする。
- ②側面パネルを点検フタ側に引き抜く。

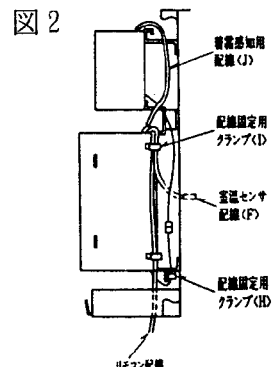
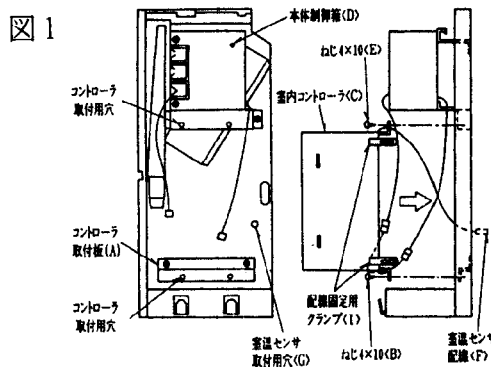


(II) 下記要領に示す通り組込みください。<図1参照>

- ①取付板(A)にねじ(B)を仮止めする。
- ②室内コントローラ(C)を仮止めしたネジに引掛けて、ねじ(B)を止める。この時、ねじ(B)も完全に締付ける。
- ③室内コントローラ(C)の室温センサ(F)を取付用穴(G)に取付ける。詳細は(H)室温センサの取付の欄を参照ください。
- ④電気配線図欄を参照して配線接続する。

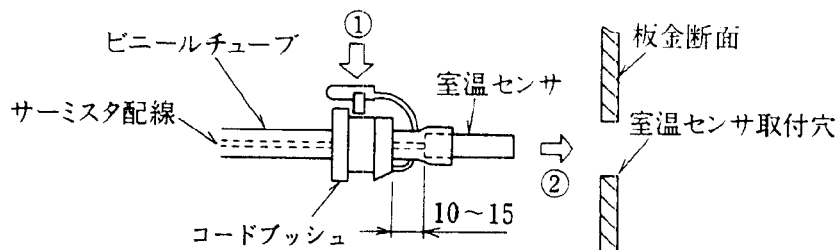
(III) 配線は下記に示す通り、固定ください。<図2参照>

- ①白色コネクタの配線はコントローラ取付板(A)に付いている配線固定用クランプ(H)で固定する。
- ②室温センサ配線(F)は、室内コントローラ背面の配線クランプ(I)で固定する。
この時、コネクタ接続した配線は絶対に一緒に固定しない。
誤動作の原因となる場合があります。



(ハ) 室温センサの取付

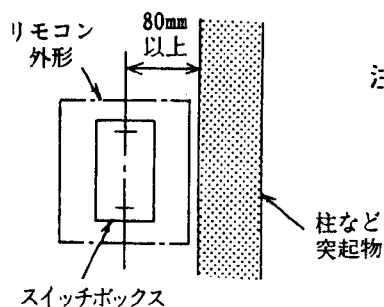
- (1)コードブッシュに室温センサをはめ込み、図中①で示す通りはさみ込んでください。
- ②上記作業終了後、図中②で示すように室温センサ取付穴に差込みください。



(3) リモコンの取付

(1) 現地手配部品

- (1)2個用スイッチボックス<J I S C 8336カバーなし>をご使用ください。



注. 2個用スイッチボックスを設置の際、柱などの突起物がある場合に隣接して設置しますと、リモコンが取付けられない場合がありますので必ず左図のような間隔をとってください。

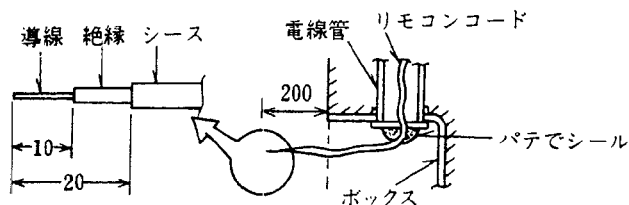
- (2)電線管：薄銅電線管<J I S C 8305>呼び径15~25をご使用ください。

- (3)電線管にあうロックナット、ブッシングをご使用ください。

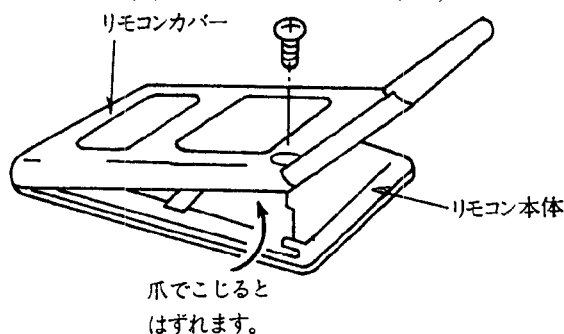
ご注意：電線管の取出し方向はボックスの上下のみで左右方向はできません。

(Ⅱ) 取付方法

- (1)リモコンコード<付属>を電線管に通します。リモコンコードは壁面より約200mm 出して先端の被覆をはがしてください。
- (2)電線管より外気が侵入し、リモコン内部の基板表面に結露することがありますので、パテで確実にシールしてください。

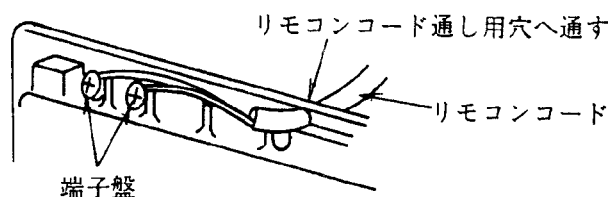


- (3)リモコン本体とリモコンカバーを固定しているねじを外し、リモコンカバーを取り外してください。

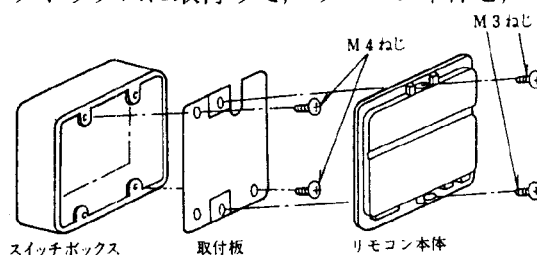


(4)リモコンコードを端子盤に接続してください。

<端子盤に極性はありません。>



(5)付属の取付板を、M4×10ねじ<付属>でスイッチボックスに取付けて、リモコン本体を、M3×8ねじ<付属>で、取付板に固定します。



(6)リモコンを固定しましたら、DIP-SW, ロータリーSWの設定をしてください。

<DIP-SW, ロータリーSWの設定については、P99を参照してください。>

(7)設定が終了しましたら、リモコンカバーを取付け、ねじで固定してください。

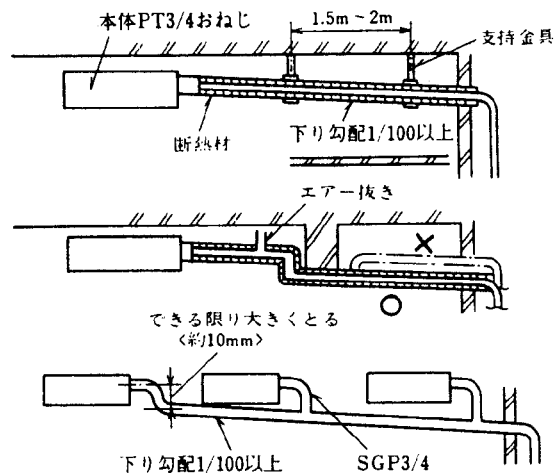
(4) ドレン配管工事

次の要領で室内ユニットのドレン配管を行なってください。

尚、ドレン配管前に冷媒配管工事<P131 参照>を先に済ませておく方が工事が容易となります。

ドレン配管のご注意

- ドレン配管の横引きは、できるかぎり短かくし、支持金具を取り付けて逆勾配をなくしてください。<ドレン勾配1/100以上>
- エア抜き管を取り付ける場合は、必ずドレンパンよりエア抜き管出口を高くしてください。
- 集合配管の場合次図のように、本体ドレン出口部より10cm位低い位置に集合配管を設け、集合配管は、できるだけ太くしてください。
- 十分な断熱をしてください。
- ドレン排水テストを実施してください。
<本体ドレン接手上部に点検口があります。>



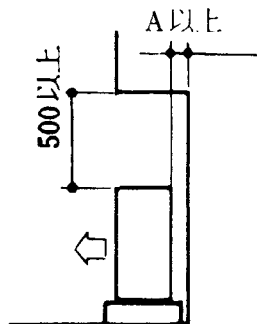
(5) 室外ユニット

● PUT-J50A・J75A形

(4) 単独設置時の周囲必要空間詳細

(I) 上方の障害物

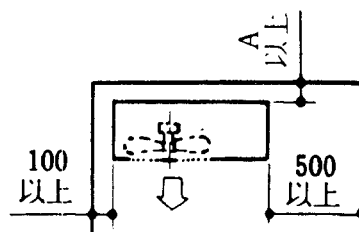
障害物が背面のみにあるときは、上方に図のような障害物があってもかまいません。



形名	A
PUT-J50A	200
PUT-J75A	100

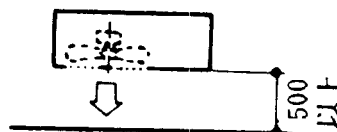
(II) 正面<吹出側>開放のとき

図に示す空間さえ保つことができれば、3方向に障害物があってもかまいません。<上方は開放>。



(III) 正面<吹出側>にのみ障害物あり

このときは、背面、両側面、上方開放状態にしてください。



(IV) 正面・背面に障害物あり

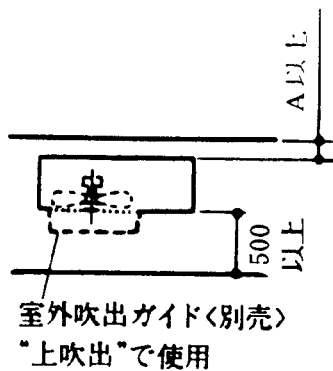
別売部品の室外吹出ガイドを取付けることによりご使用になれます。

<左右・上方は開放> ただし、ビルの谷間のように自然通風が期待できない場所のときは、障害物の高さまたは幅のどちらかを次の範囲内におさめてください。ショートサイクルのおそれがあります。

<正面または背面のどちらかがこの条件を満足すれば、反対側には特に制限はありません。>

障害物の幅……………室外ユニットの幅の1.5倍以下

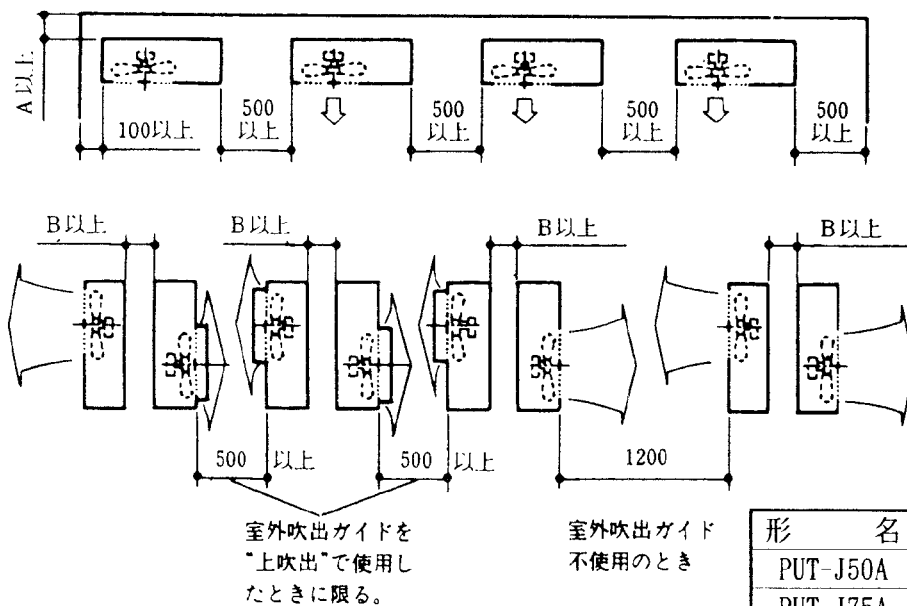
障害物高さ……………室外ユニット高さの1.0倍以下



形名	A
PUT-J50A	200
PUT-J75A	100

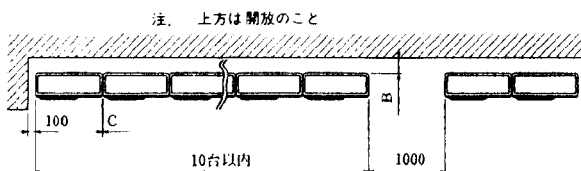
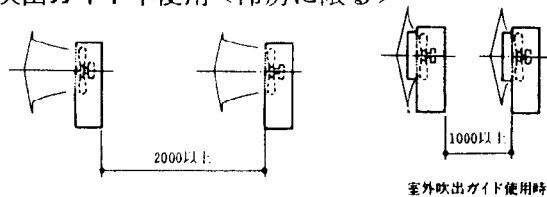
(D) 多数設置時のユニット相互関係

<記載事項以外は上記第1項及び外形寸法図参照>



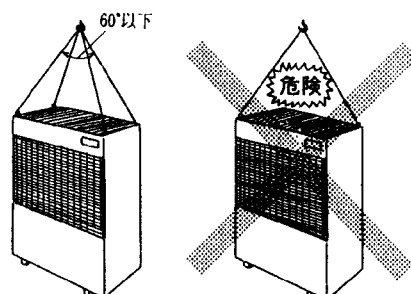
形名	A	B	C
PUT-J50A	200	400	100
PUT-J75A	100	200	10

室外吹出ガイド不使用<冷房に限る>



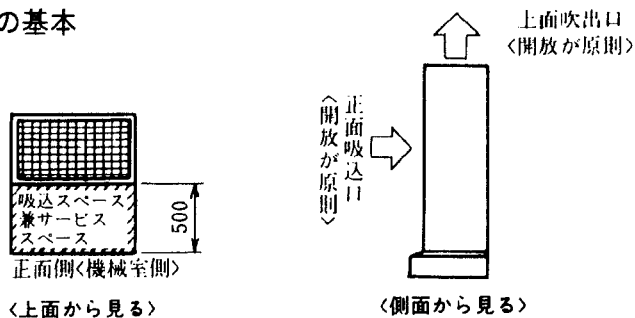
●PUTS-J118・J200・J265B形搬入

- 製品を吊り上げて搬入する場合は、付属の吊りボルトをユニット上面<吹出口>に設けたねじ穴に確実にねじ込んでください。
- ロープは、必ず4箇所吊りとし、ユニットに衝撃を与えないようにしてください。<2箇所吊り、3箇所吊りは危険ですので絶対にやめてください。>
- ロープ掛けの角度は下図のように60°以下にしてください。
- ロープは製品荷重に十分耐えるものをご使用ください。



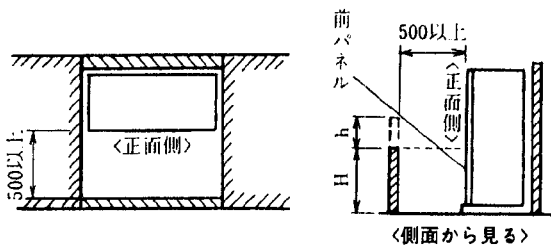
(1) 単独設置時の周囲必要空間詳細

(1) 必要空間の基本



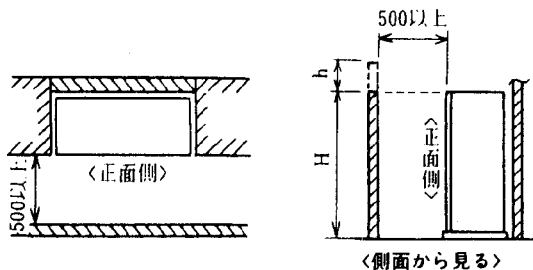
(II) 上方が開放の場合

- ユニット周囲が壁の場合



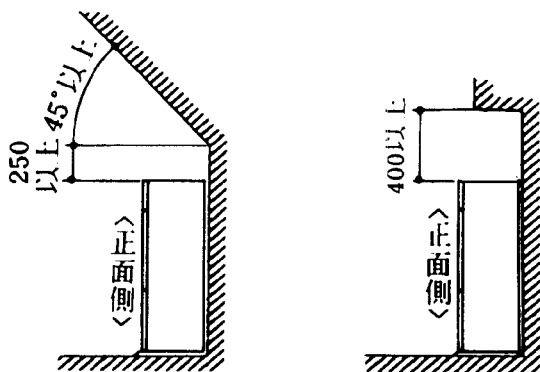
壁高さHは前パネル高さ以下のこと。
前パネル高さをこえる場合は左図のh寸法を500に加えること。

- ユニットの周囲から吸込空気が入る場合



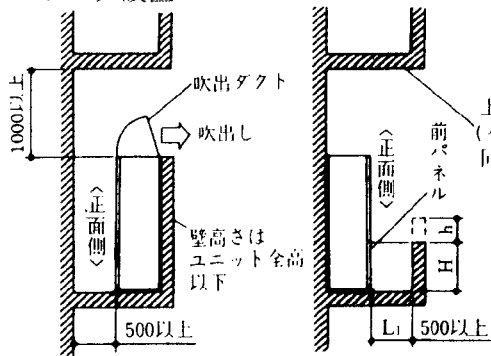
壁高さHはユニットの全高以下のこと。
ユニットの全高をこえる場合は左図のh寸法を500に加えること。

(III) 上方に障害がある場合<背面を壁面に向けた場合>



障害物までの空間が少ない場合

(IV) ベランダ設置



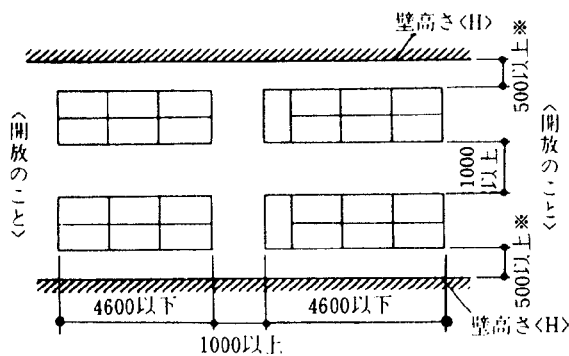
上方障害物の制限は
(イ)単独設置(II)の場合と
同じです。

壁高さHは前パネルの高さ以下の
こと。パネル高さを越える場
合はh寸法をL₁に加えること。

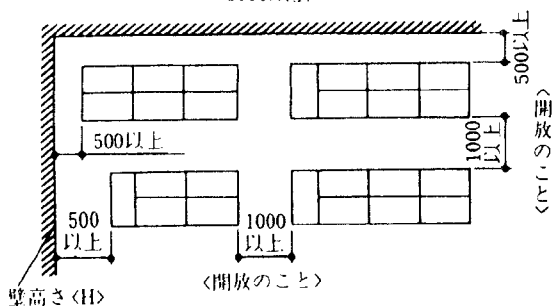
(D) 多数設置時のユニット相互関係

●集中設置

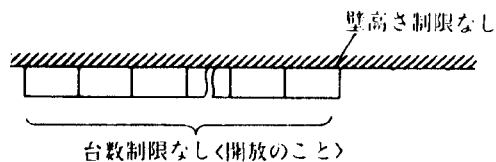
多数のユニットを設置する場合は下図を参考にし、人の通路、風の流通を考慮して、各ブロック間にスペースをとってください。



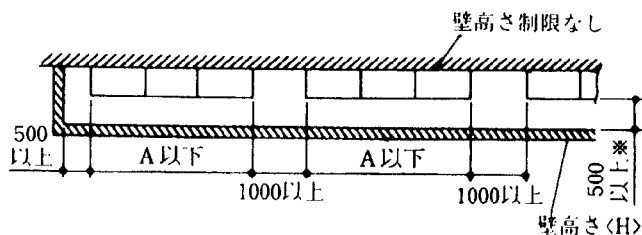
注. 壁高さ$\langle H \rangle$がユニットの
全高を越える場合は、※印の寸
法にh寸法$h = \text{壁高さ}\langle H \rangle$
- ユニット全高>を加えてくだ
さい。



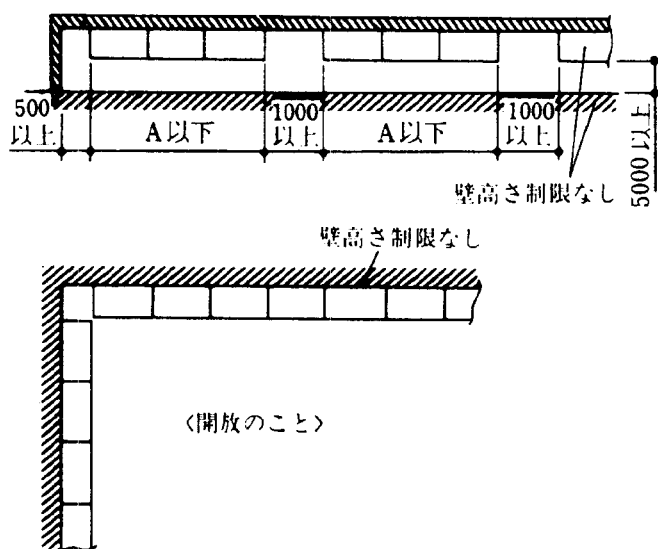
●連続設置



形	名	A
PUTS-J118B		3000
PUTS-J200・J265B		4600



注 壁高さ<H>がユニットの全高を越える場合は、
 ※印の寸法にh寸法<math>h = \text{壁高さ} <H> - \text{ユニット全高}</math>を加えてください。



(e) 防風・防雪

寒冷地域や積雪の予想される地域におきましては、冬季にユニットを正常に運転するために、十分な防風、防雪対策が必要です。又その他の地域におきましても季節風や降雪の影響による異常運転を防止するために、ユニットの設置に際して十分な配慮をお願いいたします。

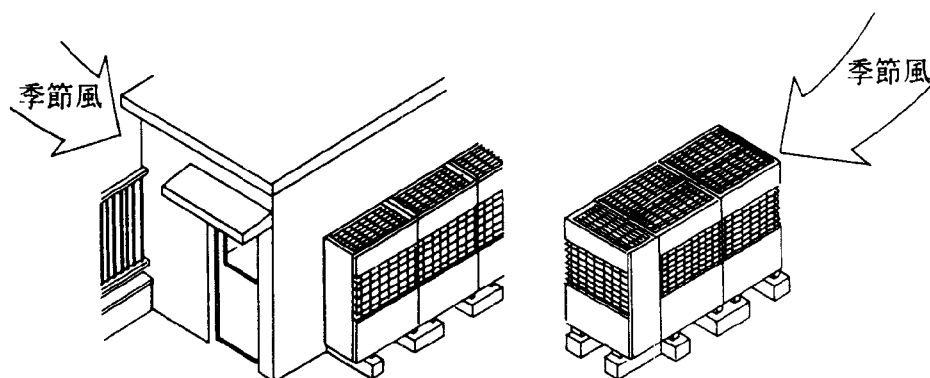
(I) 寒冷地域、積雪地域での防風・防雪

別売部品をご使用ください。

防雪ダクト…PAC-326BD, 吹出ガイド…PAC-292SG
 F-45, 75C

(II) 季節風対策

下記例を参考にして据付場所の実情に応じた適当な措置を施してください。

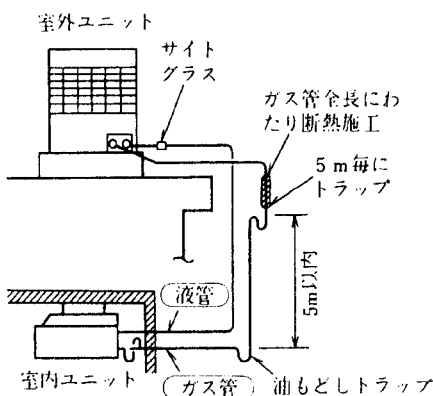
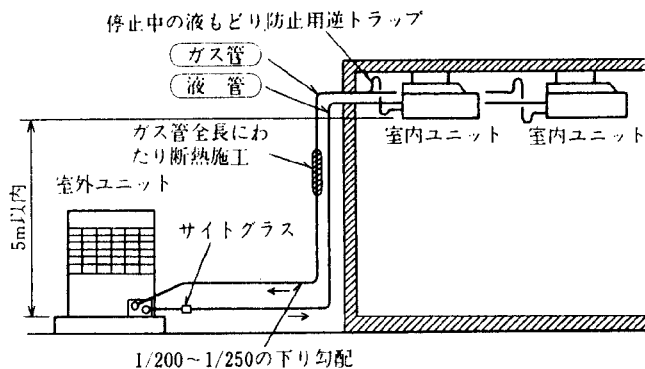


3. 冷媒配管工事

3.1 フリーコンタイプ

(1) 一般事項

冷媒配管工事の設計・施工の良否が冷凍装置の性能や寿命及びトラブル発生に大きな影響を与えますので、高圧ガス取締法及び関係基準によるほか、以下に示す項目に従って設計・施工してください。

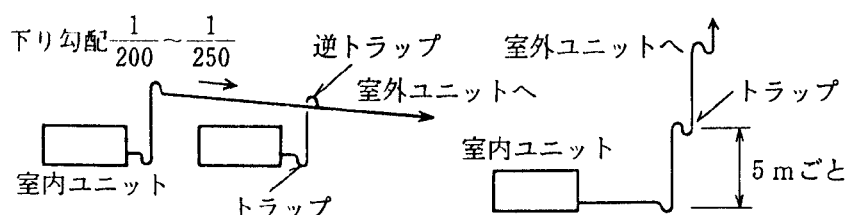


注1.工場出荷時、ユニット本体及び冷却器には不活性ガスを封入してあります。水分や異物の混入を防止するため、配管接続直前までは開放しないでください。

2.本体を高所に設置される場合、試運転時やサービス時に冷媒ポンペ等重量物の運搬を考慮した搬入路の確保や、接続配管中、最もサービスしやすい位置にチャージ用バルブを設ける等の配慮した施工を行なってください。

(イ) 吸入配管

- 室内ユニット停止中、他のユニットに冷媒が移動したり、冷媒が溜り込んだりしないように、逆トラップを設けてください。
- 水平部は $\frac{1}{200} \sim \frac{1}{250}$ 程度の下り勾配にしてください。
- 立上り配管が長い時には、油もどしのためのトラップを5m毎に設けてください。
- 全長にわたって断熱してください。



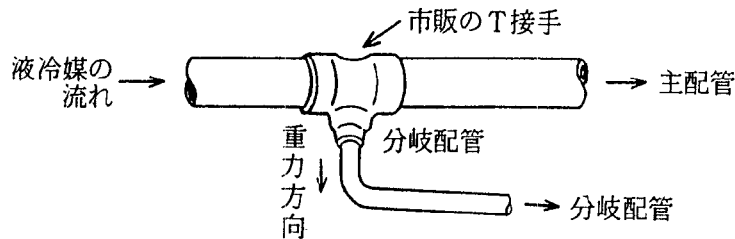
(ロ) 液配管

• 各室内ユニットへの分配

冷媒が各々の室内ユニットに均等に流れるように各配管回路の圧力損失を均等にしてください。

また分岐は必ず配管の下から分岐してください。

上から分岐すると、液冷媒が分岐回路に十分供給されず冷却不良になることがあります。



• 高温場所を通るとき

液管が他の熱源の影響を受け、加熱されると、フラッシュガスが発生し、不冷トラブルの原因になります。

液管は、できるだけ冷たい部分を通してください。万一高温場所を通る場合は液管に断熱してください。

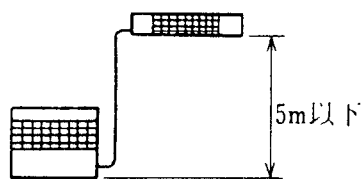
(2) 冷媒配管制限……下図の範囲となるようにしてください。

• 冷媒配管長

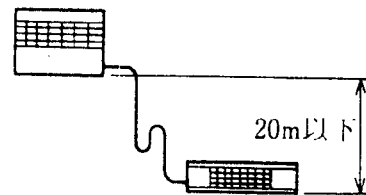
配管実長	相当長
100m	120m

• 高低差

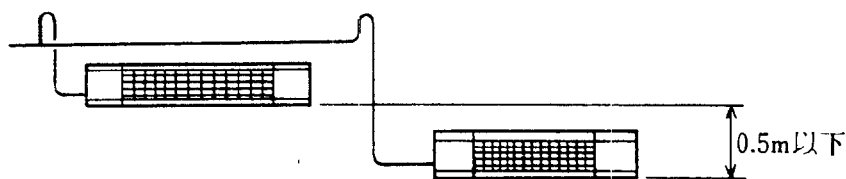
< 室外ユニットが下の場合 >



< 室外ユニットが上の場合 >



• 室内ユニット間の高低差



注1. 配管長は室外ユニットから最も離れた室内ユニットまでの配管長が上表の値以内となるようにしてください。

2. 相当長は次の式で計算してください。
相当長 = 実長 + (0.5 × 配管途中のベンド数)

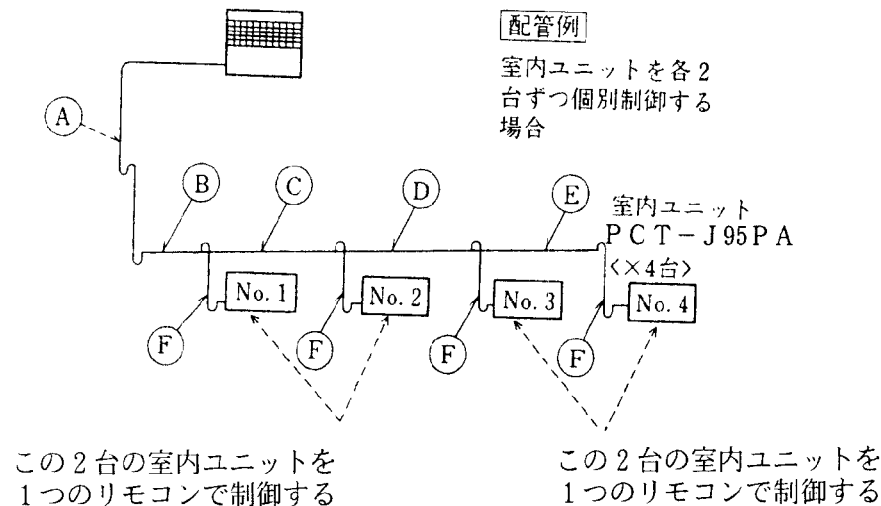
3. 同一系統の室内ユニットの高低差は0.5m以下としてください。

(3) 配管サイズ

配管サイズは次の方法で決めてください。

特に個別運転するシステムの吸入配管は油もどしのための冷媒流速の確保が重要です。

室外ユニットPUTF-J250B



室内・室外ユニット各形名の馬力一覧表

馬力(HP)	2	3	4	5	8	10	15	20
室内ユニット	PCT-J48	PCT-J71	PCT-J95	PCT-J125	PET-J190	PET-J250	PET-J375	—
室外ユニット	—	—	—	PUTF-J125	PUTF-J190	PUTF-J250	PUTF-J375	PUTF-J500

(4) 分担能力の計算

各配管の受け持つ能力<馬力>を求めます。…上図の場合次表の通りとなります。

<単位馬力>

	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	Ⓔ	Ⓕ
全負荷時	10	10	$\frac{10}{4} \times 3 = 7.5$	$\frac{10}{4} \times 2 = 5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$
最小負荷時 (7ノード時)	$\frac{10}{4} \times 2 = 5$	$\frac{10}{4} \times 2 = 5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$	$\frac{10}{4} \times 2 = 5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$	$\frac{10}{4} \times 1 = 2.5$

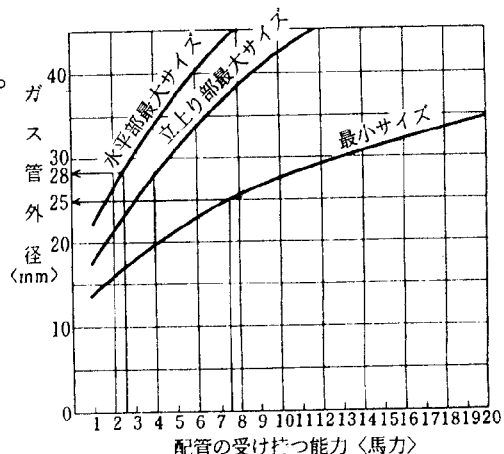
注1. 最少負荷は個別運転の方法で異なります。

2. Ⓒの最少負荷はNo. 3, No. 4の室内ユニットの停止時, No. 2の室内ユニットのみ受け持つことになり, $10\text{HP} \div 4\text{台} \times 1\text{台} = 2.5\text{HP}$ となります。

(a) ガス配管サイズ算出

受け持つ能力に応じたガス管サイズを下図から求めます。

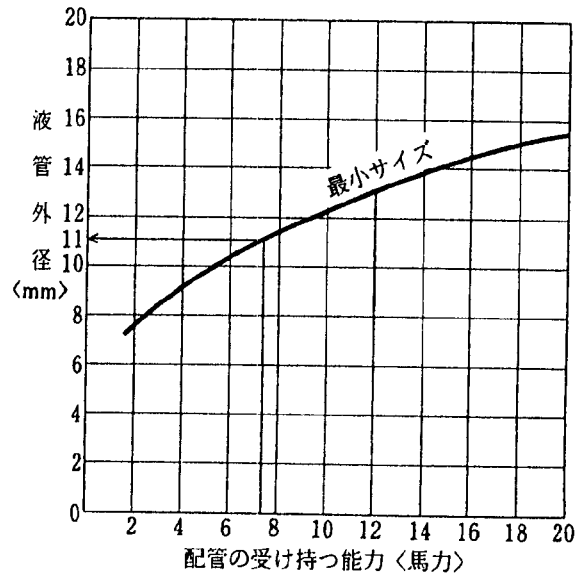
- 全負荷時に対応する最小サイズを求めます。
Ⓒの配管の場合 7.5馬力……φ25mm
- 次に最少負荷時に対応する最大サイズを求めます。
Ⓒの配管の場合, 水平部で, 2.5馬力……φ28mm
- したがって, φ25~φ28mmの範囲となる配管がⒸ部の配管として使用できるようになります。



(ハ) 液管サイズの算出

前項同様各配管の受け持つ能力に応じた液管サイズを右図から求めます。

- ◎配管に対応する液管サイズ、全負荷時<7.5馬力> ……最小11mm
- したがって12.7mm<1/2インチ>を選定します。



まとめ

		A	B	C	D	E	F
全負荷時		10 ^{HP}	10	7.5	5	2.5	2.5
個別制御時		5 ^{HP}	5	2.5	5	2.5	2.5
ガス管	最小サイズ	mm 27.5	27.5	25	22	17	17
	最大サイズ	立上り 31mm	水平 37	水平 28	水平 37	水平 28	立上り 23
	選定	28.6mm <1 ¹ / ₈ インチ>	31.75 <1 ¹ / ₄ >	25.4 <1>	25.4 <1>	19.05 <3/4>	19.05 <3/4>
液管	最小サイズ	mm 12	12	11	10	8	8
	選定	12.7<1/2> 15.88<5/8>	12.7<1/2> 15.88<5/8>	12.7<1/2>	12.7<1/2>	9.52<3/8> 12.7<1/2>	9.52<3/8> 12.7<1/2>

12.7で可、但し室外ユニット
15.88の為15.88とする。

9.52で可、但し室内ユニット
接続、12.7の為12.7とする。

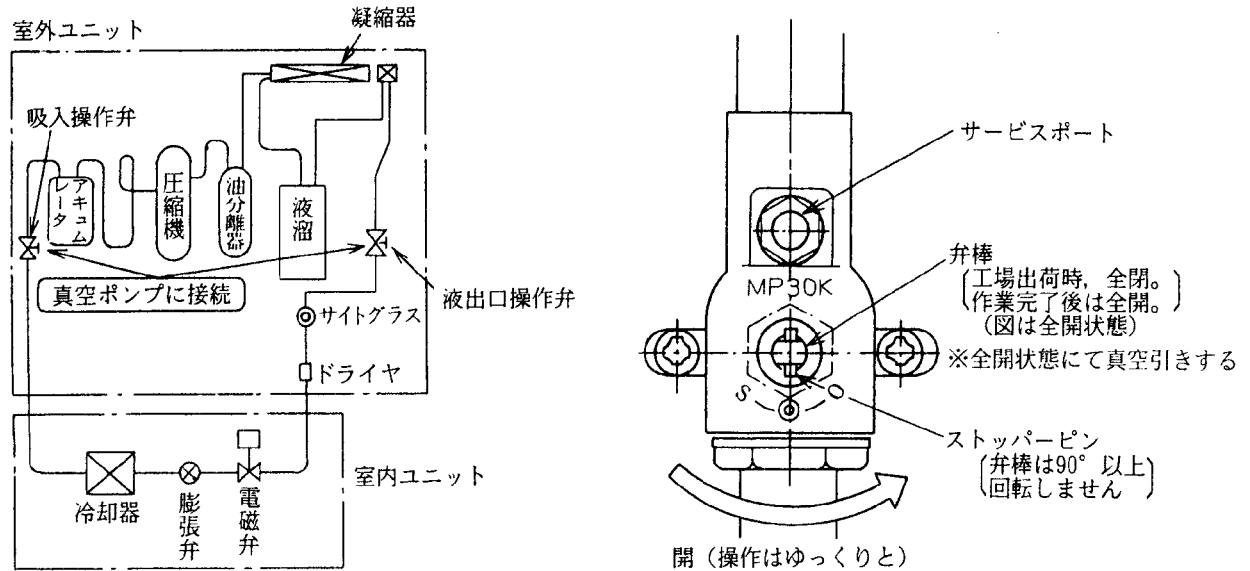
(4) 気密試験

冷媒サイクルが完成したら、配管に断熱を施す前に「高圧ガス取締法」に基づき、装置全体の気密試験を実施してください。気密試験圧力は、右表の通りです。

	高圧側	低圧側
気密試験 圧力	28kg/cm ²	13kg/cm ²

(5)-1 真空引き<PUTF-J125B・J190B・J250B形>

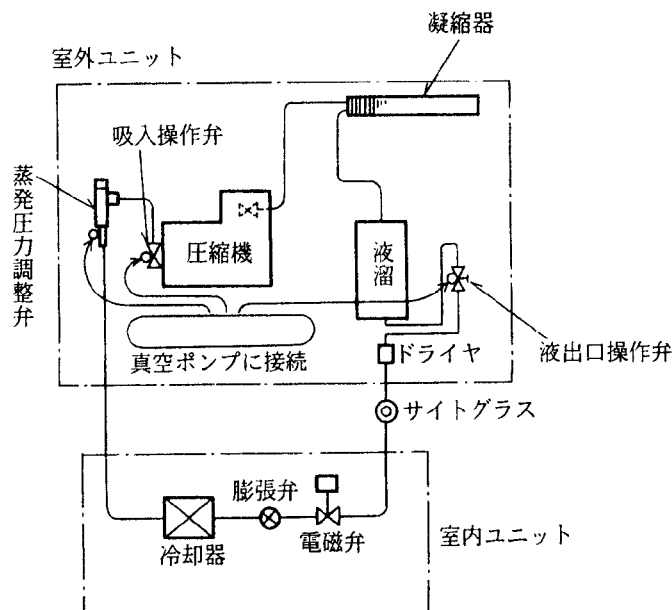
- 装置内の真空引きは必ず真空ポンプを用いてください。自力真空引きは絶対に行わないでください。
- 真空引きは室外ユニットの各操作弁のサービスポートより行ってください。
注. 操作弁の操作は下図のように行ってください。



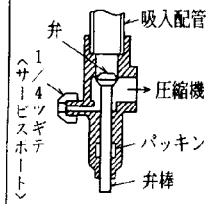
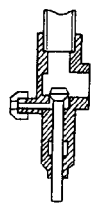
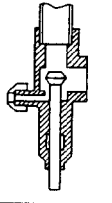
(5)-2 真空引き<PUTF-J375A・J500A形>

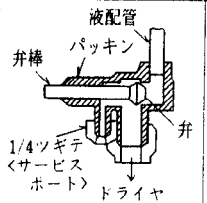
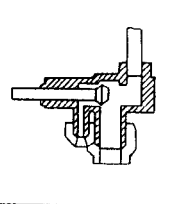
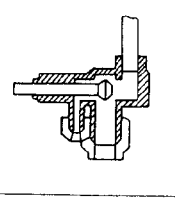
- 装置内の真空引きは必ず真空ポンプを用いてください。
- 真空引きは室外ユニットの各操作弁のサービスポートより行ってください。
<(6)冷媒の充填を参照してください。>

操作弁の弁棒位置は中間位置にセットした状態で真空引きをします。<次頁のCの状態>



吸入操作弁・液出口操作弁の構造と取り扱い方

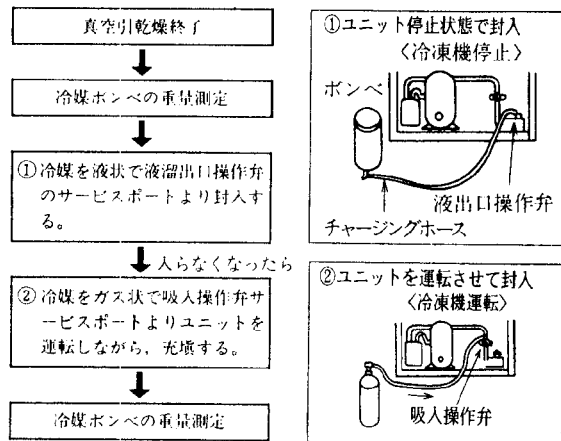
吸入操作弁		
A		弁棒を時計方向に回して弁を押し込むと〈全閉〉圧縮機と1/4ツギテが継がり、吸入配管側が閉じます。
B		弁棒を反時計方向に回して弁を引張り出すと〈全開〉圧縮機と吸入配管が継がり、1/4ツギテ側が閉じます。
C		弁棒を回して弁を中間にすると、圧縮機・吸入配管、1/4ツギテのすべてが継がります。
出荷時の状態	B	

液出口操作弁		
A		弁棒を時計方向に回して弁を押し込むと〈全閉〉ドライヤと1/4ツギテが継がり、液配管側が閉じます。
B		弁棒を反時計方向に回して弁を引張り出すと〈全開〉液配管とドライヤが継がり、1/4ツギテ側が閉じます。
C		弁棒を回して弁を中間にすると、液配管・ドライヤ、1/4ツギテのすべてが継がります。
出荷時の状態	A	

注：吐出操作弁は出荷時全開〈上図B〉になっています。

(6)冷媒の充填

冷媒充填は次の手順で行なってください。冷媒はフロン22〈R22〉です。



●標準ユニットの基準冷媒量〈配管長5m時〉

PUTF-J125B	PUTF-J190B	PUTF-J250B	PUTF-J375A	PUTF-J500A
5kg	7kg	9kg	22kg	30kg

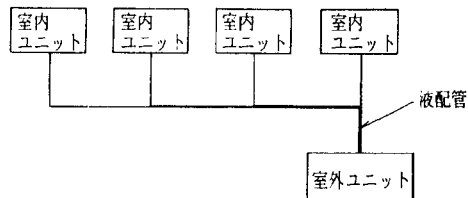
配管全長〈液配管長〉が5mを超える場合は、以下に示す、『液配管中の冷媒量』を加えた値としてください。

$$\text{冷媒充填量} = \text{標準ユニットの必要冷媒量} + \text{液配管中の冷媒量}$$

●液配管中の冷媒量の求め方

各液配管サイズ毎の長さ
を求め、右表の冷媒量を
掛け合わせて全液配管中
の冷媒量を求めます。

液配管サイズ	1m当りの冷媒量
φ9.52〈3/8〉	0.07kg/m
12.7〈1/2〉	0.12
15.88〈5/8〉	0.19
19.05〈3/4〉	0.28



冷媒充填量が少な過ぎたり、ガス漏れにより冷媒ガスが不足すると、低圧圧力が下がり油戻りが悪くなります。また過熱運転にもなります。

最少必要冷媒量は、室内温度を所定の温度まで下げ、凝縮温度を出来るだけ下げた状態〈定常状態〉で、液管サイトグラスからフラッシュガス〈気泡〉が消える冷媒量です。実際の冷媒充填では運転時の過度現象等を考慮してさらに10%程度の冷媒を追加しておく必要があります。

$$\text{適正冷媒充填量} = \text{最少必要冷媒量} \times 1.1$$



なお、最大でも下表の許容冷媒封入量を越えないようにしてください。過充填されますと、高圧カット・起動不良等のトラブルが発生するおそれがあります。
許容冷媒封入量

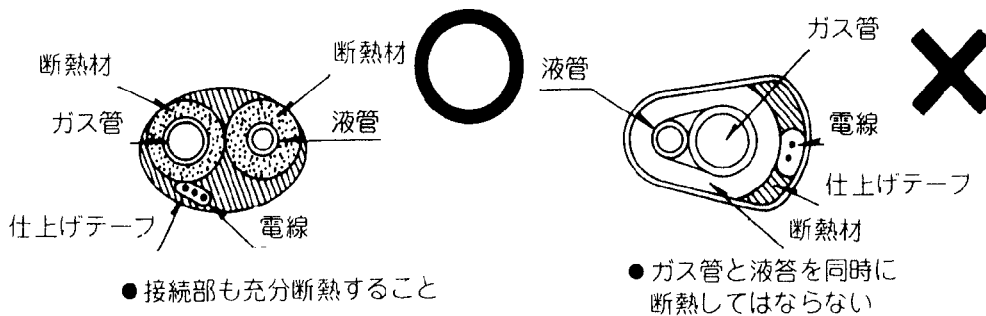
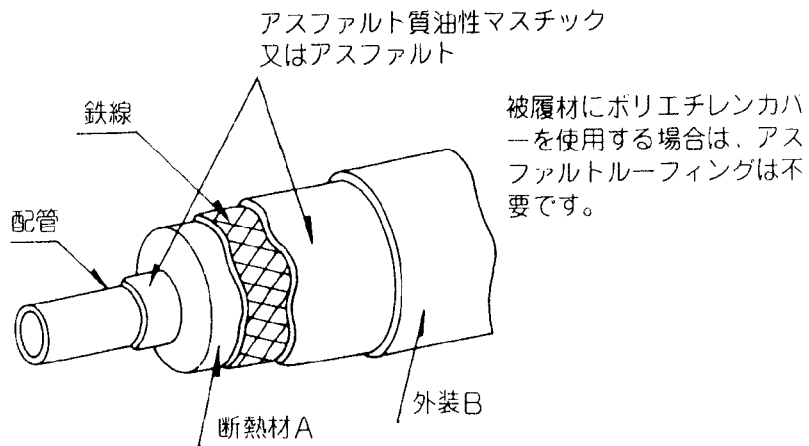
形名	許容冷媒封入量(kg)	冷媒
PUTF-J125B	17	R22
PUTF-J190B	19	
PUTF-J250B	30	
PUTF-J375A	50	
PUTF-J500A	60	

3.2 チャージレスタイプ

(1) 一般事項

(イ) 冷媒配管には必ず十分な断熱を行なってください。

断熱工事施工要領



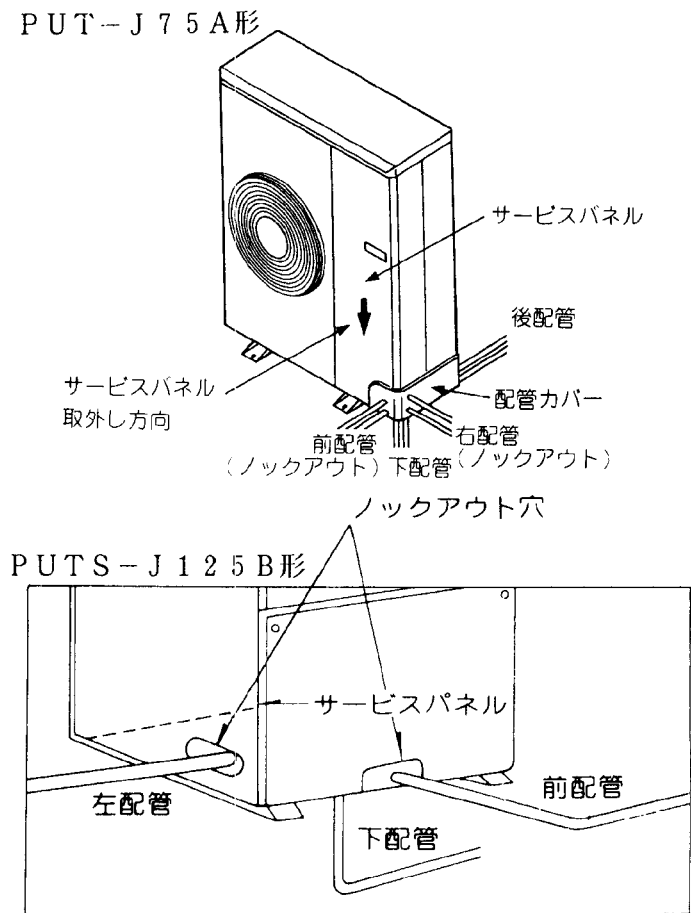
● 接続部も充分断熱すること

● ガス管と液管を同時に断熱してはならない

	A (断熱材関係)		B (外被覆関係)
	グラスファイバー	耐熱ポリエチレンフォーム	
屋内	グラスファイバー + 鉄線	接着剤+ 耐熱ポリエチレンフォーム + 圧着テープ	ビニールテープ
床下露出			防水麻布+フロンアスファルト
屋上			防水麻布+垂鉛鉄板+油性ペイント

(ロ) 室外機冷媒配管接続部はユニット内部にありますので、前面のサービスパネルを取外してください (ネジ2本)。

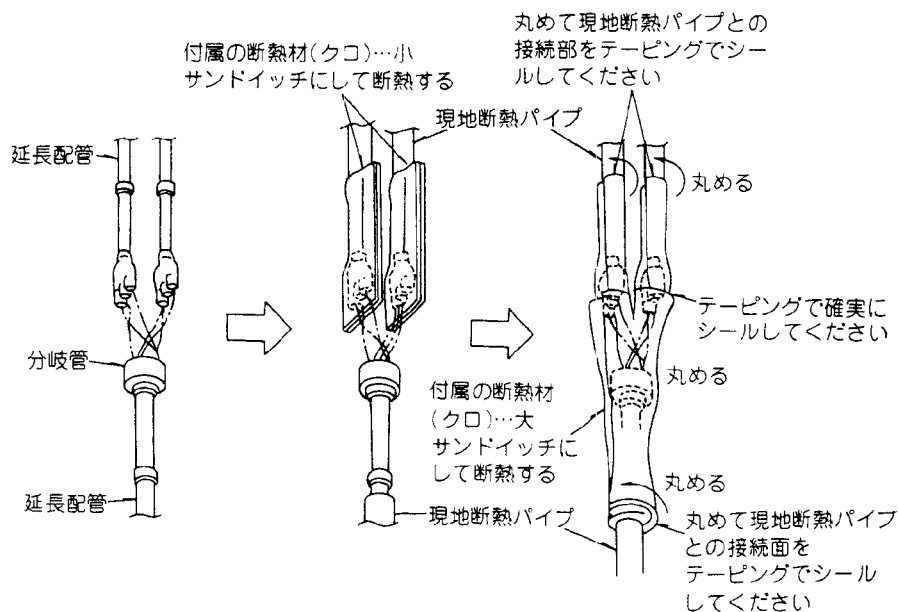
(A) 配管の取り出しは下図のように下配管、前配管、左配管の3通り（PUTS-J118・J200・J265 B）、下配管、前配管、後配管、右配管の4通り（PUT-J50・J75A）が可能です。



注 下配管する場合は、本体の底下に配管が通るように 100mm以上の高さの基礎を設けてください。

(2) 分岐管（室外機付属）の取付（PCTS-J200・265PMCの場合）

分岐管は延長配管の液管主管部と枝管部の分岐に使用します。できる限り室内機に近い位置に取付けて下さい。取付方向は自由です。ろう付けにて取付後、同封の断熱材（クロ）にて下図の様に確実に断熱してください。



注 PCTS-J265PMCの場合は、室内機が3台ですので分岐管は3本に分岐します。同様に断熱してください。

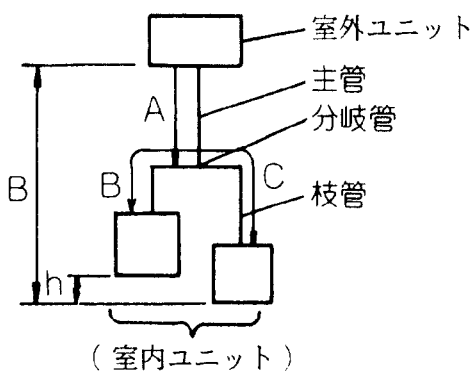
(3) 配管の接続

冷媒配管の接続は、室外ユニットのストップバルブを全閉（工場出荷仕様）のままとし、室内・外ユニットと冷媒配管をすべて接続し漏れのないことを確認後、室外ユニットのストップバルブのサービスポート口より真空引きを行なってください。上記作業が完了しましたら、室外ユニットのストップバルブの弁棒を全開の状態にしてください。これにより冷媒回路は室内・外完全につながります。尚ストップバルブの取扱方法及び配管の接続につきましては室外ユニットの電気品箱フタの表に表示してあります。本体の冷媒（ガス）を使用してのエアパージは絶対にしないでください。

(4) 許容配管長と高低差

許容配管長は実長50m（室内外高低差30m）ですので、この長さを超える工事を行なわないでください。

形名	項目 配管実長 < m >	分岐後の 配管実長 < m >	分岐後の 配管長差 < m >	高低差 < m >		ベンド数
				室内～室外	室内～室内	
PCTS-J50PMC PCTS-J75PMC PCTS-J118PMC	50	—	—	30	—	15
PCTS-J200PMC PCTS-J265PMC	A+B, A+C 50	B, C 14	B-C 8	H 30	h 1	注1 8



注① ベンド数はA+B, A+Cの範囲で各々8ヶ所以内におさめて下さい。

② 配管長, ベンド数は最小限におさえて下さい。

③ B, Cはできるだけ短かくして下さい。

(5) 冷媒配管サイズ

項目		形式	天 吊 形				
		形名	PCTS-J50PMC	PCTS-J75PMC	PCTS-J118PMC	PCTS-J200PMC	PCTS-J265PMC
冷 媒	液管	主管部	φ9.52×0.8t	φ9.52×0.8t	φ12.7×1.0t	φ15.88×1.0t	φ15.88×1.0t
		枝管部	—	—	—	φ12.7×1.0t	φ12.7×1.0t
	ガス管	主管部	φ15.88×1.0t	φ15.88×1.0t	φ19.05×1.2t	φ25.4×1.2t	φ28.6×1.2t
		枝管部	—	—	—	φ19.05×1.2t	φ19.05×1.2t
ドレン配管		PT3/4 おねじ					

注① PCTS-J200・J265PMCの冷媒配管の分岐合流には室外機付属の専用分配器をご使用下さい。
 ②冷媒配管<ガス管、液管>、ドレン配管共断熱処置を施して下さい。

(6) 冷媒の充填

●据付時の冷媒充填

据付時には下表に従い冷媒を充填して下さい。<冷媒R22>

形 名	工場出荷時の 冷媒充填量 kg	配管長 10m以下	配管長 10~20m	配管長 20~30m	配管長 30~40m	配管長 40~50m
PCTS-J50PMC	2.5 <室外ユニット>	不 要		0.2	0.4	0.6
PCTS-J75PMC	3.7 <室外ユニット>			不 要		
PCTS-J118PMC	5.0 <室外ユニット>			不 要		
PCTS-J200PMC	7.6 <室外ユニット>			不 要		
PCTS-J265PMC	9.9 <室外ユニット>			不 要		

●重サービス時の冷媒再充填

重サービス時、冷媒を再充填<冷媒の入替>する場合には下表に従い、配管長に応じた冷媒量を充填して下さい。

形 名	配管長 10m以下	配管長 10~20m	配管長 20~30m	配管長 30~40m	配管長 40~50m
PCTS-J50PMC	2.3	2.5	2.7	2.9	3.1
PCTS-J75PMC	2.7	2.9	3.2	3.4	3.7
PCTS-J118PMC	3.4	3.8	4.2	4.6	5.0
PCTS-J200PMC	5.1	5.7	6.3	7.0	7.6
PCTS-J265PMC	7.4	8.0	8.6	9.3	9.9

冷媒R22<単位：kg>

4. 別売部品取付説明書

4.1 電気ヒータ組込

(1) 天吊直吹形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-TS01EH・TS02EH・TS03EH

電気ヒーター取付説明書

適用機種

別売形名	PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH
適用機種名	PCT-J48PA・J50PC	PCT-J71PA・J75PC	PCT-J95PA・J118PC

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	個数			No.	品名	個数		
		PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH			PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS03EH
1	ヒータ組立 2.5kW	1			7	注意銘板(電源)	1	1	1
2	ヒータ組立 4kW		1		8	ネジ M5×10	4	4	4
3	ヒータ組立 6kW			1	9	ネジ M4×10	4	4	4
4	電磁接触器(S-K10)	1	1	1	10	タッピンネジ M4×10	2	2	2
5	グリル取付板	1	1	1	11	タッピンネジ M4×16	2	2	2
6	ゴムブッシュ	1	1	1					

※電気ヒータを使用する場合上記部品の他に、ルーバ形吹出グリルが必要です。

2. 取付要領

(1) 下記の要領で側面ケーシング、点検ブタ・吹出しグリルを取り外してください。

○側面ケーシング (図-①)

①点検ブタを開き、止めネジをゆるめ、押え金具をスライドしてください。

②側面ケーシングを吹き出し側に引き抜いてください。

○点検ブタ (図-②)

①点検ブタを90°以上に開いてください。

②軸支部の一方の腕を内側に押すと外れます。

○吹出しグリル (図-③)

吹出しグリルを下方に引下げながら上部を手前に引いてください。

(2) ヒータ組立の取付け (図-④)

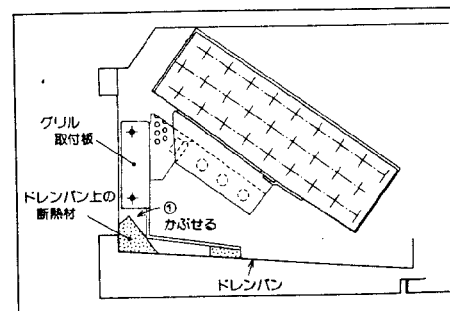
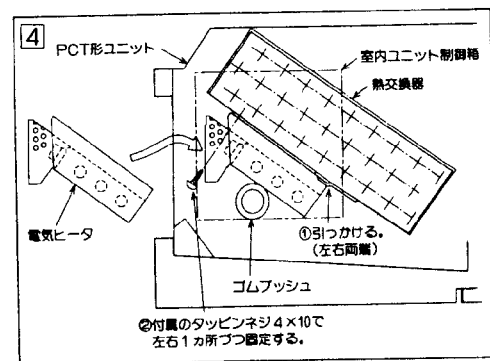
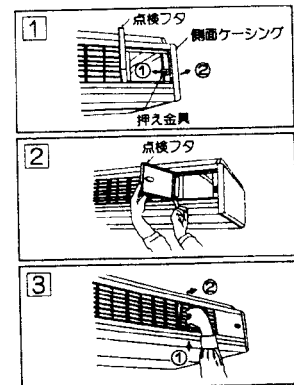
①ヒータ組立を室内ユニットの吹出し口より入れて、ヒータ組立の側板の下側を、左右共、支え金具に差し込みます。

②ヒータ組立の側板の上側を付属のタッピンネジ(4×10)で左右共固定します。

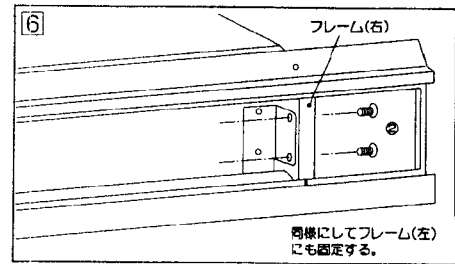
※リード線は、フレーム(右側)のゴムブッシュを通して外に出しておいてください。

(3) グリル取付板の取付け

①グリル取付板を室内ユニット吹出口より中に入れて、ドレンパンの上に取り付けてある断熱材の上にかぶせる様にしてください。(図-⑤)

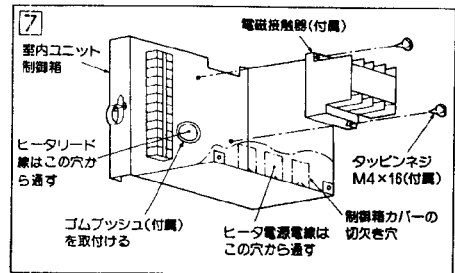


- ② グリル取付板をフレーム（右）・フレーム（左）に図の様に各2カ所ずつ付属のネジ4×10で固定します。（図-⑥）
 ※グリル取付板取付けの際、各リード線に傷をつけないように充分注意してください。

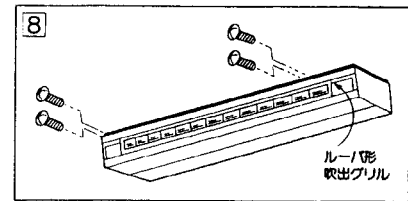


- (4) 電磁接触器・ゴムブッシュの室内ユニット制御箱への取付け（図-⑦）

- ① 電磁接触器は正規の向きで付属のタッピンネジ4×16で取付けてください。
- ② ゴムブッシュを図の位置に取付けてください。
- ③ ヒータリード線を通す為、図に示すゴムブッシュにあらかじめ切欠きを入れておいてください。

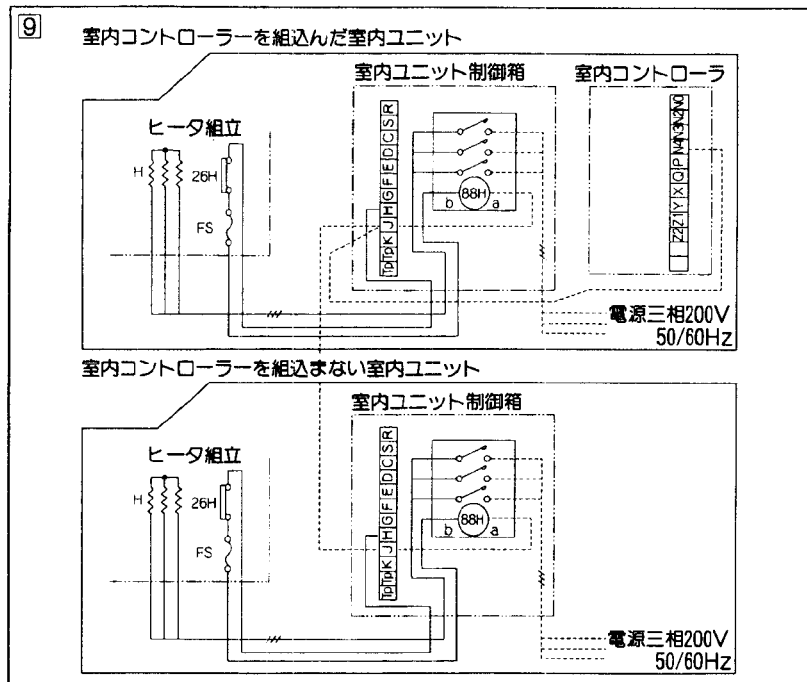


- (5) ルーバ形吹出グリルを室内ユニット吹出口にはめ込み、付属のネジ（5×10）で4箇所固定します。（図-⑧）



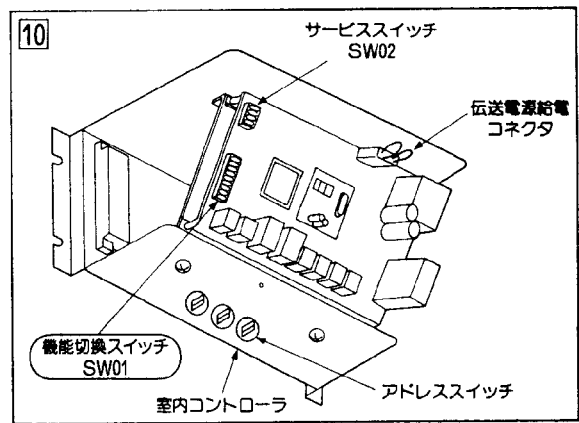
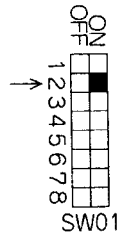
- (6) 次に示す電気配線終了後(1)と逆の要領で室内ユニットを組立ててください。

3. 電気配線要領



- (1) リード線は板金のエッジ等と接触しない様に注意してください。
- (2) 破線は現地手配です。

- (3) 室内コントローラの機能切替スイッチ (SW01) のスイッチ番号 2 番を ON にしてください。(図-10)



電気特性

項目		機種	PAC-TS01EH	PAC-TS02EH	PAC-TS02EH
電源			三相 200V50/60Hz		
ヒータ要領 (kW)			2.5	4.0	6.0
定格電流 (A)			8.7	11.5	17.3
保装 護置	温度ヒューズ (°C)		115	103	115
	温度過昇防止サーモ		60°C OFF 45°C ON		
電 気	電線太さ (mm ²)		2		3.5
	こう長 (m)		11 (電圧降下 1%)		
	開閉器容量 (A)		30		
工 事	過電流遮断器容量 (A)		15		20
	漏電遮断器容量 (A)		15(30mA・0.1sec以下)		20(30mA・0.1sec以下)
電磁接触器			S-K10(付属)		
制御回路配線太さ (mm ²)			2		
接地線太さ (mm ²)			2		

4. 注意事項

- (1) この電気ヒータにはヒータの余熱を排除する機能がついているため、電気ヒータの運転を停止するときは必ずリモコンの運転スイッチにより切ってください。
ブレーカはリモコン運転スイッチを切り、3分以上経過してから切ってください。
※運転スイッチを“切”にしてもFANは2～3分運転しますが異常ではありません。
- (2) PAC-TS03EHを取付の場合は添付の注意書にしたがって簡易試験を実施し、結果をデータ書に記入してください。
- (3) 以上すべての作業が完了しましたらPAC-TS01EH, TS02EH の場合は付属の「電気ヒータ現地組込済」ラベルを、PAC-TS03EHの場合は「試験実施証」ラベルをそれぞれ室内ユニットに貼ってください。
- (4) エアフィルターを常にきれいに使用してください。
清掃は2週間に1回、特にほこりの多い所では数回清掃してください。

(2) 天吊ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-006EH, PAC-007EH

電気ヒータ取付説明書

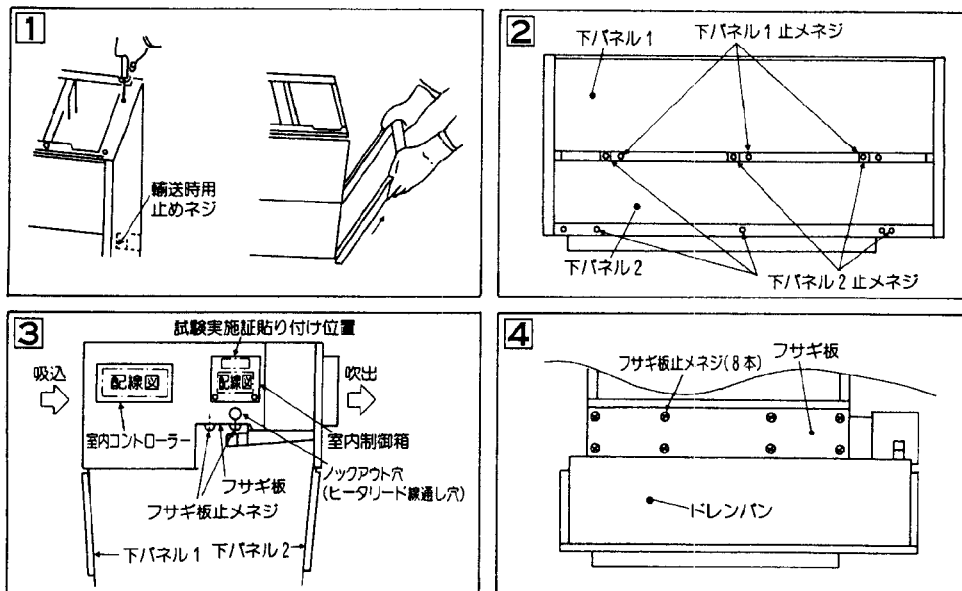
適用機種：PAC-006EH --- PCT-J95DA, PAC-007EH --- PCT-J125DA

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	個数		No.	品名	個数	
		PAC-006EH	PAC-007EH			PAC-006EH	PAC-007EH
1	ヒータ組立 6kW	1		6	注意名板(電源)	1	1
2	ヒータ組立 7.5kW		1	7	試験実施証	1	1
3	電磁接触器(S-K10)	1		8	試験データ書	1	1
4	電磁接触器(S-K20)		1	9	タビネジ M4×10	2	2
5	ゴムブッシュ	1	1	10	タビネジ M4×16	2	2

2. 取付要領

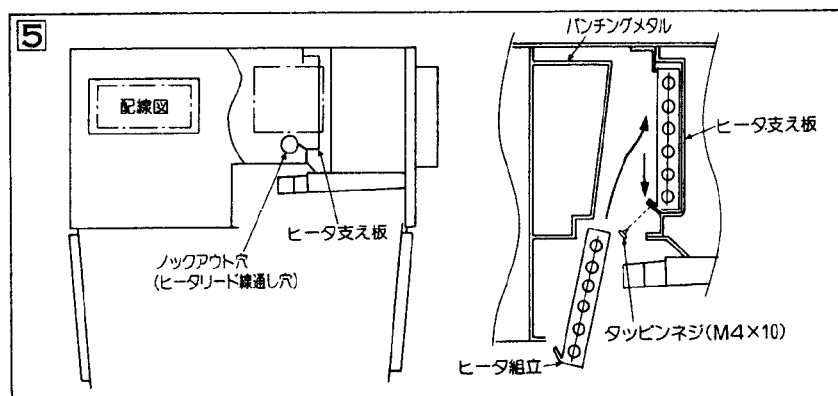
- (1) 下記の要領でサイドパネルL・下パネル2を開き、フサギ板を取り外してください。
 - ① 輸送時用の止メネジ(天井側1本)を外す。パネル取付時はネジ止めしないでください。
(図-①)
 - ② 吸込側の止メネジ(2本)を外し、サイドパネルを吸込側に引き抜く。
(図-①)
 - ③ 下パネル1止メネジ(PCT-J95 --- 2本, PCT-J125 --- 3本)を外して、下パネル1を開く。
(図-②③)
 - ④ 下パネル2止メネジ(PCT-J95 --- 4本, PCT-J125 --- 6本)を外して、下パネル2を開く。
(図-②③)
 - ⑤ フサギ板止メネジ(8本)を外して、フサギ板を取り外す。(図-③, ④)



(2) 下記の要領でヒータ組立を取り付けてください。(図-⑤)

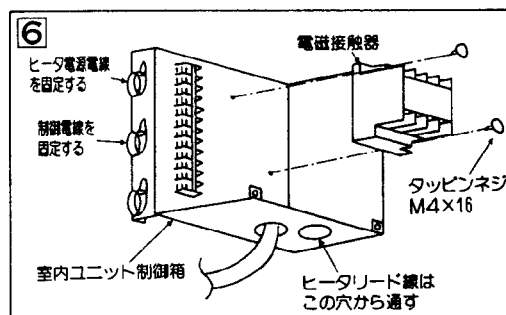
- ① ヒータ組立のリード線を通す為、サイドフレームのロックアウト穴を開け、付属のゴムブッシュを取り付ける。

- ②フサギ板を外したところより、室内ユニットの中を見て、ヒータ支え板を確認する。
- ③ヒータ組立を、室内ユニットの中に入れ、ヒータ支え板に引っ掛ける。その際、リード線（5本）は、①で取り付けたゴムブッシュをあらかじめ通しておく。
- ④付属のタッピンネジM4×10（2本）で、ヒータ組立とヒータ支え板を固定する。
- ⑤フサギ板を元通り取り付け。



- (3) 電磁接触器を室内ユニット制御箱に取り付けてください。(図-6)

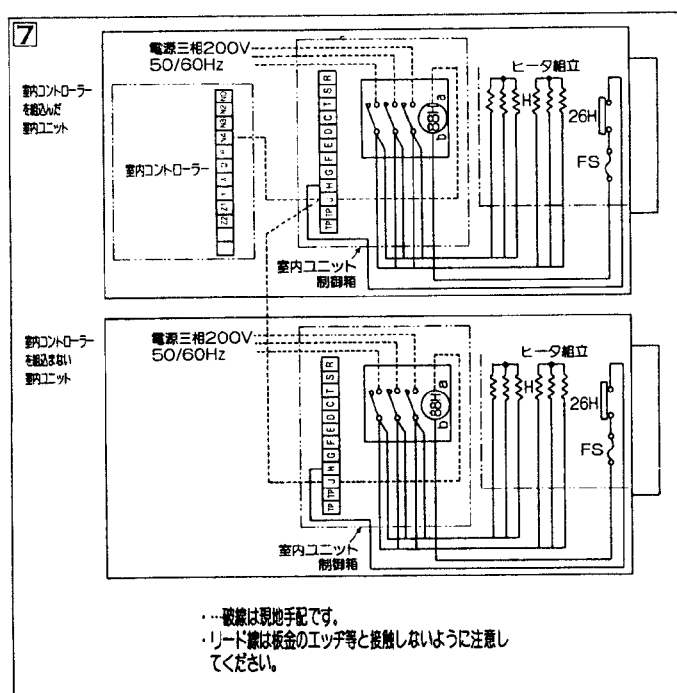
- ①室内ユニット制御箱のカバー止めネジ（2本）をゆるめ、カバーを外す。
- ②電磁接触器は正規の向きで、付属のタッピンネジM4×16（2本）で、取り付ける。
- ③電気配線終了後、カバーを元通り取り付ける。



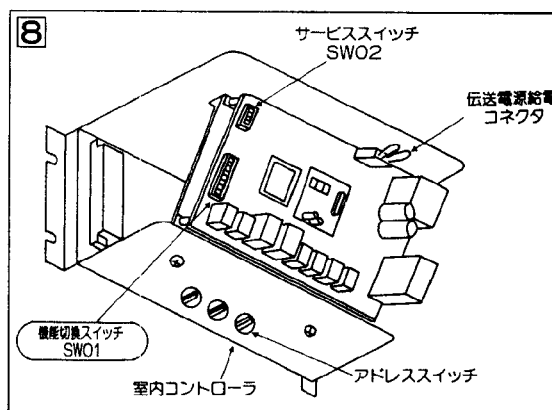
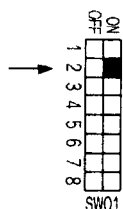
- (4) 次に示す電気配線終了後(1)と逆の要領で、室内ユニットを組立ててください。

3. 電気配線要領

- (1) 下図に従って電気配線してください。(図-7)



- (2) 室内コントローラの機能切替スイッチ (SW01) のスイッチ番号 2 番を ON にしてください。(図-8)



電気特性

項目		機種	PAC-006EH	PAC-007EH
電源			三相 200V 50/60Hz	
ヒータ容量 (kW)			6.0(3.0×2)	7.5(3.75×2)
定格電流 (A)			17.3	21.7
保装 護置	温度ヒューズ (°C)		126	
	温度過昇防止サーモ		60°C OFF	45°C ON
電 気 工 事	電線太さ (mm ²)		3.5	5.5
	こう長 (m)		11 (電圧降下 1%)	14 (電圧降下 1%)
	開閉器容量 (A)		30	
	過電流遮断器容量 (A)		20	30
漏電遮断器容量 (A)			20(30mA・0.1sec以下)	30(30mA・0.1sec以下)
電磁接触器			S-K10(付属)	S-K20(付属)
制御回路配線太さ (mm ²)			2	
接地線太さ (mm ²)			2	

4. 簡易試験の実施

- (1) 付属の試験データ書に従って簡易試験を行ない、結果を記入の上、保管ください。ただし、不合格の項目がある場合は、お買い上げ店か弊社営業所へご連絡ください。
- (2) 付属の試験実施証に必要事項を記入の上、室内ユニット制御箱に貼ってください。(図-3)

5. 注意事項

- (1) この電気ヒータにはヒータの余熱を排除する機能がついているため、電気ヒータの運転を停止するときは必ずリモコンの運転スイッチにより切ってください。
ブレーカはリモコン運転スイッチを切り、3分以上経過してから切ってください。
※運転スイッチを“切”にしてもFANは2～3分運転しますが異常ではありません。
- (2) エアフィルターは常にきれいに使用してください。
清掃は2週間に1回、特にほこりの多い所では数回清掃してください。

(3) 天埋ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品

PAC-194EH・195EH・196EH

適用機種

別売形名	PAC-194EH	PAC-195EH	PAC-196EH
適用機種名	PET-125DA	PET-J190DA	PET-J250・375DA

電気ヒータ設置基準について

1. 仕様

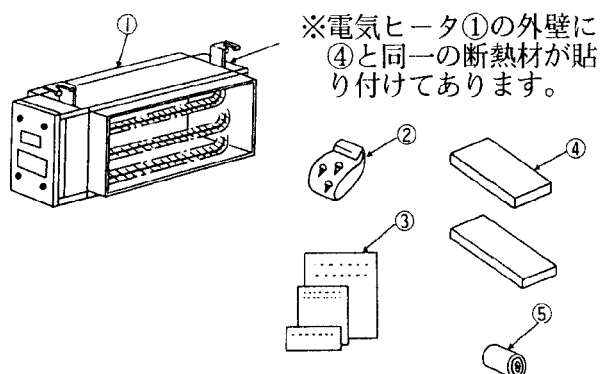
形名	ヒータ容量	電源
PAC-194EH	3.7kW	3相 200V 50/60Hz
PAC-195EH	5.5kW	
PAC-196EH	11kW	

保護装置

形名	バイメタルサーモ (空焼防止サーモ)	温度ヒューズ (マイクロテンフ)
PAC-194EH	60°C OFF, 45°C ON	115°C 10A
PAC-195EH		
PAC-196EH		

2. 部品

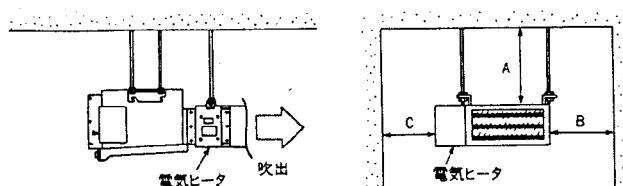
この箱の中には、この説明書の他に、次の部品が入っていますので確認してください。



番号	品名	個数	備考
①	電気ヒータ	1	
②	タッピング 4×10	14 22 22	PAC-194EH PAC-195EH PAC-196EH
③	注意書類	1式	
④	断熱材	8	グラスウール厚さ20mm JIS A 9505相当品(40kg/m ³)
⑤	アルミテープ	1	巾25

3. 据付、サービススペースの確保 (周囲に必要な空間距離)

●電気ヒータ及び室内ユニットと建造物との距離を確保してください。



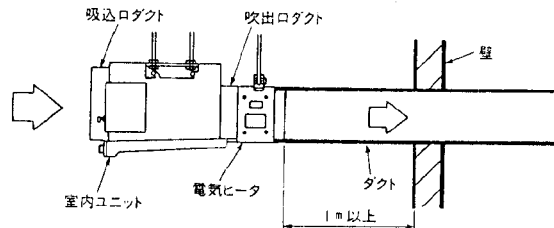
※表中の寸法は東京消防庁の場合です。各地区により異なることがありますので所轄の消防署にお問い合わせください。

寸法	構造物	可燃性材料	防火構造又は金属以外の不燃材料	耐火構造
A		10cm以上	10cm以上	10cm以上
B		5cm以上	5cm以上	
C (サービススペース)		40cm以上	40cm以上	40cm以上

- ダクトの断熱材はロックウール (JIS A 9504)、グラスウール (JIS A 9505) もしくはけい酸カルシウム (JIS A 9510) および相当品を使用してください。
- ダクトの断熱材の厚さは20mm以上としてください。
- ダクトには2m以内に防火ダンパを設けてください。

4. 電気ヒータ取付位置

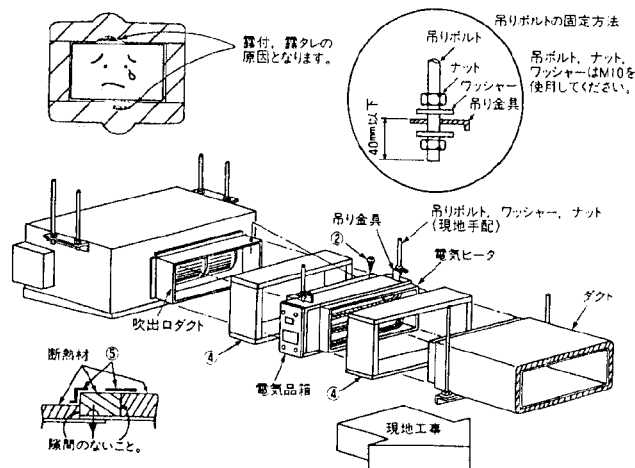
- 電気ヒータは、室内ユニットの吹出口ダクトに取り付けてください。
- 吸込ダクトへの取り付けはしないでください。
- (X ●室内ユニットの吹出口より離れた位置には取り付けしないでください。)
- 防火区画等の壁を貫通する部分及び、貫通部より1m未満の位置には設置しないでください。



- 可燃物が落下し、又は接触する恐れのない位置に取り付けてください。
- 可燃性のガス又は蒸気が発生し又は、滞留する恐れのない位置に取り付けてください。

5. 取付方法

- 電気ヒータを室内ユニットの吹出口ダクトに接続してください。(付属のタッピンネジ②(11本, 22本, 22本)を使用してください。)
 - 電気ヒータとの接続部分に断熱材④を貼り付けてください。
- ※断熱材を貼り付ける時、板金(ダクト部分)と断熱材の間に隙間があると、露付、露タレの原因となりますので、板金と断熱材は隙間のないように貼付けてください。(接着剤は現地手配)



- 断熱材の突き合わせ部分及び板金(ダクト)接続部分に付属のアルミテープ⑤を貼り付けてください。

※断熱材の突き合わせ部分及びアルミテープの貼り付け部分は隙間の無いように充分注意してください。隙間があると露付、露タレの原因となります。

現地側工事について

- 吊りボルト等ユニットを固定する部品は地震、その他の振動又は衝撃に対して容易に転倒、キレツ、又は破損しないような構造としてください。
- ダクト及び吹出口(吹出グリル)は不燃材料を使用してください。また、ダクト部分等は十分な断熱、防露、防音等の対策を行なってください。

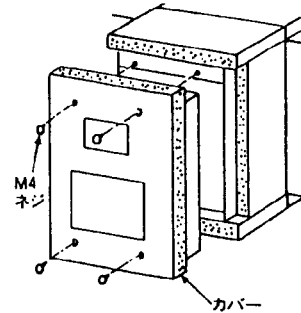
6. 電気配線

- 「電気設備に関する技術基準を定める通商産業省令」，「内線規程」および事前に各電力会社の指導に従ってください。
- 配線は図のように行ない，ネジのゆるみのないように接続してください。
- ユニットの外部では，制御回路の電線と電源配線が直接接触しないように施設してください。
- 電気ヒータ及び室内ユニットの電気品箱のカバーを取り外し次のように結線してください。

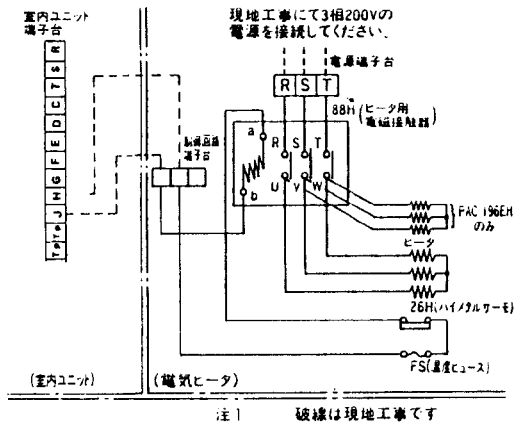
電気ヒータの電気品箱カバーの取り外し方法

※室内ユニットの電気品箱カバーの取り外し方法は室内ユニットの据付説明書により行ってください。

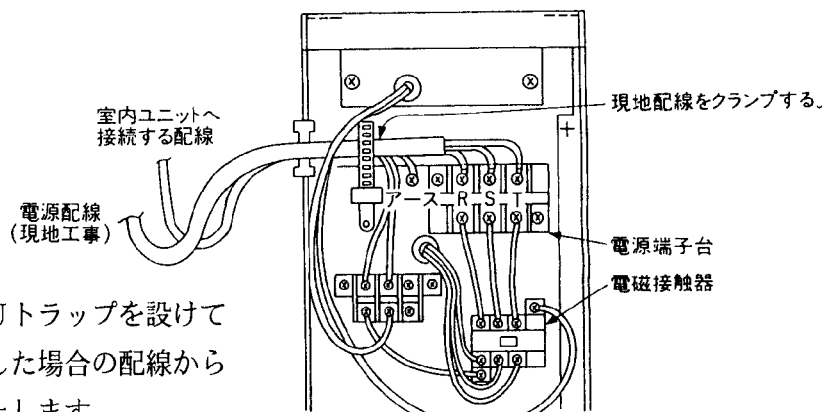
- M4ネジ4本を外しカバーを外します。



結線



電源配線接続方法（電気品箱のカバーを外した状態を示します。）



接続する配線は必ずUトラップを設けてください。万一結露した場合の配線からの結露水の進入を防止します。

- 電源は原則として室内ユニットとは別電源とし，電気ヒータ専用の回路としてください。

7. その他

- 電気ヒータ及び室内ユニットの周囲は常に整理及び清掃してください。
- 電気ヒータ及び室内ユニットとその付属設備は火災予防上有効に保持してください。尚，点検及び整備は熟練者により行ってください。

4.2 高性能フィルタ組込

(1) 天吊ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-801HF, PAC-802HF

高性能フィルタ取付説明書

適用機種：PAC-801HF --- PCT-J95DA, PAC-802HF --- PCT-J125DA

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	個数		No.	品名(寸法mm)	個数	
		PAC-801HF	PAC-802HF			PAC-801HF	PAC-802HF
1	フィルタ	2		7	断熱材(240×40×2t)	2	2
2	フィルタ		2	8	断熱材(904×40×2t)	1	
3	フィルタ枠(板金)	1		9	断熱材(1204×40×2t)		1
4	フィルタ枠(板金)		1	10	断熱材(913×120×5t)	1	
5	タッピングネジ M4×12	8	9	11	断熱材(1213×120×5t)		1
6	ヒール座付きネジ M4×12	2	2	12	断熱材(55×15×15t)	2	2
				13	断熱材(83×36×15t)	2	2

2. 取付要領

(1) フィルタを取付ける前に下記の要領で、イタを外し、断熱材を貼り付けてください。

①室内ユニットの吹出ダクト下面のイタをネジを6本外して取り外す。取り外したネジ6本及びイタは不要となります。(図-①)

②室内ユニットは吹出ダクト外面に付属(No.7, 8, 9)の断熱材をそれぞれ穴を合わせて貼る。(図-①)

③付属(No.10, 11)の断熱材を図の様に貼り付ける。(図-②)

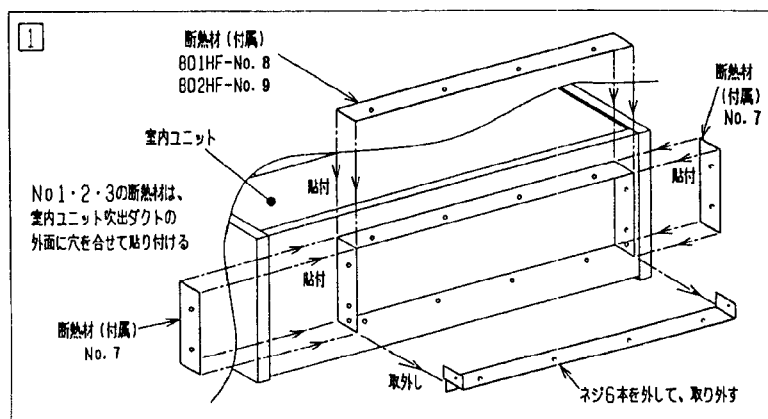
前パネルの吹出口下側の内側に貼っている断熱材をまたぐように貼る。

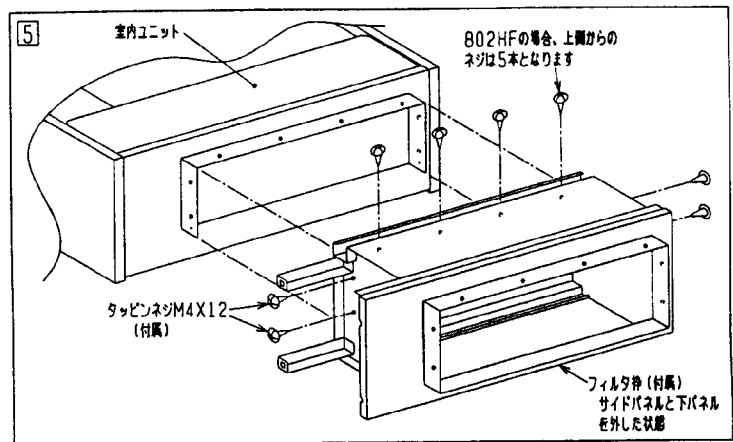
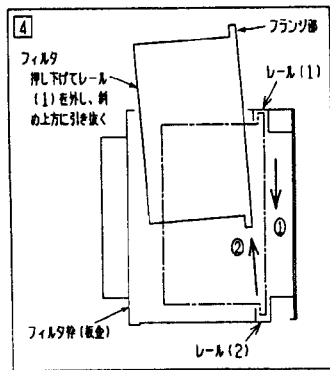
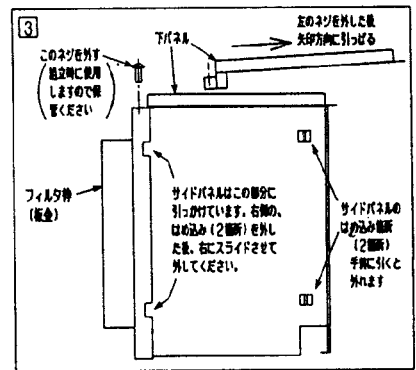
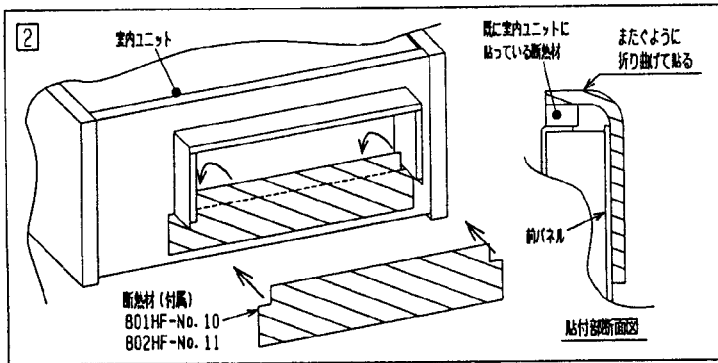
(2) 付属のフィルタ枠(板金)から、サイドパネル(左・右)と、下パネルを外し、フィルタをフランジ部の引っ掛けを外してフィルタ枠から外してください。(図-③, ④)

(3) 下記の要領でフィルタを室内ユニットに取り付けてください。

① PCT-5DAの場合、室内ユニット前パネル下側中央のネジのフィルタの下パネルと共締めの為、あらかじめ外しておく。

②フィルタ枠(板金)を室内ユニット吹出ダクトにかぶせるようにセットし、左右各2本、上側801HF --- 4本、802HF --- 5本を付属のタッピングネジM4×12でネジ止めする。(図-⑤)





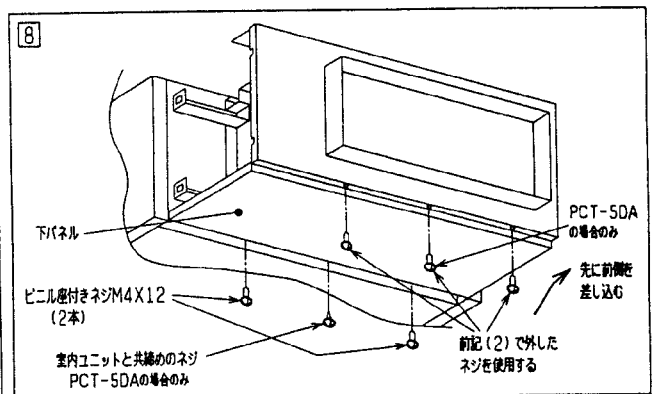
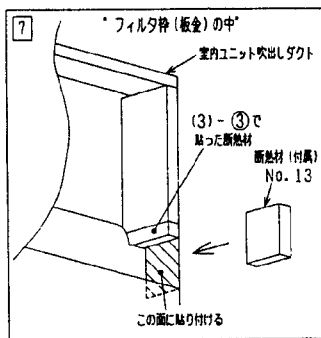
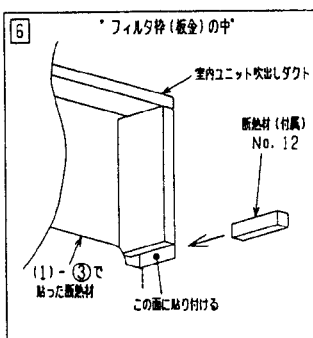
③ 付属 (No.12) の断熱材を室内ユニット吹出ダクトの左右横面の内・下側に貼る。(図-⑥)

④ 付属 (No.13) の断熱材を(4)で貼った断熱材の下側に貼る。(図-⑦)

⑤ (2)で外したフィルタを先程と逆の要領で、フィルタ枠に組み込む。その際、フランジ部をフィルタ枠のレールにきっちり入れる。

⑥ (2)で外した下パネルを先程と逆の要領で取り付け、室内ユニットの前パネル下側とネジ止める。(図-⑧)

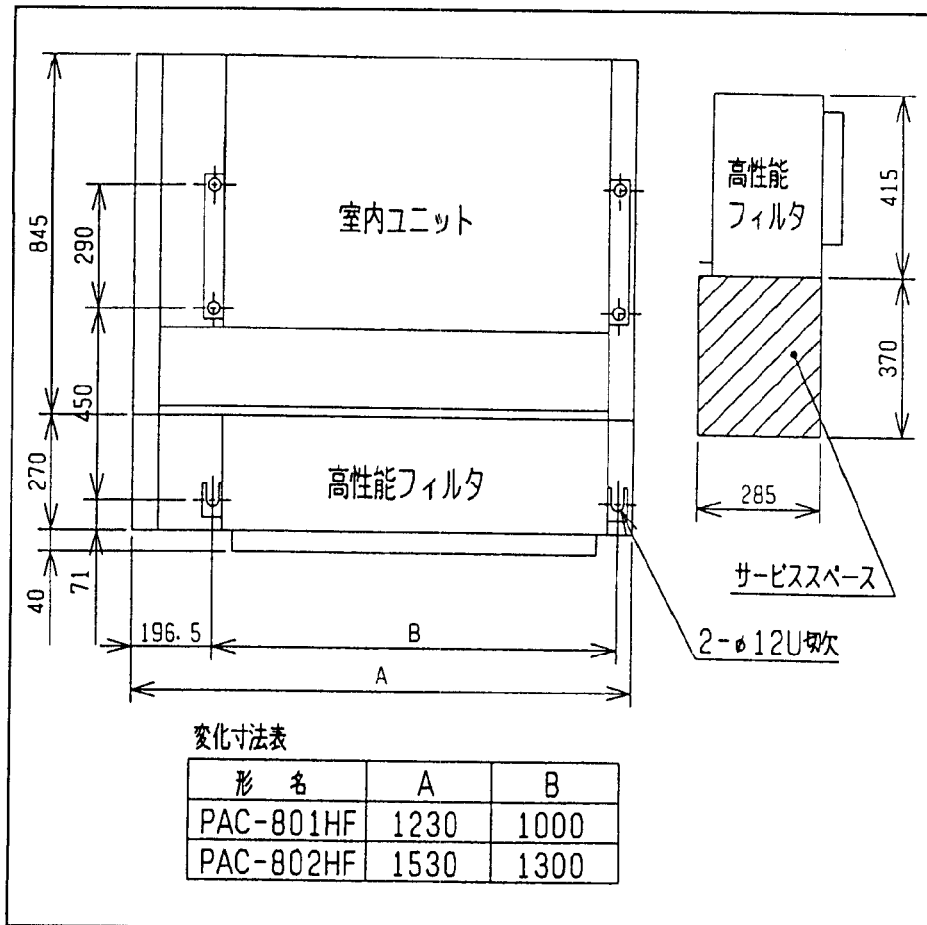
⑦ (2)で外したサイドパネル (左・右) を取り付ける。



3. 注意事項

- (1) 取付け完了後、風もれ等ないか、確認してください。
- (2) 吹出ダクトには結露防止のため、十分な断熱を行ってください。
- (3) フィルタは、下パネルを外してサービスしてください。
- (4) フィルタが、目詰まりしますと風量が低下します。新しいフィルタと交換してください。

4. 取付寸法, サービススペース



4.3 プレナム室取付け天吊ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-316PL・317PL・318PL・319PL

プレナム室取付説明書

適用機種

別売形名	PAC-316PL	PAC-317PL	PAC-318PL	PAC-319PL
適用機種名	PCT-J95DA	PCT-J125DA	PCT-J95DA	PCT-J125DA

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	個数			
		PAC-316PL	PAC-317PL	PAC-318PL	PAC-319PL
1	プレナム室本体	1			
2	プレナム室本体		1		
3	プレナム室本体			1	
4	プレナム室本体				1
5	タッピンネジ M4×10	2	2	2	2
6	ビニル座付きネジ M4×12	2	2	2	2
7	シール材(ソフトテープ)	1	1	1	1
8	ゴムブッシュ			2	2

2. 取付要領

室内ユニットとプレナム室との間に別売高性能フィルタ(PAC-851HF・852HF)を取付けている場合は、下記(2)で示すシール材(ソフトテープ)の貼り付け作業は不要です。

- (1) 下記の要領でサイドパネル(左・右)を取り

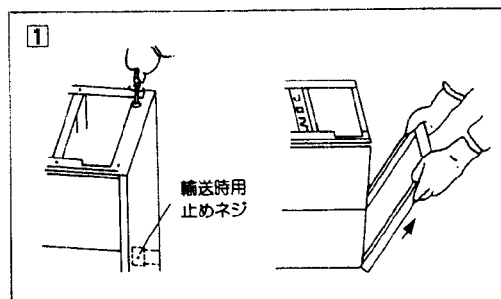
外してください。(図-①)

- ①輸送時用止メネジ(天井側1本)を外す。

※サイドパネルL(配管側)のみ。

パネル取付時はネジ止めしないでください。

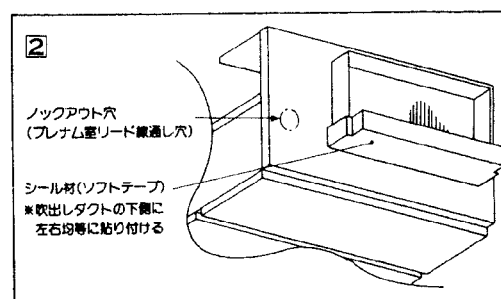
- ②吸込側の止メネジ(2本)を外し、サイドパネルを吸込側に引き抜く。



- (2) 付属のシール材(ソフトテープ)を本体に貼り付けてください。(図-②)

- ①吹出ダクトの下側に図-②の通りシール材を貼り付ける。

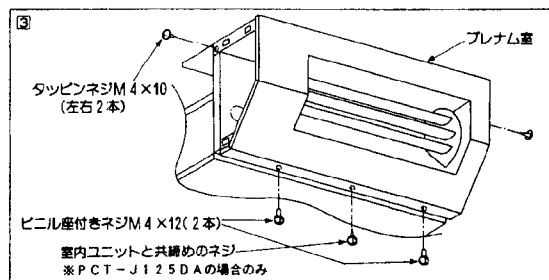
- (3) PAC-318・319PL の場合、プレナム室本体のリード線を通す為、室内ユニット前パネルのノックアウト穴を開け、付属のゴムブッシュを取り付けてください。(図-②)



別売高性能フィルタ(PAC-851HF・852HF)を取付けている場合は、高性能フィルタの前パネルも上記と同様ノックアウト穴を開け、付属のゴムブッシュを取り付けてください。

(4) 下記の要領でプレナム室本体を室内ユニットに取り付けてください。(図-③)

- ①作業を容易にする為、プレナム室本体より、サイドパネル(左・右)を取り外す。
はめ込みになっているので引き抜いて外す。
- ②PCT-J125DAの場合、室内ユニット前パネルの下側中央のネジ(1本)は、プレナム室本体と共に締め、外しておく。
- ③室内ユニット吹出ダクトの上からプレナム室本体をかぶせるようにセットする。
- ④室内ユニット側面(左・右)に付属のタッピンネジM4×10で、左・右各1本ネジ止めする。
- ⑤PCT-J125DAの場合、上記②で外したネジをプレナム室本体を共に締める形で、元の位置へネジ止めする。
- ⑥付属のビニル座付きネジM4×12で、室内ユニット前パネル下側にネジ止めする。
- ⑦①で外したサイドパネル(左・右)を先程と逆の要領で取り付ける。

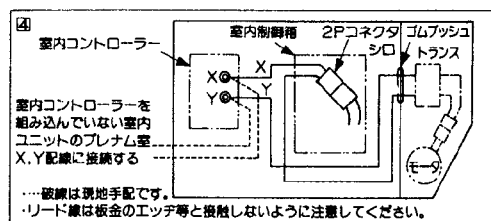


(5) 次に示す電気配線終了後(1)と逆の要領で、室内ユニットを組立ててください。

3. 電気配線 PAC-318PL・319PLの場合のみ

4. 注意事項

- (1) 組込み完了後、風もれ等ないか、確認してください。
- (2) プレナム室本体のルーバ(3枚)は、手で動かすとそれぞれ回転しますので調整してください。



パッケージエアコン別売部品 PAC-377FD, PAC-378FD

フレキシブルダクトフランジ取付説明書

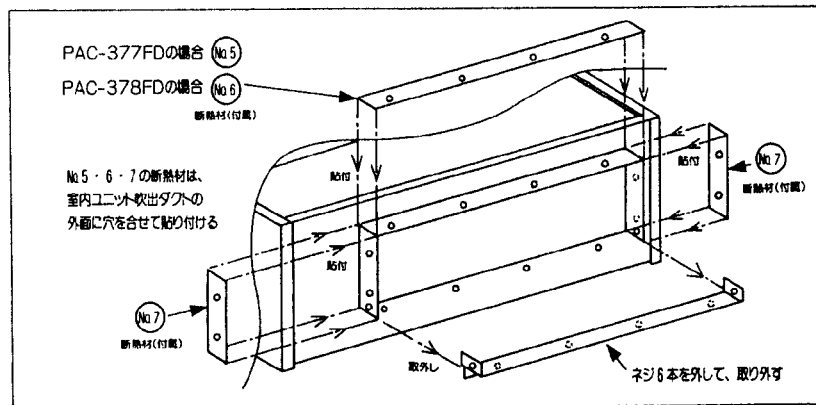
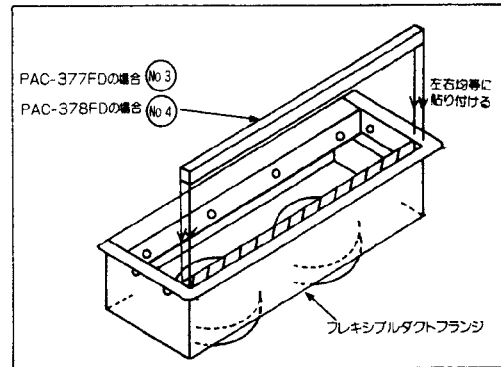
適用機種：PAC-377FD --- PCT-J95DA, PAC-378FD --- PCT-J125DA,

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

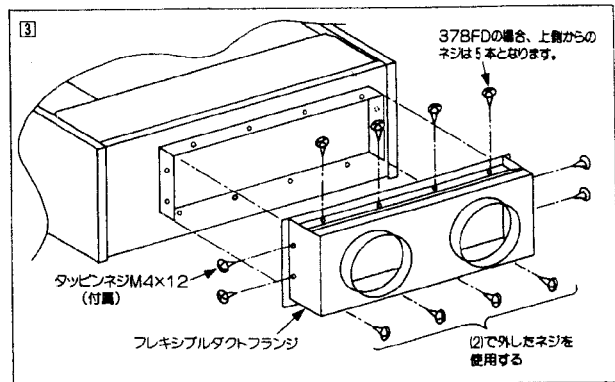
No.	品名	寸法	個数	
			PAC-377FD	PAC-378FD
1	フレキシブルダクトフランジ	—	1	
2	”	—		1
3	断熱材	900×15×15t	1	
4	”	1200×15×15t		1
5	”	904×40×2t	1	
6	”	1204×40×2t		1
7	”	240×40×2t	2	2
8	タッピンネジ M4×12	—	8	9

2. 取付要領

- (1) 付属 (No. 3・4) の断熱材をフレキシブルダクトフランジに貼る。(図-①)
- (2) 室内ユニットの吹出ダクト下面のイタをネジを6本外して取り外す。取り外したネジ6本の内4本は、下記(4)で使用します。イタは不要となります。(図-②)
- (3) 室内ユニットの吹出ダクト外面に付属 (No. 5・6・7) の断熱材をそれぞれ穴を合わせて貼る。(図-②)



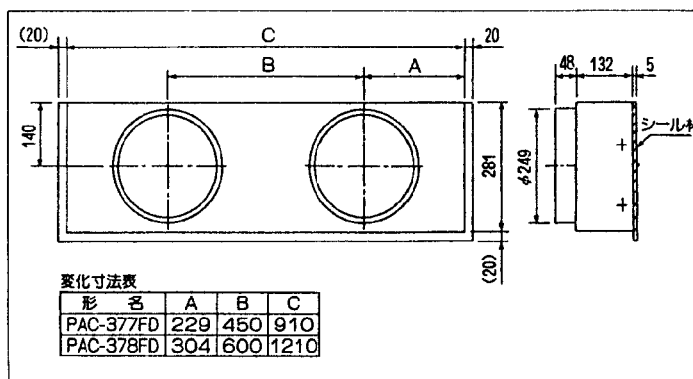
- (4) フレキシブルダクトフランジを室内ユニット吹出ダクトにかぶせるようにしてセットし左右各2本、上側377FD → 4本、378FD → 5本、下側4本ネジ止めする。(図-③)
下側4本のネジ止めは上記(2)で外したネジを使用します。
※ネジを締め付ける時、締めすぎないように注意願います。



3. 注意事項

- (1) 組込完了後、風もれ等ないか、確認してください。
- (2) 吹出ダクトには結露防止のため、十分な断熱を行ってください。

4. 外形寸法



4.4 吸込ダクトフランジ取付け天吊ダクト形対応

パッケージエアコン別売部品 PAC-364DF, PAC-365DF

吸込ダクトフランジ取付説明書

適用機種：PAC-364DF ---PCT-J95DA, PAC-365DF ---PCT-J125DA,

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。

No.	品名	寸法（断熱材への 記入番号）	個数		備考
			PAC-364DF	PAC-365DF	
1	吸込ダクトフランジ	—	1		
2	”	—		1	
3	ダッピンネジ M4×10	—	12	12	予備 2本
4	断熱材	906mm×320mm(①)	2		
5	”	1260mm×320mm(①)		2	
6	”	1170mm×205mm(②)	1		
7	”	1470mm×205mm(②)		1	
8	”	900mm×46mm(③)	1		天井埋込でご 使用の場合の み必要となり ます。
9	”	1200mm×46mm(③)		1	
10	”	900mm×113mm(④)	1		
11	”	1200mm×113mm(④)		1	
12	”	399mm×217mm(⑤)	1	1	
13	”	399mm×54mm(⑥)	1	1	
14	”	1170mm×21mm(⑦)	1		
15	”	1470mm×21mm(⑦)		1	
16	”	404mm×28mm(⑧)	2	2	
17	”	402mm×370mm(⑨)	1	1	
18	”	402mm×370mm(⑩)	1	1	

2. 取付要領

(1) 下記の要領でサイドパネル（左・右）を取り外してください。（図-①）

①輸送時用の止めネジ（天井側1本）を外す。

※サイドパネルL（配管側）のみ。
パネル取付時はネジ止めしないでください。

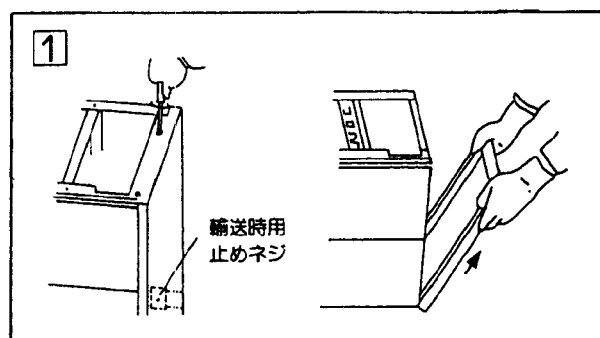
②吸込側の止めネジ（2本）を外し、サイドパネルを吸込側に引き抜く。

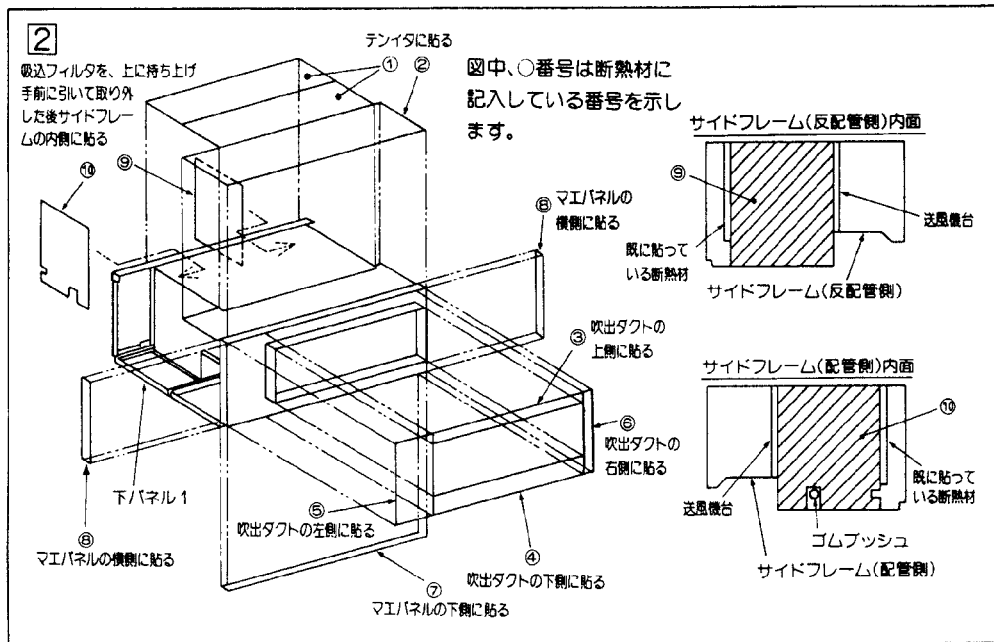
(2) 付属の断熱材を室内ユニットに貼り付けてください。（図-②）

・天吊露出でご使用の場合 ①・②・⑨・⑩を貼り付ける。

・天井埋込でご使用の場合 ①～⑩を貼り付ける。

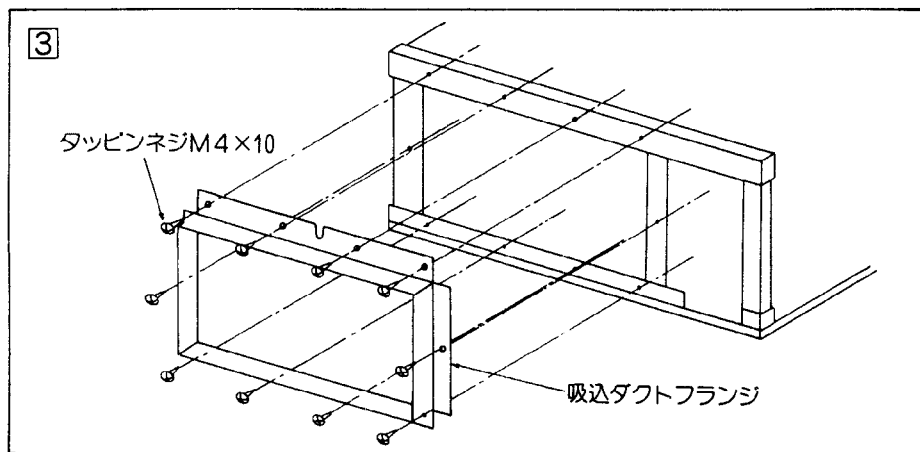
※天井埋込でご使用の場合は、(1)で外したサイドパネルは不要となりますので、取付けないでください。





(3) 吸込ダクトフランジを室内ユニットの吸込側に取り付ける。(図-3)

- ①吸込ダクトフランジを室内ユニットにセットして付属のタッピンネジM4×10(10本)で取り付ける。



(4) 天吊露出でご使用の場合は(1)と逆の要領で室内ユニットを組み立ててください。

3. 注意事項

- (1) 現地吸込グリル側にプレフィルタを準備してください。
- (2) 室内機吸込口の吸込フィルタは、吸込ダクト接続後、下パネル1(吸込側)を開けてサービスしてください。

4.5 低外気補償部品取付

パッケージエアコン別売部品 PAC-595LK

低外気補償部品取付説明書

1. 部品 この箱の中には、この説明書の他に下表に示す部品が入っていますので、ご確認ください。
尚○印の部品を使用しますので、無印の部品は不用となります。

品番	品名	個数	使用機種		
			PUTF(S)-5A	PUTF(S)-8・10A	PUTF-J375・J500A
1	電磁弁・圧力開閉器セット	1	○	○	○
2	キャピラリ配管	1	○	○	○
3	取付板	1	○		
4	〃	1		○	
5	〃	1			○
6	結束バンド	5	○	○	○
7	ねじ	2	○	○	○
8	エッジング	2	○		
9	〃	2		○	

2. 取付要領 圧力開閉器の作動値は工場で設定済ですので変更しないで下さい。

- (1) 圧力開閉器に取付板をねじで取付けて下さい。(図-1, 2, 3)
- (2) 取付板のU切欠きを取付板固定用ねじに共締めして下さい。(図-4, 5, 6, 7)
- (3) 電磁弁入口配管を液分岐管に、電磁弁出口配管を吸入分岐管にそれぞれ取付けて下さい。
(図-4, 5, 6, 7)
- (4) 電磁弁を結束バンドで固定して下さい。その際エッジングを板金のエッジに取付けて下さい。
尚 PUTF-15, 20Aはエッジング不用です。(図-4, 5, 6, 7)
- (5) キャピラリ配管を圧力開閉器と低压配管に取付けて下さい。(図-4, 5, 6, 7)
※配管同士、配管と板金が接触しないように取付けて下さい。

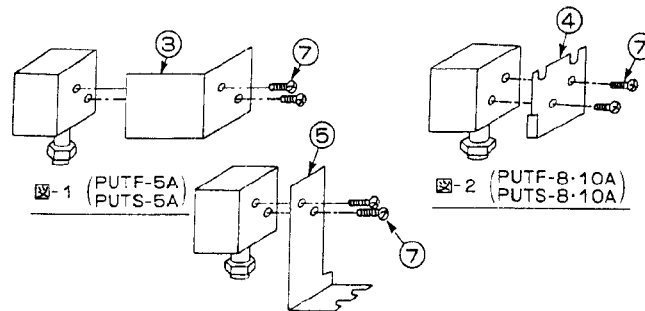


図-3 (PUTF-J375, J500A)

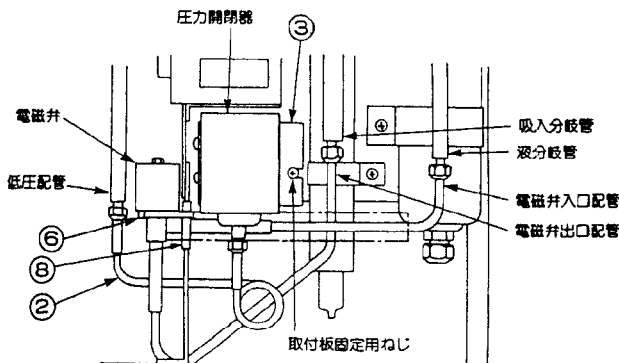


図-4 (PUTF-5A, PUTS-5A)

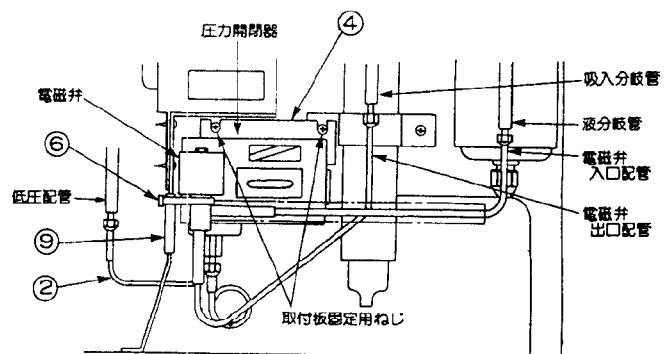


図-5 (PUTF-8・10A, PUTS-8・10A)

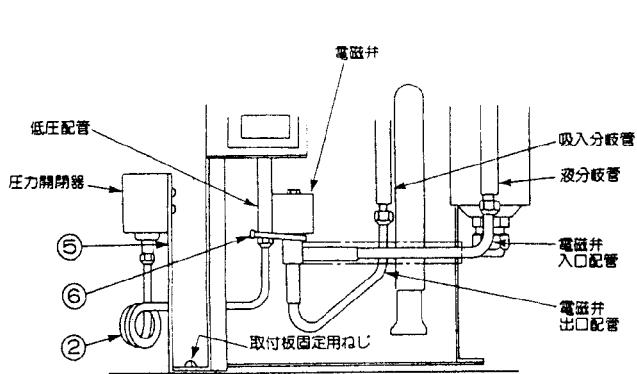


図- 6 (PUTF-J375A)

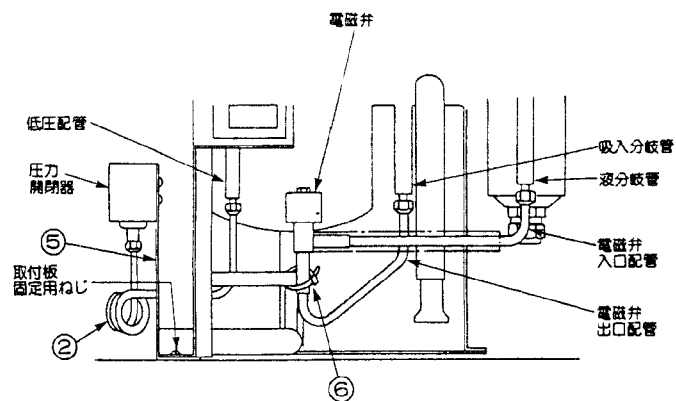


図- 7 (PUTF-J500A)

3. 配線要領

- (1) 図- 8 の要領で取付けて下さい。
- (2) 制御箱の端子台へ配線して下さい。
- (3) リード線は余分な長さを束ねて結束バンドで固定して下さい。
- (4) リード線は板金のエッジに接触しないように取付けて下さい。

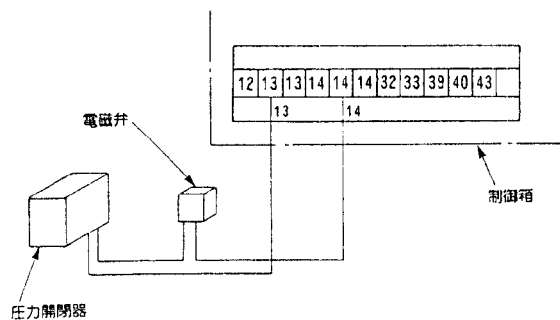


図- 8 (全機種共通)

4. 注意事項

- (1) 取付完了後、電磁弁の作動を確認して下さい。
電磁弁は、低圧圧力が $0 \text{ kg/cm}^2 \text{ G}$ まで低下すると開き、 $1 \text{ kg/cm}^2 \text{ G}$ まで上昇すると閉じるようになっています。

V. 保守編

1. フリーコンポタイプ

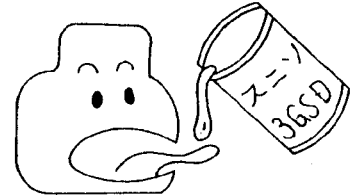
1.1 保守点検

■油の劣化・汚れは圧縮機の寿命に大きな影響を与えますので、汚れがひどくなった時には交換してください。

冷凍機油はスニソ3GSDを使用してください。

交換時期の目安は次のとおりです。

1回目	試運転開始後 1 日
2回目	試運転開始後 1 ヶ月
3回目	試運転開始後 1 年



3回目以降は1年毎に点検を行ない、油が茶色に変色している時には交換してください。また特に油汚れおよび、変色が激しいときにはドライヤも交換してください。

■凝縮器のフィンは、定期的に掃除し、清浄な状態でご使用ください。

■適正な運転調整を行なってください。

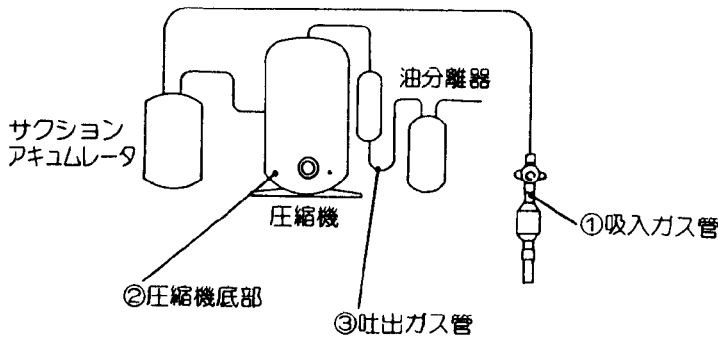
工事された方は装置を安全にかつ長持させるため、顧客と保守契約を結び、点検を実施するようお願いいたします。

1.2 各部温度・圧力の目安

■適正な運転調整を行った場合の各部温度・圧力の目安を次に示します。

工事された方は装置を安全にかつ、事故なく長持させるため、顧客と保守契約を結び、点検を実施するようお願いいたします。

(1) PUTF-J125・J190・J250Bの場合



下表の値は次の条件に於る値です。

- (1) 電源：三相200V 50/60Hz
- (2) 外気温度：35℃
- (3) 延長配管長：5 m

使用冷媒		PUTF-J125B・J190B・J250B
高压圧力(※1) kg/cm ²		17~20
低压圧力(※2) kg/cm ²		2.0~5.5
各目 部安 温度 の	①吸入ガス管 ℃	-10~15
	②底 部 ℃	20~40
	③吐出ガス管 ℃	80~110

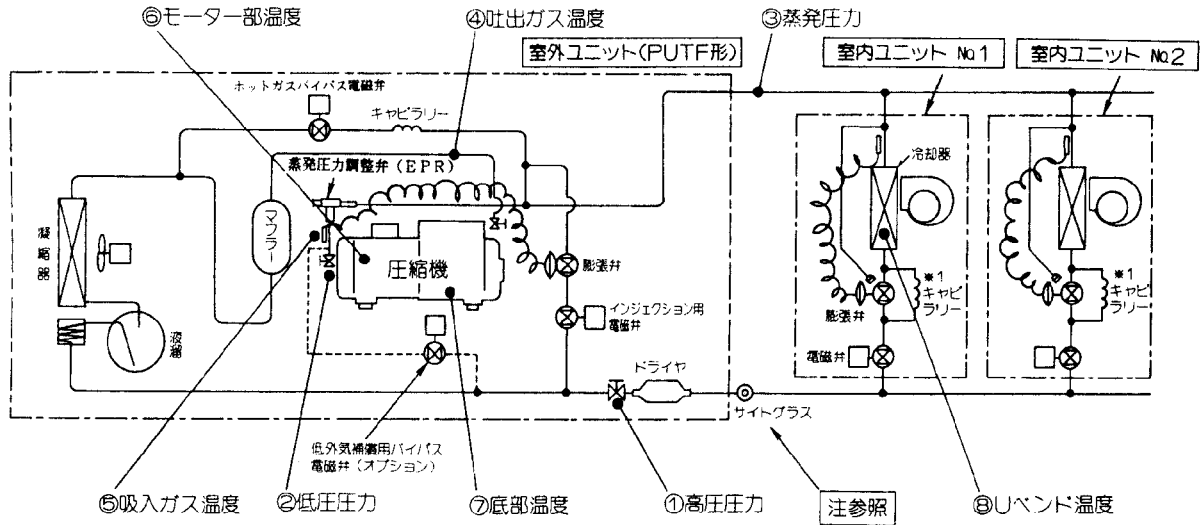
- ※1 高压圧力は外気温度及び負荷により変化します。低外気時にはファンコントローラが作動します。
- ※2 低压圧力は負荷状況により変化します。

PUTF-J190B

720 回転数 RPM

	50 Hz	60 Hz
左右	1180	1210
中実	1090	1070

(2) PUTF-J375・J500Aの場合



	圧力または温度
① 高圧圧力(※1)	18~22kg/cm ²
② 低圧圧力(※2)	1.5~5 kg/cm ²
③ 蒸発圧力	4~5 kg/cm ²
④ 吐出ガス温度	80~125℃
⑤ 吸入ガス温度	5~15℃
⑥ モーター部温度	30~45℃
⑦ 底部温度	40~55℃
⑧ Uバンド温度	0~5℃

左表の値は次の条件に於る値です。

- ① 電源：三相200V 50/60Hz
- ② 外気温度：35℃
- ③ 室内機全数運転

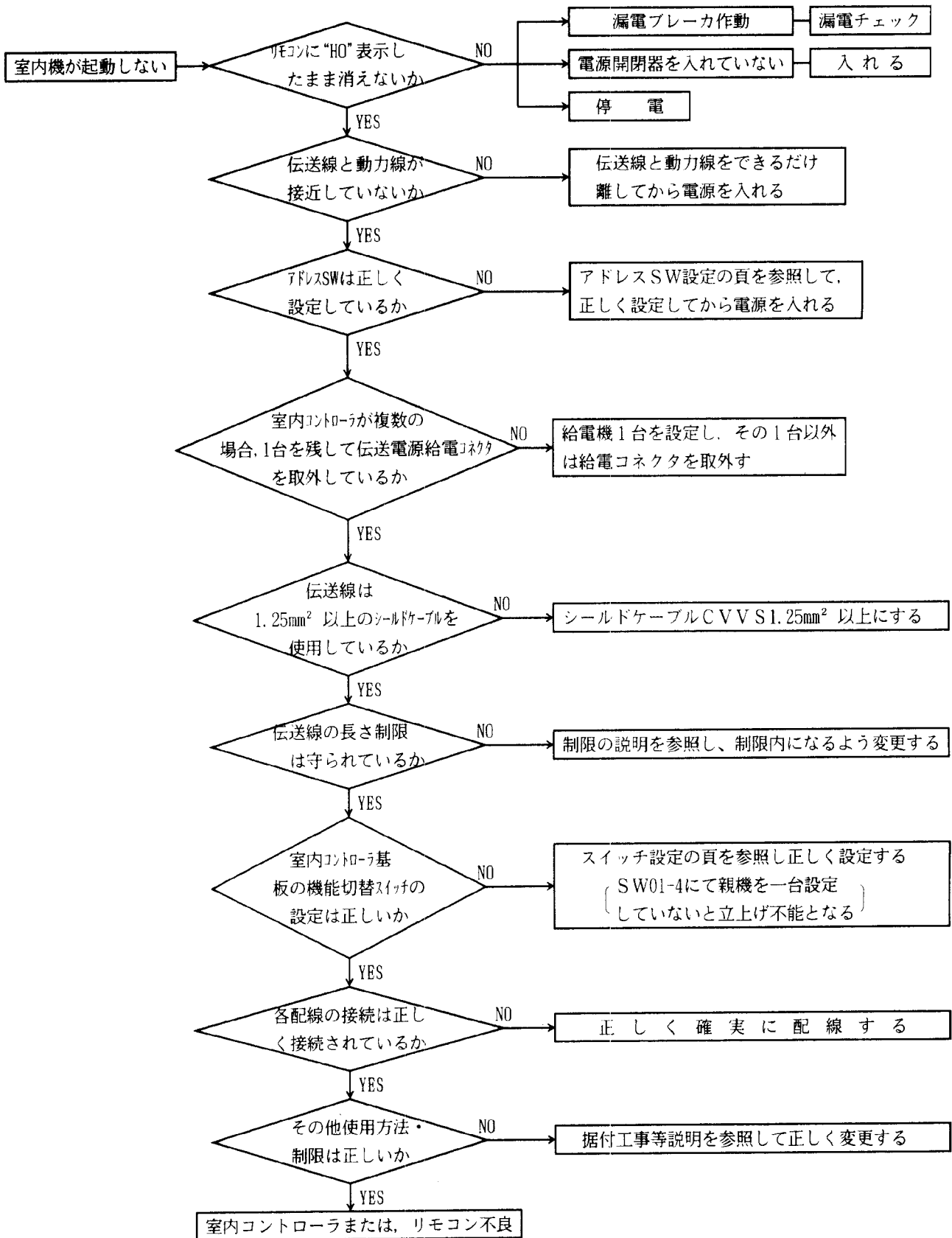
- ※1. 高圧圧力は外気温度及び負荷により変化します。低外気時にはファンコントローラーが作動します。
 - ※2. 低圧圧力は負荷状況により変化します。特に個別制御でアンロード運転の場合などEPRが働き、大きく変化します。
- ☒ サイトグラスにはフラッシュガス（気泡）が無い状態であること。

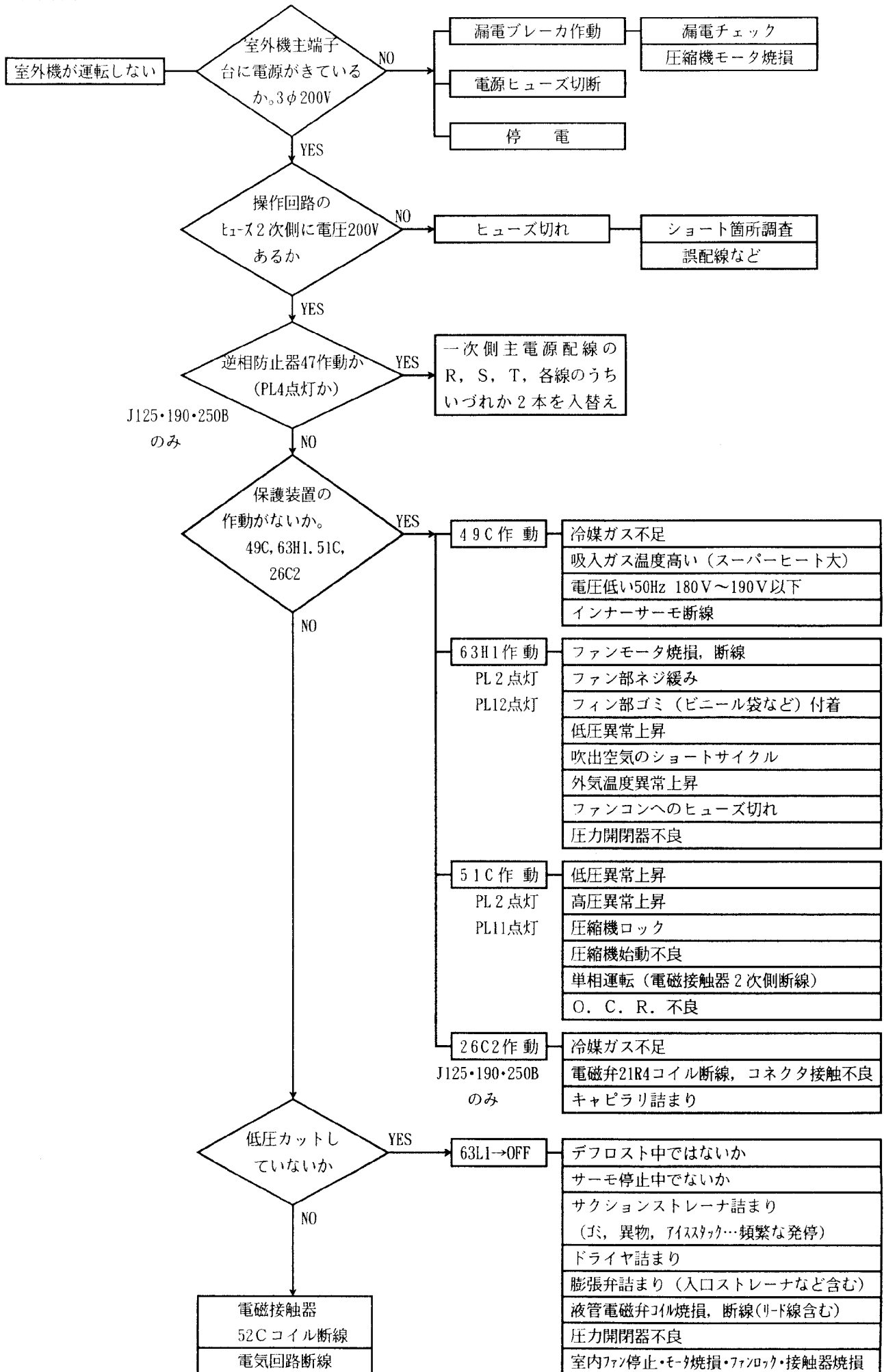
1.3 故障診断フローチャート

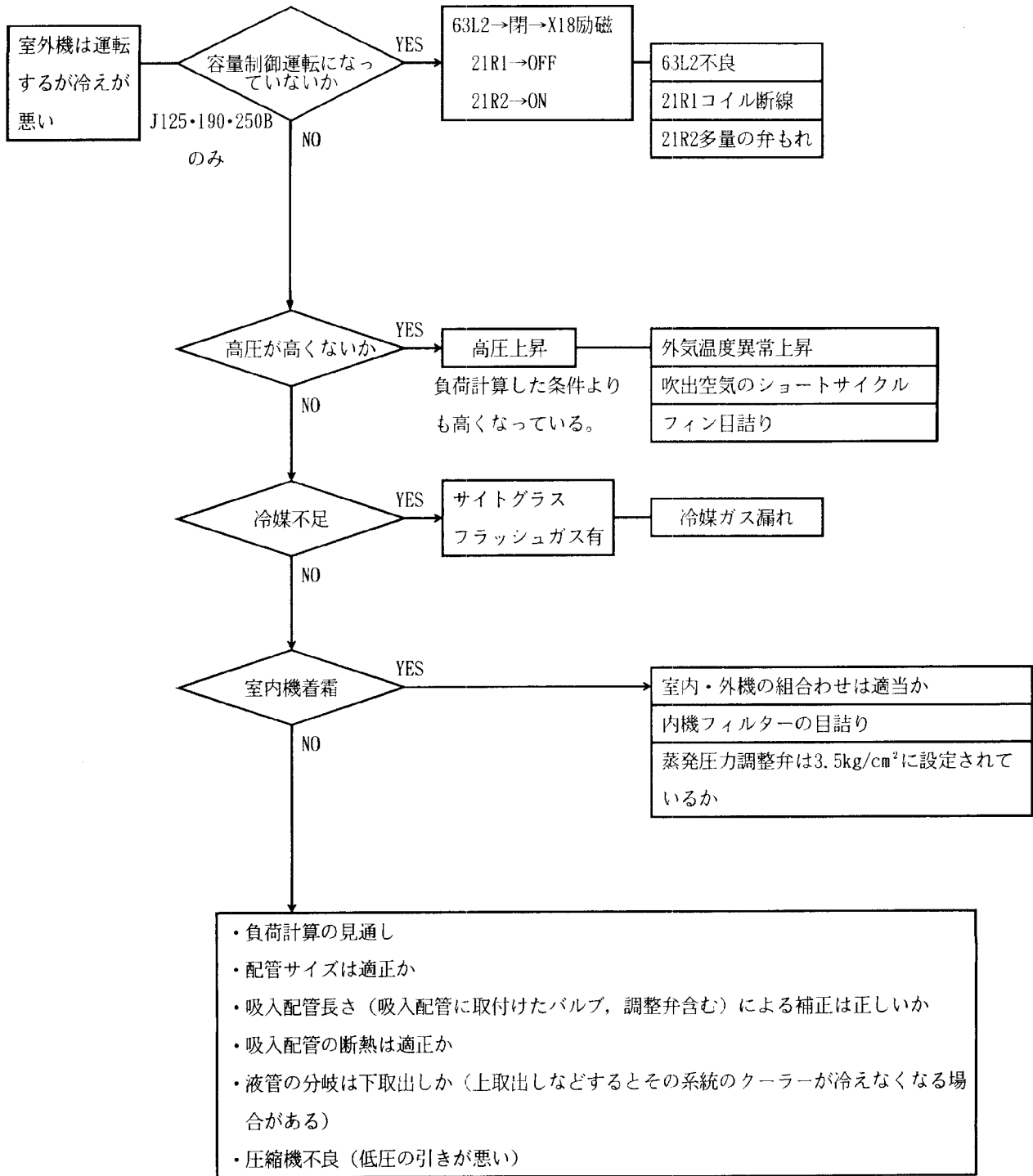
ユニットの故障原因を調査するときは、次の事を考慮した上でフローチャートにしたがって解決してください。

- お客様からの、クレーム内容・問題点をよく聞いた上で、事前に故障原因の推定をし、対応部品・材料・工具などを用意した上で現地調査してください。
- 原因は1つでなく複数のものが重なり合っている場合がありますので良く考えてください。1つの原因を取除いても再発する場合があります。
- 原因を取除いてください。対症療法ではいずれ再発し、同じクレームが生じます。

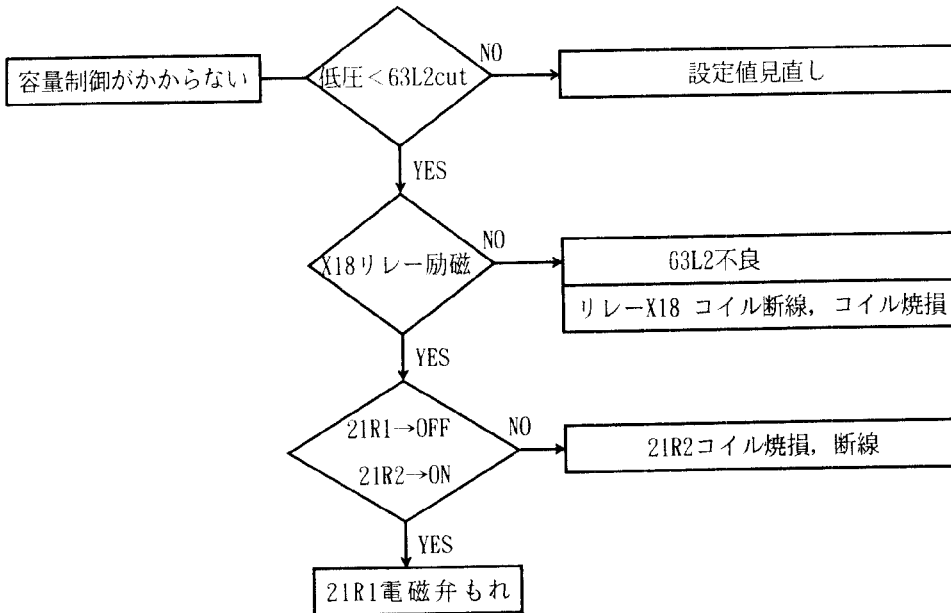
●室内機の起動



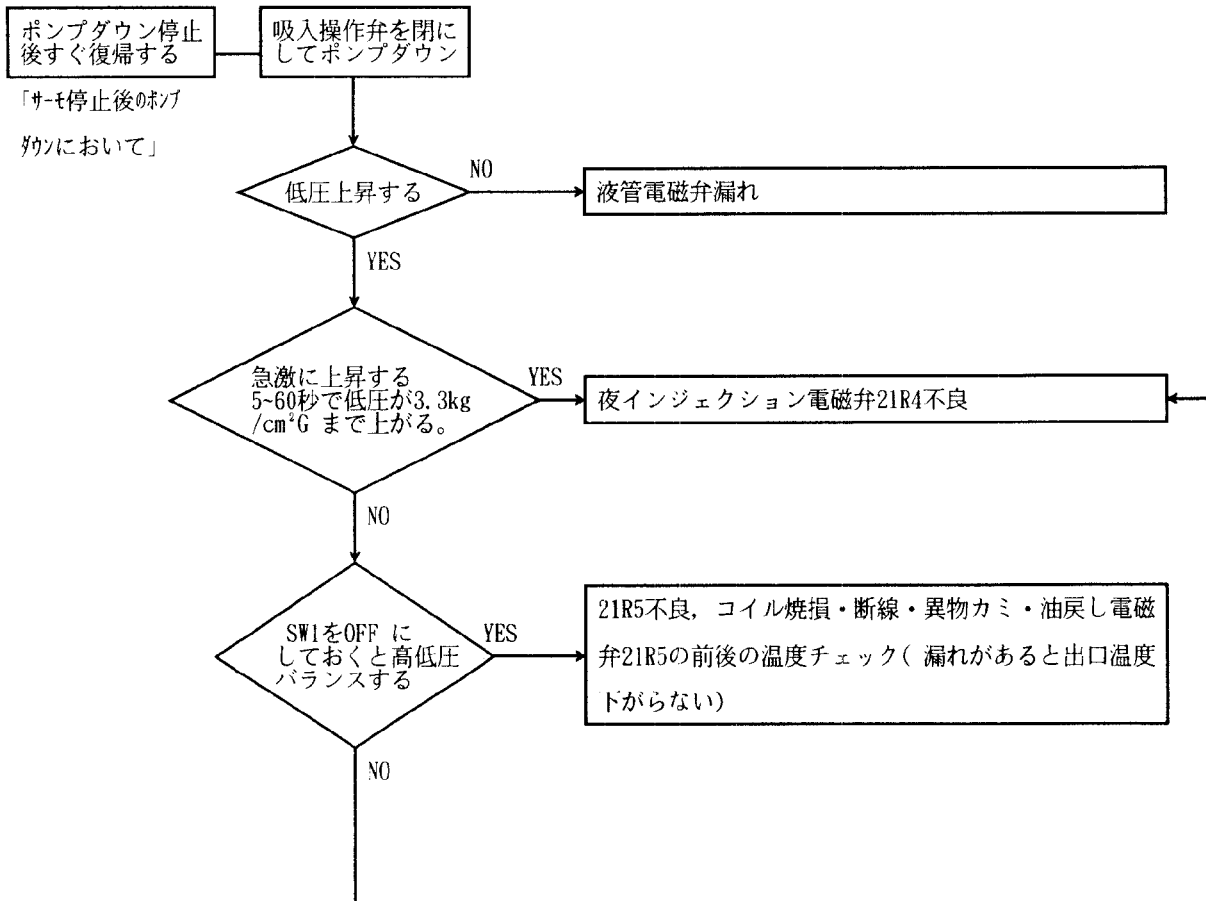




●容量制御（J125・190・250Bの場合）

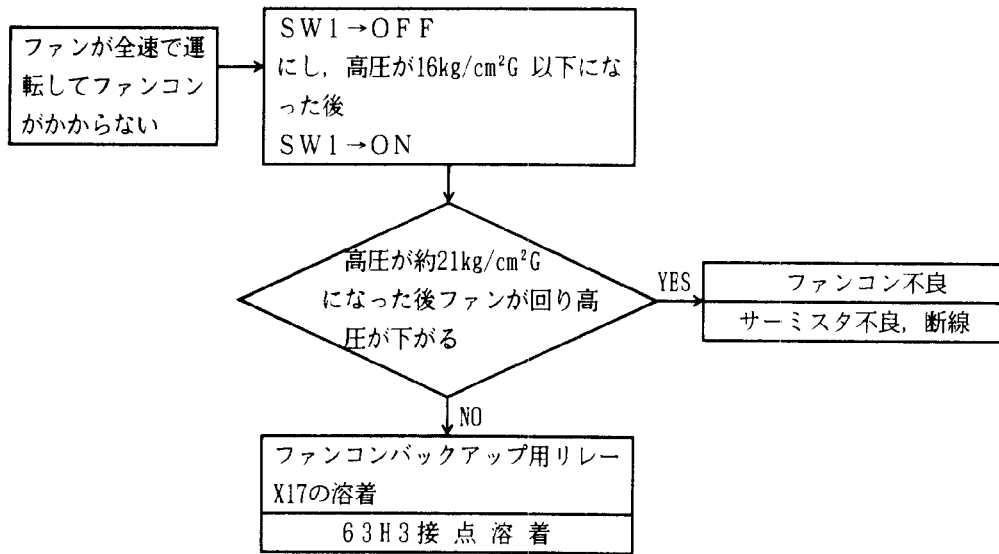


●ショートサイクル運転

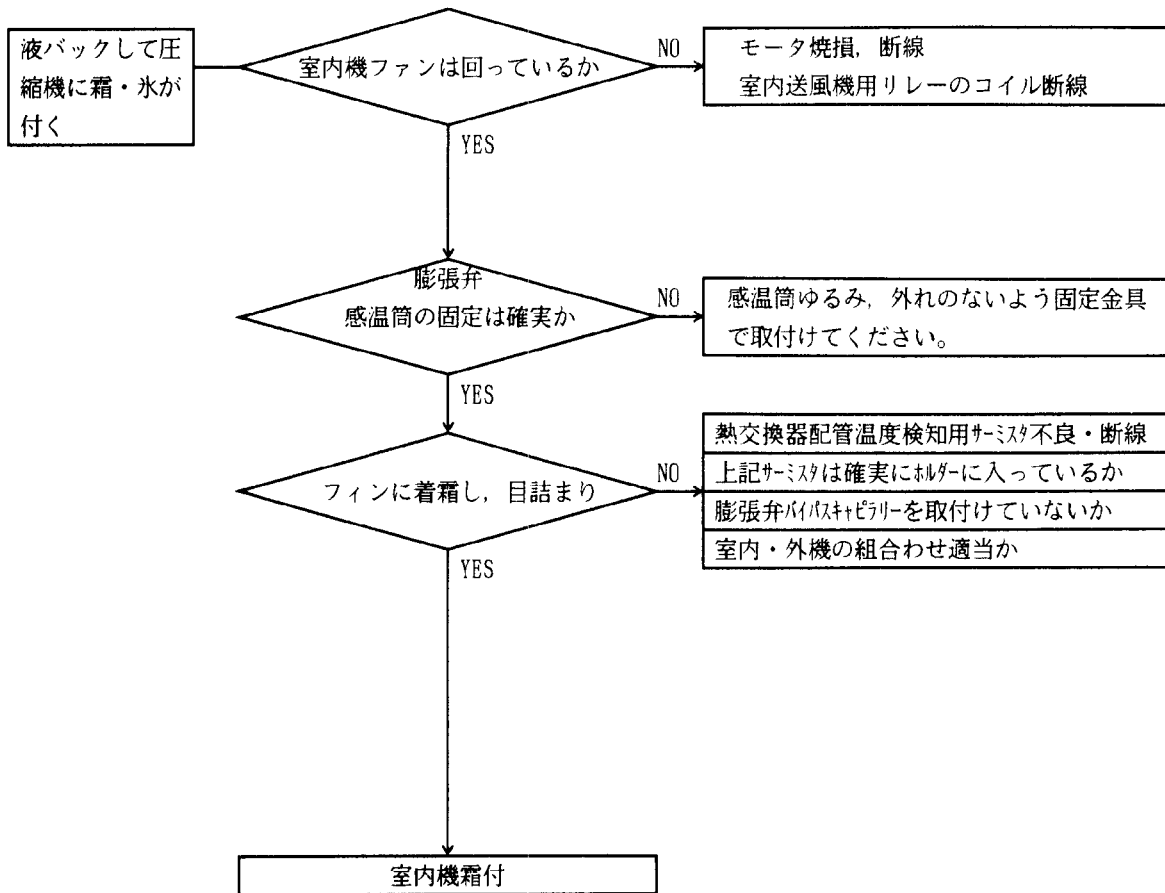


(注) 逆止弁の漏れでも低圧は上昇しますが、漏れ量が極めて少ないので問題ありません。

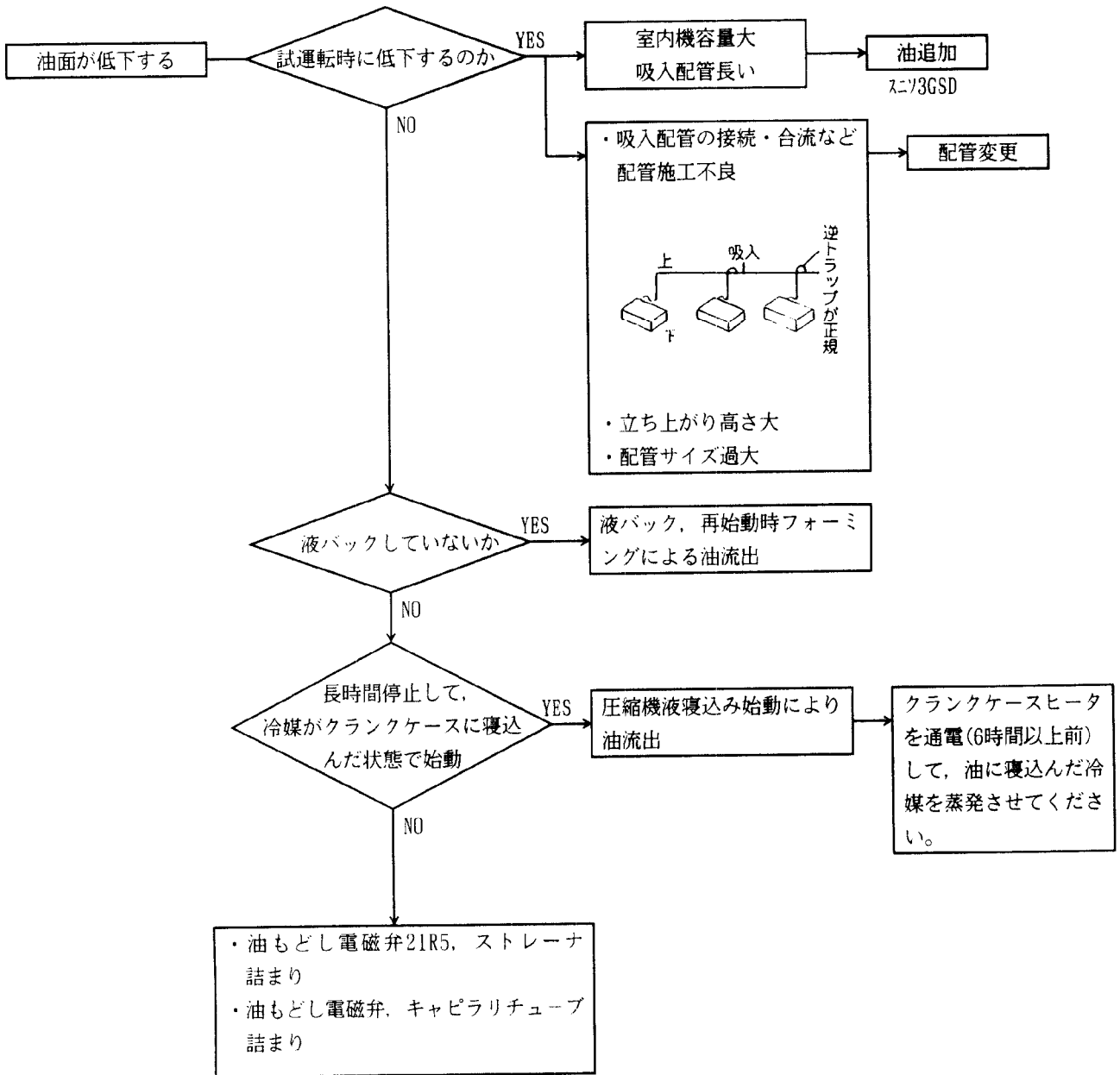
●ファンコントロールがきかない



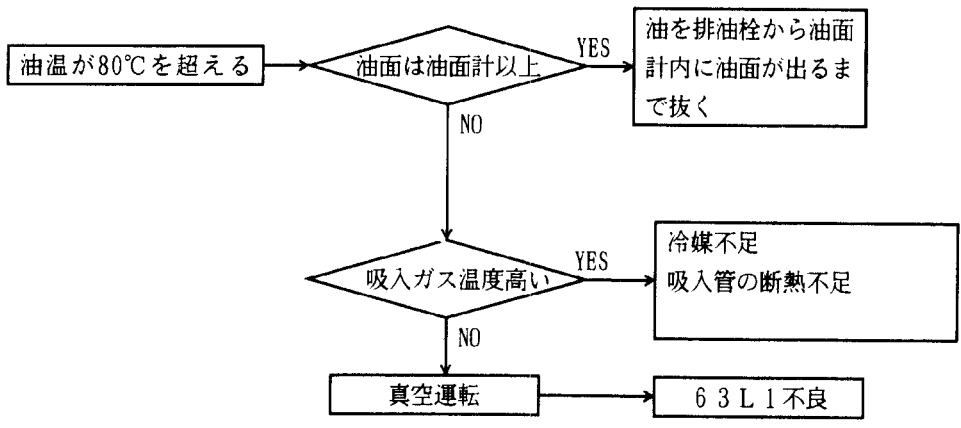
●液バック



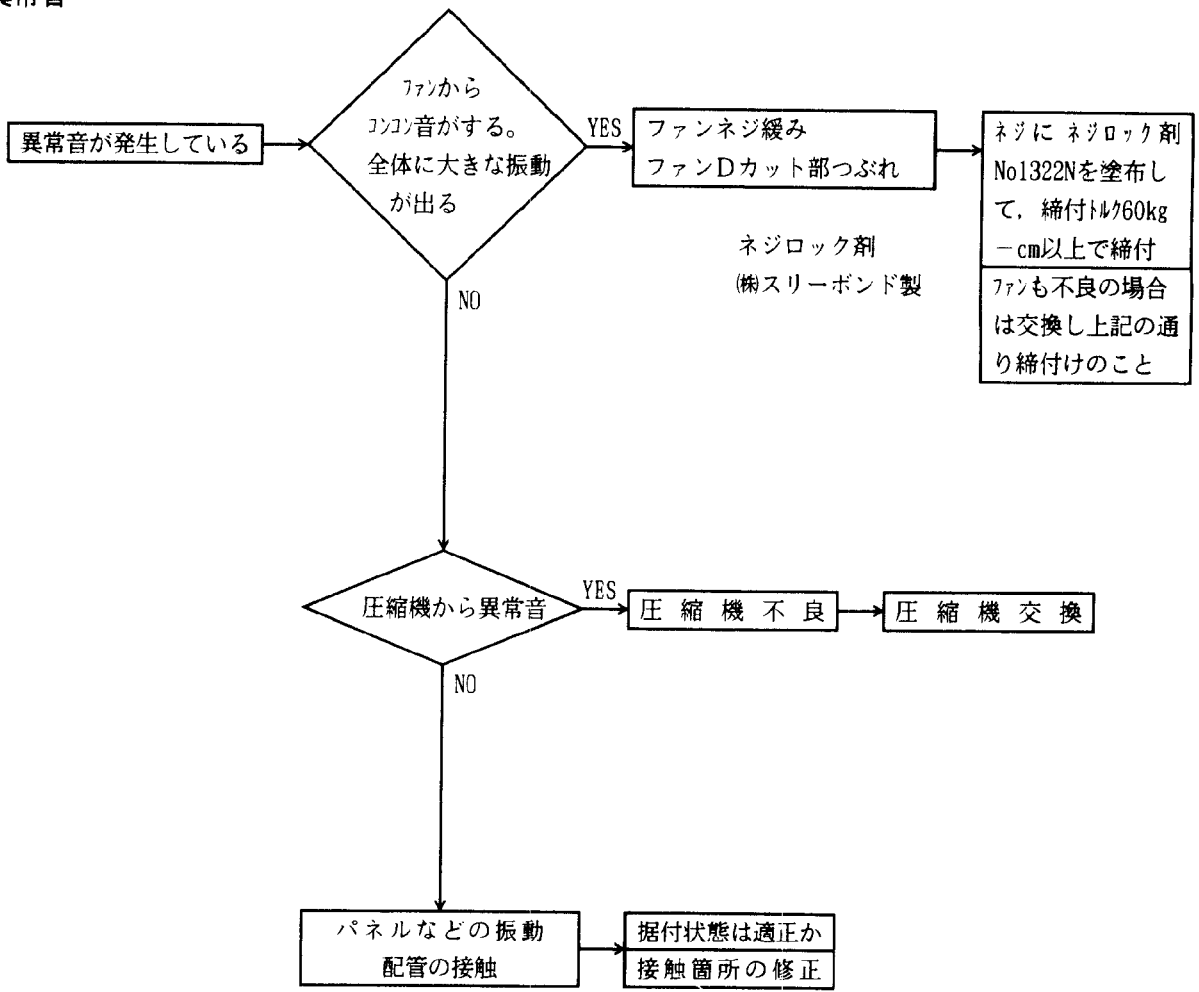
●油面が低下



●油温が高い



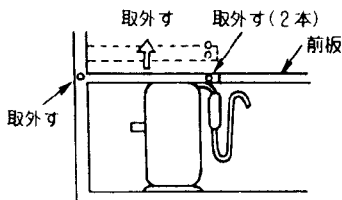
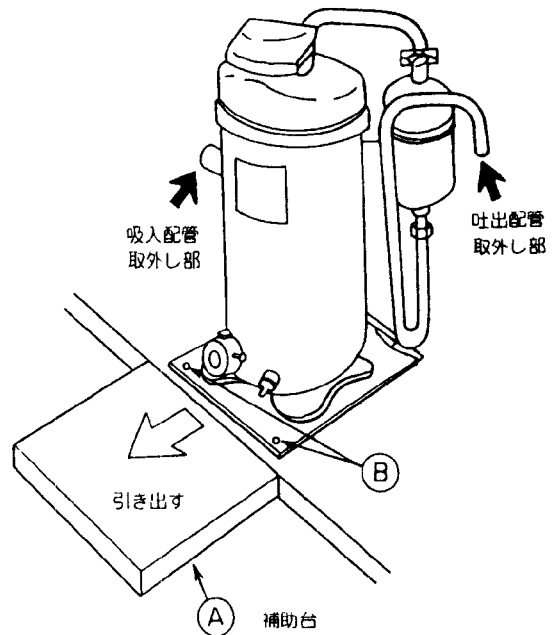
●異常音



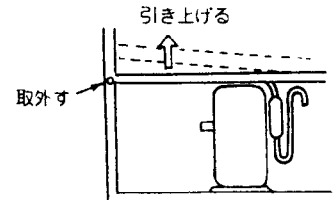
1.4 圧縮機のサービス

万一圧縮機を交換される場合は、下記のように行ってください。

- ① 吐出・吸入管，ゲージ配管類を取外してください。
- ② 圧縮機の前面側（A部）にユニット台枠の上面と同面となるような補助台を設けてください。
- ③ 前板を上げる。（下図参照）
- ④ ②のボルト（ネジ）2本を取り外し，圧縮機を前面側へ引き出してください。
- ⑤ 圧縮機取付ナットを取外し，交換してください。
- ⑥ 取付の場合，上記①～④の逆に行ってください。

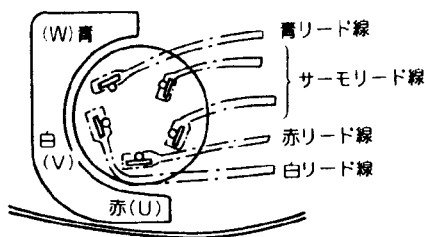


PUTF-J125B形

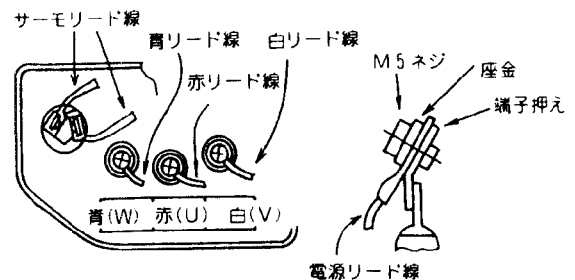


PUTF-J190B, J250B形

圧縮機端子台の配線は下図のとおり配線してください。間違えますと圧縮機が逆転し故障します。



PUTF-J125B, J190B形



PUTF-J250B形

1.5 異常コードと要因

ユニットが何らかの異常をきたした場合

リモコンに点検コードと異常発生元のアドレスが表示されます。

要因欄の記載事項を点検し原因を取り除いてください。

点検コード	異常内容	主な要因
1000	ユ 冷媒系異常	電磁弁故障/室外機電源切れ
0100	ニ 外部異常	室外機の保護装置作動
1604	ッ 過昇保護	電気ヒーター保護装置不良
5101	ト 室温センサ異常	室温センサ断線または短絡/コネクター接触不良
5102	系 配管センサ異常	配管センサ断線または短絡/コネクター接触不良
6600	通 信	アドレス2重定義エラー
6602		電源入状態で配線工事/伝送プロセッサ不良
6603		伝送BUSYエラー
6606		伝送プロセッサとの通信異常
6607		ACK無しエラー
6608		応答フレーム無しエラー
6101		“不能” 応答フレーム有り
7102		系 接続台数オーバーエラー
		室内コントローラー, リモコンの台数オーバー

1.6 サーミスタ温度-抵抗値線図

室温センサ及び配管センサの
サーミスタの特性を示します。

サーミスタ $R_0 = 15K\Omega \pm 3\%$

B定数 = $3480K\Omega \pm 2\%$

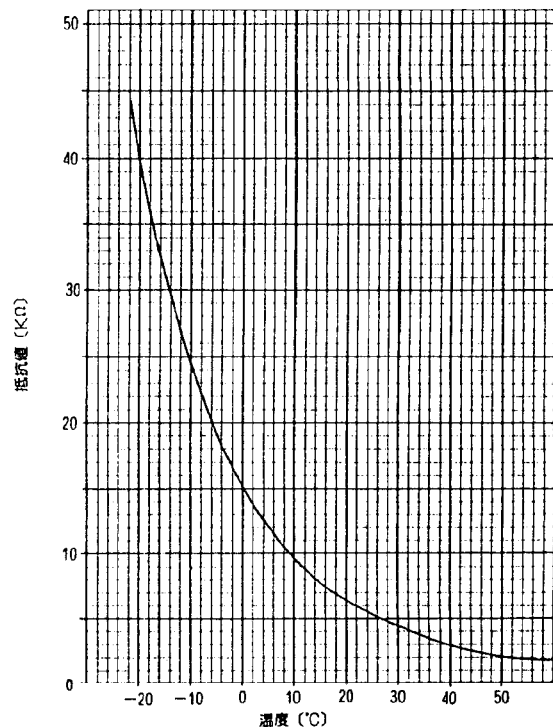
$$R_t = 15 \exp \left\{ 3480 \left(\frac{1}{273+t} - \frac{1}{273} \right) \right\}$$

0°C 15KΩ 30°C 4.3KΩ

10°C 9.6KΩ 40°C 3.0KΩ

20°C 6.3KΩ

25°C 5.2KΩ



1.7 サービススイッチSW02の設定とLEDモニター機能

室内コントローラー基板のサービススイッチSW02の設定によって、基板上のLED(1~8)でユニットの状態, 又, 故障判定等を行うことが出来ます。

No.	SW02設定				LED表示								備考	
	1	2	3	4	LED1	LED2	LED3	LED4	LED5	LED6	LED7	LED8		
1	0	0	0	0	表示モード 運転表示 (点灯) (点滅) 点検	運転	送風	自動	試運転				常時点灯	・LED8は電源ON時常時点灯
2	1	0	0	0	運転モード	送風	自動	冷房 サ-εOFF	冷房 サ-εON	暖房 サ-εOFF	暖房 サ-εON	暖房 準備中	霜取中	
3	0	1	0	0	点検表示	冷媒系 異常	外部 異常		過昇 保護	吸込み センサ	配管 センサ	システム エラー		・左記の異常で停止した場合に点灯 ・異常リセットで消灯
4	1	1	0	0	システムエラー	6600	6601	6602	6603	6606	6607	6608	7102	
5	0	0	0	1		7105	6101							
6	1	0	1	0	リレー出力	SV1	SV2	SV3	SV4	送風機 (弱)	送風機 (強)	室外機	1741D (四方弁)	
7	0	1	1	0	TH1データ	換算表参照							・換算表より温度及びアドレス番号を読みとる	
8	1	1	1	0	TH2データ									
9	0	0	0	1	自己アドレス									
10	1	0	0	1	異常履歴	冷媒系 異常	外部 異常		過昇 保護	吸込み センサ	配管 センサ	システム エラー		・1番最近あった最新の異常履歴を表示する
11	0	1	0	1		6600	6601	6602	6603	6606	6607	6608	7102	
12	1	1	0	1		7105	6101							

- 注1. No.1: LED8は, マイコン電源ON時常時点灯させる。
 2. No.3: LED7のシステムエラーの詳細として, No.4, 5に示す。
 3. No.7, 8: TH1(吸込みセンサ), TH2(配管センサ)は, マイコンにて入力したA/D変換データを表示する。
 4. No.10~12: 最新の以上履歴を表示する。

LED表示 12345678	10進数 7FLx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7FLx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7FLx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7FLx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7FLx	TH1-TH2 ℃
00000000	0	327.6	00101100	52	64.6	00010110	104	35.1	00111001	156	14.0	00001011	208	-8.5
10000000	1	294.6	10101100	53	63.9	10010110	105	34.6	10111001	157	13.7	10001011	209	-9.0
01000000	2	236.6	01101100	54	63.1	01010110	106	34.2	01111001	158	13.2	01001011	210	-9.6
11000000	3	207.8	11101100	55	62.3	11010110	107	33.8	11111001	159	12.9	11001011	211	-10.1
00100000	4	189.2	00011100	56	61.6	00110110	108	33.3	00001001	160	12.5	00101011	212	-10.6
10100000	5	175.6	10011100	57	60.9	10110110	109	32.9	10000101	161	12.1	10101011	213	-11.2
01100000	6	165.1	01011100	58	60.1	01110110	110	32.5	01000101	162	11.7	01101011	214	-11.8
11100000	7	156.6	11011100	59	59.4	11110110	111	32.0	11000101	163	11.3	11101011	215	-12.3
00010000	8	149.4	00111100	60	58.7	00001110	112	31.6	00100101	164	10.9	00011011	216	-12.9
10010000	9	143.2	10111100	61	58.1	10001110	113	31.2	10100101	165	10.5	10011011	217	-13.5
01010000	10	137.9	01111100	62	57.4	01001110	114	30.8	01100101	166	10.1	01011011	218	-14.1
11010000	11	133.1	11111100	63	56.7	11001110	115	30.3	11100101	167	9.7	11011011	219	-14.7
00110000	12	128.8	00000010	64	56.1	00101110	116	29.9	00010101	168	9.3	00111011	220	-15.4
10110000	13	124.9	10000010	65	55.4	10101110	117	29.5	10101011	169	8.9	10111011	221	-16.0
01110000	14	121.4	01000010	66	54.8	01101110	118	29.1	01101011	170	8.5	01111011	222	-16.6
11110000	15	118.2	11000010	67	54.2	11101110	119	28.7	11101011	171	8.1	11111011	223	-17.3
00001000	16	115.2	00100010	68	53.5	00011110	120	28.3	00101011	172	7.7	00000011	224	-18.0
10001000	17	112.4	10100010	69	52.9	10011110	121	27.9	10110101	173	7.3	10000111	225	-18.7
01001000	18	109.8	01100010	70	52.3	01011110	122	27.5	01110101	174	6.9	01000111	226	-19.4
11001000	19	107.4	11100010	71	51.7	11011110	123	27.0	11110101	175	6.5	11000111	227	-20.1
00101000	20	105.1	00010010	72	51.1	00111110	124	26.6	00001101	176	6.1	00101111	228	-20.9
10101000	21	102.9	10010010	73	50.6	10111110	125	26.2	10001101	177	5.7	10101111	229	-21.6
01101000	22	100.9	01010010	74	50.0	01111110	126	25.8	01001101	178	5.2	01101111	230	-22.4
11101000	23	98.9	11010010	75	49.4	11111110	127	25.4	11001101	179	4.8	11101111	231	-23.2
00011000	24	97.5	00110010	76	48.9	00000001	128	25.0	00101101	180	4.4	00010111	232	-24.1
10011000	25	95.3	10110010	77	48.3	10000001	129	24.6	10101101	181	4.0	10010111	233	-24.9
01011000	26	93.6	01110010	78	47.8	01000001	130	24.2	01101101	182	3.6	01010111	234	-25.8
11011000	27	92.0	11110010	79	47.2	11000001	131	23.8	11101101	183	3.2	11010111	235	-26.8
00111000	28	90.4	00001010	80	46.7	00100001	132	23.4	00011101	184	2.7	00110111	236	-27.7
10111000	29	88.9	10001010	81	46.1	10100001	133	23.0	10011101	185	2.3	10110111	237	-28.7
01111000	30	87.5	01001010	82	45.6	01100001	134	22.6	01011101	186	1.9	01110111	238	-29.8
11111000	31	86.1	11001010	83	45.1	11100001	135	22.2	11101101	187	1.4	11110111	239	-30.9
00000100	32	84.8	00101010	84	44.6	00010001	136	21.9	00111101	188	1.0	00000111	240	-32.0
10000100	33	83.5	10101010	85	44.1	10010001	137	21.5	10111101	189	0.5	10001111	241	-33.2
01000100	34	82.2	01101010	86	43.6	01100001	138	21.1	01111101	190	0.1	01000111	242	-34.5
11000100	35	81.0	11101010	87	43.1	11100001	139	20.7	11111101	191	-0.3	11001111	243	-35.9
00100100	36	79.8	00010101	88	42.6	00110001	140	20.2	00000011	192	-0.8	00101111	244	-37.4
10100100	37	78.7	10010101	89	42.1	10110001	141	19.9	10000011	193	-1.2	10101111	245	-38.9
01100100	38	77.6	01010101	90	41.6	01110001	142	19.5	01000011	194	-1.7	01101111	246	-40.6
11100100	39	76.5	11010101	91	41.1	11110001	143	19.1	11000011	195	-2.1	11101111	247	-42.5
00010100	40	75.5	00110101	92	40.6	00001001	144	18.7	00100011	196	-2.6	00011111	248	-44.6
10010100	41	74.4	10110101	93	40.1	10001001	145	18.3	10100011	197	-3.0	10011111	249	-46.9
01010100	42	73.4	01110101	94	39.6	01001001	146	17.9	01100011	198	-3.5	01101111	250	-49.6
11010100	43	72.4	11110101	95	39.2	11001001	147	17.6	11100011	199	-4.0	11101111	251	-52.9
00110100	44	71.5	00000110	96	38.7	00101001	148	17.2	00010011	200	-4.5	00111111	252	-56.8
10110100	45	70.6	10000110	97	38.2	10101001	149	16.8	10010011	201	-5.0	10111111	253	-62.2
01110100	46	69.7	01000110	98	37.8	01101001	150	16.4	01010011	202	-5.4	01111111	254	-70.7
11110100	47	68.8	11000110	99	37.3	11101001	151	16.0	11010011	203	-5.9	11111111	255	-82.7
00001100	48	67.9	00100110	100	36.9	00011001	152	15.6	00110011	204	-6.4			
10001100	49	67.1	10100110	101	36.4	10011001	153	15.2	10110011	205	-6.9			
01001100	50	66.3	01100110	102	36.0	01100110	154	14.8	01110011	206	-7.4			
11001100	51	65.4	11100110	103	35.5	11100110	155	14.4	11110011	207	-8.0			

2. チャージレス同時運転タイプ

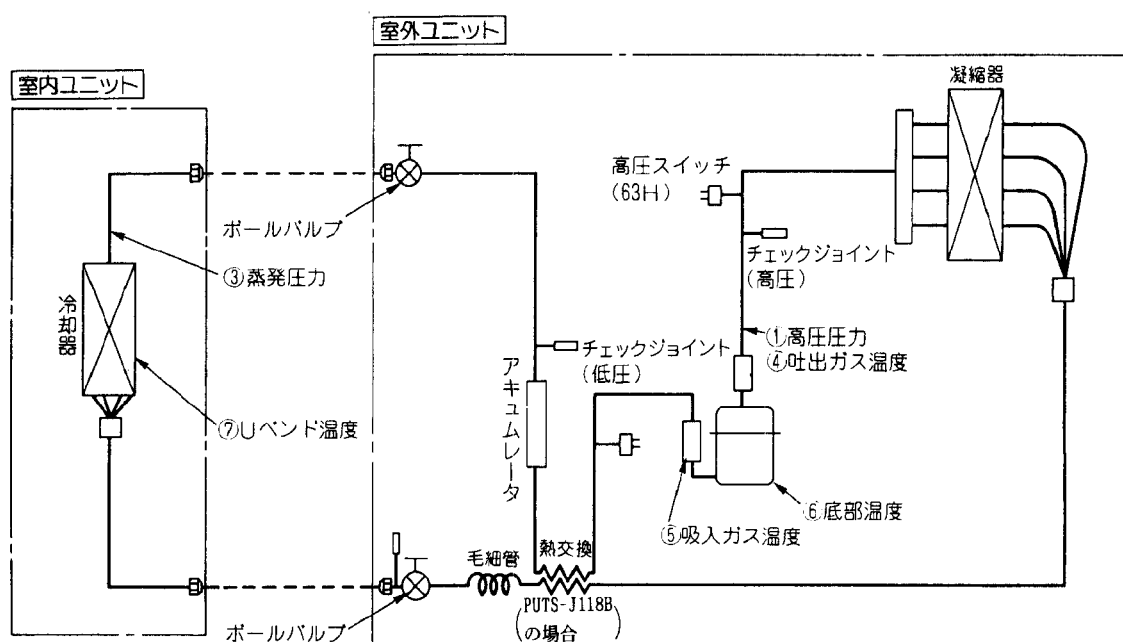
2.1 保守点検

■凝縮機のフィンには、定期的に掃除し、清浄な状態でご使用ください。

■適正な運転調整を行なった場合の各部温度の目安を次に示します。

工事された方は装置を安全にかつ、事故なく長持させるため、顧客と保守契約を結び、点検を実施するようお願いいたします。

2.2 各部温度・圧力の目安



	PCTS-J50・J75PMC	PCTS-J118・J200・J265PMC
1 高圧圧力 (※1)	17~20kg/cm ²	
2 低圧圧力 (※2)	2.0~5.5kg/cm ²	
3 蒸発圧力	2.0~6.0kg/cm ²	
4 吐出ガス温度	80~110℃	
5 吸入ガス温度	-10~15℃	
6 底部温度	70~100℃	20~40℃
7 Uバンド温度	-10~10℃	

左表の値は次の条件に於ける値です。

(1) 電源：三相200V 50/60Hz

(2) 外気温度：35℃

(3) 延長配管長：5 m

※1 高圧圧力は外気温度及び負荷により変化します。
低外気時にはファンコントローラが作動します。

※2 低圧圧力は負荷状況により変化します。

2.3 標準運転データ

機 種			PCTS-J50PMC		PCTS-J75PMC		PCTS-J118PMC		PCTS-J200PMC		PCTS-J265PMC	
電 気 特 性	電 源 周 波 数	Hz	50	60	50	60	50	60	50	60	50	60
	電 圧	V	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200
	全 電 流	A	6.8	7.9	9.4	10.2	14.8	16.7	25.4	28.3	34.1	37.7
	全 入 力	W	1.9	2.4	2.5	3.1	4.1	5.1	7.3	9.0	9.8	12.0
	全 力 率	%	81	88	77	88	80	88	83	92	83	92
	圧 縮 機 電 流	A	5.8	6.8	7.6	8.3	12.8	14.4	21.9	24.3	29.4	32.5
	室内送風機電流		0.7	0.85	0.9	1.0	1.4	1.7	1.4×2	1.7×2	1.4×3	1.7×3
	室外送風機電流		0.85	0.84	0.9	0.9	1.6	1.9	2.6	3.0	3.0	3.5
冷 媒 回 路	吐 出 圧 力	kg/cm ²	18.6	19.0	17.4	18.5	18.0	18.5	18.4	19.3	19.2	19.8
	吸 入 圧 力		4.0	4.1	4.5	4.2	4.2	3.7	4.3	3.9	4.1	3.7
	吐 出 冷 媒 温 度	°C	73	82	82.8	86.5	87.1	89.0	89	95	91	98
	吸 入 冷 媒 温 度		-0.7	-1.1	2.4	0.5	7.0	3.4	2	-0.3	1.6	-0.3
	凝 縮 器 出 口 冷 媒 温 度		43	43	41.3	41.1	42.5	40.9	47.5	49.5	47	45
	圧 縮 機 シェル 下 部 温 度		60	69	75.7	78.8	36.3	33.5	25	26	24	26
吸 入 空 気 温 度 D. B	19.5		19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5
〃 W. B	14		14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
室 内 側 空 気 条 件	吹 出 空 気 温 度 D. B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	〃 W. B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	送 風 機 回 転 数	r.p.m	1260	1260	1025	1025	1260	1260	1260	1260	1260	1260
	風 量 (送風時)	m ³ /min	20	20	27	27	40	40	40	40	40×3	40×3
	吸 入 空 気 温 度 D. B	°C	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
〃 W. B	24		24	24	24	24	24	24	24	24	24	
室 外 側 空 気 条 件	送 風 機 回 転 数	r.p.m	715	715	780	780	右 1100 左 1250	右 1100 左 1250	左・右960 中央880	左・右960 中央880	左・右1150 中央1080	左・右1150 中央1080
	風 量	m ³ /min	30	30	50	50	95	95	143	143	143	143
	冷 媒 充 填 量	kg(R22)	2.5	2.5	3.7	3.7	5.0	5.0	7.6	7.6	9.9	9.9

注 上記運転特性は5m配管時の目安であり、設置状態、使用条件、および個々の製品によって変動します

2.4 異常コードと要因

ユニットが何らかの異常をきたした場合

リモコンに点検コードと異常発生元のアドレスが表示されます。

要因欄の記載事項を点検し原因を取り除いてください。

点検コード	異常内容	主な要因
1000	ユ 冷媒系異常	室外機電源切れ
0100	ニ 外部異常	室外機の保護装置作動
1604	ッ 過昇保護	電気ヒーター保護装置不良
5101	ト 室温センサ異常	室温センサ断線または短絡/コネクター接触不良
5102	系 配管センサ異常	配管センサ断線または短絡/コネクター接触不良
6600	通 アドレス2重定義エラー	同一アドレス有り
6602	伝送プロセッサハードウェアエラー	電源入状態で配線工事/伝送プロセッサ不良
6603	伝送BUSYエラー	ノイズ
6606	伝送プロセッサとの通信異常	伝送プロセッサ不良/ノイズ
6607	ACK無しエラー	伝送線長さ種類不適/接続台数オーバー/電源入状態で配線工事・アドレス変更
6608	応答フレーム無しエラー	伝送線長さ種類不適/接続台数オーバー/ノイズ
6101	“不能” 応答フレーム有り	室内コントローラーとリモコンに同一アドレス有り/ノイズ
7102	接続台数オーバーエラー	室内コントローラー、リモコンの台数オーバー

2.5 サーミスタ温度-抵抗値線図

室温センサ及び配管センサの
サーミスタの特性を示します。

サーミスタ $R_0 = 15\text{K}\Omega \pm 3\%$

B 定数 $= 3480\text{K}\Omega \pm 2\%$

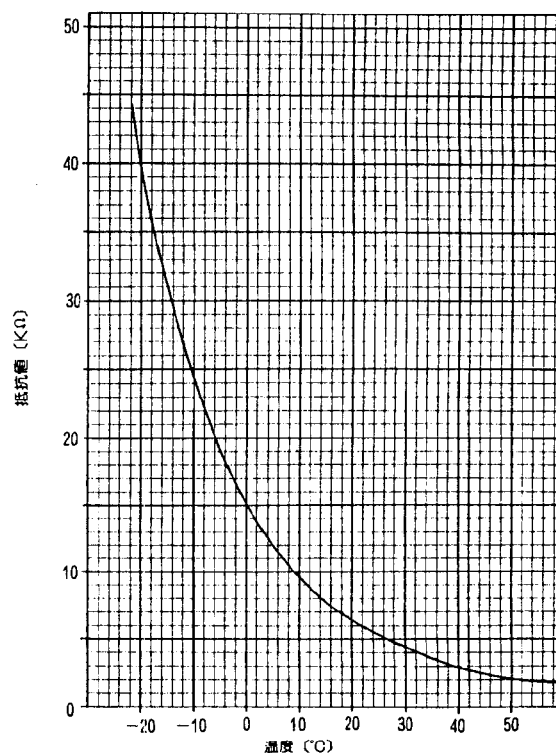
$$R_t = 15 \exp \left\{ 3480 \left(\frac{1}{273+t} - \frac{1}{273} \right) \right\}$$

0°C 15KΩ 30°C 4.3KΩ

10°C 9.6KΩ 40°C 3.0KΩ

20°C 6.3KΩ

25°C 5.2KΩ



2.6 サービススイッチSW02の設定とLEDモニター機能

室内コントローラー基板のサービススイッチSW02の設定によって、基板上的LED(1~8)でユニットの状態、又、故障判定等を行うことができます。

No.	SW02設定				LED表示								備考	
	1	2	3	4	LED1	LED2	LED3	LED4	LED5	LED6	LED7	LED8		
1	0	0	0	0	表示モード (点灯) (点滅)	運 転	送 風	自 動	試運転				常時点灯 常時点灯	・LED8は電源 ON時常時点灯
2	1	0	0	0	運転モード	送 風	自 動	冷 房 #-OFF	冷 房 #-ON	暖 房 #-OFF	暖 房 #-ON	暖 房 準備中	霜取中	
3	0	1	0	0	点検表示	冷媒系 異常	外 部 異常		過 昇 保護	吸込み センサ	配 管 センサ	システ ムエラ ー		・左記の異常で停 止した場合に点 灯 ・異常リセットで 消灯
4	1	1	0	0	システムエラー	6 6 0 0	6 6 0 1	6 6 0 2	6 6 0 3	6 6 0 6	6 6 0 7	6 6 0 8	7 1 0 2	
5	0	0	1	0		7 1 0 5	6 1 0 1							
6	1	0	1	0	リレー出力	SV1	SV2	SV3	SV4	送風機 (弱)	送風機 (強)	室外機	17が付 (四方弁)	
7	0	1	1	0	TH1データ	換算表参照								・換算表より温度 及びアドレス番 号を読みとる
8	1	1	1	0	TH2データ									
9	0	0	0	1	自己アドレス									
10	1	0	0	1	異常履歴	冷媒系 異常	外 部 異常		過 昇 保護	吸込み センサ	配 管 センサ	システ ムエラ ー		・1番最近あった 最新の異常履歴 を表示する
11	0	1	0	1		6 6 0 0	6 6 0 1	6 6 0 2	6 6 0 3	6 6 0 6	6 6 0 7	6 6 0 8	7 1 0 2	
12	1	1	0	1		7 1 0 5	6 1 0 1							

- 注1. No.1: LED8は、マイコン電源ON時常時点灯させる。
 2. No.3: LED7のシステムエラーの詳細として、No.4, 5に示す。
 3. No.7, 8: TH1(吸込みセンサ), TH2(配管センサ)は、マイコンにて入力したA/D変換データを表示する。
 4. No.10~12: 最新の以上履歴を表示する。

LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃	LED表示 12345678	10進数 7Flx	TH1-TH2 ℃
00000000	0	327.6	00101100	52	64.6	00010110	104	35.1	00111001	156	14.0	00001011	208	-8.5
00000001	1	294.6	10101100	53	63.9	10010110	105	34.6	10111001	157	13.7	10001011	209	-9.0
01000000	2	236.6	01101100	54	63.1	01010110	106	34.2	01111001	158	13.2	01001011	210	-9.6
11000000	3	207.8	11101100	55	62.3	11010110	107	33.8	11111001	159	12.9	11001011	211	-10.1
00100000	4	189.2	00011100	56	61.6	00110110	108	33.3	00000101	160	12.5	00101011	212	-10.6
10100000	5	175.6	10011100	57	60.9	10110110	109	32.9	10000101	161	12.1	10101011	213	-11.2
01100000	6	165.1	01011100	58	60.1	01110110	110	32.5	01000101	162	11.7	01101011	214	-11.8
11100000	7	156.6	11011100	59	59.4	11110110	111	32.0	11000101	163	11.3	11101011	215	-12.3
00010000	8	149.4	00111100	60	58.7	00001110	112	31.6	00100101	164	10.9	00010101	216	-12.9
10010000	9	143.2	10111100	61	58.1	10101110	113	31.2	10100101	165	10.5	10010101	217	-13.5
01010000	10	137.9	01111100	62	57.4	01001110	114	30.8	01100101	166	10.1	01010101	218	-14.1
11010000	11	133.1	11111100	63	56.7	11001110	115	30.3	11100101	167	9.7	11010101	219	-14.7
00110000	12	128.8	00000010	64	56.1	00101110	116	29.9	00010101	168	9.3	00110101	220	-15.4
10110000	13	124.9	10000010	65	55.4	10101110	117	29.5	10010101	169	8.9	10110101	221	-16.0
01110000	14	121.4	01000010	66	54.8	01101110	118	29.1	01010101	170	8.5	01110101	222	-16.6
11110000	15	118.2	11100010	67	54.2	11101110	119	28.7	11010101	171	8.1	11110101	223	-17.3
00001000	16	115.2	00100010	68	53.5	00011110	120	28.3	00110101	172	7.7	00000111	224	-18.0
10001000	17	112.4	10100010	69	52.9	10011110	121	27.9	10110101	173	7.3	10000111	225	-18.7
01001000	18	109.8	01100010	70	52.3	01011110	122	27.5	01110101	174	6.9	01000111	226	-19.4
11001000	19	107.4	11100010	71	51.7	11011110	123	27.0	11110101	175	6.5	11000111	227	-20.1
00101000	20	105.1	00010010	72	51.1	00111110	124	26.6	00001101	176	6.1	00100111	228	-20.9
10101000	21	102.9	10010010	73	50.6	10111110	125	26.2	10001101	177	5.7	10100111	229	-21.6
01101000	22	100.9	01010010	74	50.0	01111110	126	25.8	01001101	178	5.2	01100111	230	-22.4
11101000	23	98.9	11010010	75	49.4	11111110	127	25.4	11001101	179	4.8	11100111	231	-23.2
00011000	24	97.5	00110010	76	48.9	00000001	128	25.0	00101101	180	4.4	00010111	232	-24.1
10011000	25	95.3	10110010	77	48.3	10000001	129	24.6	10101101	181	4.0	10010111	233	-24.9
01011000	26	93.6	01110010	78	47.8	01000001	130	24.2	01101101	182	3.6	01010111	234	-25.8
11011000	27	92.0	11110010	79	47.2	11000001	131	23.8	11101101	183	3.2	11010111	235	-26.8
00111000	28	90.4	00001010	80	46.7	00100001	132	23.4	00011101	184	2.7	00110111	236	-27.7
10111000	29	88.9	10001010	81	46.1	10100001	133	23.0	10011101	185	2.3	10110111	237	-28.7
01111000	30	87.5	01001010	82	45.6	01100001	134	22.6	01011101	186	1.9	01110111	238	-29.8
11111000	31	86.1	11001010	83	45.1	11100001	135	22.2	11011101	187	1.4	11110111	239	-30.9
00000100	32	84.8	00101010	84	44.6	00010001	136	21.9	00111101	188	1.0	00001111	240	-32.0
10000100	33	83.5	10101010	85	44.1	10010001	137	21.5	10111101	189	0.5	10001111	241	-33.2
01000100	34	82.2	01101010	86	43.6	01010001	138	21.1	01111101	190	0.1	01001111	242	-34.5
11000100	35	81.0	11101010	87	43.1	11010001	139	20.7	11111101	191	-0.3	11001111	243	-35.9
00100100	36	79.8	00010101	88	42.6	00110001	140	20.2	00000011	192	-0.8	00101111	244	-37.4
10100100	37	78.7	10010101	89	42.1	10110001	141	19.9	10000011	193	-1.2	10101111	245	-38.9
01100100	38	77.6	01101011	90	41.6	01110001	142	19.5	01000011	194	-1.7	01101111	246	-40.6
11100100	39	76.5	11010101	91	41.1	11110001	143	19.1	11000011	195	-2.1	11101111	247	-42.5
00010100	40	75.5	00110101	92	40.6	00001001	144	18.7	00100011	196	-2.6	00011111	248	-44.6
10010100	41	74.1	10110101	93	40.1	10001001	145	18.3	10100011	197	-3.0	10011111	249	-46.9
01010100	42	73.4	01110101	94	39.6	01001001	146	17.9	01100011	198	-3.5	01101111	250	-49.6
11010100	43	72.4	11110101	95	39.2	11001001	147	17.6	11100011	199	-4.0	11101111	251	-52.9
00110100	44	71.5	00000110	96	38.7	00101001	148	17.2	00010011	200	-4.5	00111111	252	-56.8
10110100	45	70.6	10000110	97	38.2	10101001	149	16.8	10010011	201	-5.0	10111111	253	-62.2
01110100	46	69.7	01000110	98	37.8	01101001	150	16.4	01100011	202	-5.4	01111111	254	-70.7
11110100	47	68.8	11000110	99	37.3	11101001	151	16.0	11100011	203	-5.9	11111111	255	-82.7
00001100	48	67.9	00100110	100	36.9	00010001	152	15.6	00110011	204	-6.4			
10001100	49	67.1	10100110	101	36.4	10010001	153	15.2	10110011	205	-6.9			
01001100	50	66.3	01100110	102	36.0	01010001	154	14.8	01110011	206	-7.4			
11001100	51	65.4	11100110	103	35.5	11010001	155	14.4	11110011	207	-8.0			

[メモ]

[メモ]

(メモ)

[メモ]

[メモ]

三菱電機スプリット式産業用パッケージエアコン フリーコンタイプPCTF・PETF, チャージレス同時運転タイプPCTS 設計・工事・サービスマニュアル '95年度版



〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)
〒640 和歌山市手平6-5-66 和歌山製作所(0734)36-9817

お問合せは下記へどうぞ

本社産業冷熱営業部	〒107	東京都港区赤坂5-2-20 (赤坂パークビルディング4F)	(03) 5573-3691
本社冷熱住設営業部	〒107	東京都港区赤坂5-2-20 (赤坂パークビルディング4F)	(03) 5573-3682
北海道支社	〒060-91	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3733
東北支社	〒980	仙台市青葉区上杉1-17-1 (三菱電機明治生命仙台ビル)	(022) 216-4614
北関東支社	〒331	大宮市大成町4-298 (三菱電機大宮ビル)	(048) 653-0251
東関東支社	〒250	千葉市中央区新千葉2-7-2 (大森センタービル)	(043) 241-8683
神奈川支社	〒220-81	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー18F)	(045) 224-2621
長野支店	〒380	長野市居町5 (勝山ビル)	(0262) 59-1264
新潟支社	〒950	新潟市東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7224
北陸支社	〒920	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル4F)	(0762) 33-5512
中部支社	〒450	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052) 565-3212
静岡支店	〒420	静岡市日出町2-1 (田中第一ビル)	(054) 251-2851
浜松支店	〒430	浜松市板屋町111-2 (浜松アクタワー)	(053) 456-7115
岐阜支店	〒500	岐阜市金町4-30 (明治生命岐阜金町ビル)	(0582) 63-8787
三重支店	〒514	津市中央2-4 (協栄生命三重支社ビル)	(0592) 29-1567
関西支社	〒530	大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06) 347-2361
京滋支店	〒600	京都市下京区西洞院通塩小路東塩小路町608-9 (日本生命京都三哲ビル)	(075) 361-2191
兵庫支店	〒650	神戸市中央区浪花町59 (神戸朝日ビル15F)	(078) 392-8561
和歌山営業所	〒640	和歌山市黒田84-1 (阪和第一ビル5F)	(0734) 71-8231
中国支社	〒730	広島市中区中町7-32 (日本生命ビル)	(082) 248-5412
岡山支店	〒700	岡山市本町6-36 (第一セントラルビル)	(086) 225-5171
山口営業所	〒754	山口市外小郡町黄金町4-17	(0839) 73-2481
福山営業所	〒720	福山市西町2-10-1	(0849) 23-8295
山陰営業所	〒690	松江市西津田5-1-3	(0852) 24-9335
鳥取営業所	〒680	鳥取市扇町7-1	(0857) 21-0281
四国支社	〒760	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(0878) 25-0066
松山支店	〒790	松山市一番町4-1-3 (明治生命松山一番町ビル)	(0899) 31-7542
九州支社	〒810	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2193
(株)三菱電機ライフテック北海道	〒004	札幌市厚別区大谷地東2-1-11	(011) 893-1391
(株)三菱電機ライフテック東北	〒983	仙台市宮城野区日の出町2-2-33	(022) 231-2634
(株)三菱電機ライフテック関東	〒331	大宮市大成町4-298 (三菱電機大宮ビル)	(048) 651-3215
(株)三菱電機ライフテック東京	〒110	東京都台東区東上野4-10-3 (浅野ビル)	(03) 3847-4119
(株)三菱電機ライフテック東京 東関東営業本部	〒277	柏市東上町8-25	(0471) 67-7231
(株)三菱電機ライフテック東京 神奈川営業本部	〒231	横浜市中区不老町3-12-5 (下山関内ビル)	(045) 664-8345
(株)三菱電機ライフネットワーク 首都圏本部	〒141	東京都品川区東五反田1-22-1 (五反田ANビル)	(03) 3448-6827
(株)三菱電機ライフテック中部	〒461	名古屋市中区東桜1-4-3 (大信ビル)	(052) 972-7251
(株)三菱電機ライフテック中部 北陸支社	〒920	金沢市小坂町西81	(0762) 52-1151
(株)三菱電機ライフテック関西	〒564	大阪府吹田市江坂町2-7-8	(06) 338-8176
(株)三菱電機ライフテック西日本	〒733	広島市西区商工センター6-2-17	(082) 278-7001
(株)三菱電機ライフテック西日本 四国支社	〒761-17	香川県香川郡香川町川東下717-1 (新空港通り)	(0878) 79-1066
(株)三菱電機ライフテック九州	〒816	福岡市博多区坂付4-6-35	(092) 571-6521
沖縄三菱電機販売(株)	〒901-22	沖縄県宜野湾市宇大山7-12-1	(098) 898-1111
静岡製作所	〒422	静岡市小籠2-18-1	(054) 285-1111